

# 太宰府まちづくり市民意識調査

---

## 報告書

令和3年3月

太宰府市



# 目 次

<b>第1章 調査の概要</b>	<b>1</b>
1. 調査の目的	1
2. 調査の性格	1
(1) 調査地域	1
(2) 調査対象	1
(3) 調査対象者数	1
(4) 抽出方法	1
(5) 調査方法	1
(6) 調査期間	1
(7) 回収状況	1
3. 調査項目	3
4. 調査結果利用上の注意	4
<b>第2章 調査結果の分析</b>	<b>5</b>
<b>第1節 回答者の属性</b>	<b>5</b>
1. 性別（問1）	5
2. 年齢（問2）	6
3. 世帯構成（問3）	7
4. 職業（問4）	8
5. 通勤・通学先（問4付問1）	8
6. 小学校区（問5）	10
7. 居住年数（問6）	11
8. 住居形態（問7）	12
<b>第2節 住みやすさについて</b>	<b>13</b>
1. 太宰府市の住みやすさ（問8）	13
2. 継続居住意向（問9）	14
3. 住み続けたい理由（問9付問1）	15
4. 住み続けたくない理由（問9付問2）	17
<b>第3節 日頃の暮らし、行動について</b>	<b>19</b>
1. 子育て支援の推進（問10）	19
2. 高齢者福祉の推進	20
(1) 生きがいの実感（問11）	20
(2) 高齢者福祉サービスの充実度（問12）	21
(3) 高齢者福祉サービスの充実度に対する理由（問12付問1）	22
3. 障がい福祉の推進	25
(1) 障がい福祉サービスの充実度（問13）	25
(2) 公共施設の弱者への配慮（問14）	26
(3) 民間施設の弱者への配慮（問15）	27
(4) 交通弱者にとって必要な移動手段の確保状況（問16）	28
4. 地域福祉の推進（問17）	29
5. 生涯健康づくりの推進	30

(1) 健康状態 (問 18) .....	30
(2) 健康増進の取り組み状況 (問 19) .....	31
(3) 健康診査の受診状況 (問 20) .....	32
(4) 受診した健康診査の項目 (問 20 付問 1) .....	33
(5) 市が健康診査 (集団健診) を行った場合の利用意向 (問 21) .....	34
(6) 健康推進事業の認知度 (問 22) .....	35
(7) 健康推進事業の参加率 (問 22 付問 1) .....	36
<b>6. 防災・消防体制の整備充実</b> -----	<b>37</b>
(1) 災害に対する日頃の備え (問 23) .....	37
(2) 消防団の認知度 (問 24) .....	39
<b>7. 防犯・暴力追放運動の推進</b> -----	<b>40</b>
(1) 防犯面の安心度 (問 25) .....	40
(2) 防犯上危険と思う場所 (問 25 付問 1) .....	41
<b>8. 安全な消費生活の推進</b> -----	<b>44</b>
(1) 不当請求や不適正な取引行為の被害状況 (問 26) .....	44
(2) 被害や不安に感じた内容 (問 26 付問 1) .....	45
<b>9. 人権を尊重するまちづくりの推進</b> -----	<b>46</b>
(1) 人権侵害の経験の有無 (問 27) .....	46
(2) 人権侵害の内容 (問 27 付問 1) .....	47
(3) 太宰府市での人権の尊重 (問 28) .....	48
<b>10. 男女共同参画の推進</b> -----	<b>49</b>
(1) 固定的な役割分担に対する考え方 (問 29) .....	49
(2) DVを受けた経験がある場合の相談経験 (問 30) .....	50
<b>11. 生涯学習の推進</b> -----	<b>51</b>
(1) 生涯学習活動の取り組み状況 (問 31) .....	51
(2) 運動・スポーツの取り組み頻度 (問 32) .....	52
<b>12. 文化芸術の振興 (問 33)</b> -----	<b>53</b>
<b>13. 生活環境の向上</b> -----	<b>54</b>
(1) 自宅周辺の衛生環境 (問 34) .....	54
(2) 地域の環境マナーの順守状況 (問 35) .....	55
(3) 地域の美化活動への参加状況 (問 36) .....	56
<b>14. 自然共生社会の構築</b> -----	<b>57</b>
(1) 市内の自然の豊かさについて (問 37) .....	57
(2) 野鳥や昆虫、水辺の生き物等とふれあう場所について (問 38) .....	58
<b>15. 循環型社会の構築</b> -----	<b>59</b>
(1) 生ごみ堆肥化の取り組み状況 (問 39) .....	59
(2) 不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況 (問 40) .....	60
<b>16. 低炭素社会の構築 (問 41)</b> -----	<b>61</b>
<b>17. 環境教育・学習の推進 (問 42)</b> -----	<b>62</b>
<b>18. 未来に伝える景観づくり</b> -----	<b>63</b>
(1) 市内の自然の美しさに対する評価 (問 43) .....	63
(2) 市内の歴史的景観の美しさに対する評価 (問 44) .....	64
(3) 居住地区のまちなみに対する評価 (問 45) .....	65
<b>19. 計画的なまちづくりの推進</b> -----	<b>66</b>
(1) 住環境の快適さに対する評価 (問 46) .....	66
(2) 商業施設等の利便性に対する評価 (問 47) .....	67
(3) 近くにあると便利だと思う施設 (問 47 付問 1) .....	68
<b>20. 地域交通体系の整備</b> -----	<b>72</b>



(1) 市内のバスの利便性に対する評価 (問 48)	72
(2) コミュニティバスの利便性に対する評価 (問 48 付問 1)	73
(3) 市内の鉄道の利便性に対する評価 (問 49)	74
(4) 市内の道路の円滑性に対する評価 (問 50)	75
(5) 歩行者環境に対する評価 (問 50 付問 1)	76
(6) 自転車環境に対する評価 (問 50 付問 2)	77
(7) 外出時の移動手段 (問 51)	78
<b>21. 産業の振興 (問 52)</b>	<b>79</b>
<b>22. 文化遺産の保存と活用</b>	<b>80</b>
(1) 歴史文化遺産に対する評価 (問 53)	80
(2) 太宰府の日本遺産や市民遺産に対する認知度 (問 54)	81
<b>23. 観光基盤の整備充実</b>	<b>82</b>
(1) 観光客の来訪に対する評価 (問 55)	82
(2) 太宰府観光に必要なこと (問 56)	83
<b>24. 国際交流・友好都市交流の推進</b>	<b>84</b>
(1) 市内在住外国人との交流頻度 (問 57)	84
(2) 姉妹都市、友好都市の認知度 (問 58)	85
<b>25. コミュニティ活動等への参加</b>	<b>87</b>
(1) 自治会活動・校区自治協議会活動への参加状況 (問 59)	87
(2) ボランティア活動への参加状況 (問 60)	88
<b>26. 情報の共有化と活用</b>	<b>89</b>
(1) 市民と行政との情報共有 (問 61)	89
(2) 行政情報の接触状況 (問 62)	90
(3) 「広報だざいふ」の閲読内容 (問 62 付問 1)	92
(4) 「広報だざいふ」の閲読媒体 (問 62 付問 2)	94
(5) 市議会情報の接触状況 (問 63)	95
(6) インターネットの利用状況 (問 64)	97
<b>27. 市民のための行政運営</b>	<b>98</b>
(1) 効果的な行政運営に対する評価 (問 65)	98
(2) 市職員の対応・姿勢に対する満足度 (問 66)	99
<b>28. 太宰府市が行っている施策について</b>	<b>100</b>
(1) 重要度 (33 施策) (問 67)	100
(2) 満足度 (33 施策) (問 67)	105
(3) 重要度と満足度の相関関係	110
(4) 重要度と満足度の領域別相関関係	111
(5) 令和元年度の重要度と満足度の相関関係との比較	112
(6) 総合計画に基づいたまちづくりへの意見 (問 68)	114
(7) 総合計画について (問 69)	123

**第 4 節 まちづくりに対する自由意見** 124

**附属資料<使用した調査票>** 141



# 第1章 調査の概要



# 第1章 調査の概要

## 1. 調査の目的

市民の声を市政に活かし市民参画の行政を進めていくため、市民の生活実態や問題意識、現状の施策に対する評価、今後のまちづくりに対する期待などを把握し、今後のまちづくりの基礎資料とする目的で実施した。

## 2. 調査の性格

### (1)調査地域

太宰府市全域

### (2)調査対象

太宰府市内に居住する 18 歳以上の市民

### (3)調査対象者数

1,000 人

### (4)抽出方法

住民基本台帳による無作為抽出法

### (5)調査方法

郵送法（お礼兼督促状 1 回郵送）

### (6)調査期間

配 布：令和 3 年 2 月 5 日（金）

投函締切：令和 3 年 2 月 19 日（金）

（ただし、2 月 26 日到着分まで有効票とした）

### (7)回収状況

有効回収数：591 件（回収率 59.1%）



## 3. 調査項目

回答者の属性	問1	性別	
	問2	年齢	
	問3	世帯構成	
	問4	職業	
	問4付問1	通勤・通学先	
	問5	小学校区	
	問6	居住年数	
住みやすさについて	問7	住居形態	
	問8	太宰府市の住みやすさ	
	問9	継続居住意向	
日頃の暮らし、行動について	問9付問1	住み続けたい理由	
	問9付問2	住み続けたくない理由	
	問10	子育て支援の推進	
	問11	高年齢福祉の推進	
	問12	高年齢福祉サービスの充実度	
	問12付問1	高年齢福祉サービスの充実度に対する理由	
	障がい福祉の推進	問13	障がい福祉サービスの充実度
		問14	公共施設の弱者への配慮
		問15	民間施設の弱者への配慮
		問16	交通弱者にとって必要な移動手段の確保状況
	地域福祉の推進	問17	地域福祉の推進
	生涯健康づくりの推進	問18	健康状態
		問19	健康増進の取り組み状況
		問20	健康診査の受診状況
		問20付問1	受診した健康診査の項目
		問21	市が健康診査（集団健診）を行った場合の利用意向
		問22	健康推進事業の認知度
	問22付問1	健康推進事業の参加率	
	防災・消防体制の整備充実	問23	災害に対する日頃の備え
		問24	消防団の認知度
	防犯・暴力追放運動の推進	問25	防犯面の安心度
		問25付問1	防犯上危険と思う場所
	安全な消費生活の推進	問26	不当請求や不適正な取引行為の被害状況
		問26付問1	被害や不安に感じた内容
	人権を尊重するまちづくりの推進	問27	人権侵害の経験の有無
		問27付問1	人権侵害の内容
	男女共同参画の推進	問28	太宰府市での人権の尊重
		問29	固定的な役割分担に対する考え方
	生涯学習の推進	問30	DVを受けた経験がある場合の相談経験
		問31	生涯学習活動の取り組み状況
	文化芸術の振興	問32	運動・スポーツの取り組み頻度
		問33	文化芸術活動（鑑賞、参加等を含む）を行う頻度
	生活環境の向上	問34	自宅周辺の衛生環境
		問35	地域の環境マナーの順守状況
		問36	地域の美化活動への参加状況
	自然共生社会の構築	問37	市内の自然の豊かさについて
		問38	野鳥や昆虫、水辺の生き物等とふれあう場所について
	循環型社会の構築	問39	生ごみ堆肥化の取り組み状況
		問40	不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況
	低炭素社会の構築	問41	日頃からの省エネルギー・省資源の活動状況
	環境教育・学習の推進	問42	環境に関する学習会や講演会、イベントへの参加状況
		問43	市内の自然の美しさに対する評価
	未来に伝える景観づくり	問44	市内の歴史的景観の美しさに対する評価
		問45	居住地区のまちなみに対する評価
		問46	住環境の快適さに対する評価
	計画的なまちづくりの推進	問47	商業施設等の利便性に対する評価
		問47付問1	近くにあると便利だと思う施設
		問48	市内のバスの利便性に対する評価
	地域交通体系の整備	問48付問1	コミュニティバスの利便性に対する評価
		問49	市内の鉄道の利便性に対する評価
		問50	市内の道路の円滑性に対する評価
		問50付問1	歩行者環境に対する評価
		問50付問2	自転車環境に対する評価
		問51	外出時の移動手段
	産業の振興	問52	日頃の買い物地域
	文化遺産の保存と活用	問53	歴史文化遺産に対する評価
		問54	歴史文化遺産の日本遺産認定に対する認知度
	観光基盤の整備充実	問55	観光客の来訪に対する評価
		問56	太宰府観光に必要なこと
	国際交流・友好都市交流の推進	問57	市内在住外国人との交流頻度
		問58	姉妹都市、友好都市の認知度
	コミュニティ活動等への参加	問59	自治会活動・校区自治協議会活動への参加状況
		問60	ボランティア活動への参加状況
	情報の共有化と活用	問61	市民と行政との情報共有
		問62	行政情報の接触状況
		問62付問1	「広報だざいふ」の閲読内容
		問62付問2	「広報だざいふ」の閲読媒体
		問63	市議会情報の接触状況
	市民のための行政運営	問64	インターネットの利用状況
問65		効果的な行政運営に対する評価	
太宰府市が行っている施策について	問66	市職員の対応・姿勢に対する満足度	
	問67A	施策の重要度（33施策）	
	問67B	施策の満足度（33施策）	
	問68	総合計画に基づいたまちづくりへの意見	
自由意見	問69	総合計画について	

#### 4. 調査結果利用上の注意

- (1) 単数回答の集計については、設問ごとに無回答の項目を設けて、これを含めた全体の基数（標本数）を100%としている。なお、回答率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、数表、図表に示す回答率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- (2) 2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の集計については、項目別に、基数（標本数）に対するその項目を選んだ回答者の割合としている。従って、数表、図表に示す各項目の回答率の合計は100%を超える場合がある。
- (3) 数表、図表、文中に示すN、nは、回答率算出上の基数（標本数）である。  
N＝標本全数  
n＝該当数（その質問を回答しなくてよい人を除いた数）
- (4) 付問は前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問である。この場合の回答者は設問回答の該当者のみである。
- (5) 文中の選択肢の表記は「 」で行い、選択肢のうち、2つ以上のものを合計して表す場合は『 』としている。
- (6) 過去の調査結果と比較検討が可能な設問については、図中ではH28年度調査、H29年度調査、H30年度調査、R1年度調査の表記で掲載している。なお、一部の質問文や選択肢では、過去の調査とは文言が変更になっているものもある。
- (7) 表中「20歳代」は、18歳・19歳を含む。



## 第2章 調査結果の分析



## 第2章 調査結果の分析

### 第1節 回答者の属性

#### 1. 性別(問1)

- 回答者の性別は「男性」が43.1%、「女性」が54.5%となっている。

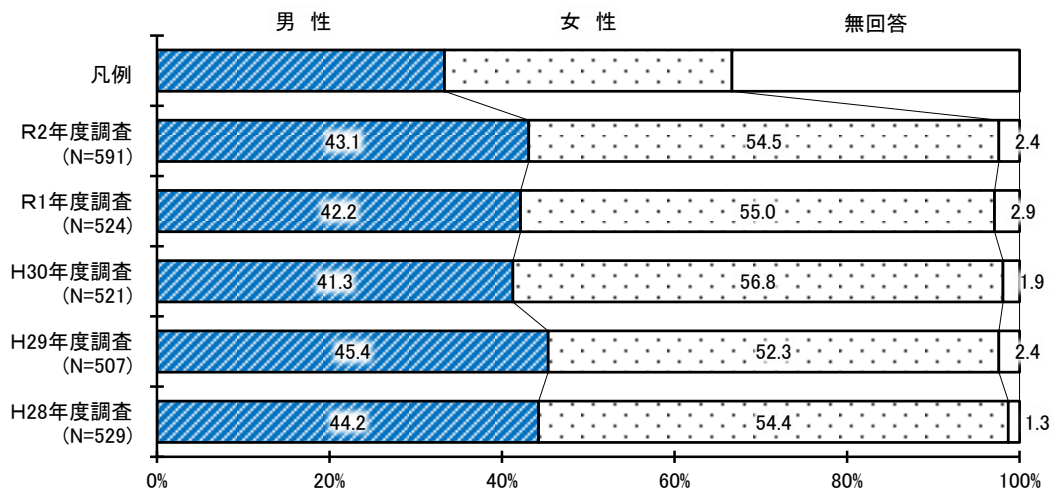
回答者の性別は、「男性」が43.1%、「女性」が54.5%で、女性の方が11.4ポイント高くなっている。

過去の調査結果と比べると、「女性」の方が高い傾向は変わらない。

年代別にみると、全ての年代において「女性」の方が「男性」より高くなっており、「20歳代」と「30歳代」は6割を超えている。

小学校区別にみると、水城小学校区、太宰府西小学校区を除き、「女性」の方が「男性」より高くなっている。

#### 問1. あなたの戸籍上の性別についてお選びください。



		標本数	男性 (%)	女性 (%)	無回答 (%)
全体		591	43.1	54.5	2.4
年代別	20歳代	50	40.0	60.0	-
	30歳代	60	36.7	61.7	1.7
	40歳代	107	42.1	57.0	0.9
	50歳代	102	44.1	55.9	-
	60歳代	120	47.5	50.0	2.5
	70歳代以上	145	45.5	53.1	1.4
	無回答	7	-	-	100.0
	小学校区別	太宰府小学校区	82	37.8	62.2
太宰府東小学校区		76	40.8	59.2	-
太宰府南小学校区		57	42.1	56.1	1.8
水城小学校区		68	50.0	48.5	1.5
水城西小学校区		77	41.6	55.8	2.6
太宰府西小学校区		96	51.0	49.0	-
国分小学校区		92	40.2	58.7	1.1
わからない		35	48.6	48.6	2.9
無回答		8	-	-	100.0

## 2. 年齢(問2)

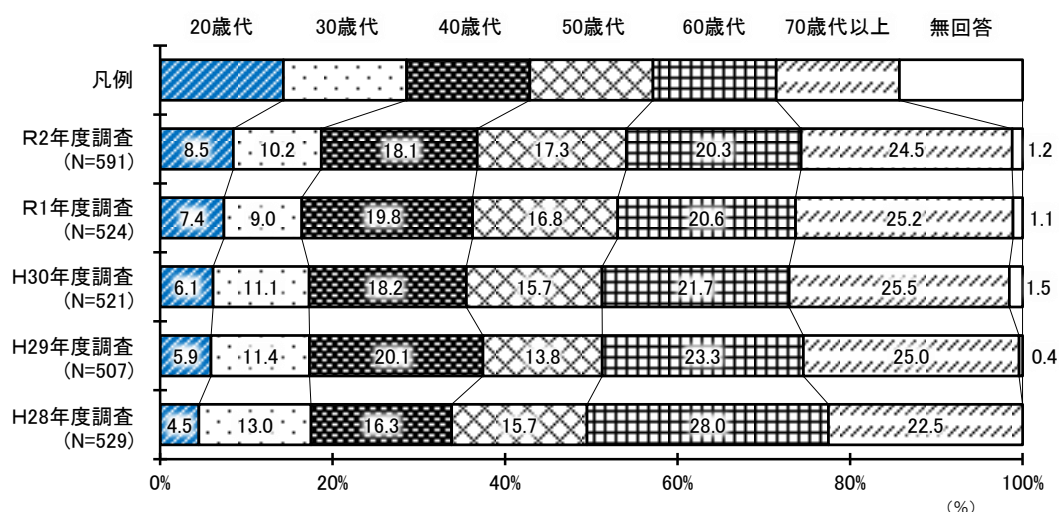
- 回答者の年齢は70歳代以上が最も多くなっている。

回答者の年齢は、「70歳代以上」(24.5%)が最も高く、次いで「60歳代」(20.3%)、「40歳代」(18.1%)、「50歳代」(17.3%)の順となっている。

過去の調査結果と比べると、「20歳代」は1.1ポイント、「30歳代」は1.2ポイント増加している。一方、「40歳代」は1.7ポイント減少している。

小学校区別にみると、太宰府南小学校区、水城小学校区、水城西小学校区を除き、「70歳代以上」が最も高くなっている。一方、太宰府南小学校区は「60歳代」(29.8%)、水城小学校区は「50歳代」(23.5%)、水城西小学校区は「40歳代」(31.2%)が最も高くなっている。

### 問2. あなたの年齢を次の中からお選びください。(令和2年3月末時点で)



		標本数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	無回答
全体		591	50	60	107	102	120	145	7
		100.0	8.5	10.2	18.1	17.3	20.3	24.5	1.2
小学校区別	太宰府小学校区	82	7.3	9.8	15.9	13.4	24.4	29.3	-
	太宰府東小学校区	76	7.9	9.2	13.2	11.8	25.0	32.9	-
	太宰府南小学校区	57	5.3	3.5	19.3	15.8	29.8	26.3	-
	水城小学校区	68	13.2	16.2	13.2	23.5	17.6	16.2	-
	水城西小学校区	77	9.1	14.3	31.2	18.2	11.7	15.6	-
	太宰府西小学校区	96	6.3	10.4	13.5	14.6	22.9	32.3	-
	国分小学校区	92	6.5	8.7	19.6	22.8	16.3	26.1	-
	わからない	35	20.0	8.6	25.7	22.9	17.1	5.7	-
無回答	8	-	-	-	-	-	12.5	87.5	

### 3. 世帯構成(問3)

- 「2世代世帯（親と子）」が5割以上、「夫婦のみ」の世帯が約3割となっている。
- 60歳代以上では「夫婦のみ」の世帯の割合が高く、50歳代以下では「2世代世帯（親と子）」の割合が高い。

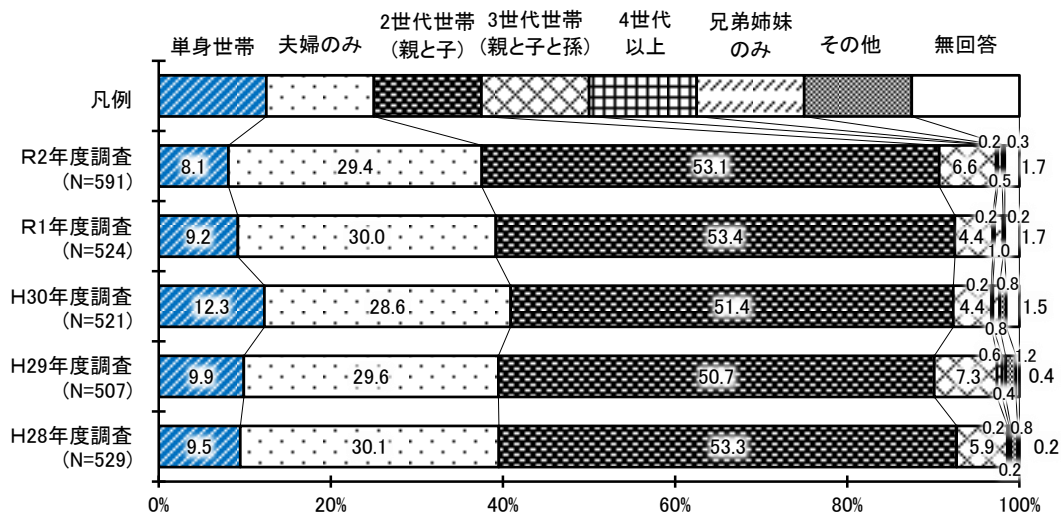
回答者の世帯構成は、「2世代世帯（親と子）」(53.1%) が最も高く、次いで「夫婦のみ」(29.4%)、「単身世帯」(8.1%) の順となっている。

性別にみると、男女とも「2世代世帯（親と子）」が最も高くなっている。

年代別にみると、60歳代以上では、「夫婦のみ」が最も高くなっており、50歳代以下では「2世代世帯（親と子）」が最も高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で「2世代世帯（親と子）」が最も高くなっている。

#### 問3. あなたの世帯構成について次の中からお選びください。



		標本数	単身世帯	夫婦のみ	2世代世帯 (親と子)	3世代世帯 (親と子と孫)	4世代以上	兄弟姉妹のみ	その他	無回答
全体		591	48	174	314	39	1	3	2	10
		100.0	8.1	29.4	53.1	6.6	0.2	0.5	0.3	1.7
性別	男性	255	6.3	36.1	51.8	5.5	0.4	-	-	-
	女性	322	9.6	25.2	55.6	7.1	-	0.9	0.6	0.9
	無回答	14	7.1	7.1	21.4	14.3	-	-	-	50.0
年代別	20歳代	50	18.0	2.0	74.0	4.0	-	-	-	2.0
	30歳代	60	5.0	8.3	75.0	8.3	-	-	1.7	1.7
	40歳代	107	7.5	9.3	72.9	9.3	0.9	-	-	-
	50歳代	102	8.8	18.6	64.7	5.9	-	1.0	1.0	-
	60歳代	120	4.2	52.5	34.2	8.3	-	0.8	-	-
	70歳代以上	145	9.7	52.4	32.4	4.1	-	0.7	-	0.7
	無回答	7	-	-	-	-	-	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	82	8.5	22.0	56.1	11.0	-	2.4	-	-
	太宰府東小学校区	76	7.9	39.5	46.1	5.3	-	-	1.3	-
	太宰府南小学校区	57	5.3	35.1	52.6	7.0	-	-	-	-
	水城小学校区	68	2.9	25.0	66.2	4.4	-	-	1.5	-
	水城西小学校区	77	7.8	23.4	58.4	9.1	1.3	-	-	-
	太宰府西小学校区	96	3.1	31.3	53.1	9.4	-	1.0	-	2.1
	国分小学校区	92	6.5	31.5	57.6	3.3	-	-	-	1.1
	わからない	35	42.9	31.4	25.7	-	-	-	-	-
無回答	8	-	12.5	-	-	-	-	-	87.5	

4. 職業(問4)

● 職業は「会社員」(29.8%)、「無職」(23.4%)、「パート・アルバイトなど」(15.6%)が主である。

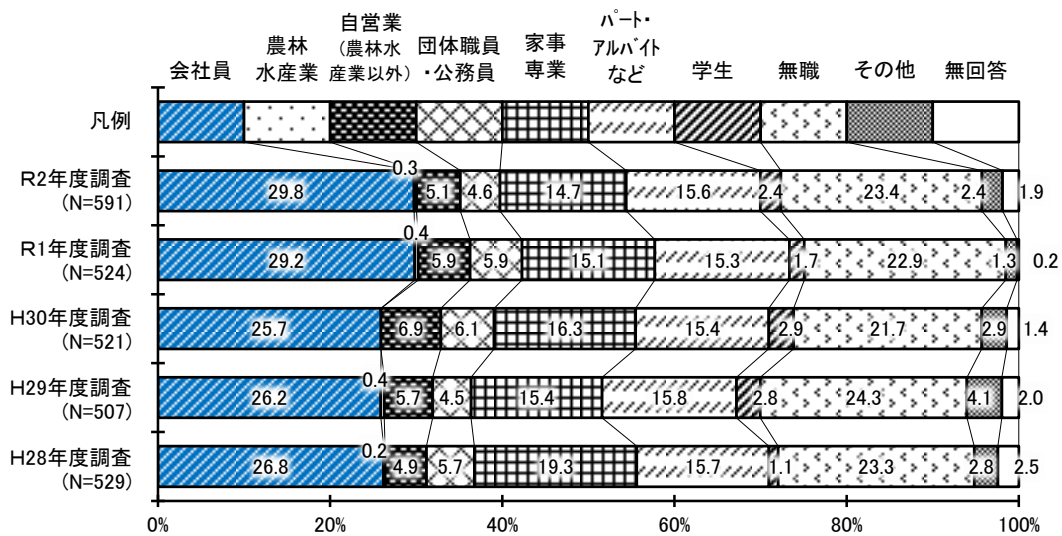
回答者の職業は、「会社員」(29.8%)が最も高く、次いで「無職」(23.4%)、「パート・アルバイトなど」(15.6%)、の順となっている。

過去の調査結果と比べると、「会社員」の割合は過去5年間の調査で最も高くなっている。

性別・年代別にみると、男性は「会社員」(40.4%)が最も高くなっており、女性は「家事専業」(26.1%)が最も高くなっている。

小学校区別にみると、「会社員」が最も高いのは、水城小学校区(39.7%)となっている。一方、「無職」が最も高いのは太宰府西小学校区(30.2%)となっている。

問4. あなたのご職業を次の中からお選びください。(2つ以上あるときは主なもの1つ)



		標本数	会社員	農林水産業	自営業(農林水産業以外)	団体職員・公務員	家事専業	パート・アルバイトなど	学生	無職	その他	無回答
全体		591	176	2	30	27	87	92	14	138	14	11
		100.0	29.8	0.3	5.1	4.6	14.7	15.6	2.4	23.4	2.4	1.9
性別	男性	255	40.4	0.8	8.6	3.9	0.4	5.5	2.7	34.5	2.7	0.4
	女性	322	22.0	-	2.5	5.3	26.1	24.2	2.2	14.6	2.2	0.9
	無回答	14	14.3	-	-	-	14.3	-	-	21.4	-	50.0
性別・年代別	男性:20歳代	20	40.0	-	-	-	-	5.0	35.0	10.0	5.0	5.0
	男性:30歳代	22	72.7	-	4.5	9.1	-	4.5	-	9.1	-	-
	男性:40歳代	45	73.3	-	11.1	4.4	-	2.2	-	2.2	6.7	-
	男性:50歳代	45	71.1	-	11.1	6.7	-	2.2	-	8.9	-	-
	男性:60歳代	57	19.3	1.8	8.8	5.3	1.8	7.0	-	52.6	3.5	-
	男性:70歳代以上	66	4.5	1.5	9.1	-	-	9.1	-	74.2	1.5	-
	女性:20歳代	30	40.0	-	-	13.3	3.3	6.7	23.3	10.0	3.3	-
	女性:30歳代	37	48.6	-	2.7	5.4	8.1	24.3	-	2.7	8.1	-
	女性:40歳代	61	41.0	-	1.6	8.2	9.8	37.7	-	1.6	-	-
	女性:50歳代	57	26.3	-	-	7.0	8.8	47.4	-	5.3	3.5	1.8
	女性:60歳代	60	1.7	-	8.3	3.3	41.7	21.7	-	23.3	-	-
女性:70歳代以上	77	-	-	1.3	-	57.1	5.2	-	32.5	1.3	2.6	
無回答	14	14.3	-	-	-	14.3	-	-	21.4	-	50.0	
小学校区別	太宰府小学校区	82	22.0	1.2	6.1	4.9	19.5	15.9	-	29.3	1.2	-
	太宰府東小学校区	76	23.7	-	3.9	1.3	18.4	17.1	2.6	28.9	3.9	-
	太宰府南小学校区	57	24.6	-	3.5	3.5	14.0	21.1	1.8	26.3	3.5	1.8
	水城小学校区	68	39.7	-	5.9	7.4	10.3	8.8	2.9	22.1	2.9	-
	水城西小学校区	77	36.4	-	9.1	6.5	9.1	22.1	1.3	11.7	2.6	1.3
	太宰府西小学校区	96	28.1	1.0	2.1	6.3	13.5	12.5	2.1	30.2	2.1	2.1
	国分小学校区	92	32.6	-	4.3	1.1	22.8	16.3	4.3	17.4	1.1	-
	わからない	35	40.0	-	8.6	8.6	2.9	11.4	5.7	20.0	2.9	-
	無回答	8	-	-	-	-	-	-	-	12.5	-	87.5

### 5. 通勤・通学先(問4付問1)

● 通勤・通学先は「福岡市」が30.5%、「太宰府市」が23.5%となっている。

回答者の通勤・通学先は「福岡市」(30.5%)が最も高く、次いで「太宰府市」(23.5%)、「それ以外の福岡県内市町村」(13.5%)の順となっている。

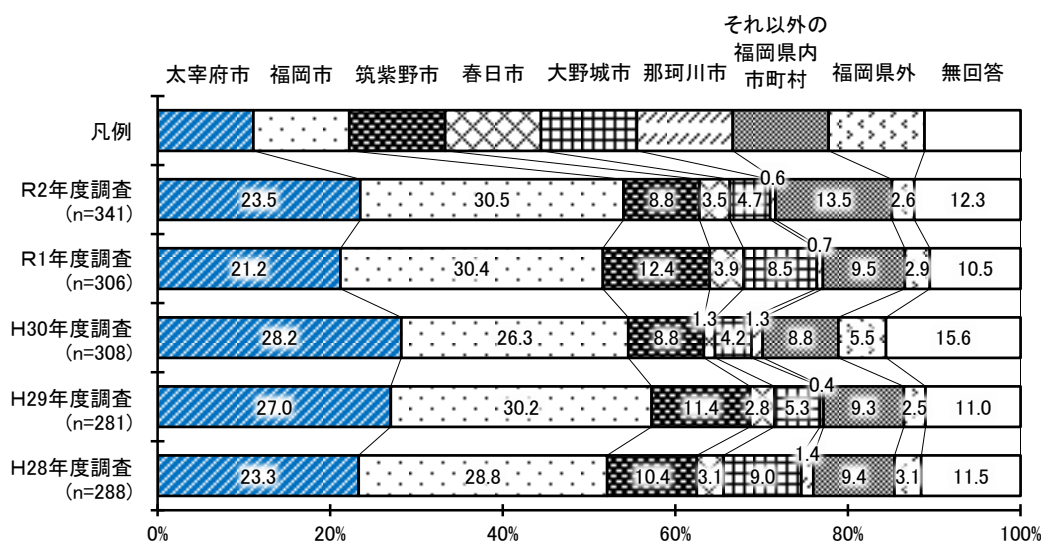
過去の調査結果と比べると、「太宰府市」は前回調査から2.3ポイント増加している。一方、「筑紫野市」は3.6ポイント減少している。

性別にみると、「福岡市」は男性(34.8%)の方が女性(26.5%)より高くなっており、「太宰府市」は女性(28.7%)の方が男性(17.7%)より高くなっている。

年代別にみると、40歳代を除くすべての年代で「福岡市」が最も高くなっている。なお、60歳代は「太宰府市」(28.3%)と同率となっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区を除くすべての小学校区で「福岡市」が最も高くなっている。一方、太宰府小学校区は「太宰府市」(31.7%)が最も高くなっている。

#### 問4付問1.【問4で5・8・9と答えた方以外で】通勤先または通学先の所在地を次の中から お選びください。



		標本数	太宰府市	福岡市	筑紫野市	春日市	大野城市	那珂川市	内市福れ町岡以外	福岡県外	無回答
全体		341	80	104	30	12	16	2	46	9	42
		100.0	23.5	30.5	8.8	3.5	4.7	0.6	13.5	2.6	12.3
性別	男性	158	17.7	34.8	3.8	3.2	2.5	1.3	18.4	2.5	15.8
	女性	181	28.7	26.5	13.3	3.9	6.6	-	9.4	2.8	8.8
	無回答	2	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0
年代別	20歳代	41	12.2	39.0	7.3	-	2.4	2.4	22.0	2.4	12.2
	30歳代	50	22.0	32.0	4.0	-	8.0	-	12.0	2.0	20.0
	40歳代	96	25.0	24.0	10.4	7.3	4.2	-	17.7	2.1	9.4
	50歳代	87	20.7	35.6	10.3	5.7	5.7	-	8.0	3.4	10.3
	60歳代	46	28.3	28.3	8.7	-	2.2	2.2	10.9	2.2	17.4
	70歳代以上	21	42.9	23.8	9.5	-	4.8	-	9.5	4.8	4.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	41	31.7	26.8	9.8	2.4	-	-	14.6	2.4	12.2
	太宰府東小学校区	37	29.7	37.8	8.1	-	-	-	10.8	2.7	10.8
	太宰府南小学校区	31	19.4	22.6	19.4	-	-	-	19.4	3.2	16.1
	水城小学校区	44	22.7	29.5	6.8	-	9.1	4.5	6.8	-	20.5
	水城西小学校区	58	24.1	29.3	5.2	6.9	10.3	-	13.8	-	10.3
	太宰府西小学校区	50	20.0	28.0	10.0	8.0	8.0	-	10.0	6.0	10.0
	国分小学校区	54	16.7	37.0	5.6	3.7	3.7	-	20.4	3.7	9.3
	わからない	26	26.9	30.8	11.5	3.8	-	-	11.5	3.8	11.5
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

### 6. 小学校区(問5)

● 住んでいる小学校区は「太宰府西小学校区」(16.2%)と「国分小学校区」(15.6%)が多くなっている。

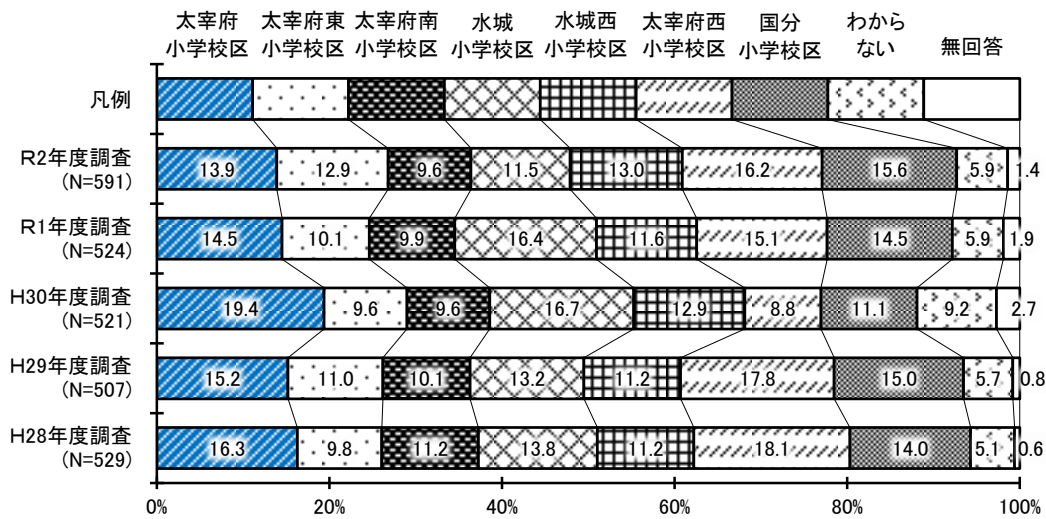
回答者の住んでいる小学校区は「太宰府西小学校区」(16.2%)が最も高く、次いで「国分小学校区」(15.6%)、「太宰府小学校区」(13.9%)の順となっている。

過去の調査結果と比べると、「水城小学校区」は前回調査から4.9ポイント減少している。

性別にみると、「水城小学校区」、「太宰府西小学校区」を除くすべての小学校区で女性の方が男性より高くなっている。

年代別にみると、20歳代は「水城小学校区」、40歳代は「水城西小学校区」50歳代は「国分小学校区」、60歳代と70歳代以上は「太宰府西小学校区」が最も高くなっている。なお、30歳代は「水城小学校区」および「水城西小学校区」が同程度で最も高くなっている。

#### 問5. あなたの住んでいる小学校区を次の中からお選びください。



		標本数	小太宰府区	小太宰府東区	小太宰府南区	小水城校区	小水城西校区	小太宰府西区	小国分校区	いからな	無回答
全体		591	82	76	57	68	77	96	92	35	8
		100.0	13.9	12.9	9.6	11.5	13.0	16.2	15.6	5.9	1.4
性別	男性	255	12.2	12.2	9.4	13.3	12.5	19.2	14.5	6.7	-
	女性	322	15.8	14.0	9.9	10.2	13.4	14.6	16.8	5.3	-
	無回答	14	-	-	7.1	7.1	14.3	-	7.1	7.1	57.1
年代別	20歳代	50	12.0	12.0	6.0	18.0	14.0	12.0	12.0	14.0	-
	30歳代	60	13.3	11.7	3.3	18.3	18.3	16.7	13.3	5.0	-
	40歳代	107	12.1	9.3	10.3	8.4	22.4	12.1	16.8	8.4	-
	50歳代	102	10.8	8.8	8.8	15.7	13.7	13.7	20.6	7.8	-
	60歳代	120	16.7	15.8	14.2	10.0	7.5	18.3	12.5	5.0	-
	70歳代以上	145	16.6	17.2	10.3	7.6	8.3	21.4	16.6	1.4	0.7
	無回答	7	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0



## 7. 居住年数(問6)

- 居住年数が「25年以上」が6割以上を占めている。

回答者の居住年数は「25年以上」(64.0%)が最も高く、次いで「20年以上～25年未満」(14.0%)、「5年以上～10年未満」(6.4%)の順となっている。

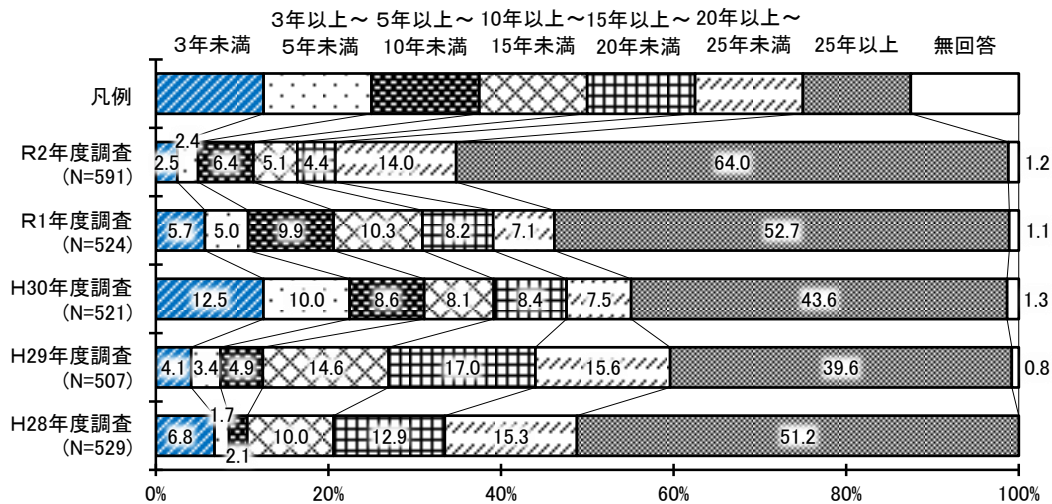
過去の調査結果と比べると、「25年以上」(64.0%)は前回調査から11.3ポイント増加し、過去5年間の調査で最も高くなっている。一方、「3年未満」(2.5%)は過去5年間の調査で最も低くなっている。

性別にみると、「25年以上」は女性(67.4%)の方が男性(62.0%)より高くなっており、「20年以上～25年未満」は男性(18.4%)の方が女性(10.6%)より高くなっている。

年代別にみると、20歳代を除くすべての年代で「25年以上」が最も高くなっている。一方、20歳代は「20年以上～25年未満」(40.0%)が最も高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で「25年以上」が最も高くなっている。

### 問6. あなたは太宰府市に住んで何年になりますか。(令和2年3月末時点で)



		標本数	3年未満	5年未満	10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	25年以上	無回答
全体		591	2.5	2.4	6.4	5.1	4.4	14.0	64.0	1.2
性別	男性	255	3.1	2.0	6.3	3.9	4.3	18.4	62.0	-
	女性	322	1.9	2.8	6.8	5.9	4.7	10.6	67.4	-
	無回答	14	7.1	-	-	7.1	-	14.3	21.4	50.0
年代別	20歳代	50	8.0	8.0	10.0	4.0	8.0	40.0	22.0	-
	30歳代	60	6.7	8.3	25.0	3.3	3.3	11.7	41.7	-
	40歳代	107	0.9	1.9	8.4	12.1	9.3	18.7	48.6	-
	50歳代	102	2.9	1.0	6.9	6.9	5.9	19.6	56.9	-
	60歳代	120	1.7	0.8	1.7	3.3	1.7	12.5	78.3	-
	70歳代以上	145	0.7	0.7	-	1.4	1.4	0.7	95.2	-
	無回答	7	-	-	-	-	-	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	82	2.4	2.4	2.4	2.4	7.3	11.0	72.0	-
	太宰府東小学校区	76	2.6	2.6	5.3	2.6	3.9	11.8	71.1	-
	太宰府南小学校区	57	-	-	1.8	5.3	1.8	10.5	80.7	-
	水城小学校区	68	2.9	-	13.2	4.4	4.4	13.2	61.8	-
	水城西小学校区	77	-	5.2	10.4	13.0	3.9	16.9	50.6	-
	太宰府西小学校区	96	-	1.0	4.2	3.1	2.1	17.7	71.9	-
	国分小学校区	92	1.1	-	5.4	6.5	5.4	15.2	66.3	-
	わからない	35	22.9	14.3	14.3	2.9	8.6	17.1	20.0	-
	無回答	8	-	-	-	-	-	-	12.5	87.5

## 8. 住居形態(問7)

- 「持家・分譲マンション」が76.6%で、最も高くなっている。

回答者の住居形態は「持家・分譲マンション」（「一戸建て」と「集合住宅」の合計）（76.6%）が最も高く、次いで「賃貸住宅・アパート」（「一戸建て」と「集合住宅」の合計）（20.6%）の順となっている。

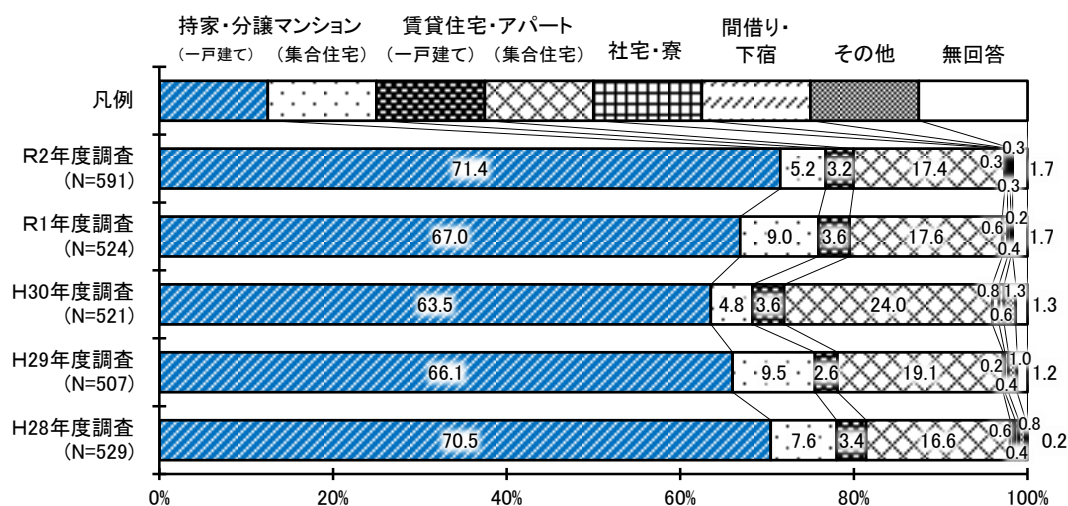
過去の調査結果と比べると、「持家・分譲マンション」は前回調査とほぼ同程度（76.0%）となっている。

性別にみると、男女とも「持家・分譲マンション」が最も高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で「持家・分譲マンション」の割合が最も高く、70歳代以上では、9割以上と特に高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で「持家・分譲マンション」の割合は6割以上と高くなっている。

### 問7. あなたのお住まいを次の中から選びください。



		標本数	持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	賃貸住宅 (一戸建て)	賃貸住宅 (集合住宅)	社宅・寮	間借り・下宿	その他	無回答
全体		591	422	31	19	103	2	2	2	10
		100.0	71.4	5.2	3.2	17.4	0.3	0.3	0.3	1.7
性別	男性	255	74.9	5.1	3.5	14.9	0.8	-	0.4	0.4
	女性	322	70.8	5.3	2.8	19.6	-	0.6	0.3	0.6
	無回答	14	21.4	7.1	7.1	14.3	-	-	-	50.0
年代別	20歳代	50	52.0	6.0	4.0	36.0	-	-	-	2.0
	30歳代	60	56.7	1.7	1.7	36.7	1.7	1.7	-	-
	40歳代	107	63.6	4.7	5.6	23.4	0.9	-	0.9	0.9
	50歳代	102	60.8	10.8	2.0	24.5	-	1.0	1.0	-
	60歳代	120	83.3	5.8	4.2	5.8	-	-	-	0.8
	70歳代以上	145	91.0	2.8	2.1	4.1	-	-	-	-
	無回答	7	-	-	-	-	-	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	82	74.4	6.1	4.9	13.4	-	-	-	1.2
	太宰府東小学校区	76	90.8	-	2.6	6.6	-	-	-	-
	太宰府南小学校区	57	91.2	-	5.3	3.5	-	-	-	-
	水城小学校区	68	61.8	11.8	2.9	23.5	-	-	-	-
	水城西小学校区	77	51.9	11.7	-	31.2	1.3	2.6	-	1.3
	太宰府西小学校区	96	86.5	2.1	2.1	6.3	-	-	2.1	1.0
	国分小学校区	92	75.0	5.4	2.2	16.3	1.1	-	-	-
	わからない	35	17.1	5.7	8.6	68.6	-	-	-	-
無回答	8	-	-	12.5	-	-	-	-	87.5	

## 第2節 住みやすさについて

### 1. 太宰府市の住みやすさ(問8)

- 太宰府市の住みやすさについて『満足派』は73.3%、『不満派』は10.5%となっている。

太宰府市の住みやすさについて、『満足派』（「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」の合計）の割合は73.3%、一方、『不満派』（「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」の合計）は10.5%で、『満足派』が7割以上と高くなっている。

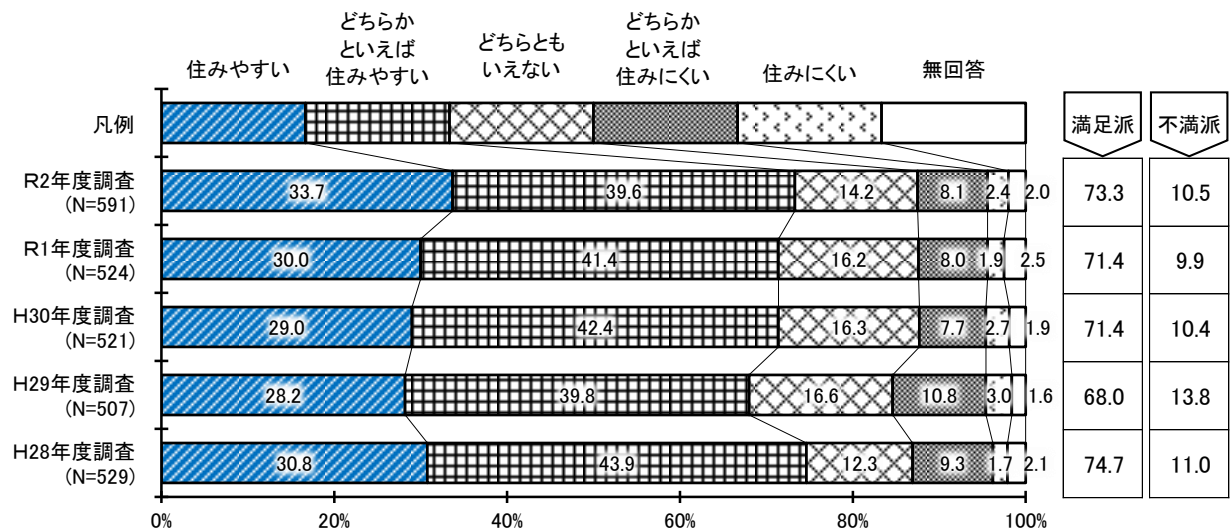
過去の調査結果と比べると、『満足派』は前回調査から1.9ポイント増加している。

性別にみると、『満足派』は女性（74.9%）の方が男性（71.8%）より高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で『満足派』が6割を超えている。なお、『満足派』が最も高いのは20歳代（84.0%）となっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区を除くすべての小学校区で『満足派』が6割を超えている。『満足派』の割合が最も高いのは太宰府東小学校区（81.6%）となっている。

#### 問8. あなたは太宰府市が住みやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)



		標本数	住みやすい	やや住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答	満足派	不満派
全体		591	199	234	84	48	14	12	433	62	
		100.0	33.7	39.6	14.2	8.1	2.4	2.0	73.3	10.5	
性別	男性	255	35.7	36.1	14.1	10.2	3.1	0.8	71.8	13.3	
	女性	322	31.7	43.2	14.3	6.5	1.9	2.5	74.9	8.4	
	無回答	14	42.9	21.4	14.3	7.1	-	14.3	64.3	7.1	
年代別	20歳代	50	46.0	38.0	10.0	4.0	-	2.0	84.0	4.0	
	30歳代	60	26.7	51.7	15.0	3.3	-	-	78.4	6.6	
	40歳代	107	37.4	33.6	18.7	8.4	1.9	-	71.0	10.3	
	50歳代	102	32.4	40.2	13.7	9.8	1.0	2.9	72.6	10.8	
	60歳代	120	26.7	41.7	15.8	6.7	4.2	5.0	68.4	10.9	
	70歳代以上	145	35.2	38.6	11.7	11.0	2.8	0.7	73.8	13.8	
	無回答	7	57.1	14.3	-	14.3	-	14.3	71.4	14.3	
小学校区別	太宰府小学校区	82	25.6	31.7	18.3	20.7	1.2	2.4	57.3	21.9	
	太宰府東小学校区	76	43.4	38.2	7.9	7.9	1.3	1.3	81.6	9.2	
	太宰府南小学校区	57	24.6	47.4	17.5	3.5	3.5	3.5	72.0	7.0	
	水城小学校区	68	32.4	36.8	23.5	1.5	2.9	2.9	69.2	4.4	
	水城西小学校区	77	40.3	36.4	13.0	6.5	2.6	1.3	76.7	9.1	
	太宰府西小学校区	96	27.1	51.0	13.5	6.3	1.0	1.0	78.1	7.3	
	国分小学校区	92	38.0	39.1	8.7	8.7	4.3	1.1	77.1	13.0	
	わからない	35	34.3	37.1	17.1	5.7	2.9	2.9	71.4	8.6	
	無回答	8	62.5	12.5	-	12.5	-	12.5	75.0	12.5	

## 2. 継続居住意向(問9)

●「住み続けたい」は66.7%、「住み続けたくない」は10.3%となっている。

太宰府市への継続居住意向について、今後も「住み続けたい」と答えた人は66.7%、一方、「住み続けたくない」と答えた人は10.3%となっている。

過去の調査結果と比べると、「住み続けたい」は前回調査から2.4ポイント増加している。

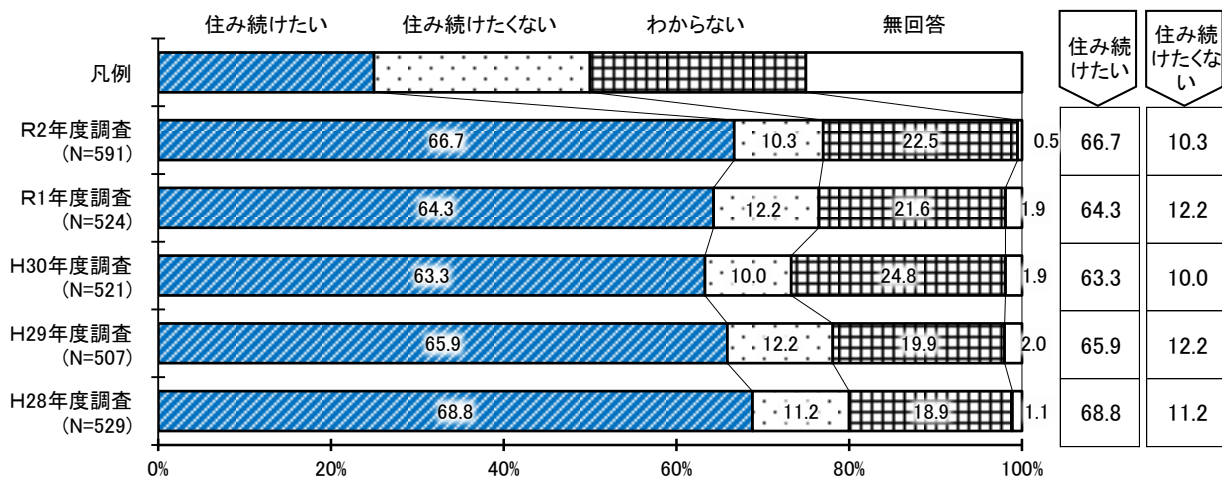
性別にみると、「住み続けたい」は男性(71.8%)の方が女性(62.7%)より高くなっている。

年代別にみると、「住み続けたい」が最も高いのは70歳代以上(75.9%)となっている。一方、「住み続けたくない」が最も高いのは20歳代(16.0%)となっている。

小学校区別にみると、「住み続けたい」が最も高いのは太宰府東小学校区(76.3%)となっている。一方、「住み続けたくない」が最も高いのは太宰府南小学校区(15.8%)となっている。

住みやすさ別にみると、住みやすいと感じている人の約8割が、「住み続けたい」意向を持っている。

### 問9. あなたはこれからも太宰府市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)



		標本数	住み続けたい (%)	住み続けたくない (%)	わからない (%)	無回答 (%)
全体		591	66.7	10.3	22.5	0.5
性別	男性	255	71.8	8.2	19.6	0.4
	女性	322	62.7	12.1	24.8	0.3
	無回答	14	64.3	7.1	21.4	7.1
年代別	20歳代	50	42.0	16.0	42.0	-
	30歳代	60	68.3	6.7	25.0	-
	40歳代	107	64.5	13.1	22.4	-
	50歳代	102	62.7	11.8	24.5	1.0
	60歳代	120	70.0	7.5	21.7	0.8
	70歳代以上	145	75.9	9.7	13.8	0.7
	無回答	7	71.4	-	28.6	-
小学校区別	太宰府小学校区	82	62.2	14.6	23.2	-
	太宰府東小学校区	76	76.3	3.9	19.7	-
	太宰府南小学校区	57	64.9	15.8	19.3	-
	水城小学校区	68	63.2	11.8	25.0	-
	水城西小学校区	77	74.0	10.4	14.3	1.3
	太宰府西小学校区	96	69.8	8.3	20.8	1.0
	国分小学校区	92	67.4	8.7	22.8	1.1
	わからない	35	37.1	14.3	48.6	-
	無回答	8	75.0	-	25.0	-
住みやすさ別	住みやすい	433	78.1	3.9	17.8	0.2
	どちらともいえない	84	44.0	11.9	44.0	-
	住みにくい	62	24.2	45.2	30.6	-
	無回答	12	33.3	50.0	-	16.7

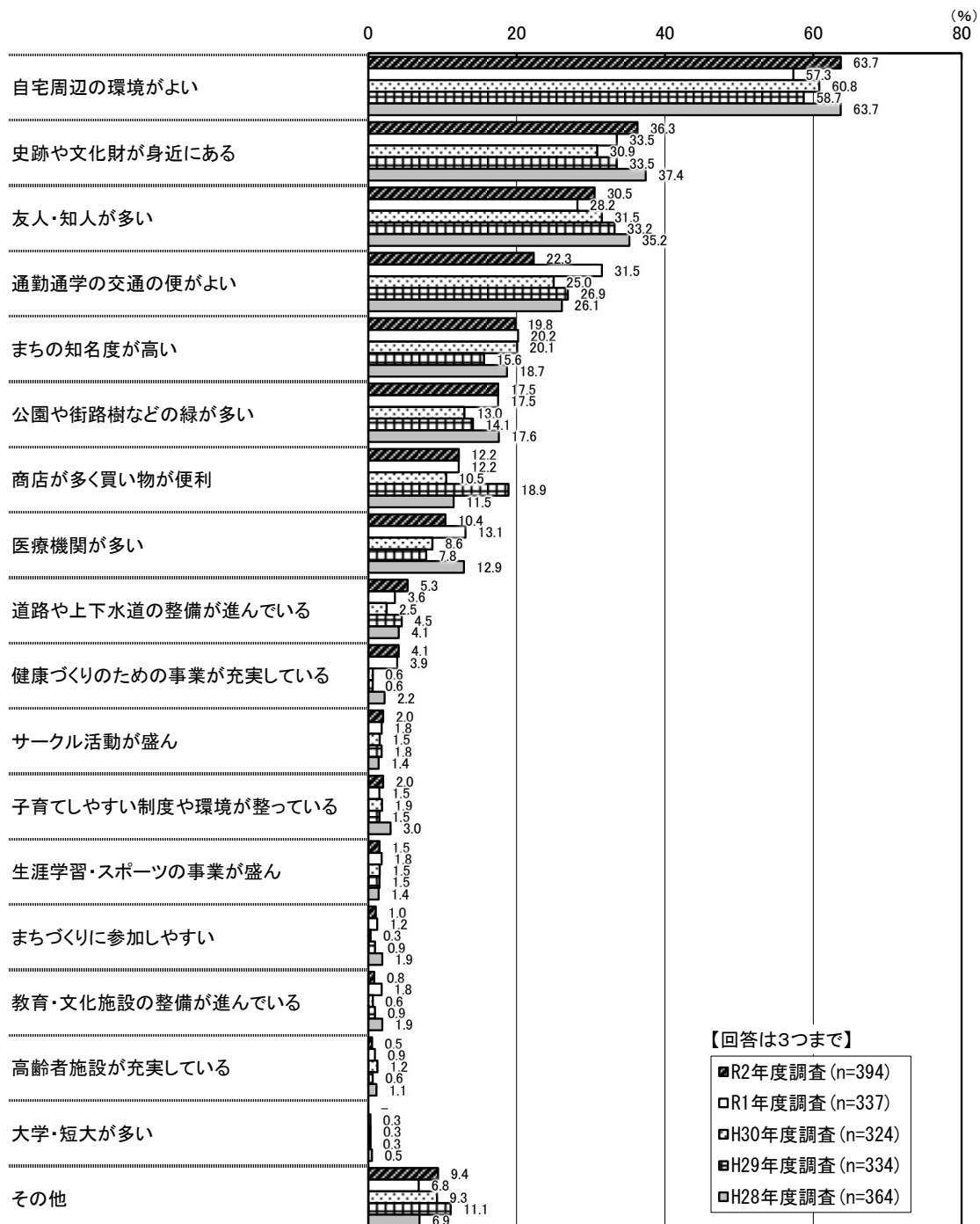
### 3. 住み続けたい理由(問9付問1)

- 住み続けたい理由は、「自宅周辺の環境がよい」(63.7%)が最も高く、次いで「史跡や文化財が身近にある」(36.3%)、「友人・知人が多い」(30.5%)の順となっている。

太宰府市に住み続けたい理由について、「自宅周辺の環境がよい」(63.7%)が最も高く、次いで「史跡や文化財が身近にある」(36.3%)、「友人・知人が多い」(30.5%)の順となっている。

過去の調査結果と比べると、「自宅周辺の環境がよい」は、前回調査から6.4ポイント増加しており、「通勤通学の交通の便がよい」は前回調査から9.2ポイント減少している。

#### 問9付問1.【住み続けたいと答えた方】におたずねします。「住み続けたい」と思う主な理由は何ですか。(〇は3つまで)



性別にみると、男女ともに「自宅周辺の環境がよい」（男性 58.5%、女性 67.8%）が最も高くなっており、次いで「史跡や文化財が身近にある」（男性 33.3%、女性 40.1%）、「友人・知人が多い」（男性 25.7%、女性 35.1%）の順となっている。

年代別にみると、すべての年代で「自宅周辺の環境がよい」が最も高くなっている。次いで、20歳代～40歳代は「友人・知人が多い」、50歳代は「通勤通学の交通の便がよい」、60歳代～70歳代以上は「史跡や文化財が身近にある」がそれぞれ高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で「自宅周辺の環境がよい」が最も高くなっている。

		標本数	自宅周辺の環境がよい	ある史跡や文化財が身近にある	友人・知人が多い	よ通勤通学の交通の便がよい	まちの知名度が高い	公園や街路樹などの緑が多い	利商店が多く買い物が便利	医療機関が多い	が道路や上下水道の整備が進んでいる	健康づくりのための事業が充実している	サークル活動が盛ん	環境が整っている	子育てしやすい制度や環境が整っている	生涯学習・スポーツのすい	まちづくりに参加しやすい	教育・文化施設の整備	いる高年齢者が充実している	大学・短大が多い	その他	無回答
全体		394 100.0	251 63.7	143 36.3	120 30.5	88 22.3	78 19.8	69 17.5	48 12.2	41 10.4	21 5.3	16 4.1	8 2.0	8 2.0	6 1.5	4 1.0	3 0.8	2 0.5	-	37 9.4	2 0.5	
性別	男性	183	58.5	33.3	25.7	24.6	20.2	16.9	10.9	8.7	7.1	2.7	0.5	2.7	1.6	1.1	0.5	-	-	12.0	0.5	
	女性	202	67.8	40.1	35.1	19.8	19.8	18.3	13.4	12.4	4.0	4.5	3.5	1.5	1.0	1.0	1.0	1.0	-	6.9	0.5	
	無回答	9	77.8	11.1	22.2	33.3	11.1	11.1	11.1	-	-	22.2	-	-	11.1	-	-	-	-	11.1	-	
年代別	20歳代	21	57.1	38.1	52.4	38.1	33.3	28.6	9.5	9.5	4.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	30歳代	41	56.1	24.4	29.3	24.4	14.6	19.5	17.1	4.9	2.4	-	-	9.8	-	-	2.4	-	-	9.8	-	
	40歳代	69	58.0	27.5	34.8	24.6	23.2	14.5	11.6	14.5	1.4	1.4	-	-	1.4	-	-	-	-	14.5	1.4	
	50歳代	64	70.3	31.3	28.1	34.4	18.8	14.1	12.5	6.3	3.1	3.1	1.6	-	1.6	1.6	1.6	-	-	6.3	1.6	
	60歳代	84	65.5	46.4	22.6	19.0	15.5	17.9	13.1	11.9	7.1	6.0	1.2	2.4	1.2	1.2	-	1.2	-	10.7	-	
	70歳代以上	110	64.5	41.8	31.8	11.8	20.9	18.2	10.0	11.8	9.1	6.4	5.5	0.9	2.7	1.8	0.9	0.9	-	9.1	-	
	無回答	5	100.0	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小学校区別	太宰府小学校区	51	64.7	45.1	35.3	17.6	17.6	25.5	2.0	11.8	-	5.9	2.0	3.9	-	-	-	-	-	5.9	-	
	太宰府東小学校区	58	55.2	50.0	25.9	17.2	15.5	20.7	6.9	12.1	3.4	5.2	6.9	3.4	1.7	1.7	-	1.7	-	15.5	-	
	太宰府南小学校区	37	59.5	24.3	35.1	10.8	29.7	10.8	5.4	8.1	10.8	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	-	-	8.1	2.7	
	水城小学校区	43	60.5	39.5	27.9	34.9	14.0	18.6	14.0	7.0	2.3	4.7	-	-	-	2.3	-	-	-	11.6	-	
	水城西小学校区	57	61.4	31.6	29.8	40.4	15.8	12.3	17.5	3.5	12.3	3.5	-	3.5	-	-	-	-	-	7.0	-	
	太宰府西小学校区	67	70.1	22.4	29.9	11.9	20.9	22.4	23.9	19.4	9.0	1.5	3.0	1.5	1.5	1.5	-	1.5	-	9.0	-	
	国分小学校区	62	72.6	37.1	35.5	22.6	29.0	11.3	9.7	3.2	1.6	3.2	-	-	1.6	-	3.2	-	-	9.7	1.6	
	わからない	13	46.2	61.5	7.7	23.1	7.7	15.4	15.4	38.5	-	-	-	-	7.7	-	-	-	-	7.7	-	
	無回答	6	83.3	16.7	33.3	33.3	16.7	16.7	16.7	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

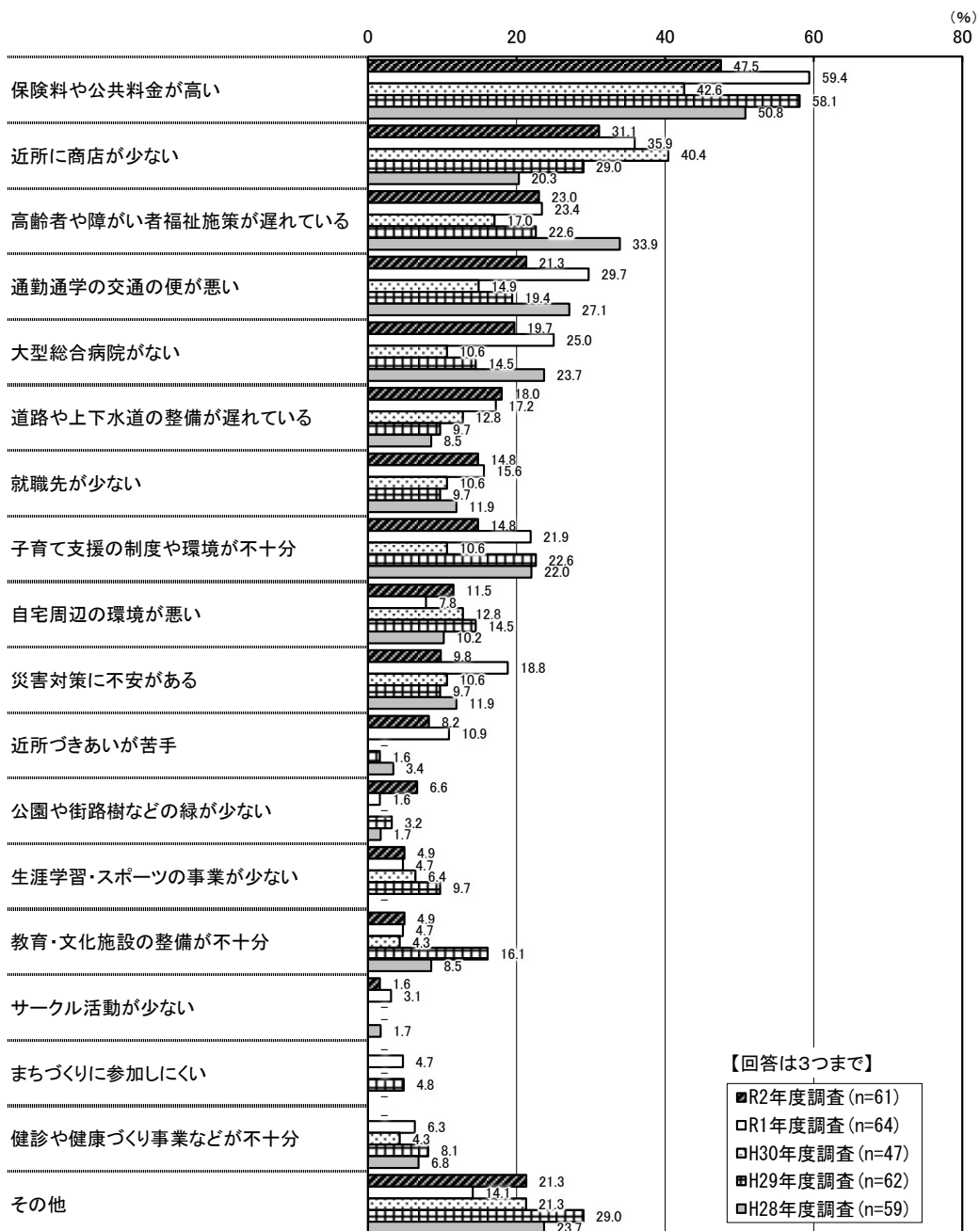
#### 4. 住み続けたくない理由(問9付問2)

● 住み続けたくない理由は、「保険料や公共料金が高い」(47.5%) が最も高い。

太宰府市に住み続けたくない理由について、「保険料や公共料金が高い」(47.5%) が最も高く、次いで「近所に商店が少ない」(31.1%)、「高齢者や障がい者福祉施策が遅れている」(23.0%)、「通勤通学の便が悪い」(21.3%) の順となっている。

過去の調査結果と比べると、減少している主な項目は「保険料や公共料金が高い」(11.9ポイント減)、「通勤通学の便が悪い」(8.4ポイント減)、「大型総合病院がない」(5.3ポイント減)、「子育て支援の制度や環境が不十分」(7.1ポイント減)、「災害対策に不安がある」(9.0ポイント減) などとなっている。

#### 問9付問2. 【住み続けたくないと答えた方】におたずねします。「住み続けたくない」と思う主な理由は何ですか。(〇は3つまで)



第2章 調査結果の分析

性別にみると、男女ともに「保険料や公共料金が高い」（男性 57.1%、女性 41.0%）が最も高く、次いで「近所に商店が少ない」（男性 33.3%、女性 30.8%）の順となっている。男性は次いで「高齢者や障がい者の福祉施設が遅れている」（28.6%）、女性は次いで「通勤通学の交通の便が悪い」（23.1%）の順となっている。

		(%)																			
		標本数	い保険料や公共料金が	近所に商店が少ない	社高齢者や障がい者の福祉施設が遅れている	悪い通勤通学の交通の便が	大型総合病院がない	が道路や上下水道の整備が遅れている	就職先が少ない	境が子育て支援の制度や環境が不十分	自宅周辺の環境が悪い	災害対策に不安がある	近所づきあいが苦手	公園や街路樹などの緑が少ない	生涯学習・スポーツの事業が少ない	教育・文化施設の整備が不十分	サークル活動が少ない	まちづくりに参加しにくい	健康や健康づくり事業などが不十分	その他	無回答
全体		61 100.0	29 47.5	19 31.1	14 23.0	13 21.3	12 19.7	11 18.0	9 14.8	9 14.8	7 11.5	6 9.8	5 8.2	4 6.6	3 4.9	3 4.9	1 1.6	-	-	13 21.3	3 4.9
性別	男性	21	57.1	33.3	28.6	19.0	23.8	14.3	23.8	4.8	9.5	4.8	-	-	14.3	4.8	4.8	-	-	14.3	9.5
	女性	39	41.0	30.8	20.5	23.1	17.9	20.5	15.4	7.7	10.3	10.3	7.7	-	-	5.1	-	-	-	25.6	2.6
	無回答	1	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
年代別	20歳代	8	25.0	50.0	12.5	12.5	25.0	25.0	-	12.5	25.0	12.5	12.5	-	12.5	-	-	-	-	37.5	12.5
	30歳代	4	-	-	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	25.0	25.0
	40歳代	14	71.4	7.1	7.1	28.6	7.1	14.3	21.4	50.0	7.1	-	14.3	7.1	7.1	7.1	-	-	-	14.3	7.1
	50歳代	12	41.7	33.3	25.0	33.3	16.7	33.3	25.0	8.3	16.7	8.3	8.3	-	8.3	-	8.3	-	-	8.3	-
	60歳代	9	33.3	66.7	33.3	22.2	33.3	-	-	-	11.1	11.1	-	11.1	11.1	11.1	-	-	-	33.3	-
	70歳代以上	14	64.3	28.6	35.7	7.1	28.6	21.4	7.1	7.1	14.3	14.3	7.1	-	-	-	-	-	-	21.4	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	12	25.0	66.7	16.7	25.0	25.0	8.3	-	16.7	-	16.7	16.7	8.3	16.7	8.3	-	-	-	25.0	-
	太宰府東小学校区	3	-	33.3	-	66.7	-	33.3	33.3	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	太宰府南小学校区	9	66.7	33.3	44.4	11.1	22.2	-	-	11.1	11.1	-	-	11.1	-	-	-	-	-	44.4	-
	水城小学校区	8	62.5	37.5	-	-	12.5	25.0	25.0	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	-	25.0	-	-	-	25.0	12.5
	水城西小学校区	8	62.5	12.5	12.5	25.0	25.0	25.0	12.5	37.5	37.5	-	12.5	12.5	-	-	-	-	-	25.0	-
	太宰府西小学校区	8	50.0	-	37.5	25.0	12.5	-	25.0	12.5	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	12.5
	国分小学校区	8	50.0	12.5	37.5	12.5	37.5	37.5	-	-	12.5	12.5	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-
	わからない	5	40.0	40.0	20.0	40.0	-	-	40.0	60.0	-	-	-	20.0	-	20.0	-	20.0	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



### 第3節 日頃の暮らし、行動について

#### 1. 子育て支援の推進(問 10)

● 『子育てがしやすい派』は72.4%、『子育てがしにくい派』は27.6%となっている。

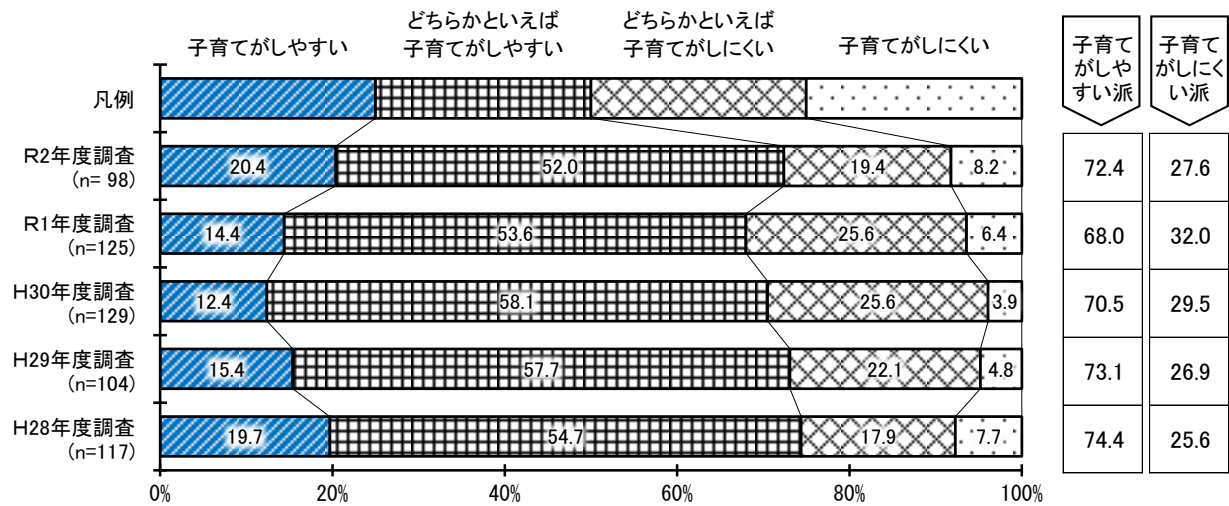
子育て支援の推進について、『子育てがしやすい派』（「子育てがしやすい」と「どちらかと言えば子育てがしやすい」の合計）は72.4%となっている。一方、『子育てがしにくい派』（「子育てがしにくい」と「どちらかと言えば子育てがしにくい」の合計）は27.6%で、『子育てがしやすい派』の方が『子育てがしにくい派』よりも44.8ポイント高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『子育てがしやすい派』は前回調査から4.4ポイント増加している。

性別にみると、『子育てがしやすい派』は女性（75.0%）の方が男性（70.0%）より5.0ポイント高くなっている。

**【中学生までのお子さまをお持ちの保護者の方だけにおたずねします。】**

問 10. あなたは太宰府市では子育てがしやすいと思いますか。(○は1つ)



		標本数	子育てがしやすい	どちらかと言えば子育てがしやすい	どちらかと言えば子育てがしにくい	子育てがしにくい	子育てがしやすい派	子育てがしにくい派
全体		98	20	51	19	8	71	27
		100.0	20.4	52.0	19.4	8.2	72.4	27.6
性別	男性	40	12.5	57.5	22.5	7.5	70.0	30.0
	女性	56	25.0	50.0	17.9	7.1	75.0	25.0
	無回答	2	50.0	-	-	50.0	50.0	50.0
年代別	20歳代	6	16.7	66.7	16.7	-	83.4	16.7
	30歳代	22	13.6	45.5	31.8	9.1	59.1	40.9
	40歳代	44	20.5	59.1	15.9	4.5	79.6	20.4
	50歳代	18	16.7	50.0	22.2	11.1	66.7	33.3
	60歳代	4	25.0	25.0	-	50.0	50.0	50.0
	70歳代以上	3	66.7	33.3	-	-	100.0	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	100.0	-
小学校区別	太宰府小学校区	20	15.0	55.0	25.0	5.0	70.0	30.0
	太宰府東小学校区	11	9.1	63.6	27.3	-	72.7	27.3
	太宰府南小学校区	8	12.5	62.5	-	25.0	75.0	25.0
	水城小学校区	12	16.7	41.7	33.3	8.3	58.4	41.6
	水城西小学校区	22	31.8	50.0	13.6	4.5	81.8	18.1
	太宰府西小学校区	11	36.4	36.4	18.2	9.1	72.8	27.3
	国分小学校区	12	8.3	58.3	16.7	16.7	66.6	33.4
	わからない	1	-	100.0	-	-	100.0	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	100.0	-

## 2. 高齢者福祉の推進

### (1) 生きがいの実感(問 11)

● 生きがいを感じている『充実派』は81.7%となっている。

生きがいの実感について、生きがいを感じている『充実派』（「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」の合計）は81.7%で、8割以上が『充実』と感じている。一方、『不満派』（「全く感じていない」と「どちらかといえば感じていない」の合計）は17.4%となっている。

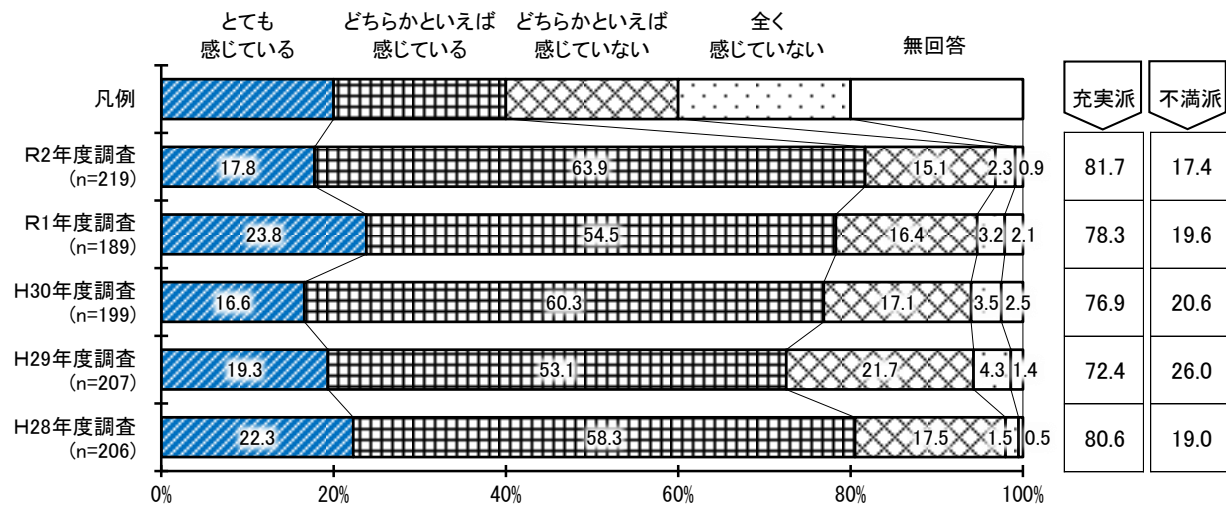
過去の調査結果と比べると、『充実派』（「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」の合計）は前回調査から3.4ポイント増加している。

性別にみると、『充実派』（「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」の合計）は男性（83.3%）の方が女性（79.9%）より3.4ポイント高くなっている。

年代別にみると、『充実派』（「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」の合計）は、60歳代（81.1%）と70歳以上（82.0%）はほぼ同程度となっている。

#### 【65歳以上の方だけにおたずねします】

問 11. あなたは日頃から生きがいを感じて生活していますか。（○は1つ）



		標本数	とても感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	全く感じていない	無回答	充実派	不満派
全体		219	39	140	33	5	2	179	38
		100.0	17.8	63.9	15.1	2.3	0.9	81.7	17.4
性別	男性	102	19.6	63.7	14.7	2.0	-	83.3	16.7
	女性	114	16.7	63.2	15.8	2.6	1.8	79.9	18.4
	無回答	3	-	100.0	-	-	-	100.0	-
年代別	60歳代	74	18.9	62.2	14.9	4.1	-	81.1	19.0
	70歳代以上	145	17.2	64.8	15.2	1.4	1.4	82.0	16.6
小学校区別	太宰府小学校区	35	25.7	54.3	17.1	-	2.9	80.0	17.1
	太宰府東小学校区	36	19.4	75.0	5.6	-	-	94.4	5.6
	太宰府南小学校区	28	14.3	64.3	21.4	-	-	78.6	21.4
	水城小学校区	16	18.8	62.5	6.3	12.5	-	81.3	18.8
	水城西小学校区	18	11.1	61.1	22.2	5.6	-	72.2	27.8
	太宰府西小学校区	47	19.1	61.7	14.9	2.1	2.1	80.8	17.0
	国分小学校区	34	8.8	73.5	14.7	2.9	-	82.3	17.6
	わからない	4	50.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0
	無回答	1	-	100.0	-	-	-	100.0	-

(2)高齢者福祉サービスの充実度(問 12)

● 高齢者福祉サービスについて『充実派』は12.5%、『不足派』は13.6%となっている。

高齢者福祉サービスの充実度について、『充実派』（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）は12.5%となっている。一方、『不足派』（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）は13.6%で、『不足派』の方が『充実派』より1.1ポイント高くなっている。

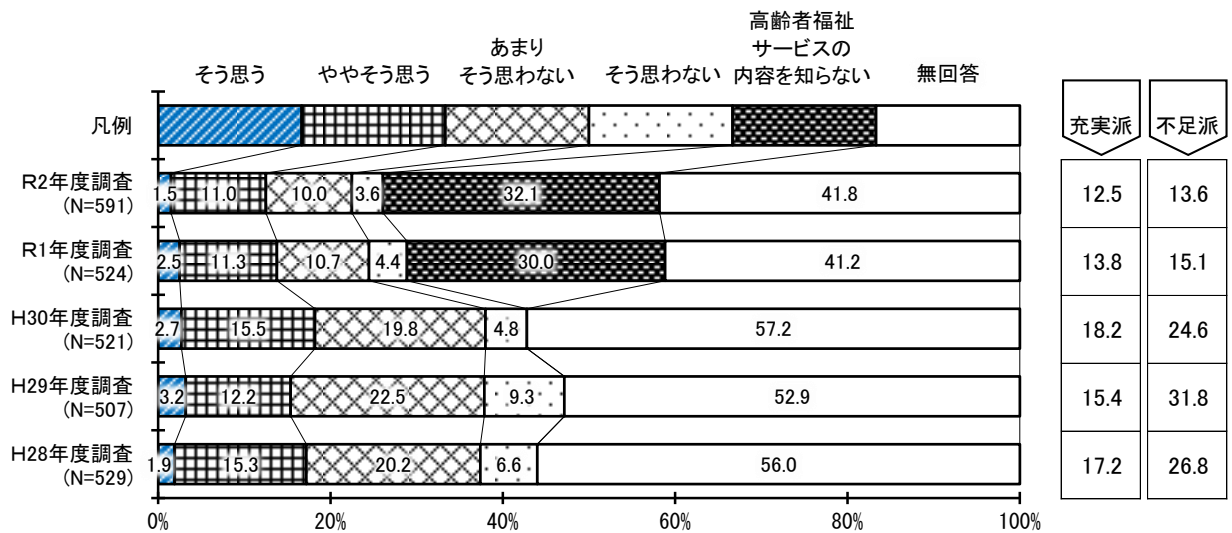
過去の調査結果と比べると、『充実派』は前回調査から1.3ポイント、『不足派』は前回調査から1.5ポイント減少している。

性別にみると、『充実派』は男性12.2%に対して女性12.7%と、男女ともほぼ同程度となっている。一方、『不足派』は男性（18.0%）の方が女性（10.0%）より8.0ポイント高くなっている。

年代別にみると、『充実派』は70歳代以上（19.3%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、『充実派』は太宰府西小学校区（20.9%）が最も高くなっている。一方、『不足派』は太宰府南小学校区（22.8%）が最も高くなっている。

問 12. あなたは太宰府市の高齢者福祉サービスは充実していると思いますか。(〇は1つ)



※「高齢者福祉サービスの内容を知らない」は、R1年度調査より追加された項目

		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	内容を知らない	無回答	充実派	不足派
全体		591	9	65	59	21	190	247	74	80
性別	男性	255	2.0	10.2	12.9	5.1	28.2	41.6	12.2	18.0
	女性	322	0.9	11.8	7.5	2.5	36.0	41.3	12.7	10.0
	無回答	14	7.1	7.1	14.3	-	14.3	57.1	14.2	14.3
年代別	20歳代	50	2.0	8.0	-	-	22.0	68.0	10.0	-
	30歳代	60	-	6.7	6.7	1.7	21.7	63.3	6.7	8.4
	40歳代	107	1.9	5.6	7.5	0.9	22.4	61.7	7.5	8.4
	50歳代	102	-	5.9	3.9	2.0	16.7	71.6	5.9	5.9
	60歳代	120	2.5	15.8	15.8	8.3	33.3	24.2	18.3	24.1
	70歳代以上	145	1.4	17.9	15.9	4.8	57.9	2.1	19.3	20.7
	無回答	7	14.3	-	14.3	-	14.3	57.1	14.3	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	2.4	12.2	13.4	1.2	34.1	36.6	14.6	14.6
	太宰府東小学校区	76	-	13.2	13.2	1.3	39.5	32.9	13.2	14.5
	太宰府南小学校区	57	1.8	12.3	17.5	5.3	29.8	33.3	14.1	22.8
	水城小学校区	68	-	4.4	10.3	4.4	35.3	45.6	4.4	14.7
	水城西小学校区	77	2.6	10.4	6.5	3.9	24.7	51.9	13.0	10.4
	太宰府西小学校区	96	2.1	18.8	9.4	5.2	29.2	35.4	20.9	14.6
	国分小学校区	92	-	8.7	5.4	4.3	40.2	41.3	8.7	9.7
	わからない	35	2.9	-	2.9	2.9	17.1	74.3	2.9	5.8
	無回答	8	12.5	12.5	12.5	-	12.5	50.0	25.0	12.5

(3)高齢者福祉サービスの充実度に対する理由(問 12 付問 1)

問 12 付問 1. なぜそう思うのか理由を記入してください。

校区	性別	年齢	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
<b>●充実していると思う理由</b> （「そう思う」「ややそう思う」を選択した方の回答）			
太宰府	男性	70代以上	他市と同等の施策がある。
太宰府	男性	70代以上	他の地区と遜色ないと思う。
太宰府	女性	60代	まだ実感がない。
太宰府	女性	60代	老人ホームや介護ホーム、ケアマネージャー、ヘルパーの方、その他の方が良く仕事を親切にしてあるから。
太宰府	女性	60代	私自身は利用したことはありませんが、知人が利用していて話を聞いてそう思います。
太宰府東	男性	70代以上	○健やか運動教室があり無料だ。 ×後期高齢者の健康診断が県になり市の検診を受けられない。
太宰府東	女性	20代	まほろば号は高齢者の方々に役に立っていると思います。
太宰府東	女性	60代	日頃デイケアなどの、バス・車などを見かける
太宰府東	女性	60代	ほとんどの市がやっていることは太宰府市も支援課の中身を見て福祉サービスを考えてくれていると思います。上を見るときりがなく、「充実している」には○をつけられませんが高齢者相手は大変だと思うし有難いと思います。
太宰府東	女性	70代以上	主人の母親と84歳の時から同居しだし、100歳で太宰府市のグループホームに入所し、現在104歳で元気にしております。私が筑紫野市の介護老人施設に勤めていたので介護のことに知識があり、姑の介護においてスムーズにグループホームに入所でき、その後も元気にしておりますので全般的なことはわかりませんが充実していると思います。
太宰府東	女性	70代以上	厳しすぎる
太宰府東	女性	70代以上	自治会で十分活動しているし、一人暮らしで困っている方の所には介護の方が見えてるし、動けなくなった方は施設に入居出来ている。身内が居られない方が心配です。
太宰府南	男性	60代	市内に高齢者福祉施設が多そうだから
太宰府南	女性	30代	独居の方の見守り事業がもう少し充実すると良いと思うので
太宰府南	女性	70代以上	はっきりしない
水城西	男性	70代以上	ほかの市町村と変わらないから
水城西	女性	20代	配食サービスなど、とても助かると思います。ただ、買物に行くのが困難な方に日用品などを届けるサービスなどがあれば良いなと思いました。
太宰府西	男性	30代	具体的に母がパーキンソン症であるが、申請して週1回通えるレクリエーションの場に行っている。歴史スポーツ公園の利用者も外出する者とはいえ、白髪の人などの利用者、散歩、体操、おしゃべり等人出多く（7～20人、一日に見る事が1/3以上）なので、入院の者まで見ていないが、住み良いのかと思う。一方で学問に力を入れている分、福岡市では一年に一回1万2千円のバスチケットを一定年齢以上に一律配布しているが太宰府市は「そういうのはない」と声を聞く。
太宰府西	男性	60代	地域の活動が思いやりのあると思う対応だと感じられるから。
太宰府西	男性	70代以上	あまりよく分からない
太宰府西	女性	50代	公私の福祉サービスの量が適切
太宰府西	女性	60代	父が要介護時、ケアマネージャーが親身に相談に応じてくれ、対応が早かった。
太宰府西	女性	70代以上	まほろば号は車を手放してからは大切な足です。お稽古や教室など、同年齢の方との交わりなど。歩こう会などのポイントなど。
国分	女性	50代	どのようなサービスがあるのかまだよく分からない。
国分	女性	60代	まほろば号等の移手段や、移動スーパー販売事業など、生活の中での不便な所を助けてくれる。
国分	女性	60代	夫が世話になっている
国分	女性	60代	内容をあまり知らない
無回答	無回答	無回答	福祉が整っている。

校区	性別	年齢	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
<b>●充実していないと思う理由</b> （「そう思わない」「あまりそう思わない」を選択した方の回答）			
太宰府	男性	60代	福祉サービスを実施している場所がどこか具体的にどのようなサービスとして頂くのが良くわからない。一部の人のみだけの利用頻度が高いのではないかと思います。
太宰府	男性	60代	オープンな場所が少ない
太宰府	男性	70代以上	福岡市内のような高齢者に対する福祉が不十分である。（例）公共施設の無料化、交通費の一部負担等
太宰府	女性	40代	市役所の窓口へ〇〇できませんか？〇〇してほしい。など要望を出しても「前例がないからできません」「他の市と合わせないためできません」と、大体これを理由に断られる。率先して進めようという気は全くない様子で「上に報告します」で終わる。太宰府市の福祉は他市よりかなり遅れている。外観ばかり気にして各家庭内のことにももっと配慮して住みやすい市にしていただけたらと思います。
太宰府	女性	60代	市政だよりなどを見ても活動内容があまりわからない
太宰府	女性	70代以上	日常買物の店が少ない
太宰府東	男性	60代	サービスの充実度合いも普通で独自色もないため。
太宰府東	男性	60代	祖父の高齢者施設の確保に苦勞した。（すでに亡くなったが）
太宰府東	女性	40代	地域包括支援センターが身近にない
太宰府東	女性	60代	高齢者のための施設、行事等が少ない
太宰府東	女性	70代以上	東ヶ丘バス料金をまほろば号なみに（高齢者のみでよいので）
太宰府南	男性	60代	そのようなサービスを受けたことがないから
太宰府南	男性	70代以上	施設が少ない。高齢者優遇のためのサービス（バスチケット・入場割引など）がない。
太宰府南	男性	70代以上	情報の発信が少ない。
太宰府南	女性	40代	自治会任せの施策が多く、市をあげたサービス提供の部分は少ないように思う。（市の規模的にしょうがないのかもしれないが）
太宰府南	女性	60代	福祉サービスは無料なのですか。無料でされるべきだと思うのですが。
水城	男性	70代以上	近郊のほかのまちと比較して福祉サービスが充実しているようには思えない。
水城	男性	70代以上	サービスの現場、様子に接する機会が少ないため
水城	男性	70代以上	全く介護を受けていないのに、年金から保険料をひかれていた。但し高齢化社会でほかの人を支えていると思うので若干気が楽になる。
水城	男性	70代以上	老々介護の世帯が多く、もう少しきめの細かいサービス体系が必要では
水城	女性	30代	近場のおばあちゃんは旦那さんをなくしてから独居で寂しそう。子どものいる家だけ仲良く集まって子供いない家庭や独居老人は蚊帳の外。
水城西	男性	60代	別の地域に住んでいる人と比べてみるとあまり充実していないので。
水城西	男性	60代	周りを見るとそう思う。
水城西	男性	70代以上	交通網不十分
水城西	男性	70代以上	義母の介護の時、認定が介護になったり、支援になったり、年を取っていくのに認定がどうなるか不安で検査の何ヶ月前から悩みました。
水城西	男性	70代以上	他市と比べたことがない
水城西	女性	30代	サービス内容を知る手段に限られるから。必要最低限とを感じる。
水城西	女性	50代	紙おむつの給付サービスが今一つ。一日に何枚も必要なのに所得で限られている上、配達はどうな方法かは知らないがプライバシーは守られるのか。
水城西	女性	60代	何も聞いたことがないから
太宰府西	男性	60代	温泉施設等がない
太宰府西	男性	60代	高齢者→単身世帯における（暮らしの中における）困っている点についてのフォローアップが必要。Ex粗大ごみ、ゴミ出しの困難等→高齢者特に女性単身では難しい時もある。
太宰府西	男性	60代	地区の自主性に任せているのが現状のように思われる。地区によってサービス活動差が大きいに思う。太宰府市としての統一感を感じない。
太宰府西	男性	70代以上	高齢者に対する福祉バスの運行に配慮が足りないように思います。
太宰府西	男性	70代以上	いろいろな補助金等、福岡市と比べると少ない。
太宰府西	女性	70代以上	利用した事がない。自分が利用できるかわからない。
国分	男性	70代以上	春日市、大野城市のほうが対応が良い。
国分	男性	70代以上	対象者（受益者）と健康（健常者）との差に疑問を感じる。
国分	女性	50代	デイケアを利用する際の対応
国分	女性	60代	大野城市などと比べると福祉サービスは劣っていると思う
国分	女性	60代	亡き母が福祉サービスを利用していたから
国分	女性	70代以上	交通がやや不便。市役所に行くにも乗り継ぎが無くてはならない（プラムカルコア、情報センターなど含め）
わからない	男性	60代	高齢者用の制度が少ない



第2章 調査結果の分析

校区	性別	年齢	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
<b>●高齢者福祉サービスの内容を知らない理由</b>			
太宰府	男性	60代	まだサービスを受ける立場になっていない。
太宰府	男性	70代以上	まだ介護を必要としていないのでわからない
太宰府	女性	60代	他市ではスポーツ振興事業にかかわっていますが太宰府市では同じような事業をやっていない。以前高齢の親の病気の福祉サービスを利用したかったが、痴呆が無かったので何も使えず、案内もなかった。高齢で肺が悪くなり歩けず車椅子になっても、障がい者ではないため駐車場が一般の所しか使えず、市役所・図書館・プラムカルコアに行くのに大変苦労した。
太宰府	女性	70代以上	今のところ高齢者福祉サービスを利用した事がないのでよく知りません。
太宰府	女性	70代以上	周りからもよく聞いたことがなくあまり良くわからない。市政だよりでは読んでいるが。
太宰府	女性	70代以上	参加していないので
太宰府東	男性	20代	利用したことがないため。
太宰府東	男性	40代	対象者がいない
太宰府東	男性	70代以上	今現在必要としていない。
太宰府東	男性	70代以上	利用実績なし
太宰府東	男性	70代以上	高齢者福祉サービスとはそもそも何があるのか？内容が。どのようなサービスをしているのかが明確ではない。
太宰府東	女性	50代	サービスを受けたことがないので知らない。
太宰府東	女性	70代以上	身近に、福祉サービスを利用している方をしらないので、内容が分からない。今後の事を考えると、勉強しておく必要があると思う。
太宰府東	女性	70代以上	利用したことがないので
太宰府南	女性	60代	参加した事がない
太宰府南	女性	60代	市報を見ても何がいいのかわからない。毎回同じパターンで楽しめない。写真はあがるがただ人が写っているだけで参考にならない。
水城	男性	60代	情報を得る方法を知らない。
水城	男性	60代	誰も教えてくれないから。
水城	女性	20代	榎社前の西鉄電車踏切から鷺田川方面へ向かう道路は夜間街灯が少なく暗いと思う。
水城	女性	60代	市の担当職員に聞けば良いと思っているし内容的なものに関しては相談して、対処するにあたってはわかりやすく教えて欲しい。
水城西	男性	40代	身近に高齢者がいないため。
水城西	男性	70代以上	妻共々健康であり、歩く（車に乗らず買物）又、私は朝倉の別荘に月の内1/3住み、維持管理に体を動かしている。
水城西	女性	40代	興味や関心を持てるような広報がなされていないのかも。ただ実際高齢者福祉に関わっていない年代の人に関心を持ってもらうのは難しいと思います。
水城西	女性	70代以上	福祉サービスの話をあまり聞かないから。
太宰府西	男性	70代以上	サービスの内容を知らない。まだ受けたことがないので
太宰府西	男性	70代以上	77歳ですが元気ですので必要がありません。
太宰府西	男性	70代以上	今のところ現役で働いているので関心が薄い
太宰府西	女性	70代以上	情報が少なく、得る方法が分からないから。
太宰府西	女性	70代以上	まだ利用する事がないのですが、いざという時のために事前に知らないといけませんね。
太宰府西	女性	70代以上	利用した事はありません
太宰府西	女性	70代以上	在宅高齢者に訪問介護やリハビリ訪問の制度があるから
国分	男性	60代	情報はあがるけど記憶に残ってない。
国分	男性	60代	利用した事がない
国分	女性	70代以上	サービスを利用していない。
国分	女性	70代以上	福祉施設や病院等の車をよく見ますのでサービスされる環境は進んでいるのだろうとは思いますが、具体的に接する人がいないので・・・。
わからない	女性	70代以上	まだ自分で車を運転して行動できるので、なので障がいを持つようになった時まずどこに相談すればいいか等の情報を知らない。
<b>●充実度 無回答</b>			
太宰府西	女性	70代以上	自分で踊りのサークルに参加（筑紫野市）まで

### 3. 障がい福祉の推進

#### (1)障がい福祉サービスの充実度(問 13)

● 障がい福祉サービスについて『不足派』は17.6%で、『充実派』(14.4%)よりも高い。

障がい福祉サービスの充実度について、『充実派』(「そう思う」と「ややそう思う」の合計)は14.4%、『不足派』(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)は17.6%で、『不足派』の方が『充実派』より3.2ポイント高くなっている。

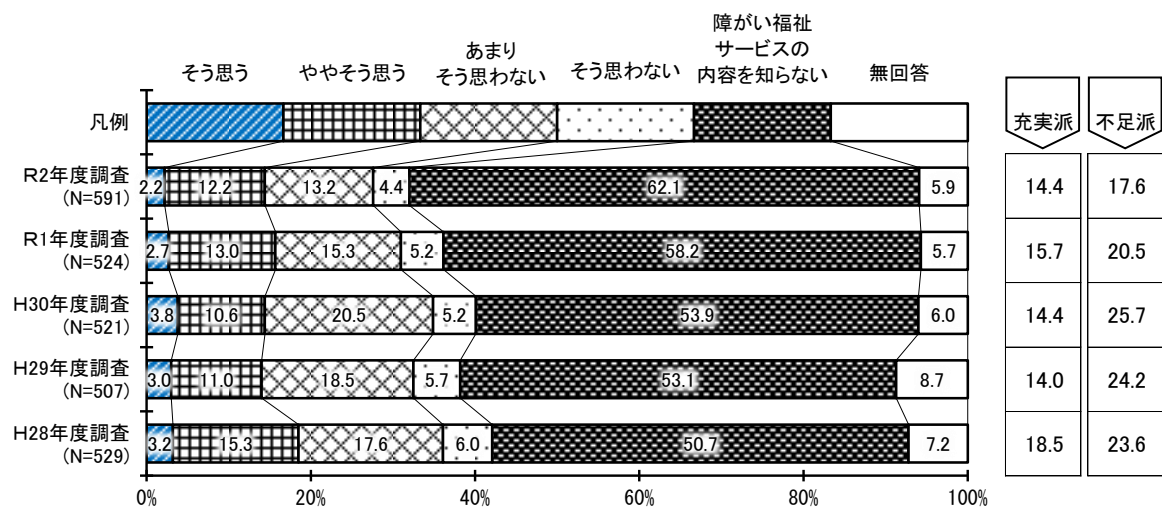
過去の調査結果と比べると、『充実派』は前回調査から1.3ポイント、『不足派』は前回調査から2.9ポイント減少している。

性別にみると、『充実派』は男性14.9%に対し女性14.6%で、男女ともほぼ同程度となっている。

年代別にみると、『充実派』は20歳代(20.0%)が最も高くなっており、年代が若い層ほど高くなる傾向がみられる。一方、『不足派』は30歳代(25.0%)が最も高くなっている。

小学校区別にみると、『充実派』が最も高くなっているのは太宰府西小学校区(25.0%)となっている。一方、『不足派』が最も高くなっているのは太宰府小学校区(23.2%)となっている。

#### 問 13. あなたは太宰府市の障がい福祉サービスは充実していると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	障がい福祉サービスの内容を知らない	無回答	充実派	不足派
全体		591	13	72	78	26	367	35	85	104
		100.0	2.2	12.2	13.2	4.4	62.1	5.9	14.4	17.6
性別	男性	255	2.4	12.5	13.3	4.3	60.4	7.1	14.9	17.6
	女性	322	2.2	12.4	12.4	4.3	64.3	4.3	14.6	16.7
	無回答	14	-	-	28.6	7.1	42.9	21.4	-	35.7
年代別	20歳代	50	6.0	14.0	6.0	2.0	58.0	14.0	20.0	8.0
	30歳代	60	3.3	15.0	20.0	5.0	50.0	6.7	18.3	25.0
	40歳代	107	2.8	13.1	13.1	5.6	57.9	7.5	15.9	18.7
	50歳代	102	2.0	12.7	12.7	5.9	61.8	4.9	14.7	18.6
	60歳代	120	1.7	11.7	18.3	3.3	60.0	5.0	13.4	21.6
	70歳代以上	145	0.7	10.3	8.3	3.4	75.2	2.1	11.0	11.7
	無回答	7	-	-	28.6	14.3	28.6	28.6	-	42.9
小学校区別	太宰府小学校区	82	-	13.4	15.9	7.3	59.8	3.7	13.4	23.2
	太宰府東小学校区	76	-	10.5	11.8	2.6	73.7	1.3	10.5	14.4
	太宰府南小学校区	57	7.0	5.3	10.5	8.8	63.2	5.3	12.3	19.3
	水城小学校区	68	-	13.2	16.2	4.4	58.8	7.4	13.2	20.6
	水城西小学校区	77	1.3	9.1	13.0	2.6	63.6	10.4	10.4	15.6
	太宰府西小学校区	96	3.1	21.9	13.5	3.1	54.2	4.2	25.0	16.6
	国分小学校区	92	3.3	10.9	8.7	4.3	67.4	5.4	14.2	13.0
	わからない	35	5.7	8.6	17.1	-	57.1	11.4	14.3	17.1
	無回答	8	-	-	25.0	12.5	37.5	25.0	-	37.5

(2) 公共施設の弱者への配慮(問 14)

● 公共施設の配慮について『肯定派』は30.0%、『否定派』は25.7%となっている。

公共施設の弱者への配慮について、配慮されているという『肯定派』（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）は30.0%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）は25.7%で、『肯定派』の方が『否定派』よりも4.3ポイント高くなっている。

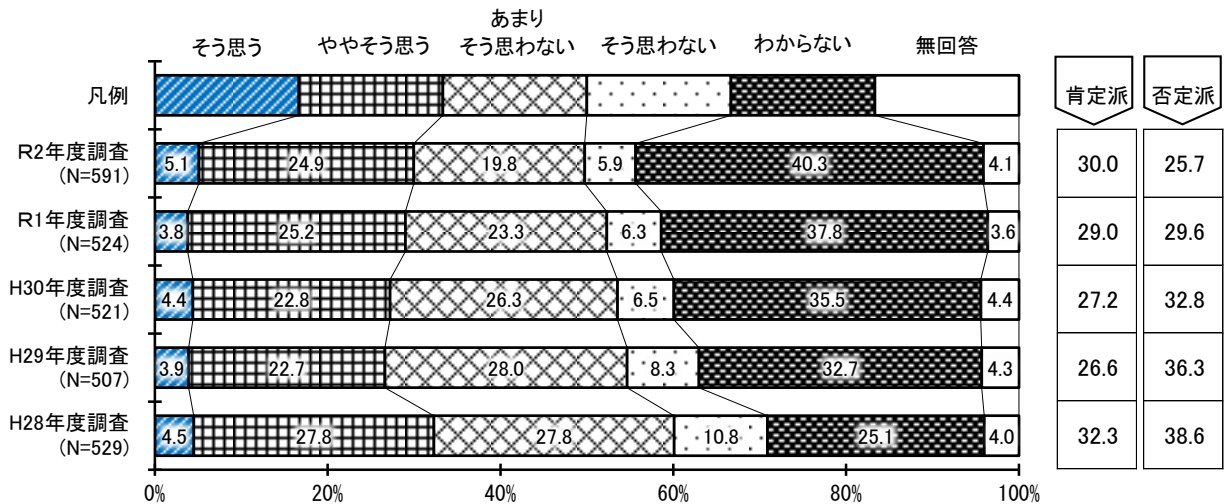
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査から1.0ポイント増加しているが、『否定派』は3.9ポイント減少しており減少傾向になっている。

性別にみると、『肯定派』は男性30.6%に対し女性30.1%で、男女ともほぼ同程度となっている。

年代別にみると、『肯定派』は20歳代（40.0%）が最も高くなっており、一方、『否定派』は60歳代（30.0%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区、水城小学校区を除き、『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。『肯定派』は太宰府東小学校区（35.5%）が最も高くなっている。

問 14. あなたは市内の公共施設（市役所など）が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。（○は1つ）



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	肯定派	否定派
全体		591	30	147	117	35	238	24	177	152
		100.0	5.1	24.9	19.8	5.9	40.3	4.1	30.0	25.7
性別	男性	255	4.7	25.9	20.8	4.3	39.2	5.1	30.6	25.1
	女性	322	5.3	24.8	18.3	7.1	41.6	2.8	30.1	25.4
	無回答	14	7.1	7.1	35.7	7.1	28.6	14.3	14.2	42.8
年代別	20歳代	50	8.0	32.0	10.0	4.0	34.0	12.0	40.0	14.0
	30歳代	60	8.3	25.0	16.7	3.3	41.7	5.0	33.3	20.0
	40歳代	107	4.7	24.3	20.6	4.7	40.2	5.6	29.0	25.3
	50歳代	102	2.9	28.4	21.6	6.9	37.3	2.9	31.3	28.5
	60歳代	120	4.2	20.0	24.2	5.8	42.5	3.3	24.2	30.0
	70歳代以上	145	4.8	24.8	18.6	7.6	43.4	0.7	29.6	26.2
	無回答	7	14.3	14.3	28.6	14.3	14.3	14.3	28.6	42.9
小学校区別	太宰府小学校区	82	2.4	23.2	18.3	8.5	46.3	1.2	25.6	26.8
	太宰府東小学校区	76	7.9	27.6	18.4	5.3	39.5	1.3	35.5	23.7
	太宰府南小学校区	57	3.5	29.8	17.5	7.0	36.8	5.3	33.3	24.5
	水城小学校区	68	1.5	26.5	26.5	2.9	39.7	2.9	28.0	29.4
	水城西小学校区	77	10.4	18.2	18.2	3.9	40.3	9.1	28.6	22.1
	太宰府西小学校区	96	5.2	30.2	22.9	7.3	33.3	1.0	35.4	30.2
	国分小学校区	92	2.2	26.1	15.2	6.5	45.7	4.3	28.3	21.7
	わからない	35	8.6	11.4	22.9	2.9	42.9	11.4	20.0	25.8
	無回答	8	12.5	12.5	25.0	12.5	25.0	12.5	25.0	37.5



(3)民間施設の弱者への配慮(問 15)

● 民間施設の弱者への配慮について『否定派』は31.5%で、『肯定派』(19.8%) よりも高い。

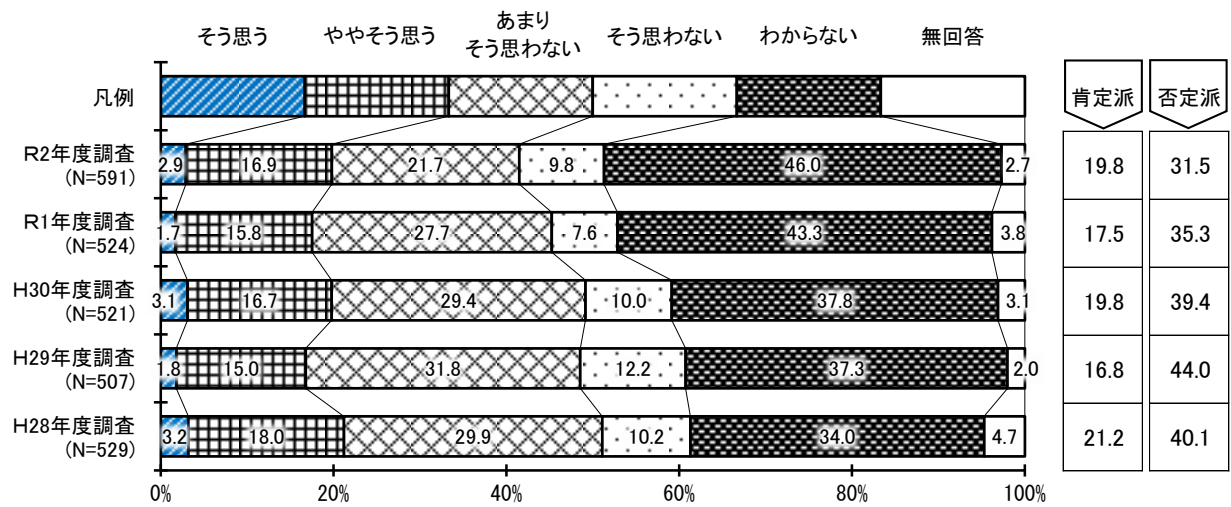
民間施設の弱者への配慮について、『肯定派』(「そう思う」と「ややそう思う」の合計)は19.8%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)は31.5%で、『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

性別にみると、『否定派』は男性(32.1%)の方が女性(31.1%)より高くなっている。

年代別にみると、30歳代を除くすべての年代で『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

問 15. あなたは市内の民間施設が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	肯定派 (%)	否定派 (%)
全体		591	17	100	128	58	272	16	117	186
			2.9	16.9	21.7	9.8	46.0	2.7	19.8	31.5
性別	男性	255	3.9	16.5	23.1	9.0	44.3	3.1	20.4	32.1
	女性	322	2.2	17.7	20.5	10.6	47.2	1.9	19.9	31.1
	無回答	14	-	7.1	21.4	7.1	50.0	14.3	7.1	28.5
年代別	20歳代	50	6.0	16.0	22.0	8.0	38.0	10.0	22.0	30.0
	30歳代	60	1.7	31.7	8.3	11.7	45.0	1.7	33.4	20.0
	40歳代	107	2.8	16.8	28.0	6.5	44.9	0.9	19.6	34.5
	50歳代	102	3.9	18.6	20.6	11.8	43.1	2.0	22.5	32.4
	60歳代	120	3.3	10.8	27.5	6.7	49.2	2.5	14.1	34.2
	70歳代以上	145	1.4	15.2	18.6	13.1	49.7	2.1	16.6	31.7
	無回答	7	-	14.3	14.3	14.3	42.9	14.3	14.3	28.6
小学校区別	太宰府小学校区	82	-	15.9	25.6	7.3	51.2	-	15.9	32.9
	太宰府東小学校区	76	2.6	17.1	26.3	6.6	47.4	-	19.7	32.9
	太宰府南小学校区	57	1.8	15.8	24.6	14.0	40.4	3.5	17.6	38.6
	水城小学校区	68	-	20.6	20.6	7.4	48.5	2.9	20.6	28.0
	水城西小学校区	77	5.2	9.1	20.8	9.1	50.6	5.2	14.3	29.9
	太宰府西小学校区	96	5.2	26.0	22.9	11.5	32.3	2.1	31.2	34.4
	国分小学校区	92	2.2	17.4	12.0	13.0	52.2	3.3	19.6	25.0
	わからない	35	8.6	5.7	25.7	8.6	45.7	5.7	14.3	34.3
	無回答	8	-	12.5	12.5	12.5	50.0	12.5	12.5	25.0

(4)交通弱者にとって必要な移動手段の確保状況(問 16)

● 移動手段の確保について『否定派』は46.1%で、『肯定派』(23.8%)よりも高い。

交通弱者にとって必要な移動手段の確保状況について、『肯定派』(「そう思う」と「ややそう思う」の合計)は23.8%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)は46.1%で、『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

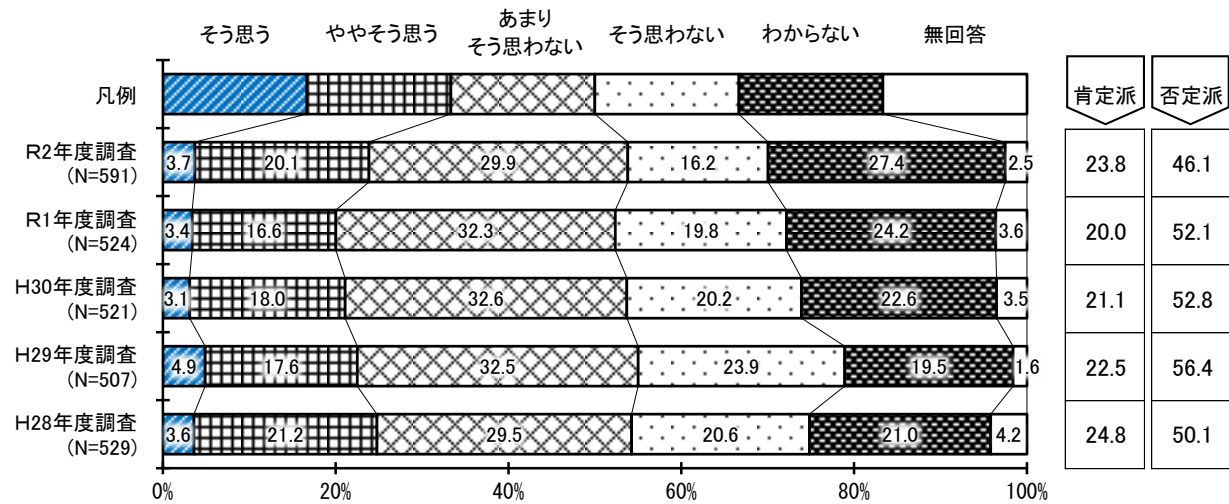
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査から3.8ポイント増加しており、『否定派』は6.0ポイント減少している。

性別にみると、『否定派』は女性(47.5%)の方が男性(44.3%)より高くなっている。

年代別にみると、20歳代を除くすべての年代で『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

問 16. あなたは太宰府市では高齢者や障がい者などの交通弱者にとって必要な移動手段が確保されていると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	肯定派	否定派
全体		591	22	119	177	96	162	15	141	273
		100.0	3.7	20.1	29.9	16.2	27.4	2.5	23.8	46.1
性別	男性	255	4.3	19.6	31.8	12.5	28.6	3.1	23.9	44.3
	女性	322	3.4	21.1	28.6	18.9	26.4	1.6	24.5	47.5
	無回答	14	-	7.1	28.6	21.4	28.6	14.3	7.1	50.0
年代別	20歳代	50	8.0	32.0	24.0	10.0	16.0	10.0	40.0	34.0
	30歳代	60	5.0	21.7	28.3	11.7	31.7	1.7	26.7	40.0
	40歳代	107	5.6	15.9	29.0	18.7	29.9	0.9	21.5	47.7
	50歳代	102	2.0	22.5	32.4	15.7	25.5	2.0	24.5	48.1
	60歳代	120	-	15.8	33.3	18.3	30.8	1.7	15.8	51.6
	70歳代以上	145	4.8	20.7	29.0	17.2	26.2	2.1	25.5	46.2
	無回答	7	-	14.3	28.6	14.3	28.6	14.3	14.3	42.9
小学校区別	太宰府小学校区	82	2.4	20.7	35.4	17.1	24.4	-	23.1	52.5
	太宰府東小学校区	76	3.9	14.5	34.2	19.7	27.6	-	18.4	53.9
	太宰府南小学校区	57	3.5	12.3	26.3	28.1	26.3	3.5	15.8	54.4
	水城小学校区	68	1.5	16.2	27.9	8.8	42.6	2.9	17.7	36.7
	水城西小学校区	77	7.8	16.9	26.0	16.9	29.9	2.6	24.7	42.9
	太宰府西小学校区	96	3.1	34.4	33.3	10.4	17.7	1.0	37.5	43.7
	国分小学校区	92	2.2	22.8	26.1	15.2	28.3	5.4	25.0	41.3
	わからない	35	8.6	14.3	28.6	20.0	22.9	5.7	22.9	48.6
	無回答	8	-	12.5	25.0	12.5	37.5	12.5	12.5	37.5

#### 4. 地域福祉の推進(問 17)

● 地域での福祉活動が活発に行われているかについて『否定派』が 54.7%で、『肯定派』(39.6%)より高い。

地域福祉の促進について、『肯定派』(「そう思う」と「ややそう思う」の合計)は 39.6%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計)は 54.7%で、『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

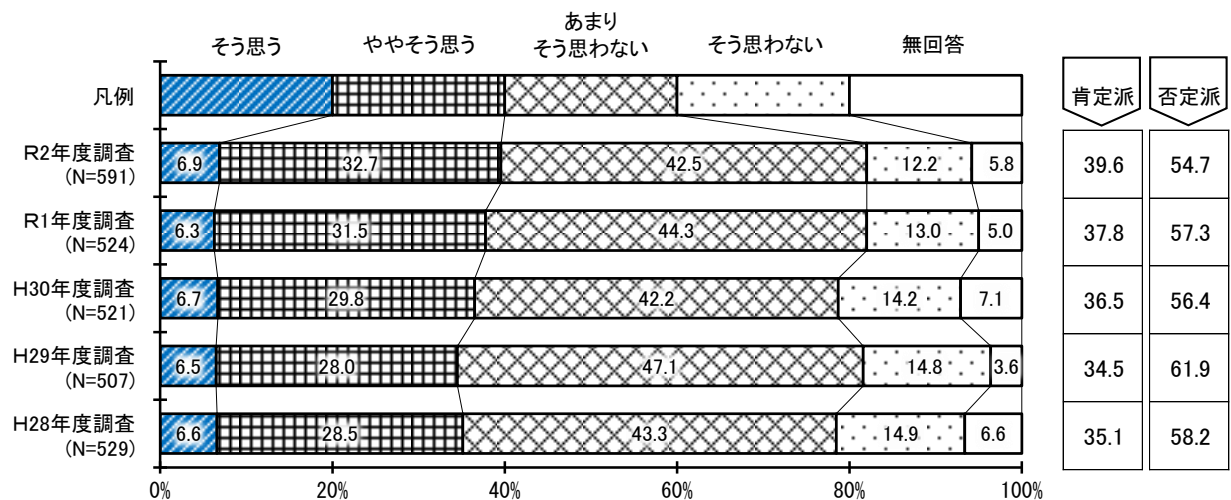
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査から 1.8 ポイント増加しており、『否定派』は 2.6 ポイント減少している。

性別にみると、男女とも、『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で、『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。なお、『肯定派』は 70 歳代以上 (44.8%) が最も高くなっている。

小学校区別にみると、国分小学校区を除くすべての小学校区で『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

#### 問 17. あなたがお住まいの地域では、地域での住民相互の支え合いなどによる福祉活動が活発に行われていると思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派 (%)	否定派 (%)
全体		591	41	193	251	72	34	39.6	54.7
性別	男性	255	7.1	30.2	41.2	14.1	7.5	37.3	55.3
	女性	322	6.8	35.4	42.9	10.9	4.0	42.2	53.8
	無回答	14	7.1	14.3	57.1	7.1	14.3	21.4	64.2
年代別	20歳代	50	12.0	26.0	38.0	12.0	12.0	38.0	50.0
	30歳代	60	3.3	21.7	56.7	13.3	5.0	25.0	70.0
	40歳代	107	8.4	34.6	40.2	12.1	4.7	43.0	52.3
	50歳代	102	4.9	34.3	42.2	13.7	4.9	39.2	55.9
	60歳代	120	3.3	36.7	41.7	10.8	7.5	40.0	52.5
	70歳代以上	145	10.3	34.5	39.3	12.4	3.4	44.8	51.7
	無回答	7	-	14.3	71.4	-	14.3	14.3	71.4
小学校区別	太宰府小学校区	82	8.5	24.4	48.8	13.4	4.9	32.9	62.2
	太宰府東小学校区	76	11.8	34.2	39.5	13.2	1.3	46.0	52.7
	太宰府南小学校区	57	3.5	36.8	45.6	8.8	5.3	40.3	54.4
	水城小学校区	68	1.5	22.1	51.5	14.7	10.3	23.6	66.2
	水城西小学校区	77	6.5	33.8	46.8	7.8	5.2	40.3	54.6
	太宰府西小学校区	96	7.3	38.5	40.6	10.4	3.1	45.8	51.0
	国分小学校区	92	6.5	44.6	31.5	10.9	6.5	51.1	42.4
	わからない	35	8.6	17.1	31.4	28.6	14.3	25.7	60.0
	無回答	8	12.5	12.5	62.5	-	12.5	25.0	62.5

### 5. 生涯健康づくりの推進

#### (1)健康状態(問 18)

● ここ数週間の健康状態は『健康』は 86.0%、『不調』は 13.4%となっている。

ここ数週間の健康状態について、『健康』（「とても健康である」と「健康な方である」の合計）は 86.0%となっている。一方、『不調』（「健康ではない」と「あまり健康ではない」の合計）は 13.4%で、『健康』が 8割以上となっている。

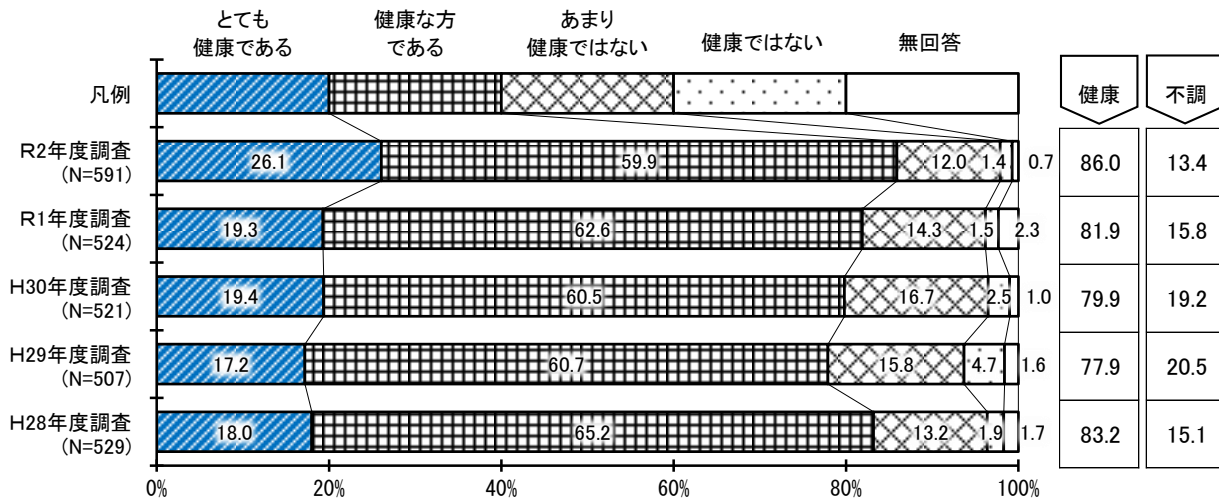
過去の調査結果と比べると、『健康』は前回調査から 4.1 ポイント増加しており、一方、『不調』は 2.4 ポイント減少している。

性別にみると、『健康』は男性（87.1%）の方が女性（85.4%）より高くなっている。

年代別にみると、『健康』は 50 歳代を除くすべての年代で 8割を超えている。

小学校区別にみると、『健康』は太宰府小学校区を除くすべての小学校区で 8割を超えている。

問 18. あなたのここ数週間の健康状態はいかがですか。（○は 1 つ）



		標本数	とても健康である	健康な方である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答	健康	不調
全体		591	15.4	35.4	7.1	8.0	4.0	508	79
		100.0	26.1	59.9	12.0	1.4	0.7	86.0	13.4
性別	男性	255	25.9	61.2	11.0	1.2	0.8	87.1	12.2
	女性	322	26.4	59.0	12.7	1.6	0.3	85.4	14.3
	無回答	14	21.4	57.1	14.3	-	7.1	78.5	14.3
年代別	20歳代	50	52.0	38.0	6.0	-	4.0	90.0	6.0
	30歳代	60	33.3	58.3	6.7	1.7	-	91.6	8.4
	40歳代	107	32.7	59.8	7.5	-	-	92.5	7.5
	50歳代	102	26.5	52.0	18.6	2.0	1.0	78.5	20.6
	60歳代	120	18.3	65.0	15.8	0.8	-	83.3	16.6
	70歳代以上	145	15.2	70.3	11.7	2.8	-	85.5	14.5
	無回答	7	28.6	42.9	14.3	-	14.3	71.5	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	23.2	56.1	18.3	2.4	-	79.3	20.7
	太宰府東小学校区	76	26.3	61.8	10.5	1.3	-	88.1	11.8
	太宰府南小学校区	57	24.6	61.4	14.0	-	-	86.0	14.0
	水城小学校区	68	19.1	64.7	14.7	-	1.5	83.8	14.7
	水城西小学校区	77	35.1	50.6	11.7	1.3	1.3	85.7	13.0
	太宰府西小学校区	96	20.8	69.8	7.3	2.1	-	90.6	9.4
	国分小学校区	92	29.3	58.7	8.7	2.2	1.1	88.0	10.9
	わからない	35	34.3	51.4	14.3	-	-	85.7	14.3
	無回答	8	25.0	50.0	12.5	-	12.5	75.0	12.5

(2)健康増進の取り組み状況(問 19)

● 健康増進のために取り組んでいるものが「ある」と答えた人は53.5%となっており、毎年5割以上で推移している。

健康増進のために日頃から取り組んでいるものについて、取り組んでいるものが「ある」と答えた割合は53.5%、「ない」と答えた割合は45.2%となっている。

過去の調査結果と比べると、『取り組んでいる派』の割合は、毎年5割以上で推移している。

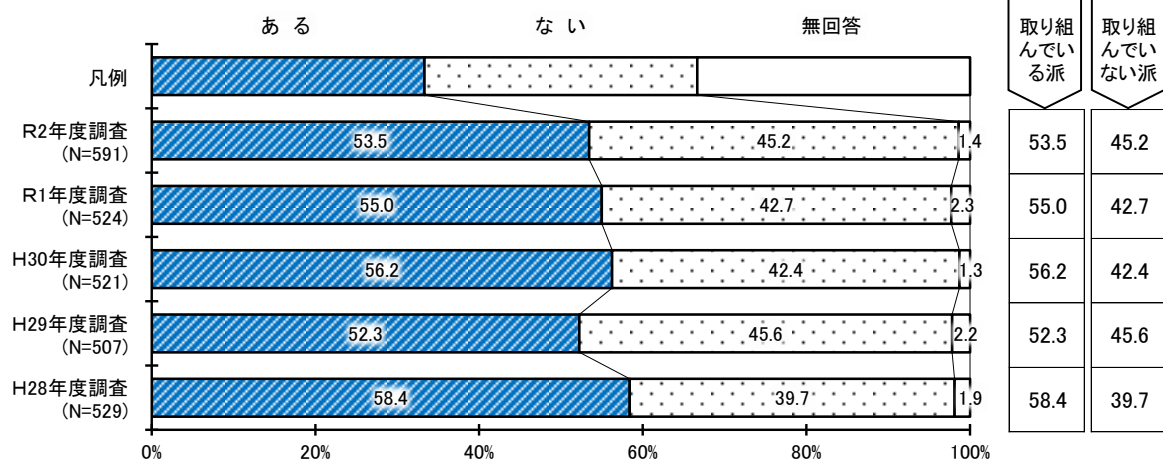
性別にみると、『取り組んでいる派』は女性(54.3%)の方が男性(52.5%)より高くなっている。

年代別にみると、『取り組んでいる派』は60歳代(69.2%)が最も高くなっており、一方、『取り組んでいない派』は40歳代(62.6%)が最も高くなっている。

健康状態別にみると、『健康』な人ほど『取り組んでいる派』の割合が高く、健康状態と健康増進の取り組みで関連性がみられる。

小学校区別にみると、太宰府小学校区と水城小学校区を除くすべての小学校区で『取り組んでいる派』の方が『取り組んでいない派』より高くなっている。

問 19. あなたは健康増進のために日頃から取り組んでいることがありますか。(〇は1つ)



		標本数	ある (%)	ない (%)	無回答 (%)
全体		591	53.5	45.2	1.4
性別	男性	255	52.5	46.3	1.2
	女性	322	54.3	44.4	1.2
	無回答	14	50.0	42.9	7.1
年代別	20歳代	50	40.0	56.0	4.0
	30歳代	60	36.7	61.7	1.7
	40歳代	107	37.4	62.6	-
	50歳代	102	49.0	50.0	1.0
	60歳代	120	69.2	29.2	1.7
	70歳代以上	145	67.6	31.7	0.7
	無回答	7	42.9	42.9	14.3
健康状態別	とても健康である	154	54.5	44.8	0.6
	健康な方である	354	54.2	45.2	0.6
	あまり健康でない	71	50.7	47.9	1.4
	健康ではない	8	50.0	50.0	-
	無回答	4	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	82	47.6	51.2	1.2
	太宰府東小学校区	76	59.2	40.8	-
	太宰府南小学校区	57	63.2	36.8	-
	水城小学校区	68	47.1	50.0	2.9
	水城西小学校区	77	53.2	44.2	2.6
	太宰府西小学校区	96	59.4	39.6	1.0
	国分小学校区	92	51.1	47.8	1.1
	わからない	35	42.9	57.1	-
	無回答	8	50.0	37.5	12.5



(3)健康診査の受診状況(問 20)

● この一年間の健康診査の受診率は6割以上となっている。

健康診査の受診状況について、一年間の健康診査の受診状況をみると、「受けた」が64.5%、「受けなかった」は34.0%となっている。

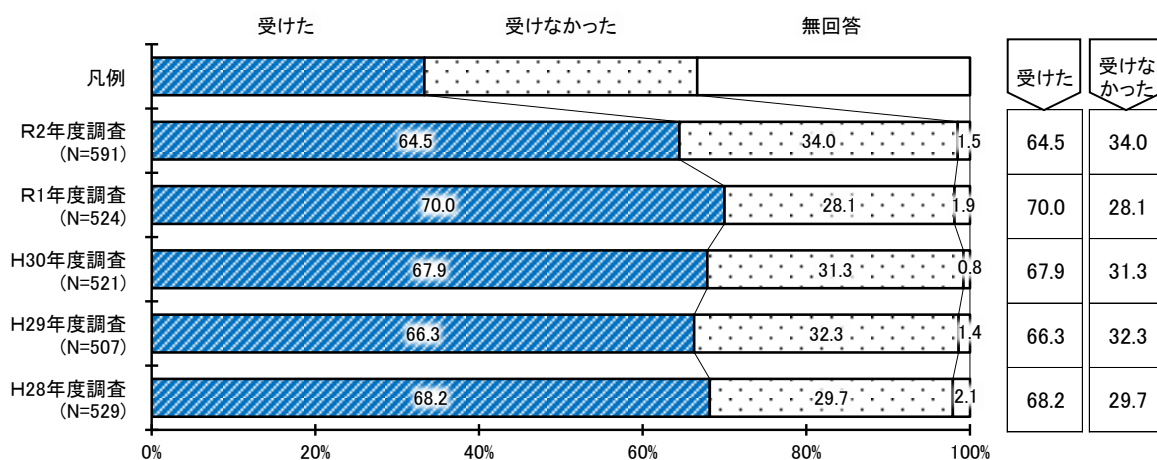
過去の調査結果と比べると、『受診率』は前回調査から5.5ポイント減少している。

性別・年代別にみると、男女共に20歳代を除き「受けた」の方が「受けなかった」より高くなっている。

健康状態別に受診率をみると、健康状態に関わらず、いずれも受診率は5割以上となっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で、受診率は5割以上となっている。

問 20. あなたはこの一年間に、「健康診査」(がん検診、人間ドックを含む)を受けましたか。  
(○は1つ)



		標本数	受けた (%)	受けなかった (%)	無回答 (%)
全体		591	381	201	9
		100.0	64.5	34.0	1.5
性別	男性	255	67.5	31.0	1.6
	女性	322	62.4	36.3	1.2
	無回答	14	57.1	35.7	7.1
性別・年代別	男性:20歳代	20	40.0	55.0	5.0
	男性:30歳代	22	68.2	31.8	-
	男性:40歳代	45	86.7	13.3	-
	男性:50歳代	45	77.8	20.0	2.2
	男性:60歳代	57	57.9	38.6	3.5
	男性:70歳代以上	66	63.6	36.4	-
	女性:20歳代	30	36.7	60.0	3.3
	女性:30歳代	37	62.2	35.1	2.7
	女性:40歳代	61	65.6	32.8	1.6
	女性:50歳代	57	59.6	40.4	-
女性:60歳代	60	65.0	35.0	-	
女性:70歳代以上	77	70.1	28.6	1.3	
無回答	14	57.1	35.7	7.1	
健康状態別	とても健康である	154	59.7	39.0	1.3
	健康な方である	354	69.5	30.2	0.3
	あまり健康でない	71	52.1	45.1	2.8
	健康ではない	8	75.0	25.0	-
	無回答	4	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	82	59.8	40.2	-
	太宰府東小学校区	76	63.2	36.8	-
	太宰府南小学校区	57	64.9	33.3	1.8
	水城小学校区	68	64.7	32.4	2.9
	水城西小学校区	77	74.0	24.7	1.3
	太宰府西小学校区	96	63.5	35.4	1.0
	国分小学校区	92	62.0	34.8	3.3
	わからない	35	62.9	37.1	-
	無回答	8	75.0	12.5	12.5

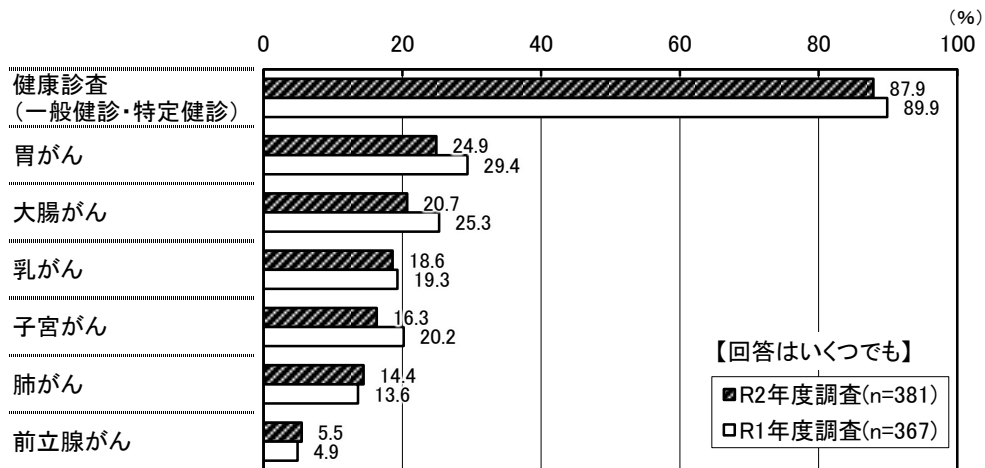
(4)受診した健康診査の項目(問 20 付問1)

● 受診した健康診査は「健康診査（一般健診・特定健診）」が 87.9%となっている。

受診した健康診査の項目について、「健康診査（一般健診・特定健診）」(87.9%)が最も高く、次いで「胃がん」(24.9%)、「大腸がん」(20.7%)、「乳がん」(18.6%)の順となっている。

性別にみると、「健康診査（一般健診・特定健診）」の割合は男性(90.7%)の方が女性(85.6%)より高くなっている。

問 20 付問 1.【受けたと答えた方】におたずねします。あなたがこの一年間に受けた「健康診査」の項目を選んでください。(〇はいくつでも)



		標本数	健康診査 (一般健診・特定健診)	胃がん	大腸がん	乳がん	子宮がん	肺がん	前立腺がん	無回答
全体		381	87.9	24.9	20.7	18.6	16.3	14.4	5.5	1.8
性別	男性	172	90.7	19.8	17.4	-	-	12.2	12.2	1.7
	女性	201	85.6	30.3	24.4	35.3	30.8	16.9	-	1.5
	無回答	8	87.5	-	-	-	-	-	-	12.5
性別・年代別	男性:20歳代	8	100.0	12.5	12.5	-	-	-	-	-
	男性:30歳代	15	100.0	-	6.7	-	-	-	-	-
	男性:40歳代	39	94.9	7.7	10.3	-	-	7.7	5.1	2.6
	男性:50歳代	35	91.4	17.1	14.3	-	-	-	-	2.9
	男性:60歳代	33	87.9	36.4	27.3	-	-	27.3	24.2	3.0
	男性:70歳代以上	42	83.3	28.6	23.8	-	-	21.4	26.2	-
	女性:20歳代	11	100.0	-	9.1	-	27.3	-	-	-
	女性:30歳代	23	91.3	-	8.7	21.7	52.2	-	-	-
	女性:40歳代	40	90.0	15.0	12.5	42.5	37.5	7.5	-	5.0
	女性:50歳代	34	82.4	38.2	23.5	47.1	35.3	17.6	-	-
女性:60歳代	39	87.2	41.0	35.9	33.3	25.6	38.5	-	2.6	
女性:70歳代以上	54	77.8	48.1	35.2	37.0	18.5	18.5	-	-	
無回答	8	87.5	-	-	-	-	-	-	-	12.5
健康状態別	とても健康である	92	92.4	22.8	17.4	17.4	19.6	7.6	3.3	1.1
	健康な方である	246	88.2	25.6	22.4	19.1	15.0	16.3	5.3	2.0
	あまり健康でない	37	75.7	24.3	16.2	16.2	16.2	18.9	10.8	2.7
	健康ではない	6	83.3	33.3	33.3	33.3	16.7	16.7	16.7	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	49	81.6	32.7	18.4	12.2	10.2	12.2	10.2	-
	太宰府東小学校区	48	83.3	20.8	18.8	18.8	16.7	16.7	10.4	-
	太宰府南小学校区	37	91.9	18.9	27.0	18.9	16.2	18.9	8.1	2.7
	水城小学校区	44	88.6	29.5	18.2	20.5	25.0	9.1	4.5	-
	水城西小学校区	57	91.2	15.8	15.8	24.6	22.8	12.3	1.8	-
	太宰府西小学校区	61	88.5	36.1	29.5	14.8	13.1	23.0	6.6	3.3
	国分小学校区	57	89.5	28.1	26.3	28.1	17.5	15.8	1.8	3.5
	わからない	22	90.9	9.1	4.5	4.5	4.5	-	-	4.5
	無回答	6	83.3	-	-	-	-	-	-	16.7

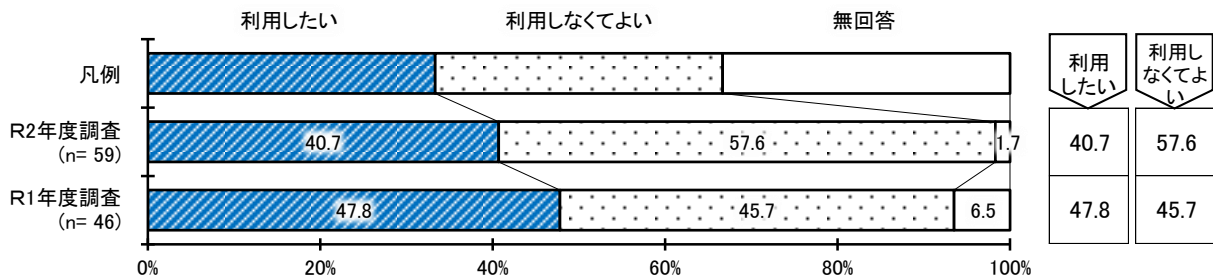
(5)市が健康診査(集団健診)を行った場合の利用意向(問 21)

● 健康診査（集団検診）を行った場合の利用意向は 40.7%となっている。

市が健康診査(集団検診)を行った場合の利用意向について、「利用したい」と答えた割合は40.7%、「利用しなくてよい」と答えた割合は 57.6%となっており、「利用しなくてよい」の方が「利用したい」よりも高くなっている。

性別にみると、「利用したい」と答えた割合は男性（50.0%）の方が女性（32.3%）より高くなっている。

問 21. 【75 歳以上の方だけにおたずねします。】医療機関が行う健康診査（個別健診）のほかに、市が行う健康診査（集団健診）があれば、そちらを利用したいですか。（〇は1つ）



		標本数	利用したい (%)	て利用しなくてよい (%)	無回答 (%)
全体		59	24	34	1
		100.0	40.7	57.6	1.7
性別	男性	28	50.0	50.0	-
	女性	31	32.3	64.5	3.2
	無回答	-	-	-	-
健康状態別	とても健康である	9	11.1	77.8	11.1
	健康な方である	41	51.2	48.8	-
	あまり健康でない	8	25.0	75.0	-
	健康ではない	1	-	100.0	-
無回答	-	-	-	-	
小学校区別	太宰府小学校区	7	28.6	71.4	-
	太宰府東小学校区	15	53.3	46.7	-
	太宰府南小学校区	10	30.0	70.0	-
	水城小学校区	3	66.7	33.3	-
	水城西小学校区	5	20.0	80.0	-
	太宰府西小学校区	13	46.2	46.2	7.7
	国分小学校区	6	33.3	66.7	-
	わからない	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-



(6)健康推進事業の認知度(問 22)

● 健康推進事業の認知度は 56.9%となっている。

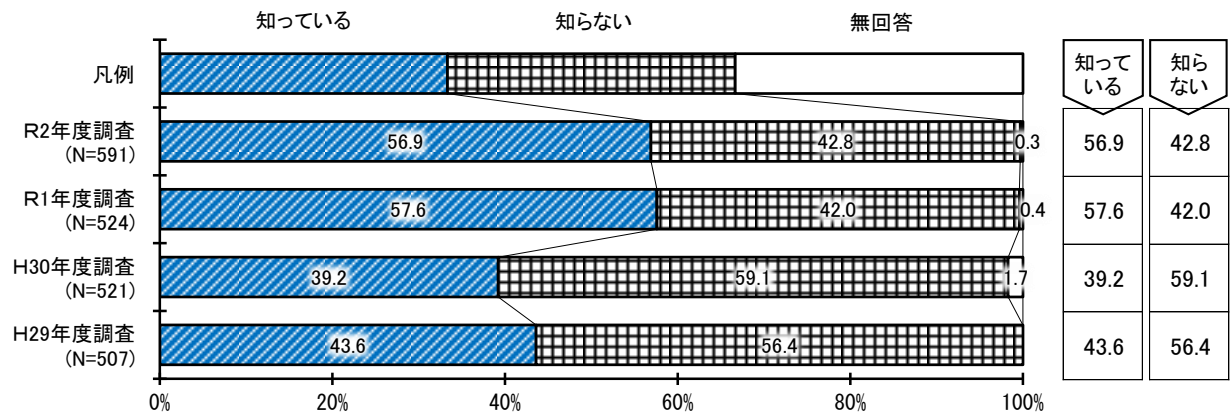
健康推進事業の認知度について、健康寿命の延伸を目的に元気づくりポイント事業を実施していることを「知っている」と答えた割合は 56.9%、「知らない」と答えた割合は 42.8%となっている。

性別・年代別にみると、「知っている」は、男性 20 歳代 (80.0%)、女性 60 歳代 (70.0%) でそれぞれ最も高くなっている。

健康状態別に受診率をみると、健康状態が良い方が健康状態が悪いより認知度が高い傾向が見られる。

小学校区別にみると、最も認知度が高いのは太宰府小学校区 (58.5%) となっている。一方、最も認知度が低いのは水城小学校区 (48.5%) となっている。

**問 22. 市では、40 歳以上の市民を対象として、健康寿命の延伸を目的に元気づくりポイント事業を実施していますが、ご存じですか。(〇は1つ)**



		標本数	知っている (%)	知らない (%)	無回答 (%)
全体		591	56.9	42.8	0.3
性別・年代別	男性:20歳代	20	80.0	20.0	-
	男性:30歳代	22	59.1	40.9	-
	男性:40歳代	45	37.8	62.2	-
	男性:50歳代	45	48.9	51.1	-
	男性:60歳代	57	61.4	38.6	-
	男性:70歳代以上	66	47.0	53.0	-
	女性:20歳代	30	66.7	33.3	-
	女性:30歳代	37	54.1	43.2	2.7
	女性:40歳代	61	55.7	44.3	-
	女性:50歳代	57	57.9	42.1	-
女性:60歳代	60	70.0	30.0	-	
女性:70歳代以上	77	58.4	40.3	1.3	
無回答	14	57.1	42.9	-	
健康状態別	とても健康である	154	56.5	42.2	1.3
	健康な方である	354	58.2	41.8	-
	あまり健康でない	71	49.3	50.7	-
	健康ではない	8	50.0	50.0	-
	無回答	4	100.0	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	82	58.5	40.2	1.2
	太宰府東小学校区	76	56.6	43.4	-
	太宰府南小学校区	57	57.9	40.4	1.8
	水城小学校区	68	51.5	48.5	-
	水城西小学校区	77	57.1	42.9	-
	太宰府西小学校区	96	58.3	41.7	-
	国分小学校区	92	57.6	42.4	-
	わからない	35	48.6	51.4	-
	無回答	8	87.5	12.5	-

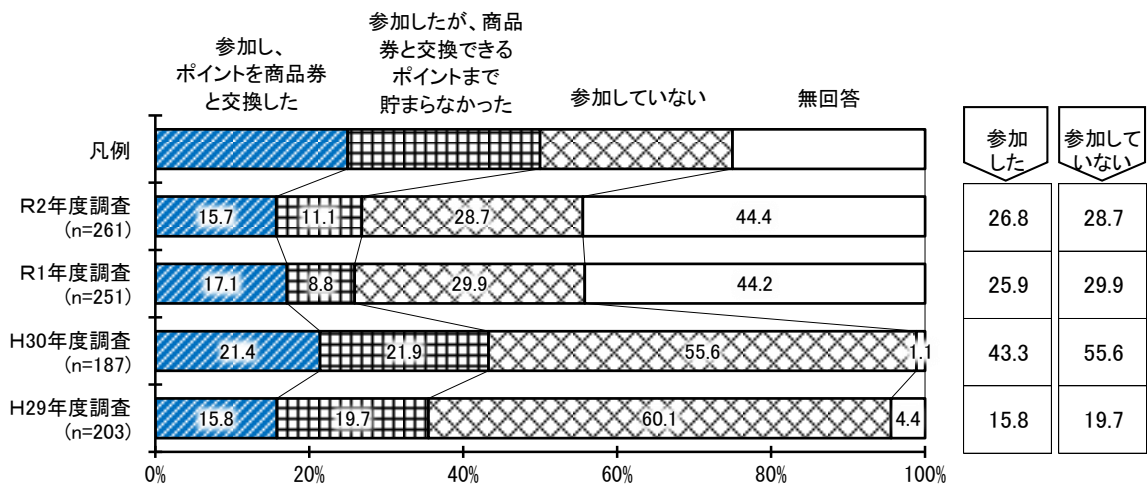
(7)健康推進事業の参加率(問 22 付問1)

● 健康推進事業の参加率は 26.8%となっている。

健康推進事業の参加率について、40歳以上で元気づくりポイント事業の実施を知っている人のうち、『参加した』（「参加し、ポイントを商品券と交換した」と「参加したが、商品券と交換できるポイントまで貯まらなかった」の合計）と回答した人の割合は26.8%となっている。

性別・年代別にみると、『参加した』は女性70歳代以上（51.2%）が最も高くなっている。

問 22 付問 1. 【知っていると答えた方】で 40 歳以上の方におたずねします。あなたは、令和元年度に元気づくりポイント事業に参加しましたか。（○は1つ）



		標本数	参加した商品券と交換した (%)	参加したが、商品券と交換できるポイントまで貯まらなかった (%)	参加していない (%)	無回答 (%)	参加した (%)	参加していない (%)
全体		261	15.7	11.1	28.7	44.4	26.8	28.7
性別	男性:40歳代	17	-	5.9	11.8	82.4	5.9	11.8
	男性:50歳代	22	4.5	9.1	13.6	72.7	13.6	13.6
	男性:60歳代	35	14.3	14.3	28.6	42.9	28.6	28.6
	男性:70歳代以上	31	32.3	9.7	48.4	9.7	42.0	48.4
年代別	女性:40歳代	34	-	2.9	29.4	67.6	2.9	29.4
	女性:50歳代	33	6.1	3.0	24.2	66.7	9.1	24.2
	女性:60歳代	42	16.7	21.4	28.6	33.3	38.1	28.6
	女性:70歳代以上	45	35.6	15.6	31.1	17.8	51.2	31.1
無回答		2	-	-	50.0	50.0	-	50.0
健康状態別	とても健康である	64	21.9	10.9	18.8	48.4	32.8	18.8
	健康な方である	164	14.6	12.2	30.5	42.7	26.8	30.5
	あまり健康でない	29	6.9	6.9	41.4	44.8	13.8	41.4
	健康ではない	3	33.3	-	33.3	33.3	33.3	33.3
無回答		1	-	-	100.0	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	38	7.9	13.2	39.5	39.5	21.1	39.5
	太宰府東小学校区	37	27.0	8.1	35.1	29.7	35.1	35.1
	太宰府南小学校区	30	26.7	10.0	20.0	43.3	36.7	20.0
	水城小学校区	24	12.5	4.2	25.0	58.3	16.7	25.0
	水城西小学校区	30	16.7	3.3	23.3	56.7	20.0	23.3
	太宰府西小学校区	47	14.9	17.0	29.8	38.3	31.9	29.8
	国分小学校区	43	11.6	18.6	23.3	46.5	30.2	23.3
	わからない	11	-	-	27.3	72.7	-	27.3
無回答		1	-	-	100.0	-	-	100.0

## 6. 防災・消防体制の整備充実

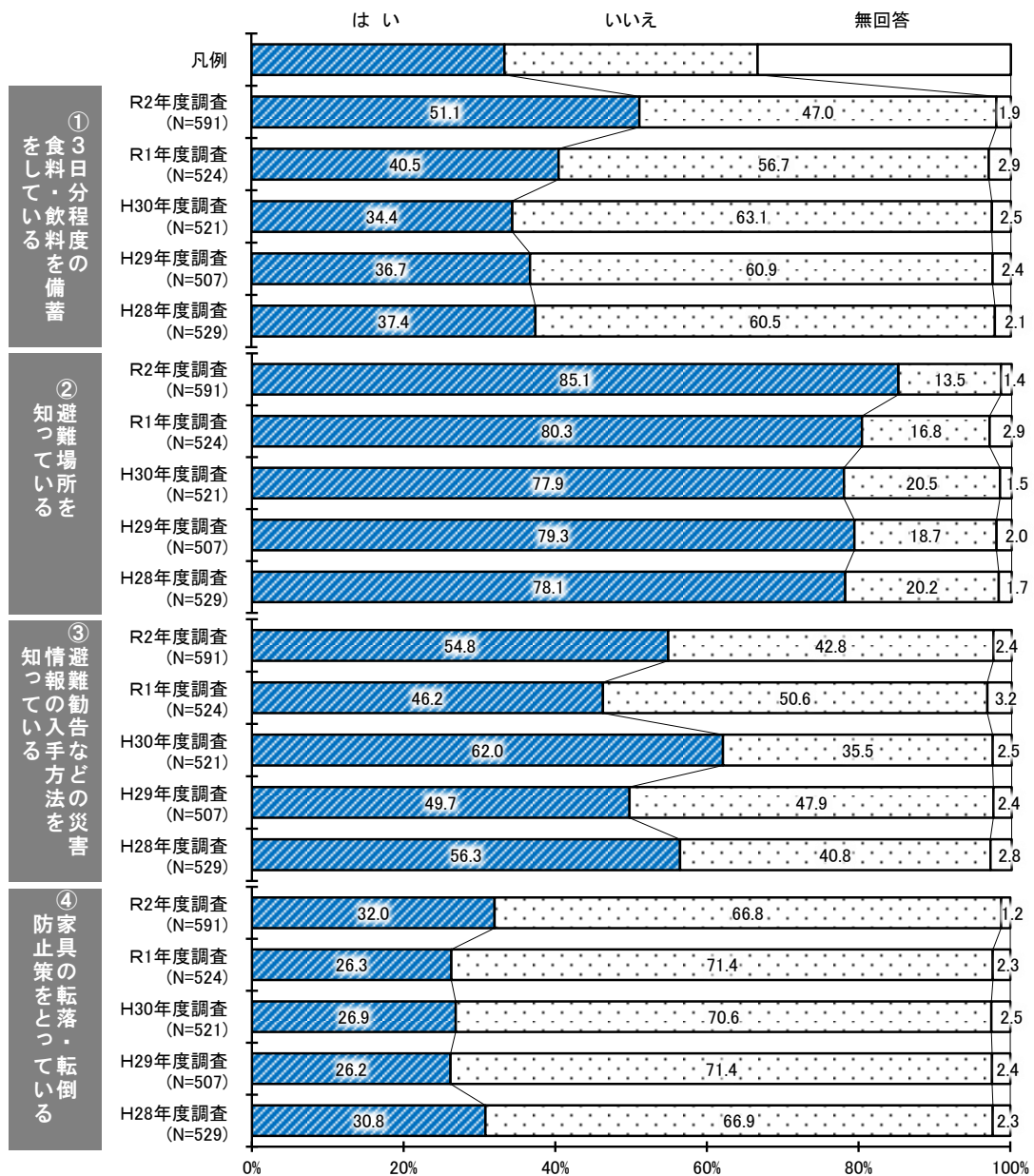
### (1)災害に対する日頃の備え(問 23)

- 日頃の災害に対する備えができていないのは「②避難場所を知っている」、「③災害情報源の認知」、「①食料の備蓄」、「④家具の転倒防止策」の順となっている。

防災・消防体制の整備充実について、実施率（「はい」の割合）をみると「②避難場所を知っている」（85.1%）が最も高く、次いで「③災害情報源の認知」（54.8%）、「①食料の備蓄」（51.1%）、「④家具の転倒防止策」（32.0%）の順となっている。なお、備えができていない人（「いいえ」と回答した人）ができていない人（「はい」）より高いのは、「④家具の転倒防止策」（66.8%）の1項目である。

過去の調査結果と比べると、実施率はすべての項目において前回調査から増加している。

問 23. あなたは日頃から災害に対する備えをしていますか。以下の項目について、「はい」か「いいえ」のいずれかを選んでください。（〇はそれぞれ1つずつ）



性別にみると、実施率（「はい」の割合）は、「④家具の転倒防止策」を除くすべての項目で女性の方が男性より高くなっている。

年代別にみると、実施率（「はい」の割合）は、すべての年代で「②避難場所を知っている」が最も高くなっており、70歳代以上（90.3%）では他の年代より高くなっている。

小学校区別にみると、「②避難場所を知っている」の実施率（「はい」の割合）は、太宰府西小学校区（91.7%）では9割を超え特に高くなっている。

		(%)												
	標本数	①3日分程度の食料・飲料を備蓄をしている			②避難場所を知っている			③避難勧告などの災害情報の入手方法を知っている			④家具の転落・転倒防止策をとっている			
		はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	
全体		591 100.0	302 51.1	278 47.0	11 1.9	503 85.1	80 13.5	8 1.4	324 54.8	253 42.8	14 2.4	189 32.0	395 66.8	7 1.2
性別	男性	255	48.6	51.0	0.4	83.5	14.9	1.6	51.8	47.8	0.4	33.7	65.5	0.8
	女性	322	52.8	44.4	2.8	86.3	12.7	0.9	57.5	39.4	3.1	30.4	68.3	1.2
	無回答	14	57.1	35.7	7.1	85.7	7.1	7.1	50.0	28.6	21.4	35.7	57.1	7.1
年代別	20歳代	50	30.0	70.0	-	84.0	16.0	-	54.0	46.0	-	26.0	74.0	-
	30歳代	60	35.0	65.0	-	75.0	25.0	-	55.0	45.0	-	31.7	68.3	-
	40歳代	107	47.7	51.4	0.9	87.9	10.3	1.9	48.6	50.5	0.9	32.7	65.4	1.9
	50歳代	102	41.2	57.8	1.0	77.5	21.6	1.0	54.9	44.1	1.0	27.5	70.6	2.0
	60歳代	120	65.8	32.5	1.7	88.3	10.0	1.7	57.5	39.2	3.3	30.8	68.3	0.8
	70歳代以上	145	62.8	33.1	4.1	90.3	8.3	1.4	57.2	38.6	4.1	37.9	61.4	0.7
	無回答	7	42.9	42.9	14.3	85.7	-	14.3	57.1	14.3	28.6	28.6	57.1	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	54.9	41.5	3.7	87.8	9.8	2.4	59.8	36.6	3.7	36.6	61.0	2.4
	太宰府東小学校区	76	56.6	42.1	1.3	89.5	10.5	-	60.5	38.2	1.3	34.2	65.8	-
	太宰府南小学校区	57	52.6	45.6	1.8	82.5	12.3	5.3	42.1	54.4	3.5	31.6	66.7	1.8
	水城小学校区	68	44.1	55.9	-	79.4	20.6	-	44.1	54.4	1.5	23.5	75.0	1.5
	水城西小学校区	77	44.2	54.5	1.3	88.3	11.7	-	54.5	44.2	1.3	33.8	66.2	-
	太宰府西小学校区	96	54.2	43.8	2.1	91.7	8.3	-	61.5	36.5	2.1	40.6	59.4	-
	国分小学校区	92	52.2	45.7	2.2	85.9	12.0	2.2	59.8	39.1	1.1	27.2	71.7	1.1
	わからない 無回答	35 8	45.7 50.0	54.3 37.5	- 12.5	57.1 87.5	42.9 -	- 12.5	42.9 50.0	57.1 12.5	- 37.5	17.1 37.5	80.0 50.0	2.9 12.5

(2)消防団の認知度(問 24)

● 消防団の認知度は 86.8%となっている。

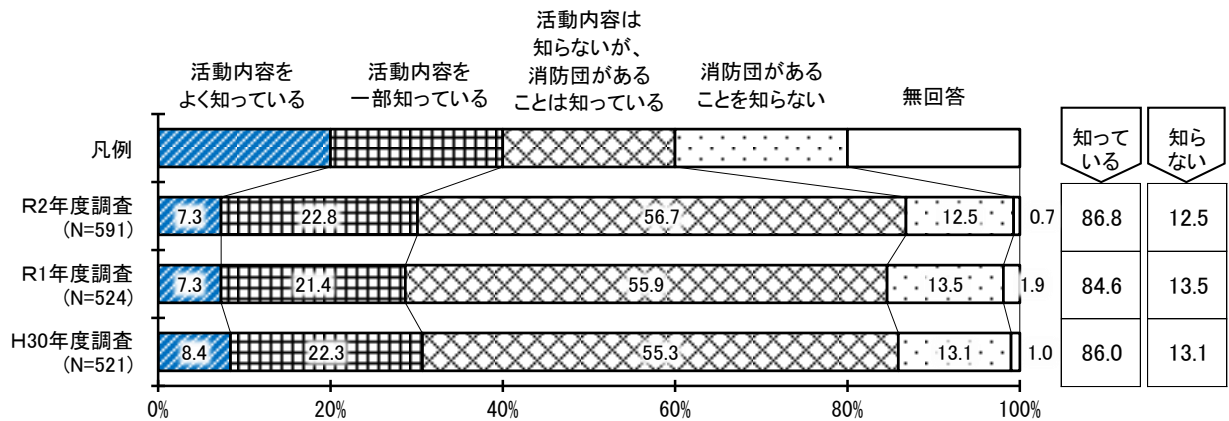
消防団の活動内容の認知度について、『知っている』（「活動をよく知っている」と「活動内容を一部知っている」と「活動内容は知らないが、消防団があることは知っている」の合計）と答えた割合は 86.8%、「知らない」と答えた割合は 12.5%となっている。

性別にみると、『知っている』の割合は男性（87.5%）の方が女性（86.3%）より高くなっている。

年代別にみると、『知っている』が最も高いのは 40 歳代（92.5%）となっている。

小学校区別にみると、『知っている』の割合が最も高くなっているのは国分小学校区（92.4%）となっている。一方、『知らない』の割合が最も高くなっているのは太宰府東小学校区（18.4%）となっている。

問 24. あなたは消防団という団体の活動内容を知っていますか。(〇は1つ)



		標本数	よく活動内容を 知っている	活動内容を 一部知っている	活動内容は 知らないが、 消防団がある ことは知っている	消防団がある ことを知らない	無回答	知っている	知らない
全体		591	43	135	335	74	4	513	74
		100.0	7.3	22.8	56.7	12.5	0.7	86.8	12.5
性別	男性	255	13.3	22.4	51.8	12.2	0.4	87.5	12.2
	女性	322	2.8	23.3	60.2	13.0	0.6	86.3	13.0
	無回答	14	-	21.4	64.3	7.1	7.1	85.7	7.1
年代別	20歳代	50	2.0	20.0	54.0	24.0	-	76.0	24.0
	30歳代	60	8.3	15.0	63.3	13.3	-	86.6	13.3
	40歳代	107	8.4	23.4	60.7	7.5	-	92.5	7.5
	50歳代	102	5.9	21.6	57.8	13.7	1.0	85.3	13.7
	60歳代	120	6.7	25.8	54.2	13.3	-	86.7	13.3
	70歳代以上	145	9.7	24.8	53.1	11.0	1.4	87.6	11.0
	無回答	7	-	28.6	57.1	-	14.3	85.7	-
小学校区別	太宰府小学校区	82	12.2	26.8	50.0	11.0	-	89.0	11.0
	太宰府東小学校区	76	3.9	25.0	52.6	18.4	-	81.5	18.4
	太宰府南小学校区	57	7.0	26.3	50.9	15.8	-	84.2	15.8
	水城小学校区	68	4.4	14.7	69.1	11.8	-	88.2	11.8
	水城西小学校区	77	5.2	27.3	54.5	11.7	1.3	87.0	11.7
	太宰府西小学校区	96	11.5	27.1	52.1	8.3	1.0	90.7	8.3
	国分小学校区	92	6.5	20.7	65.2	6.5	1.1	92.4	6.5
	わからない	35	5.7	2.9	60.0	31.4	-	68.6	31.4
	無回答	8	-	25.0	62.5	-	12.5	87.5	-

## 7. 防犯・暴力追放運動の推進

### (1)防犯面の安心度(問 25)

● 防犯面について『安心派』は76.8%、『不安派』は22.3%となっている。

防犯面の安心度について、『安心派』（「とても安心している」と「どちらかといえば安心している」の合計）は76.8%となっている。一方、『不安派』（「とても不安である」と「どちらかといえば不安である」の合計）は22.3%で、『安心派』の方が『不安派』よりも高くなっている。

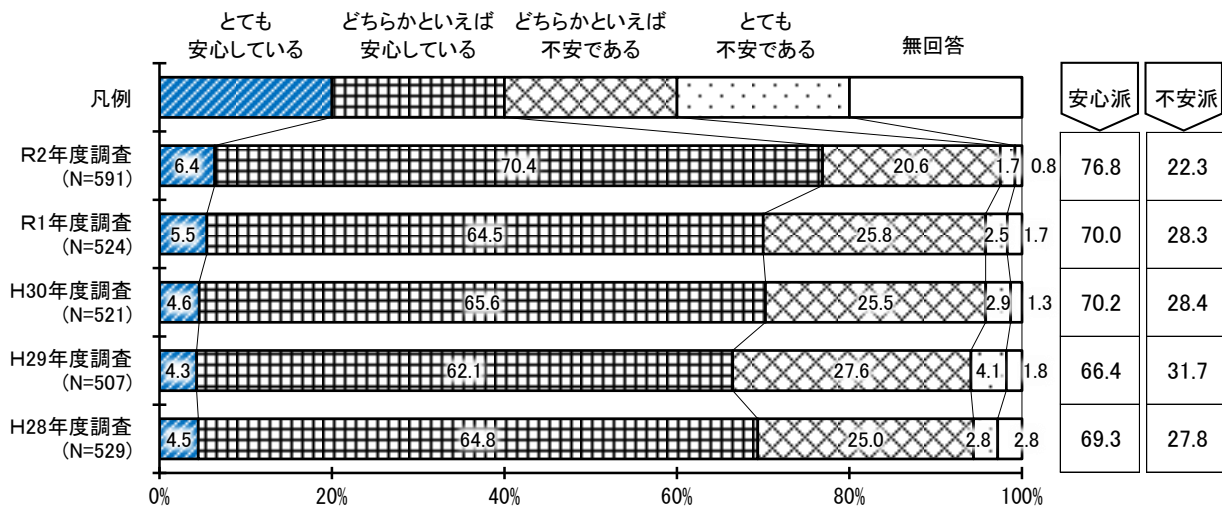
過去の調査結果と比べると、『安心派』は前回調査から6.8ポイント増加しており、『不安派』は6.0ポイント減少している。

性別にみると、『安心派』は男性（77.3%）の方が女性（76.7%）より高くなっている。

年代別にみると、『安心派』はすべての年代で7割を超えており、20歳代では82.0%と特に高くなっている。

小学校区別にみると、『安心派』はすべての小学校区で7割を超えており、水城西小学校区では84.4%と特に高くなっている。

#### 問 25. あなたは市内に住むことについて防犯の面で安心していますか。(○は1つ)



		標本数	とても安心	どちらかといえば安心	どちらかといえば不安	とても不安	無回答	安心派 (%)	不安派 (%)
全体		591	38	416	122	10	5	76.8	22.3
性別	男性	255	5.9	71.4	21.2	1.2	0.4	77.3	22.4
	女性	322	6.5	70.2	20.2	2.2	0.9	76.7	22.4
	無回答	14	14.3	57.1	21.4	-	7.1	71.4	21.4
年代別	20歳代	50	14.0	68.0	14.0	4.0	-	82.0	18.0
	30歳代	60	6.7	63.3	26.7	1.7	1.7	70.0	28.4
	40歳代	107	1.9	75.7	20.6	1.9	-	77.6	22.5
	50歳代	102	1.0	78.4	17.6	2.0	1.0	79.4	19.6
	60歳代	120	7.5	69.2	23.3	-	-	76.7	23.3
	70歳代以上	145	9.7	66.2	20.7	2.1	1.4	75.9	22.8
	無回答	7	14.3	57.1	14.3	-	14.3	71.4	14.3
	小学校区別	太宰府小学校区	82	8.5	63.4	26.8	-	1.2	71.9
太宰府東小学校区	76	6.6	72.4	21.1	-	-	79.0	21.1	
太宰府南小学校区	57	5.3	73.7	21.1	-	-	79.0	21.1	
水城小学校区	68	4.4	69.1	25.0	1.5	-	73.5	26.5	
水城西小学校区	77	10.4	74.0	15.6	-	-	84.4	15.6	
太宰府西小学校区	96	3.1	74.0	18.8	3.1	1.0	77.1	21.9	
国分小学校区	92	6.5	68.5	20.7	3.3	1.1	75.0	24.0	
わからない	35	5.7	68.6	14.3	8.6	2.9	74.3	22.9	
無回答	8	12.5	62.5	12.5	-	12.5	75.0	12.5	



## (2)防犯上危険と思う場所(問 25 付問1)

問 25 付問 1. あなたの家の周囲や市内において、防犯上危険と思われるような場所がありましたら、具体的に記入してください。

校区	性別	年齢	問25付問1. 家の周囲や市内において防犯上危険と思われるような場所
太宰府	男性	40代	うらの城公園が外から見えにくい。
太宰府	男性	40代	連歌屋区の竜道が暗いため街灯の整備をしてもらいたい。
太宰府	男性	50代	街路樹が少なく、夜になると暗くなりすぎる。
太宰府	男性	60代	ここ数年竈門神社への訪問者が多くなり、道の渋滞状況や車の振動で石垣への影響があることを市の担当者は実情をよく理解しているのか。交通事故、家屋への影響が心配だ。
太宰府	男性	60代	ローソン五条2丁目店の駐車場（集団で飲酒している）
太宰府	男性	70代以上	イノシシが通りに出て危険を感じる
太宰府	男性	70代以上	五条駅駐輪場内付近
太宰府	男性	70代以上	夜中、全体的に街灯が少ない気がする。
太宰府	女性	30代	太宰府小の通学路になっている龍道が人通りも少なく薄暗いため変質者や野生動物など危険に感じる。
太宰府	女性	50代	奥の方の家なので目につきにくい
太宰府	女性	60代	梅大路の信号を避けて、先を知らずに抜け道として車が走っていく小道があります。入り口は広くても途中から狭くなっています。ガソリンスタンド「あぶらや」さんの裏の道です。車の通り抜けは危険と思います。
太宰府	女性	60代	近場では特にないが、山が多いので夜などはこわい。電気が少ない。
太宰府	女性	60代	山道など、街灯が整備されていない所。盲人会館周辺など。
太宰府	女性	70代以上	前の家の子供が男ばかりで4人、深夜にサッカーボールを蹴ったり、バイクのエンジンをかけたり気持ち悪い。一度車上荒らしにあった（車庫で）
太宰府	女性	70代以上	街灯が少なく暗い道路がある。
太宰府東	男性	30代	通学路が住宅街で人目に付きにくく連れ去られても気づけないと思う。石坂から東小に行くのは遠く厳しいと思う。
太宰府東	男性	40代	東中学校から高雄公園に行く道路、昼間も人の気配を感じず寂しい道です。防犯の必要をぜひ進めてください。女子学生が一人帰宅する姿を見てすごく心配です。
太宰府東	男性	50代	パチンコ店、ネットカフェ等、不特定多数の方が集まる場所の防犯に不安を感じる。
太宰府東	男性	60代	放置されている住居が有る。高尾公園近く。
太宰府東	男性	60代	太宰府東小と中学校の間の竹やぶが夕方危ないと思う。
太宰府東	男性	60代	暴力団の人が住んでいるといわれている場所（家）
太宰府東	男性	70代以上	夜間照明が少ない。石坂1丁目と2丁目間の道路（青柳商店の前）
太宰府東	女性	40代	空家、自治会に入らない、賃貸住宅
太宰府東	女性	50代	街灯が少ない
太宰府東	女性	50代	放置されている空家
太宰府南	男性	40代	一つ裏に入った路地はまっくらな場所が多い
太宰府南	男性	50代	家の前の通路が抜け道になっており、車が多すぎる
太宰府南	男性	60代	空家空地が多い。
太宰府南	男性	60代	近くにパチンコ店やインターネットカフェがある。
太宰府南	女性	30代	街灯が切れたままの場所や、街灯そのものが少ない所が多い
太宰府南	女性	40代	家人がいない軒下が東西にある、西にある家は木に囲まれていて様子がわからず怖い。
太宰府南	女性	40代	太宰府東中学校正門前の上り坂、下り坂が暗く、木が茂っていて怖く感じる（夕方など暗いとき）
太宰府南	女性	40代	高雄3丁目 白藤廃病院跡あたり。先日火事で焼失しましたが、周辺に子どもが入って遊んでいて、時々心配です。ご家庭・小学校できちんと指導してほしい。
太宰府南	女性	60代	通称バス通り、南小付近の人通りが日中でも少ない時間帯（10時～11時くらい）がある。
太宰府南	女性	70代以上	東中（通学路）の周りが暗い。街灯を多く設置できないか。
太宰府南	女性	70代以上	住まいの付近は路地が多く危険。至る所が路地なので具体的には答えられない。

第2章 調査結果の分析

校区	性別	年齢	問25付問1. 家の周囲や市内において防犯上危険と思われるような場所
水城	男性	30代	街灯が少なく全体的に夜間暗い。防犯カメラの設置が全体的に少ない。
水城	男性	30代	坂本3丁目街灯が少ない。
水城	男性	50代	玉城神社周辺が暗いうえに道も狭い
水城	男性	50代	太宰府天満宮→関屋までの県道に防犯カメラはあるのか？政庁跡や観世音寺周辺の暗さ
水城	男性	60代	御笠川の氾濫が毎年心配
水城	男性	70代以上	高いブロックで内部が全く見通せない家や一見空き家とわかる家。
水城	女性	20代	坂本2丁目交差点から国分寺までの坂が交通量の割に外灯や防犯カメラが少ない。夜にバイクの騒音がして怖い。裏道はどこも人通りが少なく、森林が多いから女性の一人歩きは怖い。
水城	女性	20代	①都府楼前駅からカメラのキタムラまでの川沿いの植栽が高すぎて車側から見えず、危険と感じる。不審者が何をしても死角になっており夜も暗くて通るのが怖い。人の頭が見える高さにするか手すり(柵)などにして「人がいるのがわかる」状態になったらいいと思う。 ②市役所の前の道路や観世音寺付近が夜暗くて怖い。市役所前のバス停の所で、夜走ってきた男性にいきなり首をつかまれ追いかけられたことがある。
水城	女性	20代	坂本3丁目付近、街灯が少ない
水城	女性	30代	朱雀2丁目、子どもが道路で遊び、誘拐されてもわからないと思う(親は遊ぶのを黙認している)。遊ぶなら桜町公園など目目に付きやすい公園でまとも遊んでほしい。何か事件がないとこういった親は改めないのでしょうか。
水城	女性	30代	西鉄大牟田線二日市駅～都府楼(JR筑紫榎寺～都府楼前駅)沿いの歩道が暗い。
水城	女性	30代	不審者が多い
水城	女性	60代	行動範囲がせまいためよくわからない。
水城	女性	60代	鼓石第二公園横の道
水城西	男性	20代	夜間の地下道の照明が暗い
水城西	男性	30代	通古賀の旧小字北ノ橋の下・側道が暗くて危険に感じる。ひたくりなどに合いそう。
水城西	男性	50代	吉松地区、御笠川、高速西鉄の交替するあたりは見通しが良くなく、ゴミも多い
水城西	男性	50代	西鉄都府楼駅周辺の灯りがうす暗い。
水城西	男性	60代	水城堤防
水城西	男性	60代	近くに高速があるので他のナンバーの車が多い面。
水城西	男性	70代以上	高速道路下のトンネルの照明不足
水城西	男性	70代以上	JR都府楼南駅近くの踏切り(都府楼団地の水城駅側)からルミエールへ行く農道に灯りが少ない。
水城西	男性	70代以上	大佐野アンダーパスの道路(歩行者用)
水城西	女性	20代	周りが暗くなると真っ暗で怖い。
水城西	女性	30代	JR都府楼駅近辺の夜道が暗い。
水城西	女性	30代	警察署や交番が近くにないため、何かあったときにすぐに来てくれるか心配。
水城西	女性	30代	水城西小学校の裏の田んぼ道(夜)
水城西	女性	40代	水城西小学校前の道路の街灯が暗い(少ない)
水城西	女性	40代	全体的に街灯が少ない
水城西	女性	40代	吉松1丁目に住んでいるが街灯はあるけれど、夜になると人通りもなく街灯だけでは女の子の一人歩きが怖い。
水城西	女性	40代	北杉塚のバス停から大佐野交差点の手前、JR都府楼南駅まで外灯はあるが暗く夜間は不安。
水城西	女性	40代	高速道路横の細い道を通学路としているが、街灯が暗くて部活帰りは怖いと言っていた(吉松のトンネル付近)
太宰府西	男性	60代	街灯がない道路
太宰府西	男性	70代以上	市が管理する公園でも夜間、防犯灯が少なく夕方散歩できない。
太宰府西	男性	70代以上	夜の歴史公園(青葉台)
太宰府西	女性	20代	街灯が暗い。
太宰府西	女性	40代	ルミエールから都府楼南駅に行く田んぼの中の道。通勤時間帯は自転車、車、歩行者の通りが多いが道が狭く危険を感じることもある。街灯も増やしてほしい。
太宰府西	女性	40代	31号線沿いの歩道の照明が少なく、高校生は不安がっています(自転車通学)。※吉松のセブンイレブンから31号線に上がっていく坂道が特に暗いとのこと。
太宰府西	女性	50代	道が暗い
太宰府西	女性	50代	都府楼団地からルミエールへ行く道で、高速道路下を通る高架下トンネル付近※杉塚方面から一の上踏切へ行く(田畑の中の)道、夜は真っ暗である。
太宰府西	女性	50代	大佐野にある元ケーキ屋さんの跡地がいつまでも空き家なので防犯上よくないと感じます。



校区	性別	年齢	問25付問1. 家の周囲や市内において防犯上危険と思われるような場所
太宰府西	女性	60代	ひまわり台北公園に車が駐車していて怖い。
太宰府西	女性	60代	公園のトイレ。また地域の人が利用するよりタクシーやトラック運転の人が利用している。地域の人のためではないように思う。
太宰府西	女性	60代	夜間の歴史スポーツ公園周辺と駐車場
太宰府西	女性	70代以上	老人ホームに移住され住宅が無人状態になって何年にもなる。
太宰府西	女性	70代以上	結構、雷が多いので安全対策は万全でしょうか？
太宰府西	女性	70代以上	歴史公園周辺は暗い、ひとり歩きは出来ない。
太宰府西	女性	70代以上	防犯上かどうかはわかりませんが、排水溝が土砂で流れが悪くなって困ります。
国分	男性	40代	外灯が少ない。
国分	男性	40代	千足町公園、国分寺周辺
国分	男性	50代	宰都2丁目ファミリー坂富の所のトンネル
国分	男性	60代	学校付近の山側通路（照明必要）
国分	男性	60代	水城ヶ丘のロケット公園の照明設備が無く暗くて危険である。
国分	男性	70代以上	街灯を白色のLEDに変えてほしい。黄色は暗い。
国分	男性	70代以上	無人の貸倉庫。いくらでも隠れるところがある。水城。昼もほとんど人がいない。
国分	男性	70代以上	年末年始の初詣や受験祈願の混雑で他県の車が危険
国分	女性	30代	街灯が少なすぎる点
国分	女性	30代	国分4、5丁目の街灯
国分	女性	50代	都市高を降りたところにある水城バス停の周辺（下り）
国分	女性	70代以上	大東建託から右に出る時、帰り道左に曲がる時危ない。
国分	無回答	60代	裏山
わからない	男性	20代	西鉄二日市～太宰府市役所の道が暗い（二日市～五条の沿線沿い）、図書館前（川沿い）の道
わからない	男性	40代	夜少し暗い
わからない	男性	50代	公園に防犯カメラが設置していないように思う。又、市内全体少ないように思う。もし設置してあるのなら、場所を市民にわかるように教えてほしい。
わからない	女性	20代	夜になると街灯が少ないため、歩道等が暗く犯罪が起こりそうで怖い。
わからない	女性	40代	防犯カメラなどが充実していない気がする。知らないだけかもしれませんが。
無回答	無回答	無回答	駅前広場にて、夏になると深夜に若者たちが騒ぐことがあります。オートロックのマンションではないので少々不安になります。
無回答	無回答	無回答	街灯が少ない

### 8. 安全な消費生活の推進

#### (1) 不当請求や不適正な取引行為の被害状況(問 26)

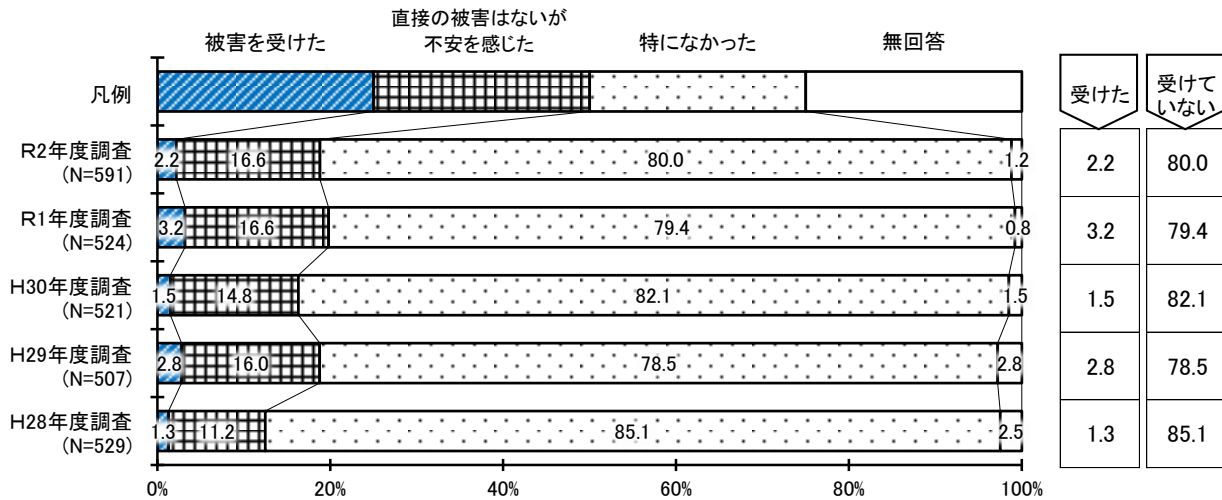
● 不当請求や不適正な取引行為の被害を受けたのは 2.2%、被害はないが不安を感じたのは 16.6% となっている。

不当請求や不適切な取引行為の被害状況について、この1年間に架空・不当請求や不適正な取引行為の「被害を受けた」は 2.2%、「直接の被害はないが不安を感じた」は 16.6%となっている。なお、「特になかった」は 80.0%であった。

過去の調査結果と比べると、「被害を受けた」は前回調査から 1.0 ポイント減少している。

小学校区別にみると、すべての小学校区で被害を受けた人がみられる。

**問 26. あなたやあなたの家族が、この1年間に架空請求・不当請求や不適正な取引行為(点検商法やキャッチセールス等)の被害を受けたり、被害にあいそうな不安を感じたことがありますか。(○は1つ)**



		標本数	受被害を受けたを	感が害直接じ不は接た安なのをい被	な特になかった	無回答
全体		591	13	98	473	7
		100.0	2.2	16.6	80.0	1.2
性別	男性	255	2.4	15.3	82.4	-
	女性	322	2.2	18.0	78.3	1.6
	無回答	14	-	7.1	78.6	14.3
性別・年代別	男性: 20歳代	20	-	5.0	95.0	-
	男性: 30歳代	22	4.5	-	95.5	-
	男性: 40歳代	45	-	24.4	75.6	-
	男性: 50歳代	45	6.7	11.1	82.2	-
	男性: 60歳代	57	3.5	19.3	77.2	-
	男性: 70歳代以上	66	-	16.7	83.3	-
	女性: 20歳代	30	3.3	10.0	86.7	-
	女性: 30歳代	37	5.4	27.0	67.6	-
	女性: 40歳代	61	1.6	21.3	77.0	-
	女性: 50歳代	57	3.5	14.0	82.5	-
女性: 60歳代	60	1.7	18.3	76.7	3.3	
女性: 70歳代以上	77	-	16.9	79.2	3.9	
無回答	14	-	7.1	78.6	14.3	
小学校区別	太宰府小学校区	82	1.2	14.6	84.1	-
	太宰府東小学校区	76	1.3	23.7	75.0	-
	太宰府南小学校区	57	1.8	14.0	84.2	-
	水城小学校区	68	4.4	11.8	83.8	-
	水城西小学校区	77	1.3	14.3	83.1	1.3
	太宰府西小学校区	96	2.1	28.1	69.8	-
	国分小学校区	92	3.3	10.9	83.7	2.2
	わからない	35	2.9	8.6	82.9	5.7
	無回答	8	-	12.5	62.5	25.0

(2)被害や不安に感じた内容(問 26 付問1)

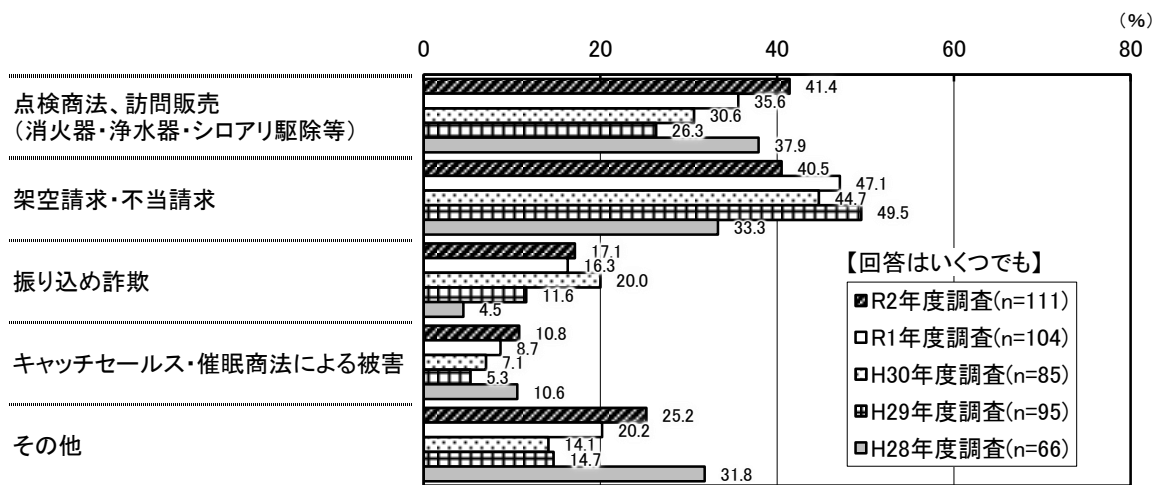
●「点検商法、訪問販売（消火器・浄水器・シロアリ駆除等）」の被害や不安が最も多い。

被害や不安に感じた内容について、「点検商法、訪問販売（消火器・浄水器・シロアリ駆除等）」(41.4%)が最も高く、次いで「架空請求・不当請求」(40.5%)、「振り込め詐欺」(17.1%)の順となっている。

過去の調査結果と比べると、前回調査から「点検商法、訪問販売（消火器・浄水器・シロアリ駆除等）」が5.8ポイント増加している。一方、「架空請求・不当請求」は6.6ポイント減少している。

性別にみると、男性は「架空請求・不当請求」(46.7%)、女性は「点検商法、訪問販売（消火器・浄水器・シロアリ駆除等）」(40.0%)が最も高くなっている。

問 24 付問 1. 【被害を受けた・直接の被害はないが不安を感じたと答えた方】におたずねします。具体的には、どのような被害や不安ですか。(〇はいくつでも)



		標本数	シロアリ駆除・点検商法、訪問販売・浄水器・売	架空請求・不当請求	振り込め詐欺	催眠商法によるキャッチセールス被害	その他	無回答
全体		111	46	45	19	12	28	2
		100.0	41.4	40.5	17.1	10.8	25.2	1.8
性別	男性	45	42.2	46.7	11.1	2.2	15.6	-
	女性	65	40.0	36.9	21.5	16.9	32.3	3.1
	無回答	1	100.0	-	-	-	-	-
年代別	20歳代	5	20.0	40.0	-	20.0	40.0	-
	30歳代	13	69.2	53.8	15.4	30.8	-	-
	40歳代	25	40.0	52.0	16.0	8.0	20.0	-
	50歳代	18	33.3	38.9	11.1	16.7	33.3	-
	60歳代	25	52.0	28.0	12.0	4.0	36.0	-
	70歳以上	24	25.0	37.5	33.3	4.2	25.0	8.3
	無回答	1	100.0	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	13	53.8	30.8	23.1	15.4	15.4	-
	太宰府東小学校区	19	47.4	42.1	26.3	10.5	26.3	5.3
	太宰府南小学校区	9	44.4	44.4	22.2	-	22.2	-
	水城小学校区	11	36.4	63.6	9.1	18.2	18.2	-
	水城西小学校区	12	41.7	58.3	8.3	25.0	8.3	-
	太宰府西小学校区	29	44.8	37.9	13.8	3.4	31.0	-
	国分小学校区	13	23.1	15.4	15.4	7.7	46.2	7.7
	わからない	4	-	50.0	25.0	25.0	25.0	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	-	-

## 9. 人権を尊重するまちづくりの推進

### (1)人権侵害の経験の有無(問 27)

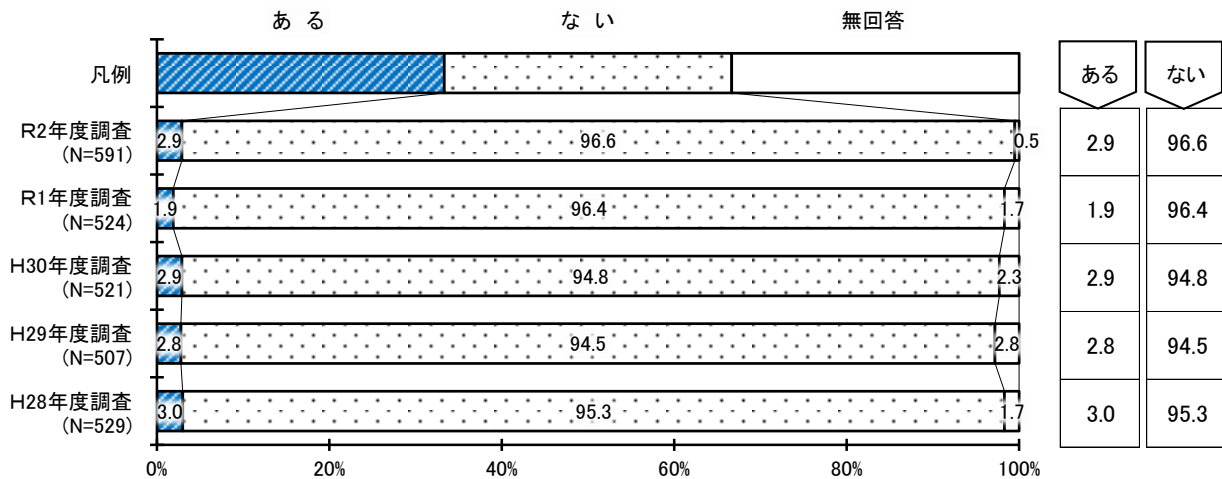
● 人権を侵害されたことが「ある」は2.9%となっている。

人権侵害の経験の有無について、この1年間に人権を侵害されたことについては、「ない」と答えた人が96.6%と大半を占めている。なお、「ある」と答えた人は2.9%となっている。

過去の調査結果と比べると、「ない」と答えた人が9割を超えている傾向は変わらない。

属性別にみると、すべての属性において、「ない」と答えた人が大半を占め、高くなっている。

#### 問 27. あなたやあなたの家族が、この1年間に人権を侵害されたことがありますか。(○は1つ)



		標本数	ある (%)	ない (%)	無回答 (%)
全体		591	2.9	96.6	0.5
性別	男性	255	2.0	98.0	-
	女性	322	3.7	95.7	0.6
	無回答	14	-	92.9	7.1
年代別	20歳代	50	6.0	94.0	-
	30歳代	60	8.3	91.7	-
	40歳代	107	0.9	99.1	-
	50歳代	102	2.0	98.0	-
	60歳代	120	3.3	95.0	1.7
	70歳代以上	145	1.4	98.6	-
	無回答	7	-	85.7	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	2.4	96.3	1.2
	太宰府東小学校区	76	1.3	98.7	-
	太宰府南小学校区	57	1.8	98.2	-
	水城小学校区	68	2.9	97.1	-
	水城西小学校区	77	2.6	96.1	1.3
	太宰府西小学校区	96	3.1	96.9	-
	国分小学校区	92	4.3	95.7	-
	わからない	35	5.7	94.3	-
	無回答	8	-	87.5	12.5

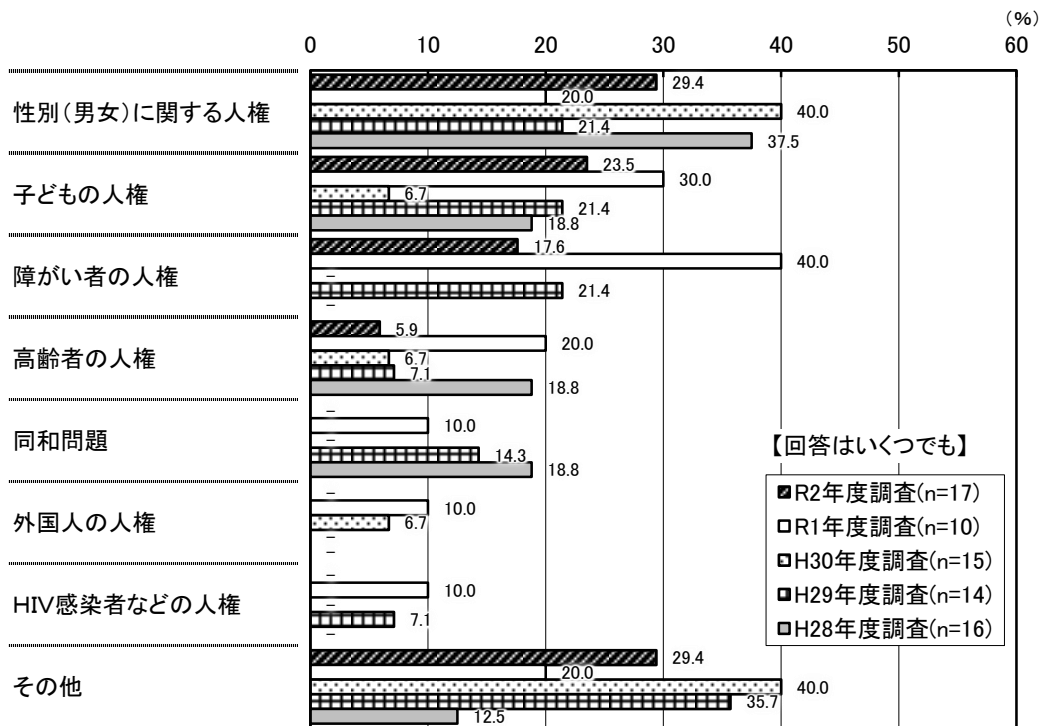
(2)人権侵害の内容(問 27 付問1)

●「性別（男女）に関する人権」「子どもの人権」「障がい者の人権」の人権侵害が高くなっている。

人権侵害の内容について、「性別（男女）に関する人権」（29.4%）が最も高く、次いで「子どもの人権」（23.5%）、「障がい者の人権」（17.6%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、前回調査から「性別（男女）に関する人権」が9.4ポイント増加しており、一方、「子どもの人権」が6.5ポイント、「障がい者の人権」が22.4ポイント、「高齢者の人権」が14.1ポイントそれぞれ減少している。

問 27 付問 1.【あると答えた方】におたずねします。それはどのような人権侵害ですか。  
（○はいくつでも）



		標本数	性別に関する人権(男女)	子どもの人権	障がい者の人権	高齢者の人権	同和問題	外国人の人権	HIV感染者などの人権	その他
全体		17	29.4	23.5	17.6	5.9	-	-	-	29.4
性別	男性	5	20.0	40.0	40.0	-	-	-	-	20.0
	女性	12	33.3	16.7	8.3	8.3	-	-	-	33.3
年代別	20歳代	3	66.7	-	33.3	-	-	-	-	33.3
	30歳代	5	20.0	40.0	20.0	-	-	-	-	20.0
	40歳代	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	50歳代	2	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0
	60歳代	4	50.0	25.0	25.0	-	-	-	-	25.0
	70歳以上	2	-	50.0	-	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	2	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	太宰府東小学校区	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	太宰府南小学校区	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	水城小学校区	2	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0
	水城西小学校区	2	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0
	太宰府西小学校区	3	33.3	66.7	33.3	-	-	-	-	-
	国分小学校区	4	25.0	25.0	-	-	-	-	-	25.0
	わからない	2	50.0	-	-	-	-	-	-	100.0

(3)太宰府市での人権の尊重(問 28)

● 人権が『尊重されている派』は 79.2%、『尊重されていない派』は 12.6%となっている。

太宰府市での人権の尊重について、『尊重されている派』（「尊重されている」と「どちらかといえば尊重されている」の合計）は 79.2%となっている。一方、『尊重されていない派』（「尊重されていない」と「どちらかといえば尊重されていない」の合計）は 12.6%で、『尊重されている派』が約8割と高くなっている。

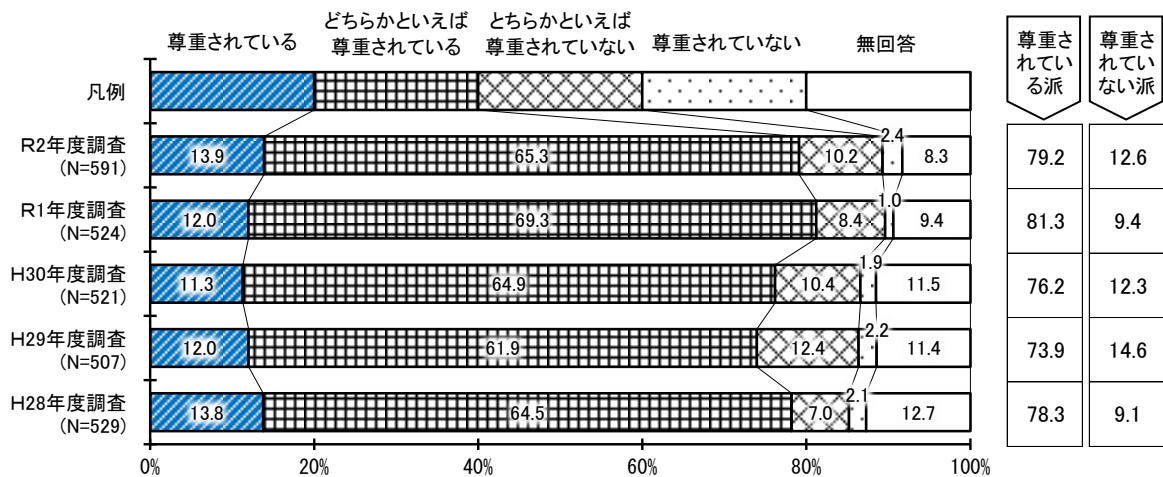
過去の調査結果と比べると、『尊重されている派』は前回調査から 2.1 ポイント減少している。

性別にみると、『尊重されている派』は、男性（82.3%）の方が女性（78.0%）より高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で『尊重されている派』は7割を超えており、20歳代（86.0%）は、他の年代に比べて最も高くなっている。

小学校区別にみると、『尊重されている派』が最も高いのは、太宰府南小学校区（86.0%）となっている。一方、『尊重されていない派』が最も高いのは、水城小学校区（20.6%）となっている。

問 28. あなたは今の太宰府市では同和問題をはじめ、あらゆる人権が尊重されていると思いますか。(〇は1つ)



	標本数	どちらかといえば					無回答	割合 (%)	
		尊重されている	尊重されている	尊重されていない	尊重されていない	尊重されている派		尊重されていない派	
全体	591	82	386	60	14	49	468	74	
	100.0	13.9	65.3	10.2	2.4	8.3	79.2	12.6	
性別									
男性	255	14.5	67.8	9.4	1.6	6.7	82.3	11.0	
女性	322	13.7	64.3	10.2	3.1	8.7	78.0	13.3	
無回答	14	7.1	42.9	21.4	-	28.6	50.0	21.4	
年代別									
20歳代	50	20.0	66.0	10.0	2.0	2.0	86.0	12.0	
30歳代	60	13.3	60.0	11.7	6.7	8.3	73.3	18.4	
40歳代	107	14.0	68.2	12.1	0.9	4.7	82.2	13.0	
50歳代	102	9.8	71.6	11.8	2.0	4.9	81.4	13.8	
60歳代	120	10.8	61.7	13.3	2.5	11.7	72.5	15.8	
70歳代以上	145	17.2	64.8	4.1	2.1	11.7	82.0	6.2	
無回答	7	14.3	42.9	14.3	-	28.6	57.2	14.3	
小学校区別									
太宰府小学校区	82	12.2	65.9	8.5	1.2	12.2	78.1	9.7	
太宰府東小学校区	76	15.8	68.4	6.6	2.6	6.6	84.2	9.2	
太宰府南小学校区	57	22.8	63.2	8.8	-	5.3	86.0	8.8	
水城小学校区	68	7.4	64.7	14.7	5.9	7.4	72.1	20.6	
水城西小学校区	77	18.2	64.9	10.4	1.3	5.2	83.1	11.7	
太宰府西小学校区	96	15.6	66.7	8.3	2.1	7.3	82.3	10.4	
国分小学校区	92	6.5	73.9	7.6	2.2	9.8	80.4	9.8	
わからない	35	17.1	40.0	25.7	5.7	11.4	57.1	31.4	
無回答	8	12.5	50.0	12.5	-	25.0	62.5	12.5	

## 10. 男女共同参画の推進

### (1) 固定的な役割分担に対する考え方(問 29)

● 固定的な役割分担に『非同感派』(78.2%)の方が、『同感派』(20.3%)よりも高い。

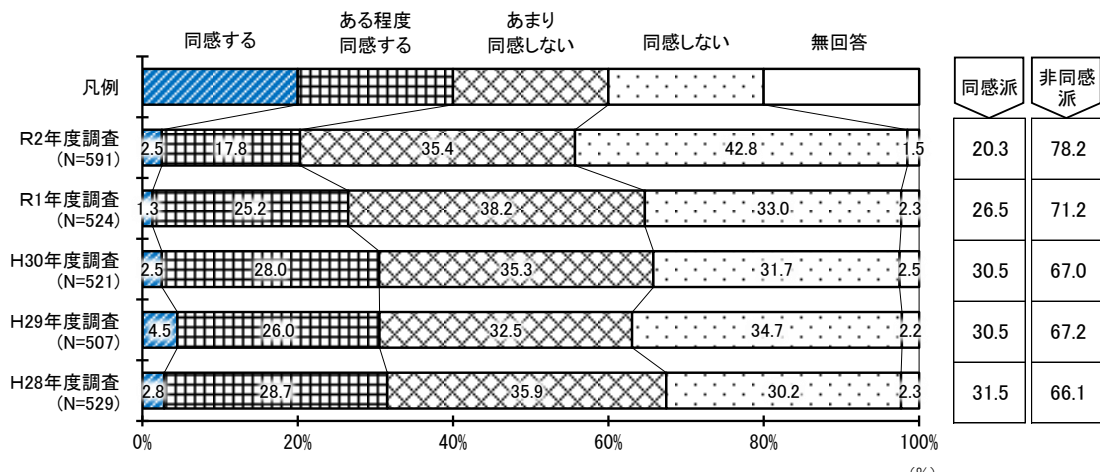
固定的な役割分担に対する考え方について、「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識に、『同感派』(「同感する」と「ある程度同感する」の合計)は20.3%となっている。一方、『非同感派』(「同感しない」と「あまり同感しない」の合計)は78.2%で、『非同感派』の方が『同感派』より高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『同感派』は前回調査から6.2ポイント減少している。

性別・年代別にみると、『非同感派』は、20歳代と30歳代を除く年代で女性の方が男性より高い傾向がみられる。

小学校区別にみると、『非同感派』が最も高いのは、水城西小学校区(83.2%)となっている。

### 問 29. あなたは「男は仕事、女は家庭」というように、性別によって固定化された役割分業の考え方にどの程度同感しますか。(〇は1つ)



		標本数	同感する	ある程度同感する	あまり同感しない	同感しない	無回答	同感派 (%)	非同感派 (%)
全体		591	15	105	209	253	9	20.3	78.2
性別	男性	255	3.9	22.0	35.3	38.4	0.4	25.9	73.7
	女性	322	1.6	14.3	36.0	46.0	2.2	15.9	82.0
	無回答	14	-	21.4	21.4	50.0	7.1	21.4	71.4
性別・年代別	男性：20歳代	20	-	-	55.0	45.0	-	-	100.0
	男性：30歳代	22	-	13.6	50.0	31.8	4.5	13.6	81.8
	男性：40歳代	45	4.4	13.3	37.8	44.4	-	17.7	82.2
	男性：50歳代	45	4.4	17.8	37.8	40.0	-	22.2	77.8
	男性：60歳代	57	5.3	33.3	22.8	38.6	-	38.6	61.4
	男性：70歳以上	66	4.5	30.3	31.8	33.3	-	34.8	65.1
	女性：20歳代	30	-	10.0	16.7	73.3	-	10.0	90.0
	女性：30歳代	37	5.4	21.6	21.6	51.4	-	27.0	73.0
	女性：40歳代	61	1.6	14.8	42.6	41.0	-	16.4	83.6
	女性：50歳代	57	-	7.0	38.6	52.6	1.8	7.0	91.2
	女性：60歳代	60	-	16.7	40.0	41.7	1.7	16.7	81.7
	女性：70歳以上	77	2.6	15.6	40.3	35.1	6.5	18.2	75.4
無回答	14	-	21.4	21.4	50.0	7.1	21.4	71.4	
小学校区別	太宰府小学校区	82	-	25.6	35.4	37.8	1.2	25.6	73.2
	太宰府東小学校区	76	2.6	17.1	35.5	44.7	-	19.7	80.2
	太宰府南小学校区	57	5.3	15.8	33.3	45.6	-	21.1	78.9
	水城小学校区	68	5.9	13.2	30.9	50.0	-	19.1	80.9
	水城西小学校区	77	1.3	13.0	39.0	44.2	2.6	14.3	83.2
	太宰府西小学校区	96	4.2	19.8	30.2	42.7	3.1	24.0	72.9
	国分小学校区	92	1.1	16.3	43.5	37.0	2.2	17.4	80.5
	わからない	35	-	22.9	31.4	45.7	-	22.9	77.1
	無回答	8	-	12.5	37.5	37.5	12.5	12.5	75.0



(2)DVを受けた経験がある場合の相談経験(問 30)

● DVの「相談をした」は2.0%、「DVを受けたことはない」は87.1%となっている。

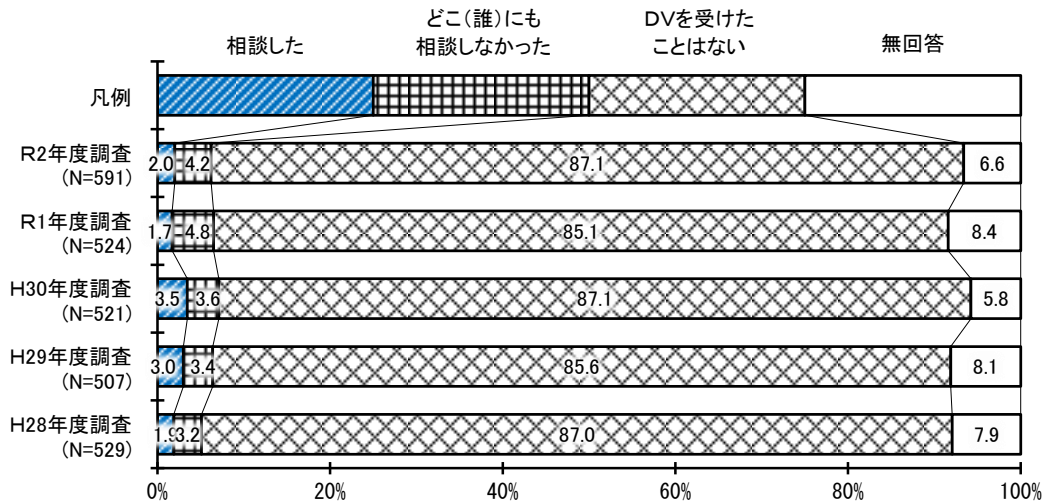
DVを受けた経験がある場合の相談経験について、相談したかについてみると、「DVを受けたことはない」と答えた人が87.1%と大半を占めている。なお、「相談した」と答えた人は2.0%となっている。

過去の調査結果と比べると、「DVを受けたことはない」は前回調査から2.0ポイント増加している。

性別・年代別にみると、男性20歳代と30歳代、50歳代を除くすべての年代で「DVを受けた」経験があると回答している。

小学校区別にみると、すべての小学校区で「DVを受けた」経験があると回答している。

問 30. 配偶者(元配偶者も含む)や交際相手からDVを受けた経験がある場合、どこ(誰)かに相談をしましたか。【※DVには身体的・精神的・性的・経済的な暴力を含む】(○は1つ)



		標本数	相談した	なにもかも相談した(誰)	いたDVをと受なけ	無回答	受けた	は受なけ
全体		591	12	25	515	39	37	515
		100.0	2.0	4.2	87.1	6.6	6.2	87.1
性別・年代別	男性：20歳代	20	-	-	95.0	5.0	-	95.0
	男性：30歳代	22	-	-	86.4	13.6	-	86.4
	男性：40歳代	45	2.2	2.2	91.1	4.4	4.4	91.1
	男性：50歳代	45	-	-	95.6	4.4	-	95.6
	男性：60歳代	57	-	5.3	89.5	5.3	5.3	89.5
	男性：70歳以上	66	1.5	-	92.4	6.1	1.5	92.4
	女性：20歳代	30	-	6.7	86.7	6.7	6.7	86.7
	女性：30歳代	37	2.7	2.7	81.1	13.5	5.4	81.1
	女性：40歳代	61	4.9	8.2	82.0	4.9	13.1	82.0
	女性：50歳代	57	5.3	8.8	78.9	7.0	14.1	78.9
女性：60歳代	60	3.3	6.7	85.0	5.0	10.0	85.0	
女性：70歳以上	77	1.3	5.2	87.0	6.5	6.5	87.0	
無回答	14	-	-	85.7	14.3	-	85.7	
小学校区別	太宰府小学校区	82	-	2.4	90.2	7.3	2.4	90.2
	太宰府東小学校区	76	1.3	2.6	89.5	6.6	3.9	89.5
	太宰府南小学校区	57	5.3	7.0	82.5	5.3	12.3	82.5
	水城小学校区	68	1.5	4.4	86.8	7.4	5.9	86.8
	水城西小学校区	77	2.6	2.6	92.2	2.6	5.2	92.2
	太宰府西小学校区	96	1.0	6.3	83.3	9.4	7.3	83.3
	国分小学校区	92	2.2	3.3	91.3	3.3	5.5	91.3
	わからない	35	5.7	8.6	74.3	11.4	14.3	74.3
	無回答	8	-	-	75.0	25.0	-	75.0



## 11. 生涯学習の推進

### (1)生涯学習活動の取り組み状況(問 31)

● 生涯学習の『週1回以上の実施率』は22.5%となっている。

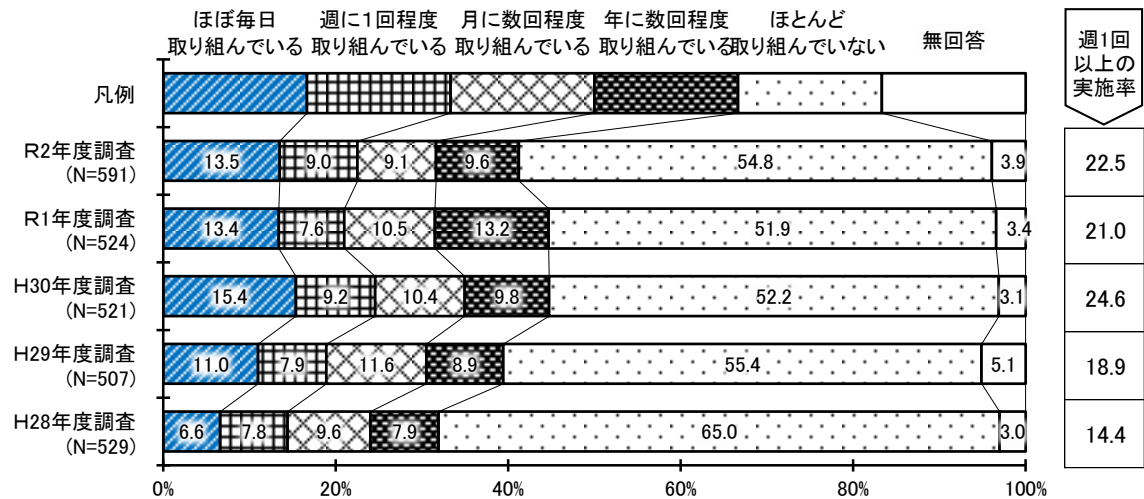
生涯学習活動の取り組み状況について、『週1回以上の実施率』（「ほぼ毎日取り組んでいる」と「週に1回程度取り組んでいる」の合計）は22.5%となっている。一方、「ほとんど取り組んでいない」は54.8%で、5割以上を占めている。

過去の調査結果と比べると、『週1回以上の実施率』は前回調査から1.5ポイント増加している。性別にみると、『週1回以上の実施率』は、男性（24.3%）の方が女性（21.4%）より高くなっている。

年代別にみると、『週1回以上の実施率』が最も高いのは、20歳代（36.0%）となっている。

小学校区別にみると、『週1回以上の実施率』が最も高いのは太宰府小学校区（26.8%）となっている。

### 問 31. あなたは日頃から自発的に学習に取り組んでいますか。(○は1つ)



		標本数	ほぼ毎日 取り組んでいる	週に1回程度 取り組んでいる	月に数回程度 取り組んでいる	年に数回程度 取り組んでいる	ほとんど 取り組んでいない	無回答	実週1回以上の実施率
全体		591	13.5	9.0	9.1	9.6	54.8	3.9	22.5
性別	男性	255	16.1	8.2	7.5	10.2	55.3	2.7	24.3
	女性	322	11.8	9.6	10.9	9.0	54.0	4.7	21.4
	無回答	14	7.1	7.1	-	14.3	64.3	7.1	14.2
年代別	20歳代	50	24.0	12.0	8.0	16.0	40.0	-	36.0
	30歳代	60	15.0	3.3	10.0	8.3	58.3	5.0	18.3
	40歳代	107	6.5	6.5	5.6	9.3	72.0	-	13.0
	50歳代	102	9.8	4.9	11.8	11.8	61.8	-	14.7
	60歳代	120	14.2	9.2	6.7	10.8	55.0	4.2	23.4
	70歳代以上	145	16.6	15.2	12.4	4.8	41.4	9.7	31.8
	無回答	7	14.3	-	-	28.6	42.9	14.3	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	18.3	8.5	8.5	6.1	52.4	6.1	26.8
	太宰府東小学校区	76	17.1	9.2	11.8	9.2	48.7	3.9	26.3
	太宰府南小学校区	57	12.3	7.0	7.0	12.3	59.6	1.8	19.3
	水城小学校区	68	13.2	2.9	8.8	13.2	57.4	4.4	16.1
	水城西小学校区	77	15.6	9.1	10.4	10.4	51.9	2.6	24.7
	太宰府西小学校区	96	9.4	13.5	8.3	12.5	53.1	3.1	22.9
	国分小学校区	92	8.7	9.8	12.0	5.4	58.7	5.4	18.5
	わからない	35	17.1	11.4	2.9	5.7	62.9	-	28.5
	無回答	8	12.5	-	-	25.0	50.0	12.5	12.5

(2)運動・スポーツの取り組み頻度(問 32)

● 運動・スポーツの『週1回以上の実施率』は44.2%となっている。

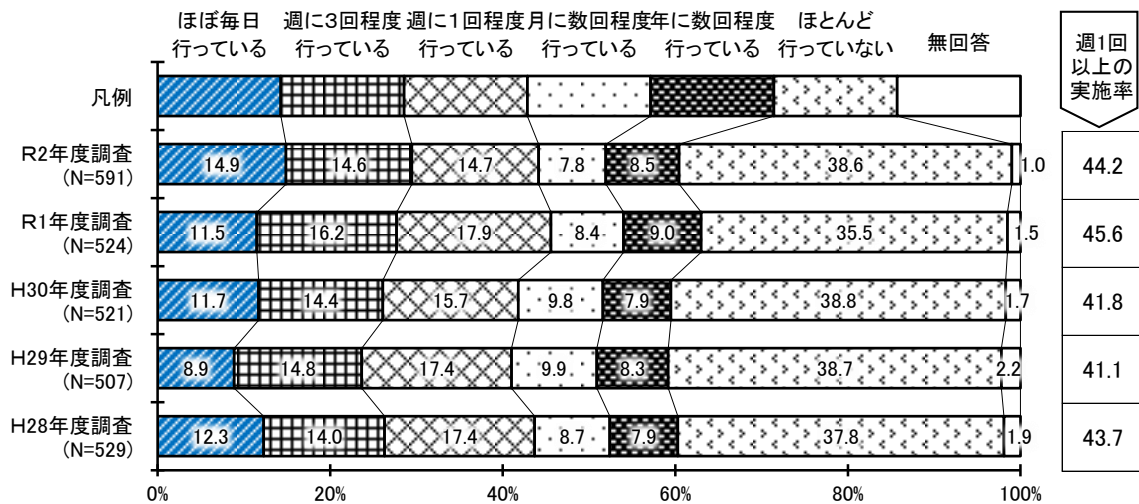
運動・スポーツの取り組み頻度について、『週に1回以上の実施率』(「ほぼ毎日行っている」と「週に3回程度行っている」、「週に1回程度行っている」の合計)は44.2%となっている。

過去の調査結果と比べると、『週1回以上の実施率』は前回調査から1.4ポイント減少している。性別にみると、『週1回以上の実施率』は男性(49.4%)の方が女性(40.6%)より高くなっている。

年代別にみると、『週1回以上の実施率』は70歳代以上(60.6%)が最も高く、次いで60歳代(56.7%)の順となっている。

小学校区別にみると、『週1回以上の実施率』が最も高いのは太宰府西小学校区(51.1%)となっている。一方、最も低いのは水城小学校区(39.7%)となっている。

問 32. あなたは運動・スポーツをどれくらいの頻度で行っていますか。(〇は1つ)



		標本数	ほぼ毎日行っている	週に3回程度行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度行っている	ほとんど行っていない	無回答	の週1回以上の実施率
全体		591	88	86	87	46	50	228	6	261
		100.0	14.9	14.6	14.7	7.8	8.5	38.6	1.0	44.2
性別	男性	255	18.0	14.1	17.3	6.7	10.2	33.3	0.4	49.4
	女性	322	12.4	15.2	13.0	9.0	6.2	42.9	1.2	40.6
	無回答	14	14.3	7.1	7.1	-	28.6	35.7	7.1	28.5
年代別	20歳代	50	18.0	10.0	12.0	12.0	8.0	40.0	-	40.0
	30歳代	60	11.7	3.3	15.0	15.0	11.7	43.3	-	30.0
	40歳代	107	6.5	5.6	15.0	5.6	15.0	52.3	-	27.1
	50歳代	102	8.8	10.8	15.7	5.9	12.7	46.1	-	35.3
	60歳代	120	14.2	23.3	19.2	8.3	4.2	29.2	1.7	56.7
	70歳代以上	145	26.2	23.4	11.0	6.2	2.8	28.3	2.1	60.6
	無回答	7	14.3	-	14.3	-	14.3	42.9	14.3	28.6
小学校区別	太宰府小学校区	82	17.1	11.0	15.9	9.8	6.1	39.0	1.2	44.0
	太宰府東小学校区	76	10.5	23.7	9.2	10.5	9.2	36.8	-	43.4
	太宰府南小学校区	57	17.5	14.0	14.0	10.5	-	43.9	-	45.5
	水城小学校区	68	11.8	8.8	19.1	8.8	16.2	33.8	1.5	39.7
	水城西小学校区	77	11.7	11.7	16.9	6.5	13.0	37.7	2.6	40.3
	太宰府西小学校区	96	16.7	18.8	15.6	9.4	4.2	34.4	1.0	51.1
	国分小学校区	92	17.4	15.2	12.0	4.3	9.8	41.3	-	44.6
	わからない	35	14.3	11.4	17.1	-	8.6	48.6	-	42.8
	無回答	8	25.0	-	12.5	-	12.5	37.5	12.5	37.5

## 12. 文化芸術の振興(問 33)

- 文化芸術活動について「ほとんど行っていない」が5割以上を占めており、実施していても「年に数回程度」が中心である。

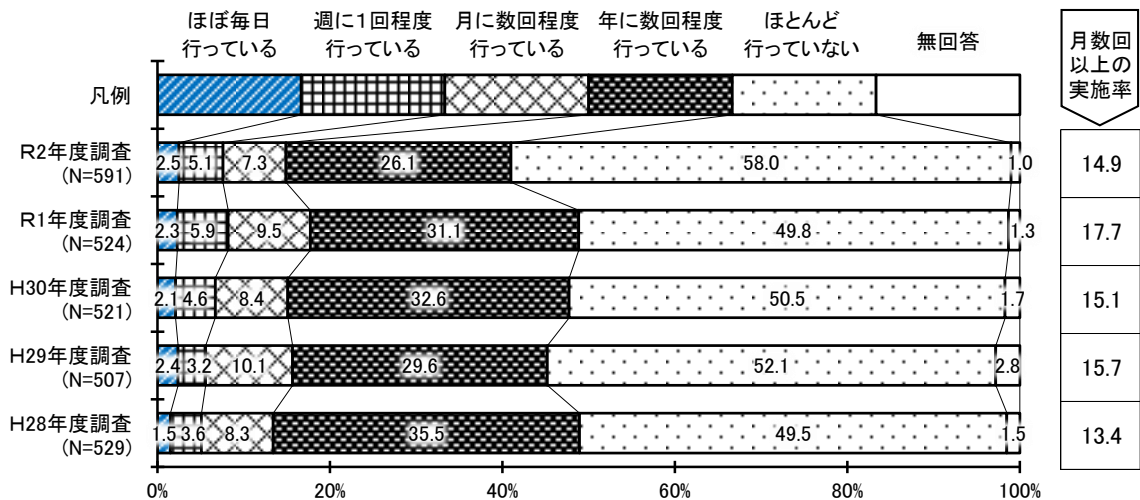
文化芸術の振興について、日頃から文化芸術活動をしているかどうかをたずねたところ、『月数回以上の実施率』（「ほぼ毎日行っている」と「週に1回程度行っている」、「月に数回程度行っている」の合計）は14.9%となっている。なお、「年に数回程度行っている」は26.1%、「ほとんど行っていない」は58.0%となっている。

過去の調査結果と比べると、『月数回以上の実施率』は前回調査から2.8ポイント減少している。性別にみると、『月数回以上の実施率』は、女性（15.5%）の方が男性（14.5%）より高くなっている。

年代別にみると、『月数回以上の実施率』が最も高いのは、20歳代（20.0%）となっている。

小学校区別にみると、『月数回以上の実施率』が最も高いのは、国分小学校区（19.6%）となっている。

### 問 33. あなたは日頃から文化芸術活動（鑑賞、参加等を含む）をしていますか。（○は1つ）



		標本数	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度行っている	ほとんど行っていない	無回答	率上月の数実施以
全体		591	15	30	43	154	343	6	88
		100.0	2.5	5.1	7.3	26.1	58.0	1.0	14.9
性別	男性	255	2.0	4.3	8.2	20.0	64.7	0.8	14.5
	女性	322	3.1	5.6	6.8	31.4	52.2	0.9	15.5
	無回答	14	-	7.1	-	14.3	71.4	7.1	7.1
年代別	20歳代	50	4.0	10.0	6.0	26.0	54.0	-	20.0
	30歳代	60	3.3	3.3	1.7	23.3	68.3	-	8.3
	40歳代	107	-	6.5	4.7	21.5	67.3	-	11.2
	50歳代	102	2.0	2.9	6.9	23.5	64.7	-	11.8
	60歳代	120	4.2	2.5	9.2	28.3	54.2	1.7	15.9
	70歳代以上	145	2.8	6.9	11.0	31.0	46.2	2.1	20.7
	無回答	7	-	-	-	14.3	71.4	14.3	-
小学校区別	太宰府小学校区	82	3.7	4.9	6.1	31.7	53.7	-	14.7
	太宰府東小学校区	76	3.9	3.9	7.9	32.9	51.3	-	15.7
	太宰府南小学校区	57	1.8	5.3	7.0	33.3	52.6	-	14.1
	水城小学校区	68	1.5	2.9	5.9	25.0	64.7	-	10.3
	水城西小学校区	77	-	7.8	5.2	27.3	57.1	2.6	13.0
	太宰府西小学校区	96	4.2	6.3	8.3	24.0	56.3	1.0	18.8
	国分小学校区	92	3.3	5.4	10.9	18.5	59.8	2.2	19.6
	わからない	35	-	2.9	5.7	14.3	77.1	-	8.6
無回答	8	-	-	-	12.5	75.0	12.5	-	

### 13. 生活環境の向上

#### (1) 自宅周辺の衛生環境(問 34)

● 自宅周辺の衛生環境について『肯定派』は86.6%、『否定派』は12.3%となっている。

自宅周辺の衛生環境について、『肯定派』（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）は86.6%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）は12.3%で、『肯定派』が8割を超えて高くなっている。

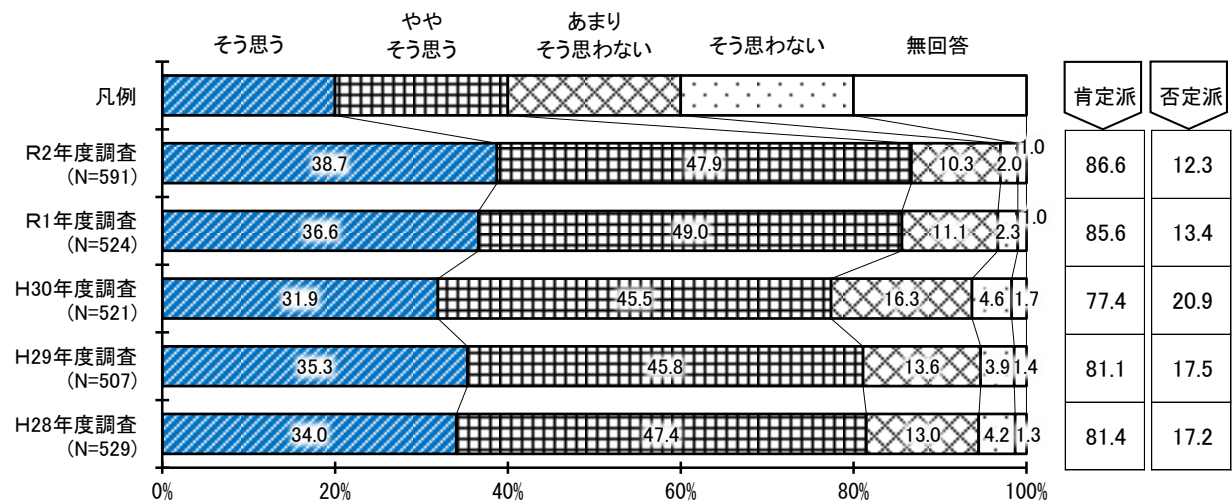
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査から1.0ポイント増加しており、『否定派』は前回調査から1.1ポイント減少している。

性別にみると、『肯定派』は男性（87.1%）の方が女性（86.6%）より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは60歳代（92.5%）となっている。一方、『否定派』が最も高いのは20歳代（18.0%）となっている。

小学校区別にみると、水城西小学校区を除くすべての小学校区で『肯定派』が8割を超えている。なお、『肯定派』が最も高いのは太宰府東小学校区（93.4%）となっており、『否定派』が最も高いのは水城西小学校区（18.2%）となっている。

#### 問 34. あなたは自宅周辺の環境は清潔で衛生的だと思いますか。（○は1つ）



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		591	229	283	61	12	6	512	73
		100.0	38.7	47.9	10.3	2.0	1.0	86.6	12.3
性別	男性	255	35.3	51.8	12.2	0.4	0.4	87.1	12.6
	女性	322	41.6	45.0	8.7	3.4	1.2	86.6	12.1
	無回答	14	35.7	42.9	14.3	-	7.1	78.6	14.3
年代別	20歳代	50	26.0	56.0	12.0	6.0	-	82.0	18.0
	30歳代	60	33.3	53.3	10.0	3.3	-	86.6	13.3
	40歳代	107	41.1	42.1	15.9	0.9	-	83.2	16.8
	50歳代	102	30.4	55.9	9.8	3.9	-	86.3	13.7
	60歳代	120	40.8	51.7	5.8	0.8	0.8	92.5	6.6
	70歳代以上	145	48.3	38.6	9.7	0.7	2.8	86.9	10.4
	無回答	7	28.6	42.9	14.3	-	14.3	71.5	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	29.3	52.4	17.1	-	1.2	81.7	17.1
	太宰府東小学校区	76	50.0	43.4	5.3	1.3	-	93.4	6.6
	太宰府南小学校区	57	45.6	47.4	3.5	1.8	1.8	93.0	5.3
	水城西小学校区	68	30.9	51.5	14.7	2.9	-	82.4	17.6
	水城西小学校区	77	29.9	49.4	14.3	3.9	2.6	79.3	18.2
	太宰府西小学校区	96	42.7	44.8	10.4	1.0	1.0	87.5	11.4
	国分小学校区	92	45.7	44.6	6.5	3.3	-	90.3	9.8
	わからない	35	31.4	57.1	8.6	2.9	-	88.5	11.5
	無回答	8	37.5	37.5	12.5	-	12.5	75.0	12.5

(2)地域の環境マナーの順守状況(問 35)

● 地域の環境マナーについて『守られている』は79.0%、『守られていない』は20.3%となっている。

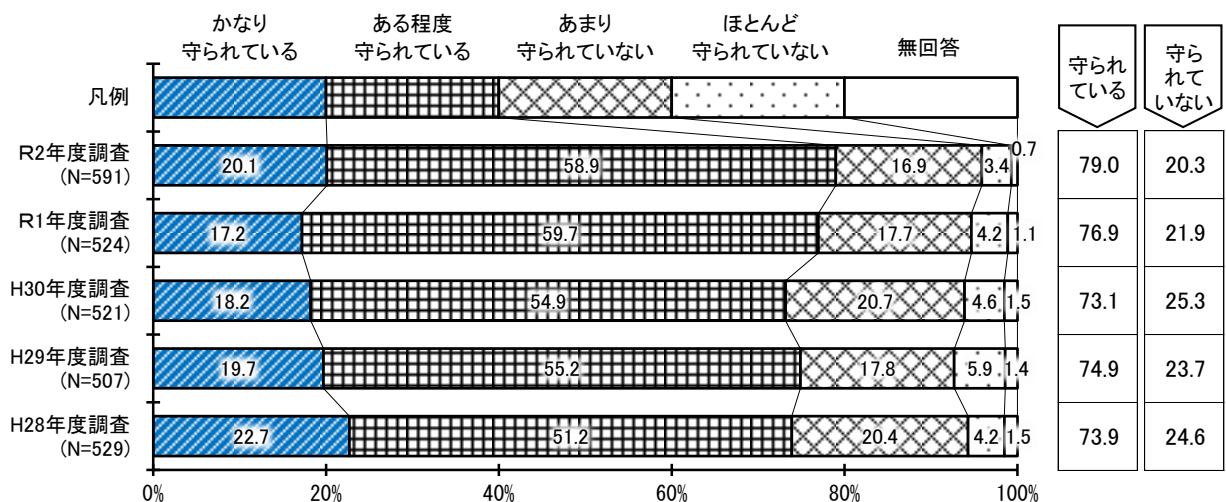
地域の環境マナーの順守状況について、『守られている』（「かなり守られている」と「ある程度守られている」の合計）は79.0%となっている。一方、『守られていない』（「ほとんど守られていない」と「あまり守られていない」の合計）は20.3%で、『守られている』が『守られていない』を58.7ポイント上回っている。

過去の調査結果と比べると、『守られている』は前回調査から2.1ポイント増加している。一方、『守られていない』は1.6ポイント減少している。

性別にみると、『守られている』は、男性（80.4%）の方が女性（78.0%）より高くなっている。年代別にみると、すべての年代においても『守られている』は7割以上と高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『守られている』は7割を超えている。一方、『守られていない』は、太宰府東小学校区と太宰府南小学校区を除くすべての小学校区で2割を超えている。

**問 35. あなたがお住まいの地域では環境マナー（ごみ出しのマナー、ごみのポイ捨て、犬・猫の飼い方、雑草などあき地の管理、近隣騒音など）が守られていると思いますか。（○は1つ）**



		標本数	かなり守られている	ある程度守られている	あまり守られていない	ほとんど守られていない	無回答	守られている	守られていない
全体		591	119	348	100	20	4	467	120
		100.0	20.1	58.9	16.9	3.4	0.7	79.0	20.3
性別	男性	255	24.7	55.7	17.3	2.0	0.4	80.4	19.3
	女性	322	16.5	61.5	16.8	4.7	0.6	78.0	21.5
	無回答	14	21.4	57.1	14.3	-	7.1	78.5	14.3
年代別	20歳代	50	16.0	56.0	24.0	4.0	-	72.0	28.0
	30歳代	60	13.3	61.7	13.3	10.0	1.7	75.0	23.3
	40歳代	107	21.5	53.3	22.4	2.8	-	74.8	25.2
	50歳代	102	13.7	65.7	17.6	2.9	-	79.4	20.5
	60歳代	120	20.0	60.8	15.8	2.5	0.8	80.8	18.3
	70歳代以上	145	27.6	57.2	12.4	2.1	0.7	84.8	14.5
	無回答	7	28.6	42.9	14.3	-	14.3	71.5	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	15.9	56.1	22.0	4.9	1.2	72.0	26.9
	太宰府東小学校区	76	27.6	57.9	11.8	2.6	-	85.5	14.4
	太宰府南小学校区	57	26.3	59.6	12.3	1.8	-	85.9	14.1
	水城小学校区	68	14.7	64.7	16.2	4.4	-	79.4	20.6
	水城西小学校区	77	22.1	54.5	18.2	3.9	1.3	76.6	22.1
	太宰府西小学校区	96	18.8	59.4	18.8	2.1	1.0	78.2	20.9
	国分小学校区	92	16.3	60.9	19.6	3.3	-	77.2	22.9
	わからない	35	22.9	60.0	11.4	5.7	-	82.9	17.1
	無回答	8	25.0	50.0	12.5	-	12.5	75.0	12.5



(3)地域の美化活動への参加状況(問 36)

● 地域の清掃活動に『参加している派』は70.4%、『参加していない派』は29.1%となっている。

地域の美化運動への参加状況について、『参加している派』（「いつも参加している」と「たまに参加している」の合計）は70.4%となっている。一方、「参加していない」は29.1%で、『参加している派』が『参加していない派』を41.3ポイントと大幅に上回っている。

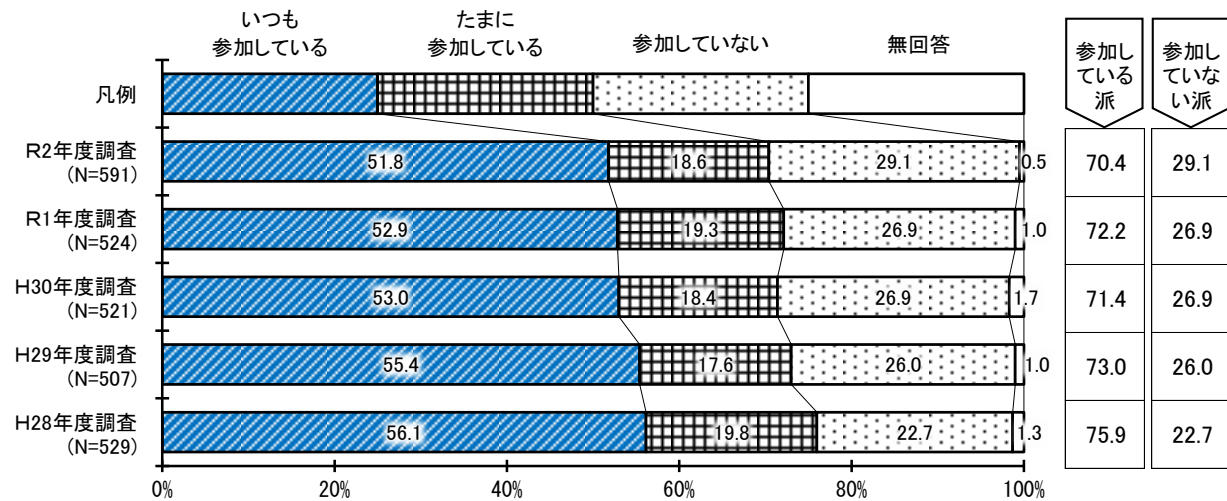
過去の調査結果と比べると、『参加している派』は前回調査から1.8ポイント減少している。

性別にみると、『参加している派』は、女性（71.8%）の方が男性（68.7%）より高くなっている。

年代別にみると、『参加している派』が最も高いのは、60歳代（89.2%）となっている。

小学校区別にみると、『参加している派』が最も高いのは、太宰府東小学校区（81.6%）となっている。一方、『参加していない派』が最も高いのは水城小学校区（35.3%）となっている。

問 36. あなたは地域一斉清掃活動などの地域の美化活動に参加していますか。(○は1つ)



		標本数	いつも参加している (%)	たまに参加している (%)	参加していない (%)	無回答 (%)	参加している派 (%)	参加していない派 (%)
全体		591	51.8	18.6	29.1	0.5	70.4	29.1
性別	男性	255	51.4	17.3	31.0	0.4	68.7	31.0
	女性	322	52.2	19.6	28.3	-	71.8	28.3
	無回答	14	50.0	21.4	14.3	14.3	71.4	14.3
年代別	20歳代	50	6.0	16.0	78.0	-	22.0	78.0
	30歳代	60	15.0	28.3	56.7	-	43.3	56.7
	40歳代	107	36.4	27.1	36.4	-	63.5	36.4
	50歳代	102	47.1	22.5	30.4	-	69.6	30.4
	60歳代	120	76.7	12.5	10.0	0.8	89.2	10.0
	70歳代以上	145	77.9	10.3	11.0	0.7	88.2	11.0
	無回答	7	28.6	42.9	14.3	14.3	71.5	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	59.8	11.0	29.3	-	70.8	29.3
	太宰府東小学校区	76	57.9	23.7	18.4	-	81.6	18.4
	太宰府南小学校区	57	66.7	8.8	24.6	-	75.5	24.6
	水城小学校区	68	33.8	30.9	35.3	-	64.7	35.3
	水城西小学校区	77	41.6	29.9	28.6	-	71.5	28.6
	太宰府西小学校区	96	59.4	13.5	26.0	1.0	72.9	26.0
	国分小学校区	92	59.8	12.0	28.3	-	71.8	28.3
	わからない	35	14.3	20.0	62.9	2.9	34.3	62.9
	無回答	8	37.5	37.5	12.5	12.5	75.0	12.5

### 14. 自然共生社会の構築

#### (1)市内の自然の豊かさについて(問 37)

● 自然の豊かさについて『肯定派』は91.2%、『否定派』は8.4%となっている。

市内の自然の豊かさについて、『肯定派』（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）は91.2%、一方、『否定派』（「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計）は8.4%で、『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。

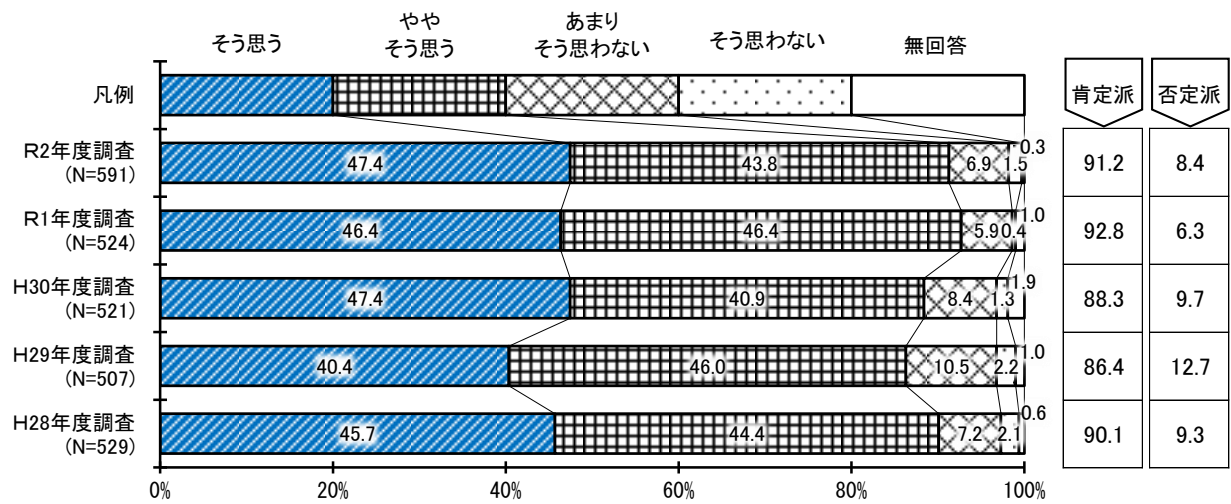
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査から1.6ポイント減少している。

性別にみると、『肯定派』は男性（93.4%）の方が女性（90.7%）より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは、50歳代（96.1%）となっている。

小学校区別にみると、『肯定派』は水城小学校区と太宰府西小学校区を除くすべての小学校区で9割を超えている。

問 37. あなたは市内の自然は豊かであると感じますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		591	280	259	41	9	2	539	50
		100.0	47.4	43.8	6.9	1.5	0.3	91.2	8.4
性別	男性	255	45.9	47.5	5.5	1.2	-	93.4	6.7
	女性	322	49.4	41.3	7.5	1.9	-	90.7	9.4
	無回答	14	28.6	35.7	21.4	-	14.3	64.3	21.4
年代別	20歳代	50	58.0	28.0	12.0	2.0	-	86.0	14.0
	30歳代	60	38.3	45.0	13.3	3.3	-	83.3	16.6
	40歳代	107	38.3	51.4	8.4	1.9	-	89.7	10.3
	50歳代	102	45.1	51.0	3.9	-	-	96.1	3.9
	60歳代	120	47.5	45.0	5.8	0.8	0.8	92.5	6.6
	70歳代以上	145	57.2	36.6	4.1	2.1	-	93.8	6.2
	無回答	7	14.3	57.1	14.3	-	14.3	71.4	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	51.2	43.9	4.9	-	-	95.1	4.9
	太宰府東小学校区	76	55.3	40.8	3.9	-	-	96.1	3.9
	太宰府南小学校区	57	50.9	43.9	3.5	1.8	-	94.8	5.3
	水城小学校区	68	33.8	51.5	11.8	2.9	-	85.3	14.7
	水城西小学校区	77	45.5	45.5	7.8	1.3	-	91.0	9.1
	太宰府西小学校区	96	39.6	50.0	8.3	2.1	-	89.6	10.4
	国分小学校区	92	59.8	33.7	5.4	1.1	-	93.5	6.5
	わからない	35	40.0	40.0	11.4	5.7	2.9	80.0	17.1
	無回答	8	25.0	50.0	12.5	-	12.5	75.0	12.5

(2)野鳥や昆虫、水辺の生き物等とふれあう場所について(問 38)

● 市内で野鳥や昆虫などを「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」は49.2%となっている。

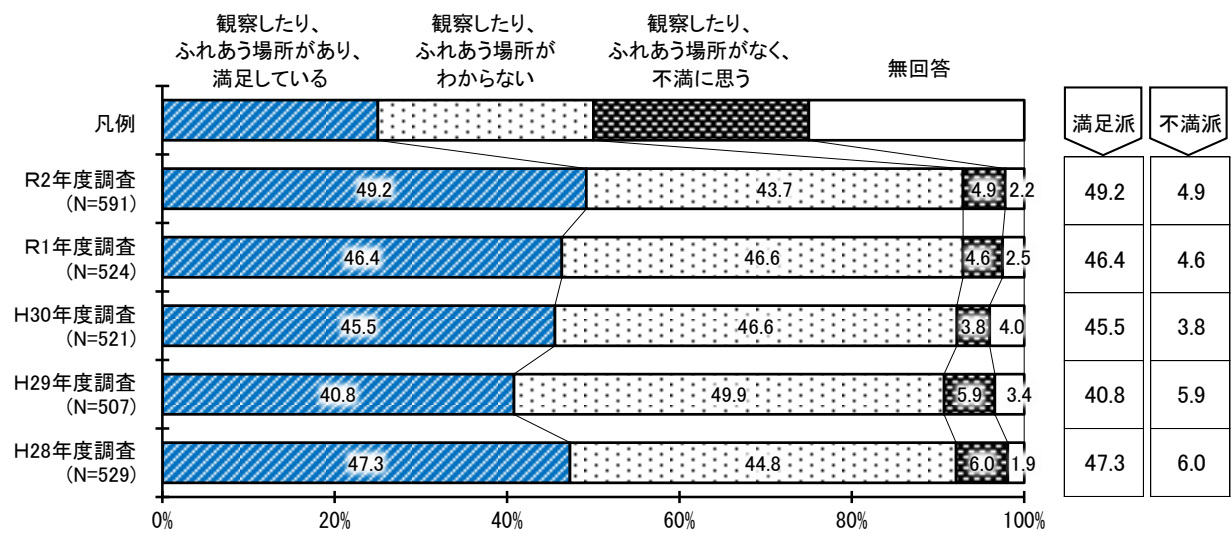
野鳥や昆虫、水辺の生き物等とふれあう場所について、『満足派』(「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」)は49.2%となっている。なお、『不満派』(「観察したり、ふれあう場所がなく、不満に思う」)は4.9%となっている。

性別にみると、『満足派』は、女性(51.6%)の方が男性(47.1%)より高くなっている。

年代別にみると、『満足派』は、60歳代(62.5%)で6割を超えて高くなっている。

小学校区別にみると、『満足派』が最も高いのは太宰府小学校区(65.9%)となっている。

問 38. あなたは市内で、野鳥や昆虫、水辺の生き物等を観察したり、ふれあう場所がありますか。(○は1つ)



		標本数	しがふ観 てあれ察 いりあし るうた 満場り、 足所	がふ観 われ察 かあし らうた な場り、 い所	にがふ観 思なれ察 うくあし うた 不場り、 満所	無回 答	満 足 派	不 満 派
全 体		591	291	258	29	13	49.2	4.9
性 別	男 性	255	47.1	47.1	4.3	1.6	47.1	4.3
	女 性	322	51.6	40.7	5.6	2.2	51.6	5.6
	無回答	14	35.7	50.0	-	14.3	35.7	-
年 代 別	20歳代	50	42.0	56.0	-	2.0	42.0	-
	30歳代	60	36.7	58.3	3.3	1.7	36.7	3.3
	40歳代	107	39.3	54.2	5.6	0.9	39.3	5.6
	50歳代	102	52.9	42.2	4.9	-	52.9	4.9
	60歳代	120	62.5	28.3	5.8	3.3	62.5	5.8
	70歳代以上	145	50.3	40.0	6.2	3.4	50.3	6.2
	無回答	7	57.1	28.6	-	14.3	57.1	-
小 学 校 区 別	太宰府小学校区	82	65.9	26.8	3.7	3.7	65.9	3.7
	太宰府東小学校区	76	48.7	47.4	3.9	-	48.7	3.9
	太宰府南小学校区	57	40.4	49.1	8.8	1.8	40.4	8.8
	水城小学校区	68	48.5	41.2	5.9	4.4	48.5	5.9
	水城西小学校区	77	44.2	50.6	5.2	-	44.2	5.2
	太宰府西小学校区	96	51.0	43.8	3.1	2.1	51.0	3.1
	国分小学校区	92	51.1	42.4	5.4	1.1	51.1	5.4
	わからない	35	28.6	60.0	5.7	5.7	28.6	5.7
	無回答	8	50.0	37.5	-	12.5	50.0	-



### 15. 循環型社会の構築

#### (1) 生ごみ堆肥化の取り組み状況(問 39)

● 生ごみ堆肥化の取り組みについて『実践派』は 14.8%で、『非実践派』(84.6%)の方が多い。

生ごみ堆肥化の取り組み状況について、『実践派』(「取り組んでいる」と「ときどき取り組んでいる」の合計)は 14.8%となっている。一方、『非実践派』(「取り組んでいない」と「あまり取り組んでいない」の合計)は 84.6%で、『非実践派』が8割以上を占め、高くなっている。

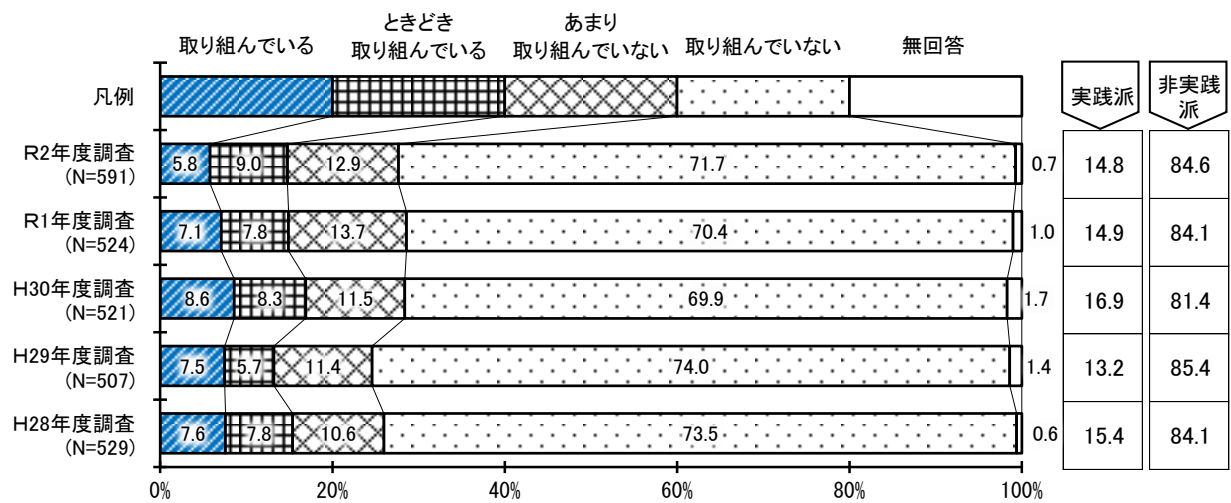
過去の調査結果と比べると、『実践派』は前回調査と同程度(14.9%)となっている。

性別にみると、『実践派』は男性(16.9%)の方が女性(13.1%)より高くなっている。

年代別にみると、『非実践派』は70歳代以上を除くすべての年代で8割を超えている。

小学校区別にみると、『実践派』が最も高いのは太宰府西小学校区(19.8%)となっている。

#### 問 39. あなたは日頃から、生ごみの堆肥化に取り組んでいますか。(〇は1つ)



		標本数	で取 い り る 組 ん	で取 い り る 組 ん ど ん き	い り あ な 組 ま い ん り で 取	で取 い り な 組 い ん	無 回 答	実 践 派	非 実 践 派
全体		591 100.0	34 5.8	53 9.0	76 12.9	424 71.7	4 0.7	87 14.8	500 84.6
性別	男性	255	6.7	10.2	12.2	70.6	0.4	16.9	82.8
	女性	322	5.0	8.1	13.4	73.0	0.6	13.1	86.4
	無回答	14	7.1	7.1	14.3	64.3	7.1	14.2	78.6
年代別	20歳代	50	-	6.0	14.0	78.0	2.0	6.0	92.0
	30歳代	60	3.3	6.7	6.7	83.3	-	10.0	90.0
	40歳代	107	2.8	4.7	12.1	80.4	-	7.5	92.5
	50歳代	102	2.0	9.8	14.7	73.5	-	11.8	88.2
	60歳代	120	10.8	6.7	10.8	71.7	-	17.5	82.5
	70歳代以上	145	9.0	15.2	15.9	58.6	1.4	24.2	74.5
	無回答	7	14.3	14.3	14.3	42.9	14.3	28.6	57.2
小学校区別	太宰府小学校区	82	4.9	13.4	19.5	62.2	-	18.3	81.7
	太宰府東小学校区	76	6.6	6.6	10.5	76.3	-	13.2	86.8
	太宰府南小学校区	57	5.3	14.0	3.5	77.2	-	19.3	80.7
	水城小学校区	68	2.9	5.9	5.9	83.8	1.5	8.8	89.7
	水城西小学校区	77	2.6	3.9	22.1	71.4	-	6.5	93.5
	太宰府西小学校区	96	9.4	10.4	17.7	61.5	1.0	19.8	79.2
	国分小学校区	92	8.7	8.7	7.6	73.9	1.1	17.4	81.5
	わからない	35	-	8.6	11.4	80.0	-	8.6	91.4
	無回答	8	12.5	12.5	12.5	50.0	12.5	25.0	62.5

(2)不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況(問 40)

● 不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況について『利用している派』は 91.1%、『利用していない派』は 8.6%となっている。

不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況について、『利用している派』（「いつも利用している」と「たまに利用している」の合計）は 91.1%となっている。一方、『利用していない派』は 8.6%で『利用している派』が 9 割以上を占め、高くなっている。

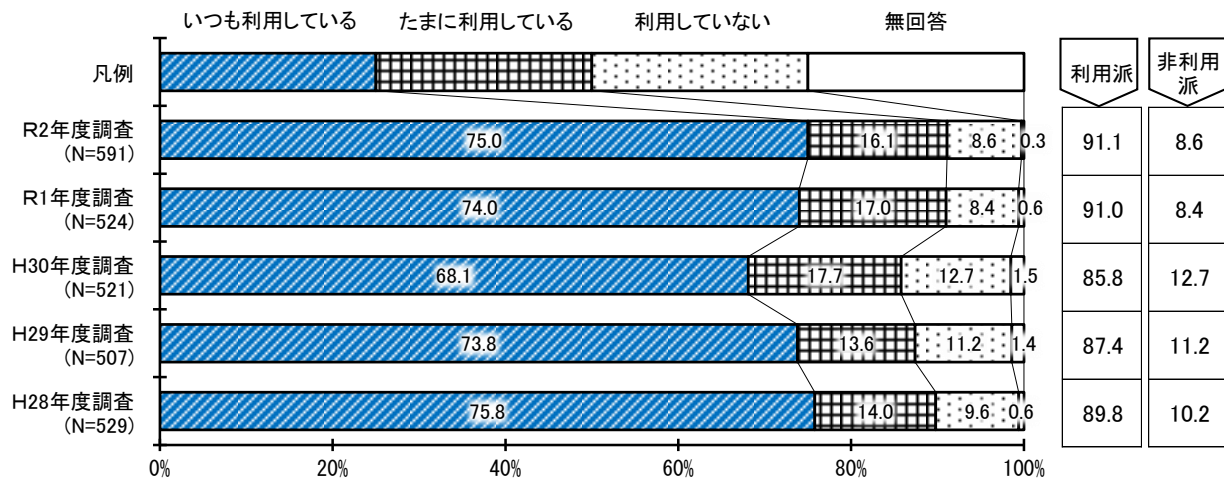
過去調査結果と比較すると、『利用派』は前回調査と同程度（91.0%）となっている。

性別にみると、『利用している派』は、女性（92.6%）の方が男性（89.4%）より高くなっている。

年代別にみると、『利用している派』が最も高いのは、70 歳代以上（98.6%）となっている。

小学校区別にみると、『利用している派』は水城西小学校区（96.1%）が最も高くなっている。

問 40. あなたは、不要な紙類（新聞紙・雑誌及び雑紙・ダンボール）及び古布の資源回収を利用していますか。（○は1つ）



		標本数	いつも利用している (%)	たまに利用している (%)	利用していない (%)	無回答 (%)	いつも利用している派 (%)	利用していない派 (%)
全体		591	75.0	16.1	8.6	0.3	91.1	8.6
性別	男性	255	74.1	15.3	10.2	0.4	89.4	10.2
	女性	322	75.8	16.8	7.5	-	92.6	7.5
	無回答	14	71.4	14.3	7.1	7.1	85.7	7.1
年代別	20歳代	50	50.0	28.0	22.0	-	78.0	22.0
	30歳代	60	55.0	23.3	20.0	1.7	78.3	20.0
	40歳代	107	69.2	23.4	7.5	-	92.6	7.5
	50歳代	102	77.5	13.7	8.8	-	91.2	8.8
	60歳代	120	80.8	11.7	7.5	-	92.5	7.5
	70歳代以上	145	90.3	8.3	1.4	-	98.6	1.4
	無回答	7	57.1	28.6	-	14.3	85.7	-
	小学校区別	太宰府小学校区	82	80.5	14.6	4.9	-	95.1
太宰府東小学校区	76	76.3	15.8	7.9	-	92.1	7.9	
太宰府南小学校区	57	77.2	14.0	8.8	-	91.2	8.8	
水城西小学校区	68	63.2	23.5	13.2	-	86.7	13.2	
水城西小学校区	77	83.1	13.0	3.9	-	96.1	3.9	
太宰府西小学校区	96	81.3	13.5	5.2	-	94.8	5.2	
国分小学校区	92	75.0	17.4	7.6	-	92.4	7.6	
わからない	35	45.7	17.1	34.3	2.9	62.8	34.3	
無回答	8	62.5	25.0	-	12.5	87.5	-	

16. 低炭素社会の構築(問 41)

● 省エネルギー・省資源の活動について『実践派』は91.9%、『非実践派』は7.9%となっている。

低炭素社会の構築について、省エネルギー・省資源の活動（節電・節水や、エコバックや簡易包装をこころがけるなど）の『実践派』（「行っている」と「ある程度行っている」）の合計は91.9%となっている。一方、『非実践派』（「ほとんど行っていない」と「あまり行っていない」）の合計は7.9%で、『実践派』が9割を超え、高くなっている。

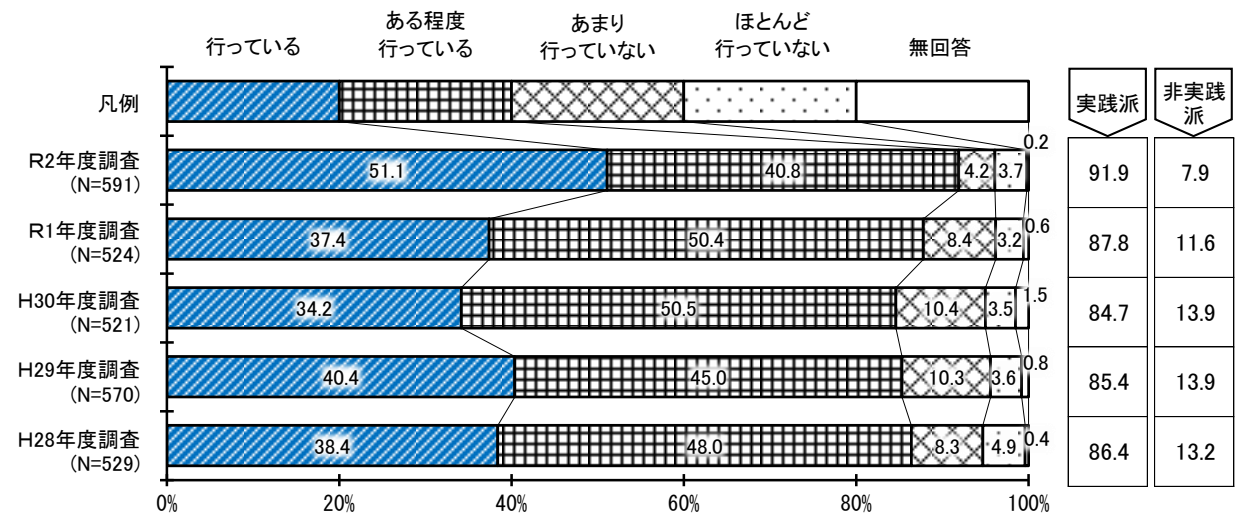
過去の調査結果と比べると、『実践派』は前回調査から4.1ポイント増加している。

性別にみると、『実践派』は、女性（95.6%）の方が男性（87.1%）より高くなっている。

年代別にみると、『実践派』が最も高いのは、70歳代以上（97.2%）となっている。

小学校区別にみると、『実践派』が最も高いのは、水城西小学校区（97.4%）となっている。

問 41. あなたは日頃から、省エネルギー・省資源の活動（節電・節水や、エコバックや簡易包装をこころがけるなど）を行っていますか。（○は1つ）



		標本数	行っている	ある程度行っている	な行あ いつま いてり い	な行ほ いつと てん いど	無回答	実践派	非実践派
全体		591	302	241	25	22	1	543	47
		100.0	51.1	40.8	4.2	3.7	0.2	91.9	7.9
性別	男性	255	45.9	41.2	6.3	6.7	-	87.1	13.0
	女性	322	54.3	41.3	2.8	1.6	-	95.6	4.4
	無回答	14	71.4	21.4	-	-	7.1	92.8	-
年代別	20歳代	50	46.0	34.0	16.0	4.0	-	80.0	20.0
	30歳代	60	31.7	53.3	3.3	11.7	-	85.0	15.0
	40歳代	107	41.1	49.5	5.6	3.7	-	90.6	9.3
	50歳代	102	50.0	43.1	2.0	4.9	-	93.1	6.9
	60歳代	120	53.3	40.8	3.3	2.5	-	94.1	5.8
	70歳代以上	145	66.9	30.3	2.1	0.7	-	97.2	2.8
	無回答	7	57.1	28.6	-	-	14.3	85.7	-
小学校区別	太宰府小学校区	82	45.1	48.8	4.9	1.2	-	93.9	6.1
	太宰府東小学校区	76	56.6	34.2	7.9	1.3	-	90.8	9.2
	太宰府南小学校区	57	59.6	31.6	3.5	5.3	-	91.2	8.8
	水城西小学校区	68	44.1	48.5	2.9	4.4	-	92.6	7.3
	水城西小学校区	77	57.1	40.3	1.3	1.3	-	97.4	2.6
	太宰府西小学校区	96	50.0	41.7	4.2	4.2	-	91.7	8.4
	国分小学校区	92	52.2	40.2	3.3	4.3	-	92.4	7.6
	わからない	35	37.1	40.0	8.6	14.3	-	77.1	22.9
	無回答	8	62.5	25.0	-	-	12.5	87.5	-

17. 環境教育・学習の推進(問 42)

● 環境に関する学習会や講習会に参加したことがある人は8.4%となっている。

環境教育・学習の推進について、環境に関する学習会や講習会に参加したことがある、『参加率』（「年に2回以上参加した」と「年に1回程度は参加した」の合計）は8.4%となっている。一方、「参加したことはない」は90.5%で、9割を超え、高くなっている。

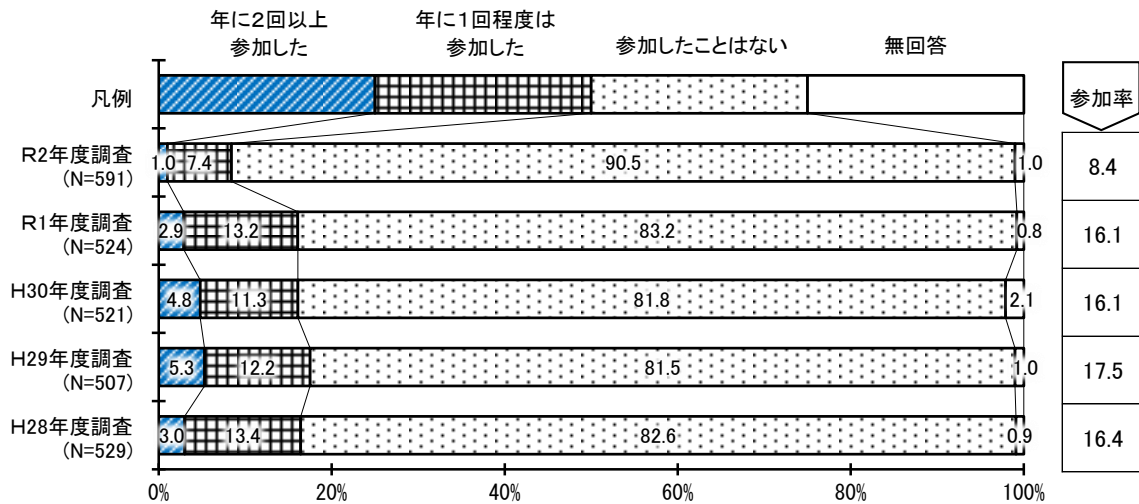
過去の調査結果と比べると、『参加率』は前回調査から7.7ポイント減少し、過去5年間の調査で最も低くなっている。

性別にみると、『参加率』は、男性（12.2%）の方が女性（5.9%）よりも高くなっている。

年代別にみると、『参加率』が最も高いのは、50歳代（13.7%）となっている。

小学校区別にみると、『参加率』が最も高いのは、太宰府東小学校区（11.8%）となっている。

問 42. あなたはこの1年間で、環境に関する学習会や講演会、イベント(環境フェスタ等)に参加したことがありますか。(○は1つ)



		標本数	上年参加2回以上 (%)	今年参加1回以上 (%)	参加したことはない (%)	無回答 (%)	参加率 (%)
全体		591	6	44	535	6	50
		100.0	1.0	7.4	90.5	1.0	8.4
性別	男性	255	1.6	10.6	86.7	1.2	12.2
	女性	322	0.6	5.3	93.5	0.6	5.9
	無回答	14	-	-	92.9	7.1	-
年代別	20歳代	50	-	4.0	96.0	-	4.0
	30歳代	60	-	8.3	91.7	-	8.3
	40歳代	107	-	3.7	96.3	-	3.7
	50歳代	102	1.0	12.7	86.3	-	13.7
	60歳代	120	2.5	5.0	92.5	-	7.5
	70歳代以上	145	1.4	9.7	85.5	3.4	11.1
	無回答	7	-	-	85.7	14.3	-
小学校区別	太宰府小学校区	82	-	7.3	90.2	2.4	7.3
	太宰府東小学校区	76	1.3	10.5	88.2	-	11.8
	太宰府南小学校区	57	-	8.8	91.2	-	8.8
	水城小学校区	68	1.5	7.4	91.2	-	8.9
	水城西小学校区	77	-	3.9	94.8	1.3	3.9
	太宰府西小学校区	96	2.1	9.4	86.5	2.1	11.5
	国分小学校区	92	2.2	8.7	89.1	-	10.9
	わからない	35	-	-	100.0	-	-
	無回答	8	-	-	87.5	12.5	-

## 18. 未来に伝える景観づくり

### (1)市内の自然の美しさに対する評価(問 43)

● 市内の自然が美しいと感じている人は89.8%となっている。

市内の自然の美しさに対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は89.8%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計）は9.6%で、『肯定派』が9割近くを占め、高くなっている。

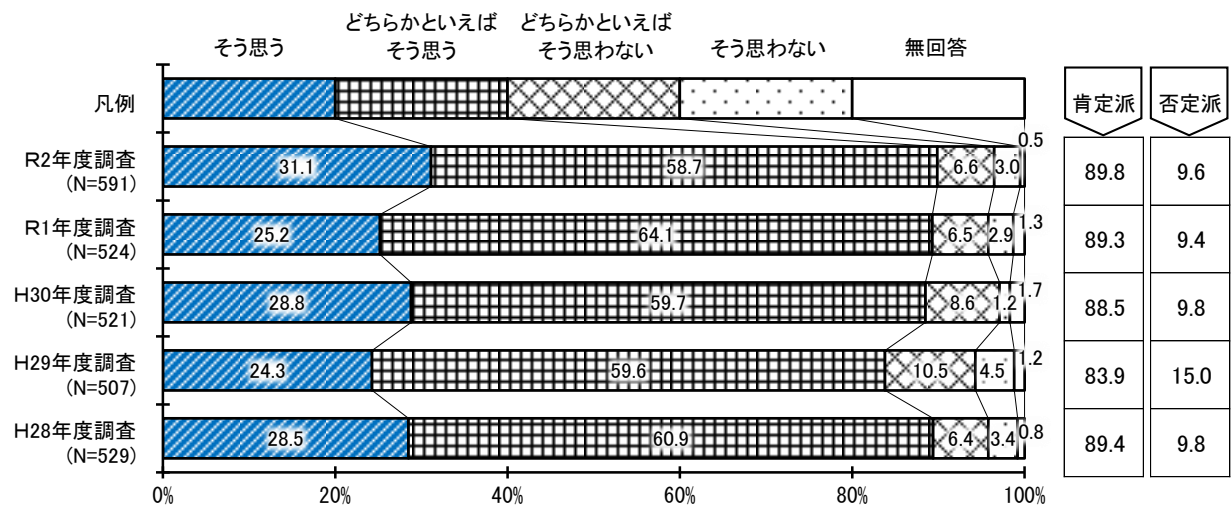
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査とほぼ同程度（89.3%）となっている。

性別にみると、『肯定派』は、男性90.2%に対し女性90.0%で、男女ともほぼ同程度となっている。

年代別にみると、すべての年代で『肯定派』が8割を超えている。

小学校区別にみると、『肯定派』は水城小学校区と太宰府西小学校区を除くすべての小学校区で9割を超えている。

#### 問 43. あなたは市内の自然は美しいと思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		591	184	347	39	18	3	531	57
		100.0	31.1	58.7	6.6	3.0	0.5	89.8	9.6
性別	男性	255	29.0	61.2	6.7	2.7	0.4	90.2	9.4
	女性	322	32.9	57.1	6.2	3.4	0.3	90.0	9.6
	無回答	14	28.6	50.0	14.3	-	7.1	78.6	14.3
年代別	20歳代	50	40.0	48.0	8.0	2.0	2.0	88.0	10.0
	30歳代	60	20.0	65.0	8.3	5.0	1.7	85.0	13.3
	40歳代	107	23.4	64.5	9.3	2.8	-	87.9	12.1
	50歳代	102	33.3	58.8	4.9	2.9	-	92.1	7.8
	60歳代	120	28.3	62.5	5.8	3.3	-	90.8	9.1
	70歳代以上	145	40.7	51.7	4.8	2.8	-	92.4	7.6
	無回答	7	-	71.4	14.3	-	14.3	71.4	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	32.9	58.5	8.5	-	-	91.4	8.5
	太宰府東小学校区	76	40.8	52.6	3.9	2.6	-	93.4	6.5
	太宰府南小学校区	57	29.8	61.4	5.3	3.5	-	91.2	8.8
	水城小学校区	68	27.9	57.4	7.4	7.4	-	85.3	14.8
	水城西小学校区	77	31.2	59.7	7.8	1.3	-	90.9	9.1
	太宰府西小学校区	96	24.0	64.6	6.3	3.1	2.1	88.6	9.4
	国分小学校区	92	35.9	57.6	3.3	3.3	-	93.5	6.6
	わからない	35	25.7	54.3	14.3	5.7	-	80.0	20.0
	無回答	8	12.5	62.5	12.5	-	12.5	75.0	12.5

(2)市内の歴史的景観の美しさに対する評価(問 44)

● 歴史的な景観が美しいと感じている人は 94.2%となっている。

市内の歴史的な景観の美しさに対する評価について、『肯定派』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は 94.2%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は 5.6%で、『肯定派』が9割を占め、高くなっている。

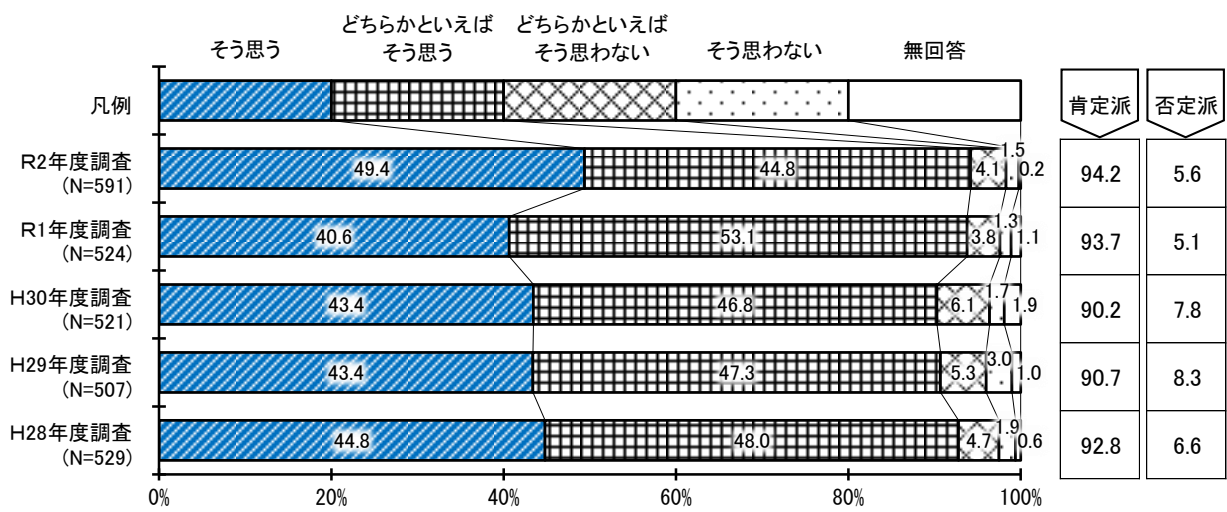
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査から 0.5 ポイント増加している。

性別にみると、『肯定派』は、女性 (95.1%)の方が男性 (93.8%)より高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で『肯定派』が9割以上を占めている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『肯定派』が9割以上を占めている。

問 44. あなたは史跡地・神社仏閣及びその周辺など、市内の歴史的な景観は美しいと思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		591	292	265	24	9	1	557	33
		100.0	49.4	44.8	4.1	1.5	0.2	94.2	5.6
性別	男性	255	46.3	47.5	5.5	0.8	-	93.8	6.3
	女性	322	51.9	43.2	2.8	2.2	-	95.1	5.0
	無回答	14	50.0	35.7	7.1	-	7.1	85.7	7.1
年代別	20歳代	50	60.0	36.0	2.0	2.0	-	96.0	4.0
	30歳代	60	48.3	45.0	3.3	3.3	-	93.3	6.6
	40歳代	107	46.7	46.7	4.7	1.9	-	93.4	6.6
	50歳代	102	49.0	46.1	3.9	1.0	-	95.1	4.9
	60歳代	120	44.2	48.3	5.8	1.7	-	92.5	7.5
	70歳代以上	145	53.1	43.4	2.8	0.7	-	96.5	3.5
	無回答	7	42.9	28.6	14.3	-	14.3	71.5	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	52.4	43.9	3.7	-	-	96.3	3.7
	太宰府東小学校区	76	56.6	38.2	5.3	-	-	94.8	5.3
	太宰府南小学校区	57	43.9	47.4	7.0	1.8	-	91.3	8.8
	水城小学校区	68	47.1	44.1	5.9	2.9	-	91.2	8.8
	水城西小学校区	77	55.8	41.6	2.6	-	-	97.4	2.6
	太宰府西小学校区	96	43.8	52.1	3.1	1.0	-	95.9	4.1
	国分小学校区	92	52.2	42.4	2.2	3.3	-	94.6	5.5
	わからない	35	34.3	57.1	2.9	5.7	-	91.4	8.6
	無回答	8	50.0	25.0	12.5	-	12.5	75.0	12.5



(3)居住地区のまちなみに対する評価(問 45)

● 住んでいる地区のまちなみが良好だと思う人は86.5%となっている。

居住地区のまちなみに対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は86.5%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえば思わない」の合計）は12.9%で、『肯定派』が8割以上を占め、高くなっている。

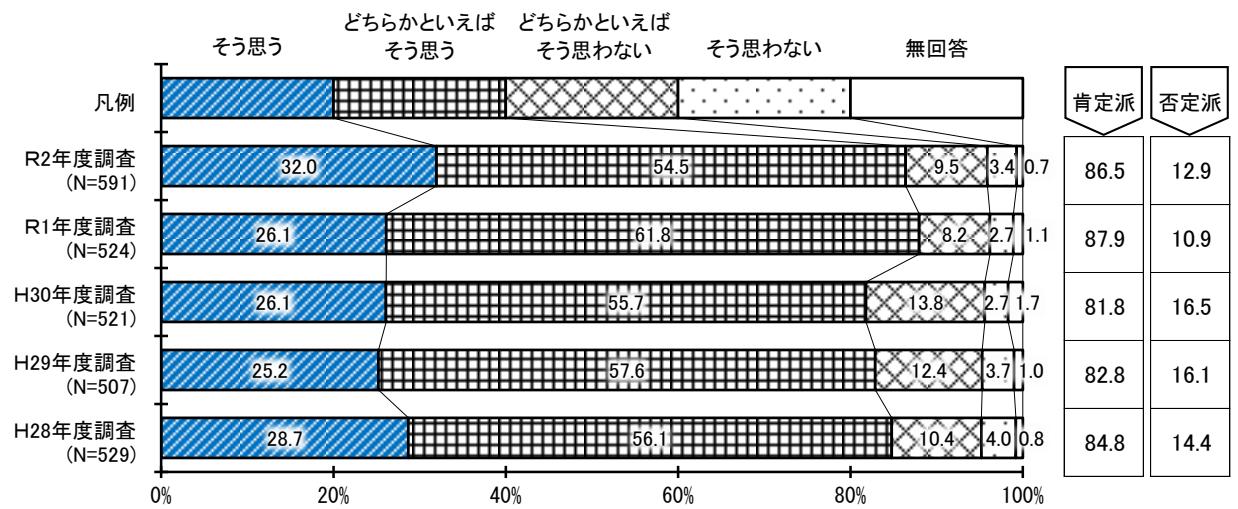
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査から1.4ポイント減少している。

性別にみると、『肯定派』は男性86.7%に対し女性86.6%で、男女ともほぼ同程度となっている。

年代別にみると、『肯定派』は、20歳代（90.0%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区を除くすべての小学校区で、『肯定派』が8割を超えている。なお、『肯定派』が最も高いのは、太宰府東小学校区（94.7%）となっている。

問 45. あなたが住んでいる地区は、良好なまちなみだと思いますか。（○は1つ）



		標本数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえば思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		591	189	322	56	20	4	86.5	12.9
性別	男性	255	29.8	56.9	10.2	3.1	-	86.7	13.3
	女性	322	33.5	53.1	8.7	3.7	0.9	86.6	12.4
	無回答	14	35.7	42.9	14.3	-	7.1	78.6	14.3
年代別	20歳代	50	44.0	46.0	6.0	4.0	-	90.0	10.0
	30歳代	60	35.0	51.7	8.3	5.0	-	86.7	13.3
	40歳代	107	25.2	59.8	11.2	3.7	-	85.0	14.9
	50歳代	102	34.3	50.0	12.7	2.9	-	84.3	15.6
	60歳代	120	28.3	60.8	8.3	2.5	-	89.1	10.8
	70歳代以上	145	33.8	53.1	7.6	3.4	2.1	86.9	11.0
	無回答	7	14.3	42.9	28.6	-	14.3	57.2	28.6
小学校区別	太宰府小学校区	82	26.8	52.4	18.3	2.4	-	79.2	20.7
	太宰府東小学校区	76	43.4	51.3	2.6	1.3	1.3	94.7	3.9
	太宰府南小学校区	57	35.1	56.1	3.5	5.3	-	91.2	8.8
	水城小学校区	68	33.8	52.9	8.8	4.4	-	86.7	13.2
	水城西小学校区	77	32.5	54.5	10.4	2.6	-	87.0	13.0
	太宰府西小学校区	96	22.9	65.6	8.3	2.1	1.0	88.5	10.4
	国分小学校区	92	34.8	48.9	13.0	2.2	1.1	83.7	15.2
	わからない	35	28.6	54.3	2.9	14.3	-	82.9	17.2
	無回答	8	25.0	37.5	25.0	-	12.5	62.5	25.0

### 19. 計画的なまちづくりの推進

#### (1)住環境の快適さに対する評価(問 46)

● 都市基盤が整備され快適な住環境であると思う人は76.0%となっている。

住環境の快適さに対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は76.0%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえば思わない」の合計）は23.6%で、『肯定派』が7割以上を占め、高くなっている。

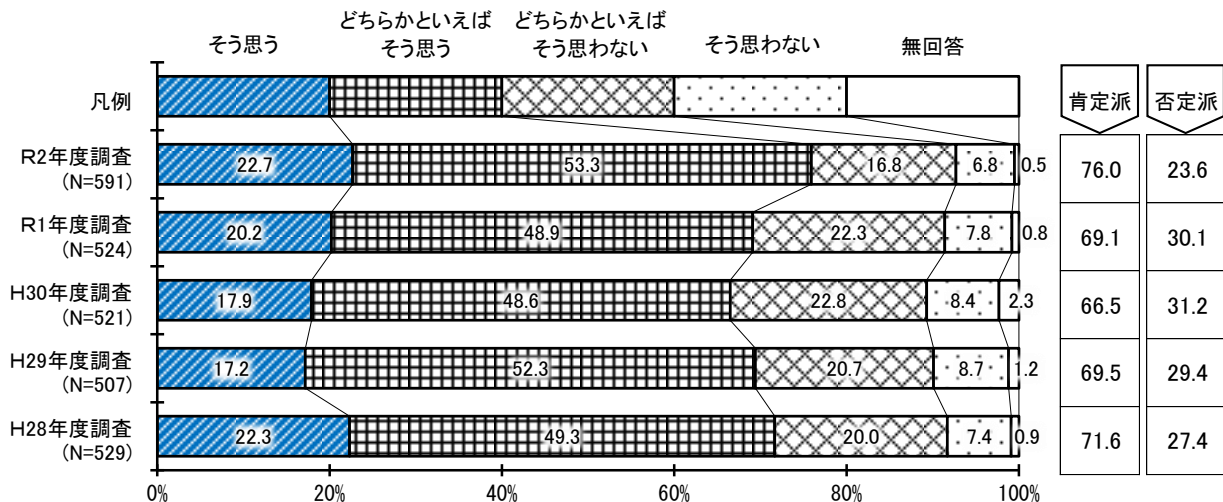
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査から6.9ポイント増加している。

性別にみると、『肯定派』は、男性（77.3%）の方が女性（76.1%）より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは70歳代以上（82.1%）となっている。一方、『否定派』が最も高いのは30歳代（31.7%）となっている。

小学校区別にみると、『肯定派』は、太宰府西小学校区（87.5%）が最も高くなっている。一方、『否定派』が最も高いのは、太宰府小学校区（40.2%）となっている。

#### 問 46. あなたのお住まいの周辺地域は、道路や公園などの都市基盤が整えられるなど、快適で住環境がよいところだと思いますか。（○は1つ）



		標本数	そう思う	思いど うえち らばそ うと	思いど わえち らばら いそと	いそ う思 わな	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		591	134	315	99	40	3	449	139
		100.0	22.7	53.3	16.8	6.8	0.5	76.0	23.6
性別	男性	255	20.8	56.5	16.1	6.3	0.4	77.3	22.4
	女性	322	23.9	52.2	16.1	7.5	0.3	76.1	23.6
	無回答	14	28.6	21.4	42.9	-	7.1	50.0	42.9
年代別	20歳代	50	30.0	52.0	12.0	6.0	-	82.0	18.0
	30歳代	60	18.3	48.3	15.0	16.7	1.7	66.6	31.7
	40歳代	107	19.6	54.2	17.8	8.4	-	73.8	26.2
	50歳代	102	17.6	58.8	17.6	5.9	-	76.4	23.5
	60歳代	120	25.0	50.0	18.3	5.8	0.8	75.0	24.1
	70歳代以上	145	25.5	56.6	14.5	3.4	-	82.1	17.9
	無回答	7	28.6	-	57.1	-	14.3	28.6	57.1
小学校区別	太宰府小学校区	82	14.6	43.9	25.6	14.6	1.2	58.5	40.2
	太宰府東小学校区	76	30.3	53.9	14.5	1.3	-	84.2	15.8
	太宰府南小学校区	57	28.1	52.6	14.0	5.3	-	80.7	19.3
	水城小学校区	68	20.6	58.8	13.2	7.4	-	79.4	20.6
	水城西小学校区	77	26.0	50.6	19.5	3.9	-	76.6	23.4
	太宰府西小学校区	96	28.1	59.4	7.3	4.2	1.0	87.5	11.5
	国分小学校区	92	13.0	55.4	22.8	8.7	-	68.4	31.5
	わからない	35	22.9	57.1	8.6	11.4	-	80.0	20.0
	無回答	8	25.0	12.5	50.0	-	12.5	37.5	50.0



(2)商業施設等の利便性に対する評価(問 47)

● 商業施設等が周辺にあり、生活をするうえで便利と感じている人は68.9%となっている。

商業施設等の利便性に対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は68.9%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえば思わない」の合計）は30.7%で、『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。

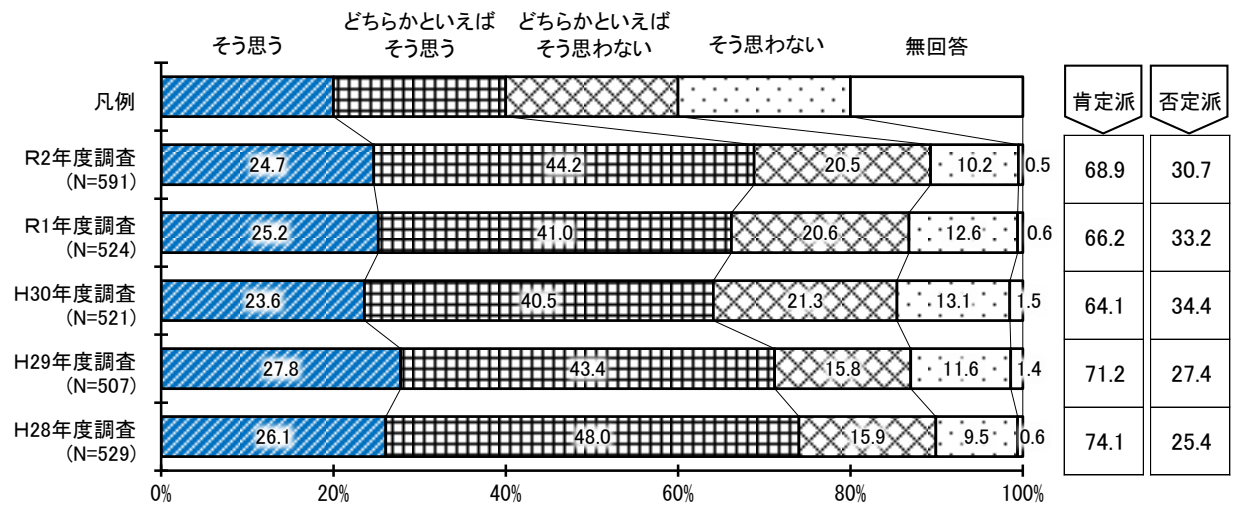
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査から2.7ポイント増加している。

性別にみると、『肯定派』は、男性（73.0%）の方が女性（65.9%）よりも高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』は70歳代以上（74.5%）が最も高くなっている。一方、『否定派』が最も高いのは40歳代（38.3%）となっている。

小学校区別にみると、『肯定派』は、太宰府西小学校区（82.3%）が最も高くなっている。一方、『否定派』が最も高いのは太宰府南小学校区（49.1%）となっている。

問 47. あなたは商店や学校、病院等が周辺にあり、生活するうえで便利だと思いますか。  
(○は1つ)



		標本数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえば思わない	そう思わない	無回答	肯定派 (%)	否定派 (%)
全体		591	146	261	121	60	3	407	181
		100.0	24.7	44.2	20.5	10.2	0.5	68.9	30.7
性別	男性	255	22.4	50.6	17.6	8.6	0.8	73.0	26.2
	女性	322	26.1	39.8	22.4	11.8	-	65.9	34.2
	無回答	14	35.7	28.6	28.6	-	7.1	64.3	28.6
年代別	20歳代	50	38.0	34.0	22.0	6.0	-	72.0	28.0
	30歳代	60	31.7	36.7	16.7	13.3	1.7	68.4	31.6
	40歳代	107	22.4	39.3	25.2	13.1	-	61.7	38.3
	50歳代	102	18.6	47.1	22.5	10.8	1.0	65.7	34.3
	60歳代	120	17.5	52.5	20.8	9.2	-	70.0	30.0
	70歳代以上	145	28.3	46.2	16.6	9.0	-	74.5	25.5
	無回答	7	42.9	28.6	14.3	-	14.3	71.5	28.5
小学校区別	太宰府小学校区	82	17.1	36.6	30.5	15.9	-	53.7	46.4
	太宰府東小学校区	76	19.7	56.6	14.5	9.2	-	76.3	23.7
	太宰府南小学校区	57	8.8	42.1	29.8	19.3	-	50.9	49.1
	水城小学校区	68	23.5	50.0	16.2	8.8	1.5	73.5	26.5
	水城西小学校区	77	35.1	44.2	14.3	6.5	-	79.3	20.7
	太宰府西小学校区	96	42.7	39.6	12.5	4.2	1.0	82.3	17.7
	国分小学校区	92	17.4	42.4	28.3	12.0	-	59.8	40.2
	わからない	35	25.7	45.7	20.0	8.6	-	71.4	28.6
	無回答	8	37.5	37.5	12.5	-	12.5	75.0	25.0

(3)近くにありと便利だと思ふ施設(問 47 付問1)

問 47 付問 1. あなたの家の近くにありと便利だと思ふ施設がありましたら、具体的に記入してください。

<まとめ>

家の近くにありと便利だと思ふ施設	計	男 性							女 性							無回答
		計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
<b>商業施設</b>	<b>131</b>	<b>47</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>11</b>	<b>13</b>	<b>9</b>	<b>8</b>	<b>82</b>	<b>12</b>	<b>7</b>	<b>25</b>	<b>9</b>	<b>11</b>	<b>18</b>	<b>2</b>
スーパー・小型小売	83	32	1	4	8	7	5	7	50	7	2	12	7	7	15	1
日用品・中古品等	19	5		1	1			3	14	2	3	6		2	1	
大規模店舗・ショッピングモール	15	6			1	4			9	2		2	1	2	2	
専門店	11	2			1	1			8	1	2	4	1			1
道の駅	3	2				1	1		1			1				
<b>医療施設</b>	<b>30</b>	<b>10</b>			2	4	2	2	18	2		4	3	2	7	2
<b>公園・スポーツ・レジャー施設</b>	<b>29</b>	<b>14</b>	<b>5</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>15</b>	<b>2</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	
公園・広場	17	8	3	1	2	1		1	9	1	5		1	2		
体育館・運動施設	7	3						3	4	1		2			1	
プール	3	2	1			1			1					1		
レジャー	2	1	1						1					1		
<b>行政・金融機関等</b>	<b>23</b>	<b>10</b>		1	4		3	2	10	3	2	3	1	1		3
金融	15	6		1	4		1		6		2	2	1	1		3
行政	8	4					2	2	4	3		1				
<b>文化施設</b>	<b>20</b>	<b>7</b>	<b>2</b>		1		3	1	12	1	3	2	1	4	1	1
図書館	8	2					2		5		1	1	1	2		1
コミュニティ施設	6	2					1	1	4		1			2	1	
自習・ワークスペース	4	3	2		1				1	1						
教育・学習施設	2								2		1	1				
<b>公共交通関連</b>	<b>16</b>	<b>8</b>		1	3	1	2	1	7	3		1	1	1	1	1
バス	10	4			1	1	1	1	6	2		1	1	1	1	
鉄道	5	3		1	1		1		1	1						1
道路	1	1			1											
<b>飲食関連</b>	<b>11</b>	<b>3</b>			1	2			7	1	4	1	1			1
その他	9	6		1	2	1	1	1	3			1	1		1	

<詳細>

家の近くにありと便利だと思ふ施設	計	男 性							女 性							無回答
		計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
<b>商業施設</b>	<b>131</b>	<b>47</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>11</b>	<b>13</b>	<b>9</b>	<b>8</b>	<b>82</b>	<b>12</b>	<b>7</b>	<b>25</b>	<b>9</b>	<b>11</b>	<b>18</b>	<b>2</b>
<b>スーパー・小型小売</b>	<b>83</b>	<b>32</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>7</b>	<b>50</b>	<b>7</b>	<b>2</b>	<b>12</b>	<b>7</b>	<b>7</b>	<b>15</b>	<b>1</b>
スーパー	49	17	1	2	4	4	3	3	31	4	2	7	5	5	8	1
コンビニ	11	3		1		2			8	2		3		1	2	
商店	6	3			2			1	3			1		1	1	
食料品店	4	2					1	1	2			1	1			
大型スーパー	3								3	1			1		1	
小規模スーパー	2	2			1			1								
高雄に店があれば良いと思う。	2								2							2
ちょっとした買い物ができる店	1	1		1												
品揃えの良いスーパー	1	1			1											
日用品・食料品店	1	1						1								
魚の充実したスーパーないし店	1	1					1									
史跡地周辺の為か店は無い。店は必要である。	1	1														
店、バスを使い買い物に出ないといけない。	1								1							1
<b>日用品・中古品等</b>	<b>19</b>	<b>5</b>		<b>1</b>	<b>1</b>		<b>3</b>		<b>14</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>6</b>		<b>2</b>	<b>1</b>	
ドラッグストア・薬局	10	2			1		1		8	1	3	3		1		
ダイソー	2	2		1			1									
店舗内ではない100円ショップ	1								1			1				
生活商店	1								1						1	
コンビニ以外の食品、雑貨の店	1								1					1		
リサイクルショップ	1								1			1				
ガソリンスタンド	1								1			1				

(件)

家の近くにあると便利だと思う施設	計	男性						女性						無回答	
		計	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計	20代	30代	40代	50代		60代
<b>日用品・中古品等（つづき）</b>	<b>19</b>	<b>5</b>		<b>1</b>	<b>1</b>		<b>3</b>	<b>14</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>6</b>		<b>2</b>	<b>1</b>	
商業施設、特に日常生活品	1	1					1								
多種の文具を扱う店（ほしい文具があるとき通販を利用するか筑紫野や天神に出向くので）	1							1	1						
<b>大規模店舗・ショッピングモール</b>	<b>15</b>	<b>6</b>			<b>1</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>9</b>	<b>2</b>		<b>2</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	
複合商業施設	4	1				1		3	1						2
ホームセンター	2	1			1			1						1	
コストコ	2	1				1		1			1				
商店街	1	1													
ショッピングモール	1	1													
大型商業施設	1					1		1				1			
ディスカウントストア	1							1			1				
イケア	1	1				1									
デパート	1							1	1						
マミーズの跡地にイオン、マックスバリュ、トライアル、ダイレックス等を誘致してください	1							1						1	
<b>専門店</b>	<b>11</b>	<b>2</b>			<b>1</b>	<b>1</b>		<b>8</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>1</b>			<b>1</b>
書店	6	2			1	1		4	1	2	1				
西鉄駅構内に書店	1														1
大型書店	1							1			1				
八百屋	1							1			1				
パン屋	1							1				1			
お肉屋さん、魚屋さん	1							1			1				
<b>道の駅</b>	<b>3</b>	<b>2</b>				<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>			<b>1</b>				
道の駅	2	2					1	1							
高雄交差点近くの空き地にキャンピングカーが泊まれる道の駅	1							1			1				
<b>医療施設</b>	<b>30</b>	<b>10</b>			<b>2</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>18</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>7</b>	<b>2</b>
総合病院	11	5			2	1		2	5	2	1		2		1
病院	10	5				3	2		5		2	1		2	
眼科	2								2			1			1
耳鼻咽喉科	2								2			1			1
整形外科	2								2		1				1
内科	1								1						1
救急病院	1														1
市民病院	1							1							1
<b>公園・スポーツ・レジャー施設</b>	<b>29</b>	<b>14</b>	<b>5</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>15</b>	<b>2</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>1</b>
<b>公園・広場</b>	<b>17</b>	<b>8</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>9</b>	<b>1</b>	<b>5</b>		<b>1</b>	<b>2</b>		
ドッグラン	3	2	1			1		1		1					
公園	2							2	1	1					
散歩道	2	1						1						1	
広場	1	1			1										
整備されたきれいな公園	1	1		1											
広い公園	1	1	1												
広い公園（アスレチック等ある）	1	1	1												
小さくてもいいので散歩中ちょっと休めたり、草花が自然に咲いて、野鳥がやってきたりする木等もあればいいと思う。野原も少ないので蝶も見なくなりました。心からホッとできる場所は少ないです。	1							1				1			
サイクリングコースのある公園	1							1		1					
サイクリングロード（長距離）歩行者と自転車だけの道路（緑の木々で自然に囲まれている）サイクリングコースを作り人を呼び込む。	1							1						1	
自転車、子どもが遊べる公園	1	1			1										
子供や動物も遊ばせられる駐車場を備えた大きな公園	1							1		1					
大濠公園のような、ジョギング等気軽にできるところ。梅林公園が近くにあるが、走りづらい時が多い。	1							1		1					
<b>体育館・運動施設</b>	<b>7</b>	<b>3</b>					<b>3</b>	<b>4</b>	<b>1</b>		<b>2</b>				<b>1</b>
スポーツジム	4	2					2	2			1				1
自由に使える体育館	1	1					1		1						
体育館	1							1							
市民プールのようなもう少し広い運動施設があれば良いと思う。	1							1			1				

第2章 調査結果の分析

(件)

家の近くにあると 便利だと思う施設	計	男性						女性						無回答	
		計	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	計	20代	30代	40代	50代		60代
<b>プール</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>			<b>1</b>		<b>1</b>						<b>1</b>	
プール	2	1	1					1						1	
運動器具が多い市民プール	1	1				1									
<b>レジャー</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>					<b>1</b>						<b>1</b>	
温泉施設	1							1						1	
ラウンドワン	1	1	1												
<b>行政・金融機関等</b>	<b>23</b>	<b>10</b>		<b>1</b>	<b>4</b>		<b>3</b>	<b>2</b>	<b>10</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>
<b>金融</b>	<b>15</b>	<b>6</b>		<b>1</b>	<b>4</b>		<b>1</b>		<b>6</b>		<b>2</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>
郵便局	8	3		1	2				3		2	1			2
銀行	6	2			1		1		3			1	1	1	1
金融機関	1	1			1										
<b>行政</b>	<b>8</b>	<b>4</b>					<b>2</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>3</b>		<b>1</b>			
市役所	4	1						1	3	2		1			
交番・派出所	2	2					2								
保健所	1	1						1							
警察署	1								1	1					
<b>文化施設</b>	<b>20</b>	<b>7</b>	<b>2</b>		<b>1</b>		<b>3</b>	<b>1</b>	<b>12</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>1</b>
<b>図書館</b>	<b>8</b>	<b>2</b>					<b>2</b>		<b>5</b>		<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
図書館	6	2					2		3		1	1	1	2	1
自学スペースがある図書館（太宰府図書館は自主学習スペースがない）	1								1					1	
広く多目的な図書館（現在は狭く、利用しづらい）	1								1					1	
<b>コミュニティ施設</b>	<b>6</b>	<b>2</b>					<b>1</b>	<b>1</b>	<b>4</b>		<b>1</b>			<b>2</b>	<b>1</b>
いきいき情報センター	1	1					1								
中央公民館	1	1						1							
公民館	1								1						1
確実に使える避難所を兼ねての大きい公民館	1								1					1	
認知症だったり超高齢者が気軽に通えるコミュニティ施設、喫茶店等	1								1					1	
銭湯。子どもがいない家庭が集まりコミュニケーションが取れる場が欲しい。LGBTにしろ同じだと思います。子育て悩み相談会みたいな意気混んで参加する場でなくても銭湯であればだれでも気軽に行けて顔なじみになって話ができる。そんな生活の必要に駆られて利用する施設で生きづらさを解消できたらいい。	1								1		1				
<b>自習・ワークスペース</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>2</b>		<b>1</b>				<b>1</b>	<b>1</b>					
テレワークができる施設	1	1			1										
自習ができる静かな空間	1	1	1												
広い自学スペース	1	1	1												
勉強スペースのあるコミュニティセンター等	1								1	1					
<b>教育・学習施設</b>	<b>2</b>								<b>2</b>		<b>1</b>	<b>1</b>			
親子で利用できる施設、科学館みたいなところ	1								1		1				
スポーツや学習等子どもも大人も習えるところ	1								1			1			
<b>公共交通関連</b>	<b>16</b>	<b>8</b>		<b>1</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>7</b>	<b>3</b>		<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
<b>バス</b>	<b>10</b>	<b>4</b>			<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>6</b>	<b>2</b>		<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
バス停	6	2			1			1	4	2				1	1
コミュニティバスのバス停	2	2					1								
歩行者用の橋（高雄幼稚園の裏に6丁目側から高雄川を渡って、西鉄バスの「太宰府高校入口」のバス停へアクセスできたら、地域（6丁目側）の高齢者がバスから電車にアクセスしやすいのではと思う。今は幼稚園を回り込まないといけない。まほろば号高雄ルート増便（せめてあと1回分）。	1								1			1			
西鉄の路線バス	1								1					1	
<b>鉄道</b>	<b>5</b>	<b>3</b>		<b>1</b>	<b>1</b>		<b>1</b>		<b>1</b>	<b>1</b>					<b>1</b>
駅	2	1		1					1	1					
JR快速が止まる駅。西鉄急行が止まる駅。	1	1			1										
太宰府駅（JR）	1														1
水城駅の移動（吉松側入り口）	1	1					1								
<b>道路</b>	<b>1</b>	<b>1</b>			<b>1</b>										
踏切回避の道路	1	1			1										

第3節 日頃の暮らし、行動について

(件)

家の近くにあると 便利だと思う施設	計	男 性							女 性							無回 答
		計	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	計	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	
<b>飲食関連</b>	<b>11</b>	<b>3</b>			<b>1</b>	<b>2</b>			<b>7</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>1</b>			<b>1</b>
飲食店	5	3			1	2			2	1			1			
西鉄駅構内に喫茶店	1															1
ドライブイン（うどん、ラーメン、定食屋、ファストフード）その横に野菜、肉、魚屋などがあると便利	1								1		1					
ファミレスではない食事処	1								1			1				
ドッグカフェ	1								1		1					
マック	1								1		1					
ワンカルビ	1								1		1					
<b>その他</b>	<b>9</b>	<b>6</b>		<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>			<b>1</b>	<b>1</b>			<b>1</b>
いきいき情報センター1階の旧スーパー跡（空き家）の早期活用	1	1						1								
クリーンステーション	1								1				1			
塾（学習塾）	1	1				1										
西鉄都府楼前駅の有料駐車場、有料駐輪場（電動自転車の盗難等のため）	1								1							1
月極駐車場orコインパーキング	1	1				1										
コインパーキング等の来客用に利用できる駐車場	1	1		1												
他県からの竈門神社への訪問者から道のりや場所をよく尋ねられる。よって三条公民館か九州情報大学前あたりに博物館、天満宮そして竈門神社への地図版を設置したらよいと思う。外人や他県から訪問者に対してもっと丁寧な配慮が大切だ。	1	1						1								
コロナ禍のため、公共施設に宅配BOXサービスや図書館の本の返却BOXがあれば便利と思います。	1	1				1										
以前に痴漢にあったので要所に監視カメラを取り付けてほしい。	1								1			1				

## 20. 地域交通体系の整備

### (1)市内のバスの利便性に対する評価(問 48)

● バスの利便性について『肯定派』は43.1%、『否定派』は27.8%となっている。

市内のバスの利便性に対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は43.1%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計）は27.8%で、『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。なお、「バスを利用しないのでわからない」は28.4%となっている。

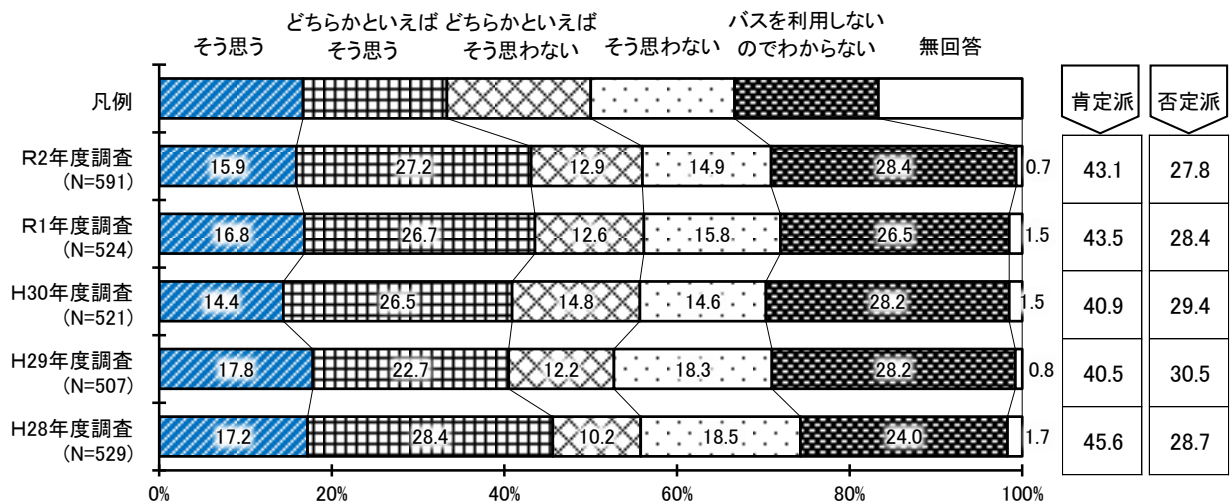
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査とほぼ同程度（43.5%）となっている。

性別にみると、『肯定派』は女性（45.6%）の方が男性（40.3%）より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』は20歳代（52.0%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。なお、『肯定派』が最も高いのは太宰府西小学校区（56.3%）が最も高くなっている。

#### 問 48. あなたは市内のバスは便利だと思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	思いど うえち ばら そか うと	思いど わえち なばら ない そか うと	いそ う 思 わ な	わし か な す ら い を な の 利 い で 用	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		591	15.9	27.2	12.9	14.9	28.4	0.7	43.1	27.8
性別	男性	255	12.5	27.8	14.5	11.8	33.3	-	40.3	26.3
	女性	322	18.3	27.3	11.8	17.1	24.5	0.9	45.6	28.9
	無回答	14	21.4	14.3	7.1	21.4	28.6	7.1	35.7	28.5
年代別	20歳代	50	26.0	26.0	12.0	18.0	18.0	-	52.0	30.0
	30歳代	60	11.7	26.7	11.7	15.0	35.0	-	38.4	26.7
	40歳代	107	15.0	23.4	16.8	15.9	29.0	-	38.4	32.7
	50歳代	102	8.8	23.5	20.6	17.6	29.4	-	32.3	38.2
	60歳代	120	13.3	31.7	8.3	16.7	30.0	-	45.0	25.0
	70歳代以上	145	20.7	30.3	9.7	9.7	27.6	2.1	51.0	19.4
	無回答	7	42.9	14.3	-	14.3	14.3	14.3	57.2	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	11.0	26.8	12.2	14.6	35.4	-	37.8	26.8
	太宰府東小学校区	76	18.4	27.6	13.2	14.5	26.3	-	46.0	27.7
	太宰府南小学校区	57	14.0	33.3	15.8	14.0	21.1	1.8	47.3	29.8
	水城小学校区	68	14.7	23.5	11.8	8.8	41.2	-	38.2	20.6
	水城西小学校区	77	20.8	18.2	15.6	20.8	23.4	1.3	39.0	36.4
	太宰府西小学校区	96	18.8	37.5	13.5	13.5	16.7	-	56.3	27.0
	国分小学校区	92	13.0	29.3	12.0	17.4	27.2	1.1	42.3	29.4
	わからない 無回答	35 8	11.4 37.5	14.3 12.5	8.6 -	14.3 12.5	51.4 25.0	- 12.5	25.7 50.0	22.9 12.5

(2)コミュニティバスの利便性に対する評価(問 48 付問 1)

● コミュニティバスの利便性について『肯定派』は 47.2%、『否定派』は 19.6%となっている。

コミュニティバスの利便性に対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は 47.2%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計）は 19.6%で、『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査とほぼ同程度（47.5%）となっている。

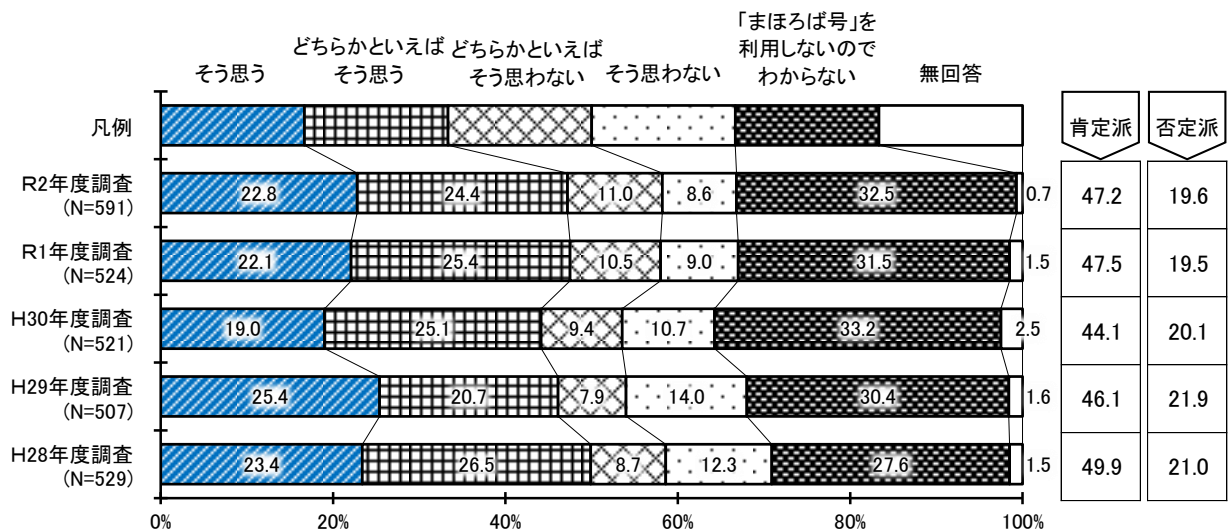
性別にみると、『肯定派』は女性（49.7%）の方が男性（45.1%）より高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で『肯定派』が『否定派』より高くなっている。なお、『肯定派』が最も高いのは 20 歳代（54.0%）となっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。

なお、『肯定派』が最も高いのは太宰府西小学校区（64.6%）である。

問 48 付問 1. 市内のバスの中でコミュニティバス「まほろば号」についてお尋ねします。  
まほろば号は便利だと思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	肯定派	否定派
全体		591	135	144	65	51	192	4	279	116
性別	男性	255	18.0	27.1	12.2	8.2	34.1	0.4	45.1	20.4
	女性	322	27.0	22.7	10.2	8.4	31.1	0.6	49.7	18.6
	無回答	14	14.3	14.3	7.1	21.4	35.7	7.1	28.6	28.5
年代別	20歳代	50	32.0	22.0	14.0	8.0	24.0	-	54.0	22.0
	30歳代	60	20.0	25.0	6.7	11.7	36.7	-	45.0	18.4
	40歳代	107	19.6	25.2	15.0	7.5	32.7	-	44.8	22.5
	50歳代	102	16.7	22.5	13.7	11.8	35.3	-	39.2	25.5
	60歳代	120	19.2	27.5	9.2	10.0	34.2	-	46.7	19.2
	70歳代以上	145	30.3	23.4	9.0	4.8	30.3	2.1	53.7	13.8
	無回答	7	28.6	14.3	-	14.3	28.6	14.3	42.9	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	20.7	26.8	15.9	6.1	30.5	-	47.5	22.0
	太宰府東小学校区	76	19.7	15.8	5.3	5.3	53.9	-	35.5	10.6
	太宰府南小学校区	57	22.8	19.3	10.5	8.8	36.8	1.8	42.1	19.3
	水城小学校区	68	19.1	26.5	8.8	5.9	38.2	1.5	45.6	14.7
	水城西小学校区	77	23.4	22.1	15.6	15.6	23.4	-	45.5	31.2
	太宰府西小学校区	96	22.9	41.7	10.4	9.4	15.6	-	64.6	19.8
	国分小学校区	92	31.5	19.6	10.9	10.9	26.1	1.1	51.1	21.8
	わからない	35	17.1	14.3	11.4	2.9	54.3	-	31.4	14.3
無回答	8	25.0	12.5	-	12.5	37.5	12.5	37.5	12.5	



(3)市内の鉄道の利便性に対する評価(問 49)

● 鉄道の利便性について『肯定派』は70.4%、『否定派』は16.8%となっている。

市内の鉄道に対する利便性について、『肯定派』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は70.4%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は16.8%で、『肯定派』が7割を占め、高くなっている。

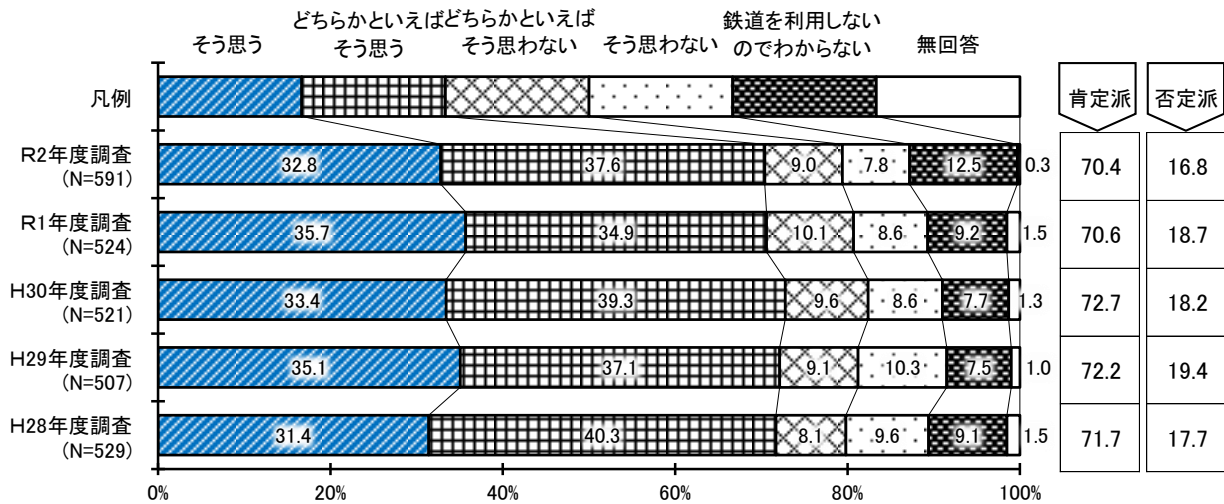
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査とほぼ同程度(70.6%)となっている。

性別にみると、『肯定派』は女性(73.0%)の方が男性(68.2%)より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』はいずれも6割を超えている。なお『肯定派』が最も高いのは、30歳代(81.6%)となっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。なお、『肯定派』が最も高いのは、水城小学校区(83.8%)である。

問 49. あなたは市内の鉄道は便利だと思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	えどばち ばち そう か 思 う	なえど いばち そう か 思 わ い	そう 思 わ な い	ら な 鉄 道 を 利 用 し な い の で わ か ら な い	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		591	194	222	53	46	74	2	416	99
		100.0	32.8	37.6	9.0	7.8	12.5	0.3	70.4	16.8
性別	男性	255	29.0	39.2	9.4	9.0	13.3	-	68.2	18.4
	女性	322	35.4	37.6	8.4	6.8	11.5	0.3	73.0	15.2
	無回答	14	42.9	7.1	14.3	7.1	21.4	7.1	50.0	21.4
年代別	20歳代	50	42.0	34.0	4.0	14.0	6.0	-	76.0	18.0
	30歳代	60	43.3	38.3	8.3	1.7	8.3	-	81.6	10.0
	40歳代	107	28.0	40.2	15.0	6.5	10.3	-	68.2	21.5
	50歳代	102	31.4	44.1	9.8	7.8	6.9	-	75.5	17.6
	60歳代	120	31.7	40.8	4.2	8.3	15.0	-	72.5	12.5
	70歳代以上	145	29.7	31.0	10.3	8.3	20.0	0.7	60.7	18.6
	無回答	7	57.1	-	-	14.3	14.3	14.3	57.1	14.3
	小学校区別	太宰府小学校区	82	39.0	40.2	4.9	4.9	11.0	-	79.2
	太宰府東小学校区	76	36.8	39.5	9.2	5.3	9.2	-	76.3	14.5
	太宰府南小学校区	57	21.1	29.8	10.5	8.8	28.1	1.8	50.9	19.3
	水城小学校区	68	54.4	29.4	4.4	2.9	8.8	-	83.8	7.3
	水城西小学校区	77	42.9	29.9	15.6	5.2	6.5	-	72.8	20.8
	太宰府西小学校区	96	13.5	45.8	11.5	15.6	13.5	-	59.3	27.1
	国分小学校区	92	23.9	45.7	9.8	7.6	13.0	-	69.6	17.4
	わからない	35	37.1	37.1	2.9	11.4	11.4	-	74.2	14.3
	無回答	8	50.0	-	-	12.5	25.0	12.5	50.0	12.5



(4)市内の道路の円滑性に対する評価(問 50)

● 道路の円滑性について『肯定派』が60.3%で、『否定派』(35.2%)より高い。

市内の道路は渋滞もなく円滑に移動できるかについて、『肯定派』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は60.3%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は35.2%で、『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。

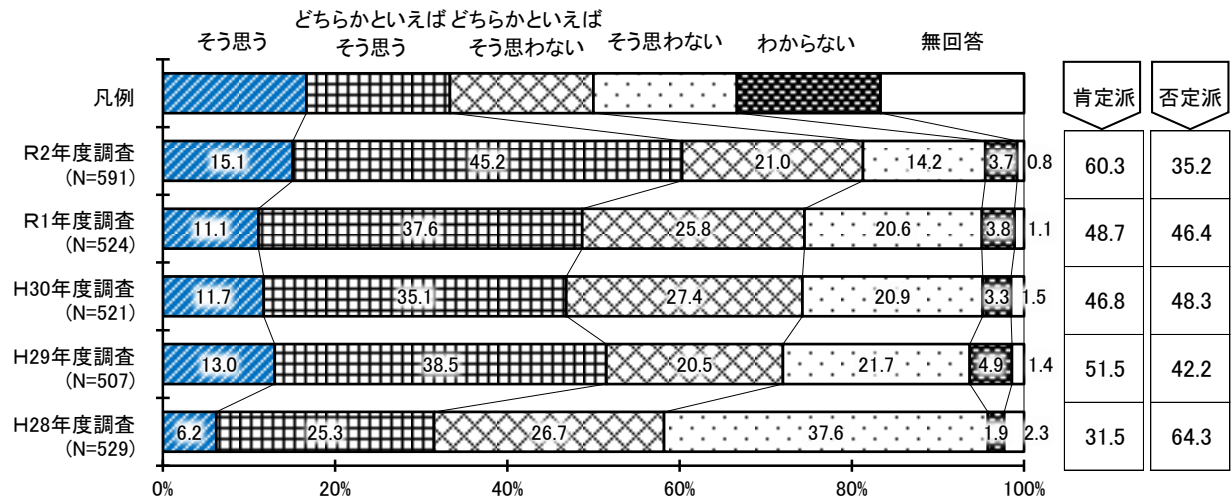
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査から11.6ポイント増加している。

性別にみると、『肯定派』は女性(61.5%)の方が男性(58.8%)より高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。なお、『肯定派』が最も高いのは20歳代(66.0%)となっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区を除くすべての小学校区で『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。なお、『肯定派』が最も高いのは、水城西小学校区(71.5%)である。

問 50. あなたは市内の道路全般について、渋滞もなく円滑に移動できると思いますか。  
(○は1つ)



		標本数	そう思う	えど ば ち ら か と い え ば そ う 思 わ ない	な え ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ ない	そ う 思 わ ない	わ か ら な い	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全 体		591 100.0	89 15.1	267 45.2	124 21.0	84 14.2	22 3.7	5 0.8	356 60.3	208 35.2
性 別	男 性	255	16.1	42.7	23.9	14.9	2.0	0.4	58.8	38.8
	女 性	322	14.3	47.2	18.9	13.7	5.0	0.9	61.5	32.6
	無回答	14	14.3	42.9	14.3	14.3	7.1	7.1	57.2	28.6
年 代 別	20歳代	50	18.0	48.0	18.0	12.0	4.0	-	66.0	30.0
	30歳代	60	18.3	41.7	23.3	15.0	1.7	-	60.0	38.3
	40歳代	107	8.4	53.3	22.4	10.3	5.6	-	61.7	32.7
	50歳代	102	11.8	45.1	26.5	13.7	2.9	-	56.9	40.2
	60歳代	120	10.0	43.3	22.5	20.0	2.5	1.7	53.3	42.5
	70歳代以上	145	24.1	41.4	15.2	13.1	4.8	1.4	65.5	28.3
	無回答	7	14.3	42.9	14.3	14.3	-	14.3	57.2	28.6
小 学 校 区 別	太宰府小学校区	82	7.3	34.1	24.4	32.9	1.2	-	41.4	57.3
	太宰府東小学校区	76	22.4	43.4	17.1	10.5	5.3	1.3	65.8	27.6
	太宰府南小学校区	57	5.3	52.6	22.8	10.5	7.0	1.8	57.9	33.3
	水城西小学校区	68	23.5	38.2	23.5	7.4	7.4	-	61.7	30.9
	水城西小学校区	77	22.1	49.4	19.5	6.5	2.6	-	71.5	26.0
	太宰府西小学校区	96	12.5	53.1	18.8	14.6	1.0	-	65.6	33.4
	国分小学校区	92	9.8	47.8	19.6	16.3	4.3	2.2	57.6	35.9
	わからない	35	22.9	37.1	28.6	8.6	2.9	-	60.0	37.2
	無回答	8	12.5	50.0	12.5	12.5	-	12.5	62.5	25.0

(5)歩行者環境に対する評価(問 50 付問 1)

● 歩行者環境に対する評価について『肯定派』が55.5%で、『否定派』(38.7%)より高い。

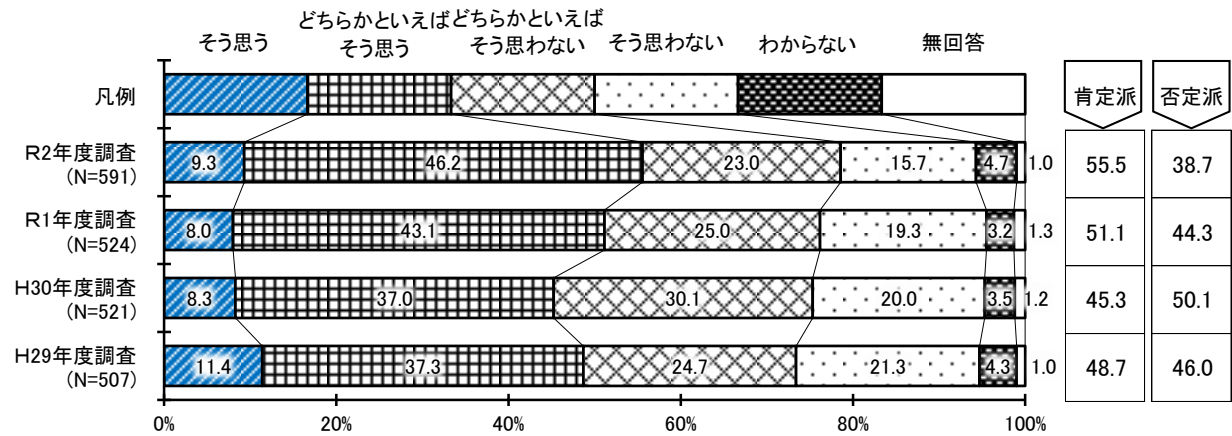
歩行者環境に対する評価について、『肯定派』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は55.5%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は38.7%で、『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。

性別にみると、『肯定派』は男性(58.8%)の方が女性(54.0%)より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは20歳代(66.0%)となっている。一方、『否定派』が最も高いのは60歳代(49.1%)となっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区を除くすべての小学校区で『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。なお、『肯定派』が最も高いのは、水城西小学校区(67.5%)である。

問 50 付問 1. 歩行者環境についてお尋ねします。安全に歩ける環境が整備されていると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	えど ばち そら そう か 思 う い	なえ ど い ば ち ら か 思 わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		591	55.5	27.3	13.6	9.3	4.7	1.0	55.5	38.7
性別	男性	255	9.8	49.0	23.1	13.3	4.3	0.4	58.8	36.4
	女性	322	9.3	44.7	23.3	16.1	5.3	1.2	54.0	39.4
	無回答	14	-	28.6	14.3	50.0	-	7.1	28.6	64.3
年代別	20歳代	50	28.0	38.0	14.0	16.0	4.0	-	66.0	30.0
	30歳代	60	8.3	46.7	30.0	11.7	3.3	-	55.0	41.7
	40歳代	107	7.5	50.5	28.0	7.5	5.6	0.9	58.0	35.5
	50歳代	102	5.9	47.1	23.5	18.6	4.9	-	53.0	42.1
	60歳代	120	5.8	39.2	28.3	20.8	5.0	0.8	45.0	49.1
	70歳代以上	145	10.3	51.0	15.2	16.6	4.8	2.1	61.3	31.8
	無回答	7	-	42.9	14.3	28.6	-	14.3	42.9	42.9
小学校区別	太宰府小学校区	82	7.3	31.7	31.7	23.2	4.9	1.2	39.0	54.9
	太宰府東小学校区	76	14.5	46.1	22.4	13.2	2.6	1.3	60.6	35.6
	太宰府南小学校区	57	5.3	42.1	26.3	15.8	8.8	1.8	47.4	42.1
	水城西小学校区	68	8.8	44.1	25.0	14.7	5.9	1.5	52.9	39.7
	水城西小学校区	77	14.3	53.2	18.2	11.7	2.6	-	67.5	29.9
	太宰府西小学校区	96	6.3	58.3	19.8	11.5	3.1	1.0	64.6	31.3
	国分小学校区	92	7.6	48.9	19.6	17.4	6.5	-	56.5	37.0
	わからない	35	14.3	34.3	25.7	20.0	5.7	-	48.6	45.7
	無回答	8	-	50.0	12.5	25.0	-	12.5	50.0	37.5

(6) 自転車環境に対する評価(問 50 付問 2)

● 自転車環境に対する評価について『否定派』が63.8%で、『肯定派』(22.2%)より高い。

自転車環境に対する評価について『肯定派』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は22.2%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は63.8%で、『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

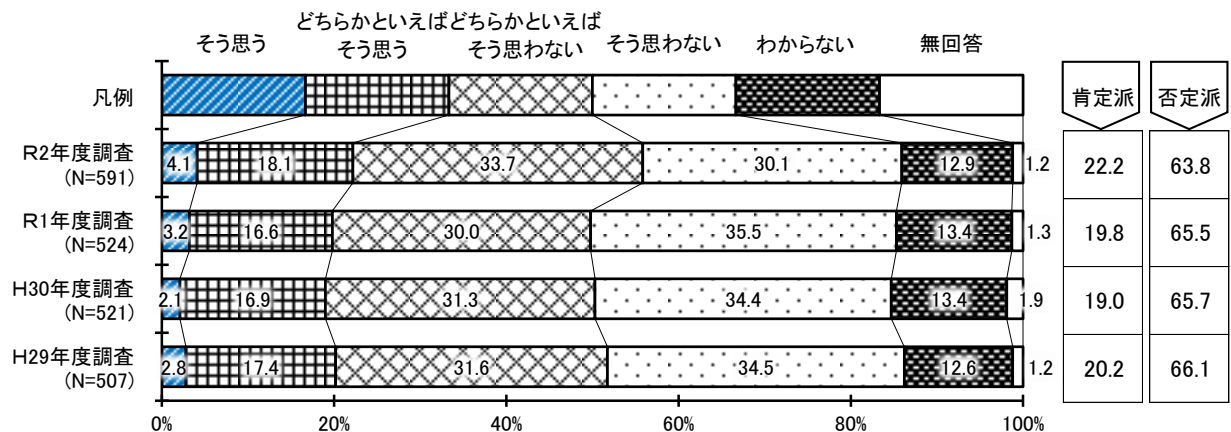
過去の調査結果と比べると、前回調査から『肯定派』は2.4ポイント高くなっている。

性別にみると、『肯定派』は男性(23.1%)の方が女性(21.7%)より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは、20歳代(40.0%)となっている。一方、『否定派』が最も高いのは60歳代(73.3%)となっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。なお、『否定派』が最も高いのは太宰府小学校区(71.9%)である。

問 50 付問 2. 自転車環境についてお尋ねします。安全に自転車を運転できる環境が整備されていると思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	えどち ばそら か思と うい	なえど ちばち そら か思と わい	そう 思わ ない	わ か ら な い	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		591 100.0	24 4.1	107 18.1	199 33.7	178 30.1	76 12.9	7 1.2	131 22.2	377 63.8
性別	男性	255	4.7	18.4	34.9	29.8	11.8	0.4	23.1	64.7
	女性	322	3.7	18.0	33.2	29.2	14.3	1.6	21.7	62.4
	無回答	14	-	14.3	21.4	57.1	-	7.1	14.3	78.5
年代別	20歳代	50	14.0	26.0	24.0	26.0	10.0	-	40.0	50.0
	30歳代	60	5.0	21.7	33.3	31.7	6.7	1.7	26.7	65.0
	40歳代	107	4.7	16.8	42.1	23.4	12.1	0.9	21.5	65.5
	50歳代	102	2.0	22.5	37.3	29.4	8.8	-	24.5	66.7
	60歳代	120	2.5	11.7	33.3	40.0	12.5	-	14.2	73.3
	70歳代以上	145	2.8	16.6	29.0	28.3	20.7	2.8	19.4	57.3
	無回答	7	-	28.6	28.6	28.6	-	14.3	28.6	57.2
小学校区別	太宰府小学校区	82	4.9	12.2	39.0	32.9	9.8	1.2	17.1	71.9
	太宰府東小学校区	76	1.3	14.5	32.9	35.5	15.8	-	15.8	68.4
	太宰府南小学校区	57	3.5	15.8	31.6	31.6	15.8	1.8	19.3	63.2
	水城小学校区	68	5.9	19.1	32.4	27.9	13.2	1.5	25.0	60.3
	水城西小学校区	77	6.5	23.4	29.9	27.3	11.7	1.3	29.9	57.2
	太宰府西小学校区	96	3.1	20.8	37.5	27.1	9.4	2.1	23.9	64.6
	国分小学校区	92	2.2	22.8	29.3	29.3	16.3	-	25.0	58.6
	わからない	35	8.6	8.6	37.1	31.4	14.3	-	17.2	68.5
	無回答	8	-	25.0	37.5	25.0	-	12.5	25.0	62.5

(7)外出時の移動手段(問 51)

● 日頃の外出時の交通手段は「自家用車」(62.6%)が最も高い。

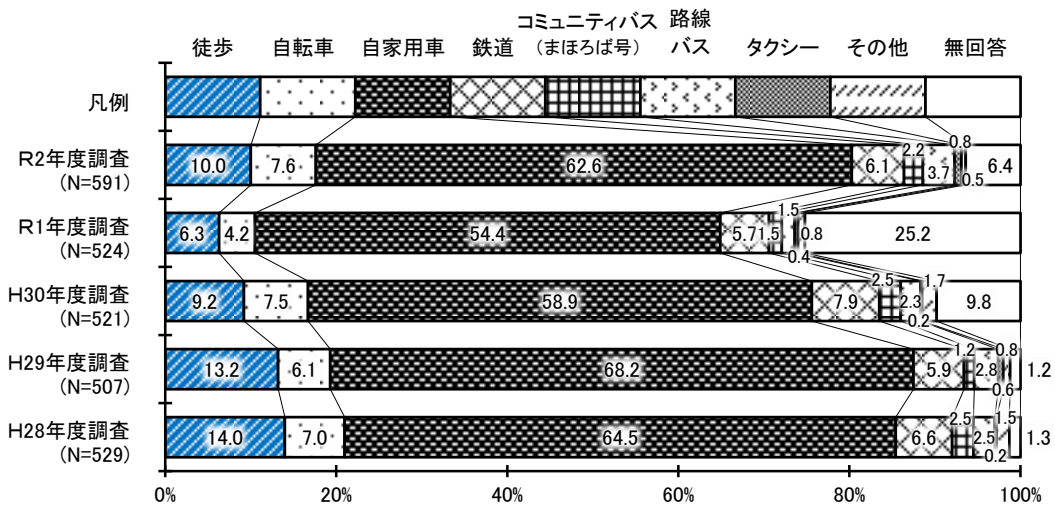
外出時の移動手段について、日頃の外出時における交通手段は、「自家用車」(62.6%)が最も高くなっている。次いで「徒歩」(10.0%)、「自転車」(7.6%)、「鉄道」(6.1%)の順となっている。

性別にみると、男女ともに「自家用車」が最も高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で「自家用車」が最も高くなっている。なお、「自家用車」が最も高いのは、50歳代(71.6%)である。

小学校区別にみると、すべての小学校区で「自家用車」が最も高くなっている。なお、「自家用車」が最も高いのは、太宰府西小学校区(69.8%)である。

問 51. あなたは日頃、どのような手段で外出しますか。(2つ以上あるときは主なもの1つ)



		標本数	徒歩	自転車	自家用車	鉄道	バス(まほろば号)	コミュニティバス	路線バス	タクシー	その他	無回答
全体		591	10.0	7.6	62.6	6.1	2.2	3.7	0.8	0.5	6.4	
性別	男性	255	8.2	5.1	73.7	4.3	0.4	2.7	0.4	-	5.1	
	女性	322	11.8	9.9	53.7	7.5	3.4	4.3	1.2	0.9	7.1	
	無回答	14	-	-	64.3	7.1	7.1	7.1	-	-	14.3	
年代別	20歳代	50	14.0	12.0	48.0	14.0	2.0	4.0	-	-	6.0	
	30歳代	60	10.0	6.7	61.7	11.7	-	1.7	-	-	8.3	
	40歳代	107	6.5	11.2	66.4	4.7	0.9	3.7	-	-	6.5	
	50歳代	102	6.9	6.9	71.6	6.9	-	2.9	1.0	-	3.9	
	60歳代	120	11.7	4.2	60.0	2.5	3.3	5.8	0.8	0.8	10.8	
	70歳代以上	145	12.4	7.6	62.1	4.1	4.1	2.8	2.1	1.4	3.4	
	無回答	7	-	-	42.9	14.3	14.3	14.3	-	-	14.3	
小学校区別	太宰府小学校区	82	8.5	3.7	65.9	11.0	2.4	-	1.2	1.2	6.1	
	太宰府東小学校区	76	19.7	2.6	57.9	6.6	2.6	6.6	1.3	-	2.6	
	太宰府南小学校区	57	3.5	7.0	63.2	1.8	-	15.8	-	-	8.8	
	水城小学校区	68	11.8	11.8	63.2	5.9	-	-	-	-	7.4	
	水城西小学校区	77	14.3	16.9	57.1	2.6	1.3	-	-	1.3	6.5	
	太宰府西小学校区	96	7.3	2.1	69.8	5.2	3.1	4.2	1.0	1.0	6.3	
	国分小学校区	92	6.5	10.9	65.2	6.5	3.3	2.2	1.1	-	4.3	
	わからない	35	8.6	8.6	51.4	8.6	2.9	2.9	2.9	-	14.3	
無回答	8	-	-	50.0	12.5	12.5	12.5	-	-	12.5		

## 21. 産業の振興(問 52)

- 日頃買い物する場所は「太宰府市」(58.2%)が最も高い。

日頃主に買い物する場所については、「太宰府市」(58.2%)が最も高く、全体の半数以上を占めている。次いで「筑紫野市」(22.2%)、「大野城市」(8.1%)の順となっている。

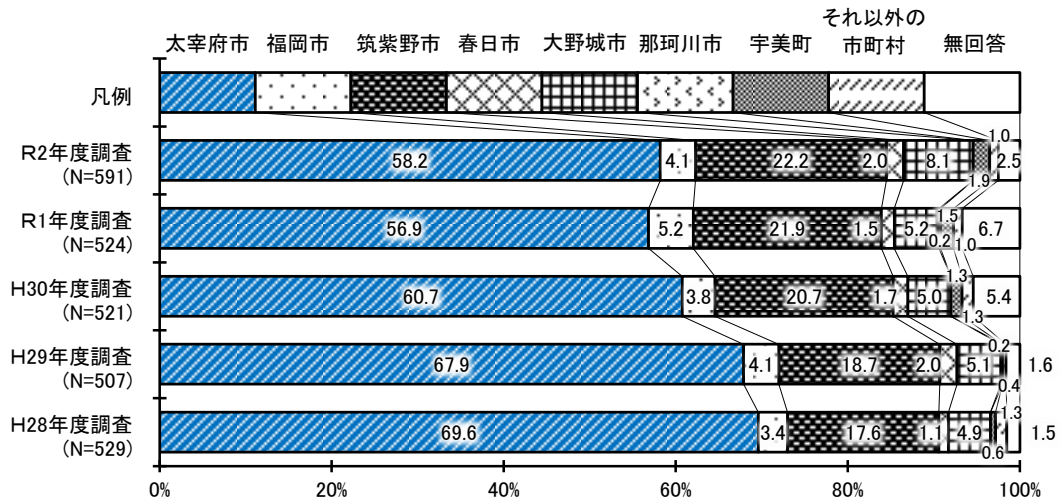
過去の調査結果と比べると、前回調査から「太宰府市」が1.3ポイント増加している。

性別でみると、「太宰府市」は、男性(59.6%)の方が女性(57.5%)より高くなっている。一方、「筑紫野市」は女性(22.7%)の方が男性(21.6%)より高くなっている。

年代別でみると、すべての年代で「太宰府市」が最も高くなっている。また、20歳代を除くすべての年代で「筑紫野市」が2番目に高くなっている。なお、20歳代は「福岡市」が2番目に高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府南小学校区を除くすべての小学校区で「太宰府市」が最も高くなっている。なお、太宰府南小学校区は「筑紫野市」(71.9%)が最も高くなっている。

### 問 52. あなたは日頃、主にどこで買い物していますか。(〇は1つ)



		標本数	太宰府市	福岡市	筑紫野市	春日市	大野城市	那珂川市	宇美町	のそ市れ町以外	無回答
全体		591	344	24	131	12	48	-	11	6	15
性別	男性	255	59.6	3.5	21.6	0.8	10.2	-	1.6	0.8	2.0
	女性	322	57.5	4.7	22.7	3.1	6.2	-	2.2	0.9	2.8
	無回答	14	50.0	-	21.4	-	14.3	-	-	7.1	7.1
年代別	20歳代	50	42.0	24.0	20.0	2.0	4.0	-	-	6.0	2.0
	30歳代	60	60.0	8.3	23.3	5.0	1.7	-	1.7	-	-
	40歳代	107	54.2	0.9	24.3	2.8	9.3	-	2.8	0.9	4.7
	50歳代	102	52.0	4.9	23.5	3.9	14.7	-	-	-	1.0
	60歳代	120	57.5	0.8	27.5	-	8.3	-	2.5	0.8	2.5
	70歳代以上	145	71.7	-	15.2	0.7	6.2	-	2.8	0.7	2.8
	無回答	7	42.9	-	28.6	-	14.3	-	-	-	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	56.1	3.7	23.2	-	-	-	11.0	1.2	4.9
	太宰府東小学校区	76	56.6	2.6	32.9	-	1.3	-	1.3	-	5.3
	太宰府南小学校区	57	17.5	3.5	71.9	-	1.8	-	-	-	5.3
	水城小学校区	68	70.6	4.4	16.2	2.9	5.9	-	-	-	-
	水城西小学校区	77	74.0	2.6	11.7	2.6	7.8	-	1.3	-	-
	太宰府西小学校区	96	74.0	3.1	6.3	5.2	9.4	-	-	1.0	1.0
	国分小学校区	92	50.0	6.5	9.8	3.3	26.1	-	-	2.2	2.2
	わからない	35	54.3	8.6	25.7	-	5.7	-	-	5.7	-
	無回答	8	50.0	-	25.0	-	12.5	-	-	-	12.5



## 22. 文化遺産の保存と活用

### (1) 歴史文化遺産に対する評価(問 53)

● 市の歴史文化遺産を誇りに思っている人は92.5%となっている。

歴史文化遺産に対する評価について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は92.5%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえば思わない」の合計）は7.0%となっており、『肯定派』が9割以上を占め、高くなっている。

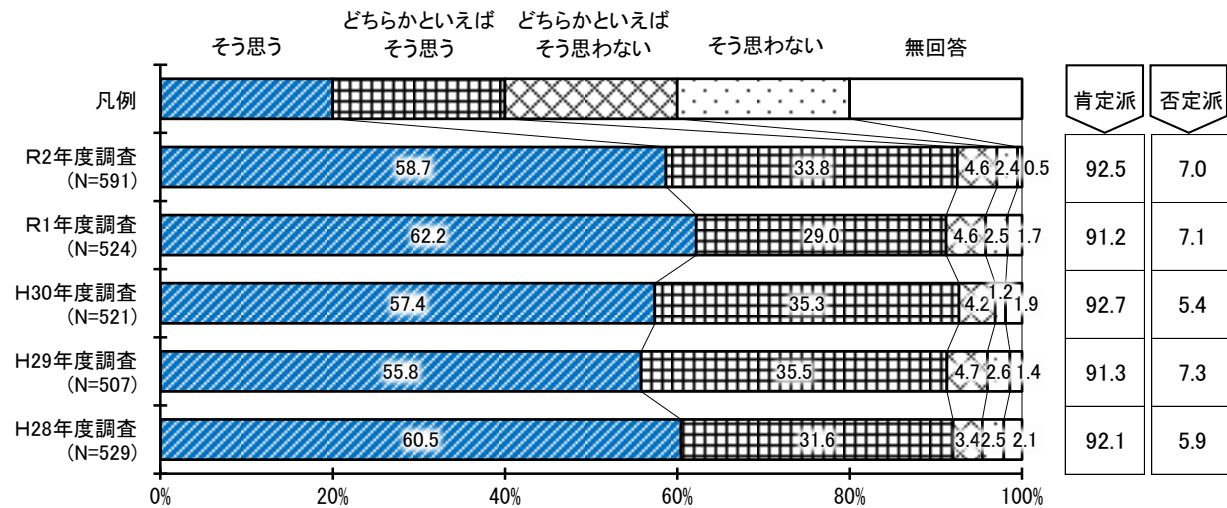
過去の調査結果と比べると、『肯定派』が9割以上を占めている傾向は変わらない。

性別にみると、『肯定派』は男女とも9割以上を占めている。

年代別にみると、すべての年代で『肯定派』が9割を超えており、50歳代（94.1%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、『肯定派』は水城西小学校区（96.1%）が最も高くなっている。一方、『否定派』が最も高いのは太宰府西小学校区（9.4%）となっている。

#### 問 53. あなたは市内の歴史文化遺産を誇りに思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえば思わない	そう思わない	無回答	肯定派 (%)	否定派 (%)
全体		591	347	200	27	14	3	92.5	7.0
性別	男性	255	55.3	35.7	5.9	3.1	-	91.0	9.0
	女性	322	61.5	32.3	3.7	1.9	0.6	93.8	5.6
	無回答	14	57.1	35.7	-	-	7.1	92.8	-
年代別	20歳代	50	60.0	34.0	4.0	2.0	-	94.0	6.0
	30歳代	60	60.0	31.7	5.0	3.3	-	91.7	8.3
	40歳代	107	51.4	40.2	4.7	3.7	-	91.6	8.4
	50歳代	102	64.7	29.4	4.9	1.0	-	94.1	5.9
	60歳代	120	55.0	35.8	6.7	2.5	-	90.8	9.2
	70歳代以上	145	62.1	31.7	2.8	2.1	1.4	93.8	4.9
	無回答	7	57.1	28.6	-	-	14.3	85.7	-
小学校区別	太宰府小学校区	82	54.9	39.0	2.4	3.7	-	93.9	6.1
	太宰府東小学校区	76	68.4	26.3	5.3	-	-	94.7	5.3
	太宰府南小学校区	57	56.1	33.3	7.0	1.8	1.8	89.4	8.8
	水城西小学校区	68	60.3	33.8	4.4	1.5	-	94.1	5.9
	水城西小学校区	77	64.9	31.2	1.3	2.6	-	96.1	3.9
	太宰府西小学校区	96	54.2	36.5	4.2	5.2	-	90.7	9.4
	国分小学校区	92	59.8	32.6	6.5	-	1.1	92.4	6.5
	わからない	35	45.7	40.0	8.6	5.7	-	85.7	14.3
	無回答	8	50.0	37.5	-	-	12.5	87.5	-

(2)太宰府の日本遺産や市民遺産に対する認知度(問 54)

● 太宰府の日本遺産や市民遺産について知っている人は 54.1%となっている。

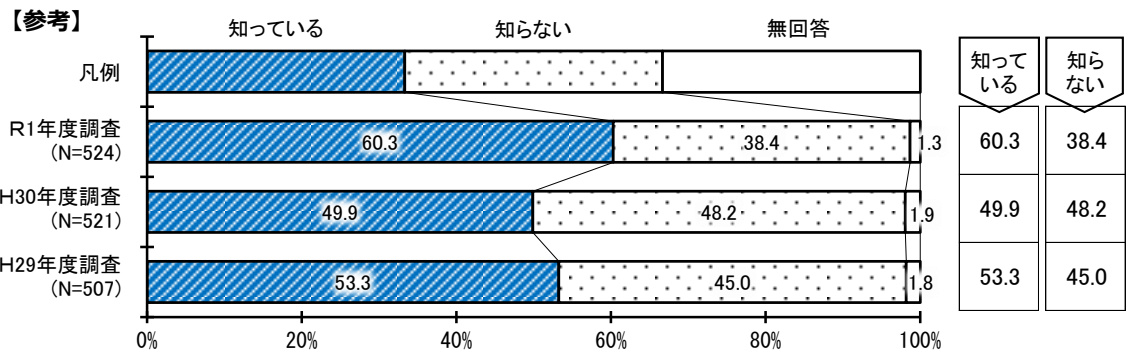
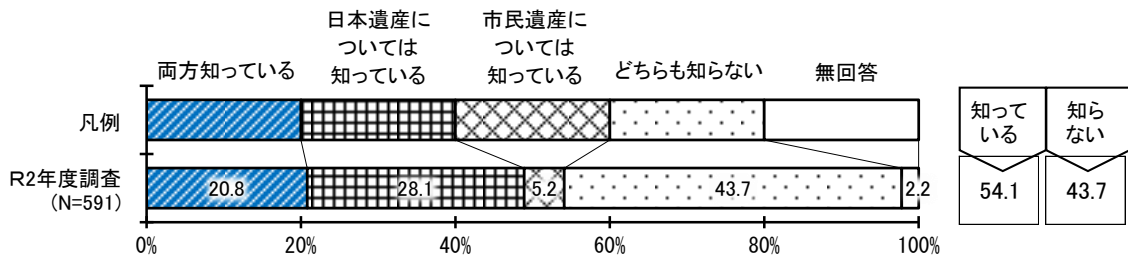
太宰府の日本遺産や市民遺産に対する認知度について、『知っている』（「知っている」と「日本遺産については知っている」と「市民遺産については知っている」の合計）は 54.1%となっている。一方、『知らない』は 43.7%となっている。

性別にみると、「両方知っている」は男性（22.7%）の方が女性（19.6%）より高くなっている。

年代別にみると、「両方知っている」が最も高いのは、20歳代（32.0%）となっている。

小学校区別にみると、「両方知っている」が最も高いのは、水城小学校区（29.4%）となっている。

問 54. あなたは太宰府の日本遺産や市民遺産についてご存知ですか。（○は1つ）



		標本数	両方知っている	知っ つ 日 つ い 本 て て い は 産 に	知っ つ 市 民 て て い は 産 に	知 ど ち ら な い も	無 回 答
全体		591	123	166	31	258	13
		100.0	20.8	28.1	5.2	43.7	2.2
性別	男性	255	22.7	28.2	2.7	45.1	1.2
	女性	322	19.6	28.9	6.5	42.2	2.8
	無回答	14	14.3	7.1	21.4	50.0	7.1
年代別	20歳代	50	32.0	16.0	2.0	50.0	-
	30歳代	60	15.0	35.0	6.7	41.7	1.7
	40歳代	107	15.9	23.4	4.7	56.1	-
	50歳代	102	15.7	35.3	3.9	44.1	1.0
	60歳代	120	20.0	29.2	5.8	42.5	2.5
	70歳代以上	145	27.6	27.6	6.2	33.8	4.8
	無回答	7	14.3	14.3	14.3	42.9	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	19.5	20.7	7.3	48.8	3.7
	太宰府東小学校区	76	27.6	27.6	6.6	36.8	1.3
	太宰府南小学校区	57	19.3	26.3	8.8	42.1	3.5
	水城小学校区	68	29.4	23.5	1.5	44.1	1.5
	水城西小学校区	77	13.0	31.2	2.6	53.2	-
	太宰府西小学校区	96	21.9	35.4	2.1	37.5	3.1
	国分小学校区	92	19.6	29.3	7.6	41.3	2.2
	わからない	35	14.3	31.4	2.9	51.4	-
	無回答	8	12.5	12.5	25.0	37.5	12.5

### 23. 観光基盤の整備充実

#### (1)観光客の来訪に対する評価(問 55)

● 観光客の来訪について好ましいと思っている人は 82.5%となっている。

観光客の来訪について、『好ましい』（「地域の活気や発展につながり、好ましいと思う」と「どちらかといえば好ましいと思う」の合計）は 82.5%で 8 割以上を占めている。一方、『好ましくない』（「ごみや渋滞などが発生し、好ましくない」と「どちらかといえば好ましくない」の合計）は 15.7%となっている。

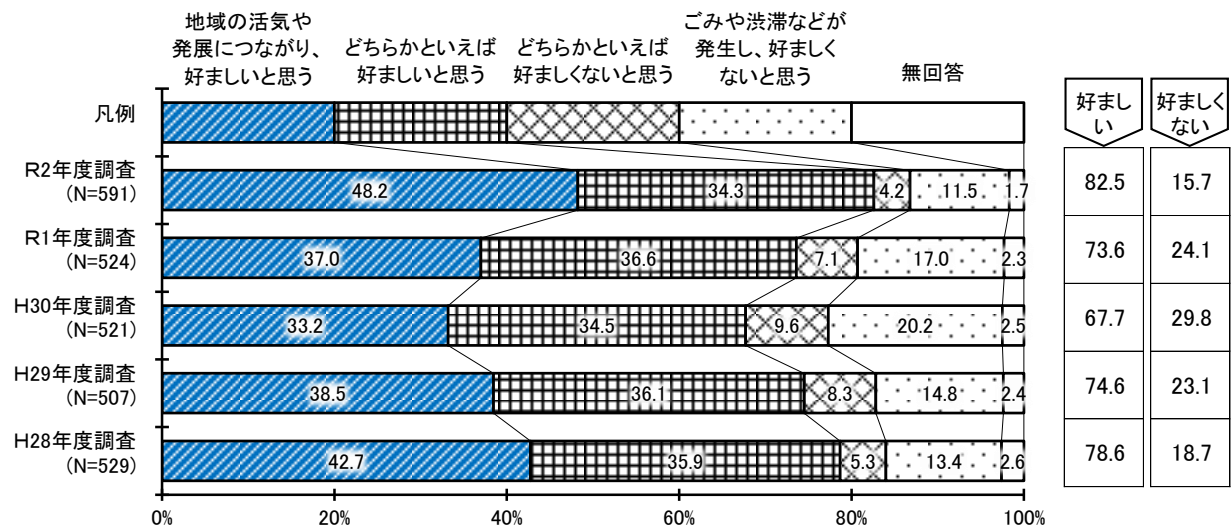
過去の調査結果と比べると、『好ましい』は前回調査から 8.9 ポイント増加している。

性別にみると、『好ましい』は、男性 82.7%に対して女性 82.3%とほぼ同程度となっている。

年代別にみると、すべての年代で『好ましい』が 8 割以上を占めており、30 歳代（86.6%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区を除いたすべての小学校区で『好ましい』が 8 割以上を占めており、国分小学校区（88.0%）となっている。

#### 問 55. あなたは市内に多くの観光客が訪れることについて、どのように思いますか。(○は1つ)



	標本数	ごみや渋滞などが発生し、好ましくない					無回答	好ましい	
		どちらかといえば好ましくない	どちらかといえば好ましくない	どちらかといえば好ましくない	どちらかといえば好ましくない	好ましい		好ましくない	
全体	591	285	203	25	68	10	488	93	
	100.0	48.2	34.3	4.2	11.5	1.7	82.5	15.7	
性別									
男性	255	49.0	33.7	5.1	11.4	0.8	82.7	16.5	
女性	322	47.2	35.1	3.7	11.8	2.2	82.3	15.5	
無回答	14	57.1	28.6	-	7.1	7.1	85.7	7.1	
年代別									
20歳代	50	60.0	24.0	-	14.0	2.0	84.0	14.0	
30歳代	60	53.3	33.3	1.7	8.3	3.3	86.6	10.0	
40歳代	107	42.1	41.1	3.7	12.1	0.9	83.2	15.8	
50歳代	102	54.9	29.4	4.9	10.8	-	84.3	15.7	
60歳代	120	39.2	40.8	5.0	13.3	1.7	80.0	18.3	
70歳代以上	145	49.7	31.7	6.2	10.3	2.1	81.4	16.5	
無回答	7	42.9	28.6	-	14.3	14.3	71.5	14.3	
小学校区別									
太宰府小学校区	82	32.9	34.1	6.1	24.4	2.4	67.0	30.5	
太宰府東小学校区	76	46.1	40.8	2.6	10.5	-	86.9	13.1	
太宰府南小学校区	57	50.9	36.8	7.0	3.5	1.8	87.7	10.5	
水城小学校区	68	57.4	26.5	4.4	11.8	-	83.9	16.2	
水城西小学校区	77	54.5	28.6	3.9	11.7	1.3	83.1	15.6	
太宰府西小学校区	96	51.0	33.3	3.1	9.4	3.1	84.3	12.5	
国分小学校区	92	48.9	39.1	4.3	5.4	2.2	88.0	9.7	
わからない	35	42.9	37.1	2.9	17.1	-	80.0	20.0	
無回答	8	50.0	25.0	-	12.5	12.5	75.0	12.5	



(2)太宰府観光に必要なこと(問 56)

● 太宰府観光に必要なことは、「宿泊施設」(45.9%)が最も高い

太宰府観光に必要なことについて、「宿泊施設」(45.9%)が最も高くなっている。次いで、「道路整備」(44.5%)、「飲食施設」(32.5%)、「市内交通機関」(29.3%)の順となっている。

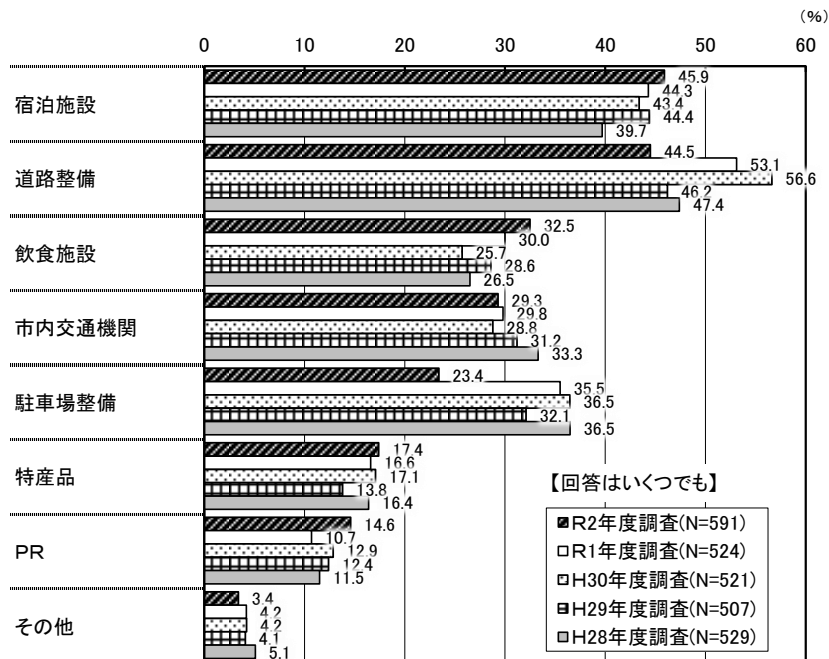
過去調査結果と比べると、「道路整備」は前回調査から8.6ポイント、「駐車場整備」は前回調査から12.1ポイント減少している。

性別にみると、男性は「道路整備」(46.3%)が、女性は「宿泊施設」(46.6%)が最も高くなっている。

年代別にみると、20歳代と40歳代、70歳代以上は「宿泊施設」が最も高くなっている。また、30歳代と50歳代、60歳代は「道路整備」が最も高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区と水城小学校区、国分小学校区を除き、「宿泊施設」が最も高くなっている。

問 56. 今後の太宰府観光に何が重要だと思いますか (〇はいくつでも)



		標本数	宿泊施設	道路整備	飲食施設	市内交通機関	駐車場整備	特産品	PR	その他	無回答
全体		591	45.9	44.5	32.5	29.3	23.4	17.4	14.6	3.4	2.7
性別	男性	255	45.5	46.3	31.0	26.7	26.3	18.4	14.1	3.5	4.3
	女性	322	46.6	42.2	33.2	31.1	21.1	16.5	15.5	3.4	4.7
	無回答	14	35.7	64.3	42.9	35.7	21.4	21.4	-	-	7.1
年代別	20歳代	50	56.0	38.0	30.0	26.0	20.0	18.0	20.0	6.0	2.0
	30歳代	60	50.0	55.0	48.3	20.0	26.7	20.0	10.0	5.0	1.7
	40歳代	107	52.3	38.3	43.9	37.4	23.4	15.0	14.0	4.7	3.7
	50歳代	102	43.1	44.1	40.2	33.3	21.6	14.7	13.7	3.9	3.9
	60歳代	120	35.8	47.5	19.2	30.0	22.5	14.2	14.2	2.5	5.0
	70歳代以上	145	45.5	44.1	23.4	25.5	24.8	22.1	16.6	1.4	6.9
	無回答	7	57.1	57.1	42.9	14.3	28.6	28.6	-	-	14.3
小学校区別	太宰府小学校区	82	39.0	61.0	28.0	37.8	29.3	9.8	8.5	1.2	3.7
	太宰府東小学校区	76	52.6	44.7	26.3	22.4	30.3	17.1	18.4	3.9	3.9
	太宰府南小学校区	57	54.4	31.6	26.3	24.6	21.1	15.8	19.3	1.8	5.3
	水城小学校区	68	45.6	47.1	45.6	20.6	19.1	17.6	11.8	4.4	4.4
	水城西小学校区	77	48.1	36.4	36.4	33.8	16.9	19.5	15.6	5.2	5.2
	太宰府西小学校区	96	47.9	43.8	26.0	32.3	29.2	24.0	14.6	2.1	4.2
	国分小学校区	92	34.8	47.8	39.1	32.6	18.5	15.2	15.2	4.3	5.4
	わからない	35	51.4	31.4	31.4	25.7	17.1	17.1	17.1	5.7	2.9
無回答	8	50.0	50.0	37.5	12.5	25.0	37.5	-	-	12.5	

## 24. 国際交流・友好都市交流の推進

### (1) 市内在住外国人との交流頻度(問 57)

● 市内在住の外国人との交流は、9割以上が「ほとんど交流していない」。

市内在住の外国人との交流頻度について、『交流率』（「年に数回程度交流している」以上の交流頻度の合計）は6.5%と低く、「ほとんど交流していない」が92.9%と高くなっている。

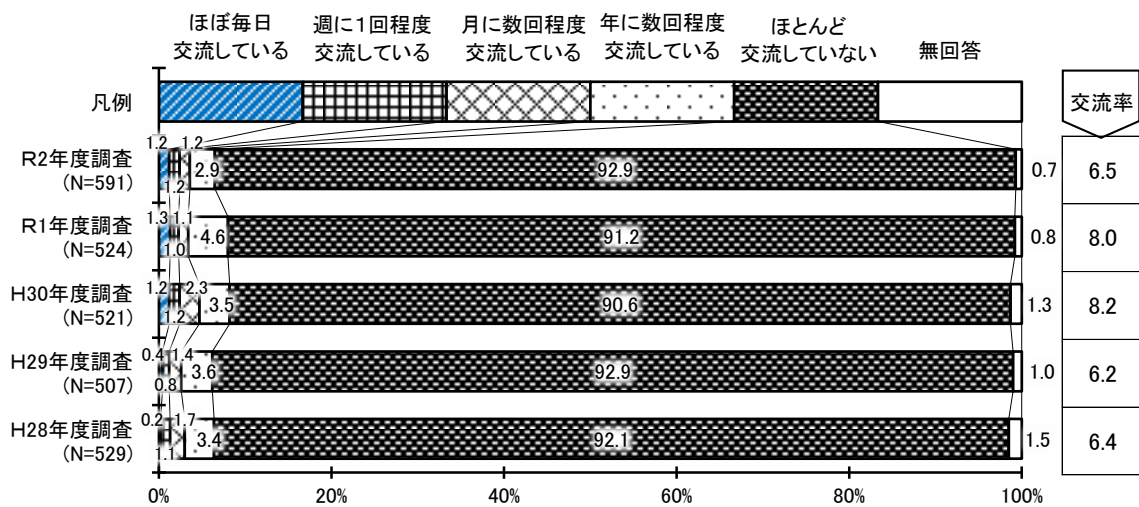
過去の調査結果と比べると、『交流率』は6～8%で推移しており、特に変化はみられない。

性別にみると、『交流率』は男性9.1%、女性4.7%で、ともに1割未満となっている。

年代別にみると、『交流率』が最も高いのは、40歳代（8.4%）となっている。

小学校区別にみると、『交流率』が最も高いのは、水城西小学校区（13.0%）となっている。

#### 問 57. あなたは日頃から市内在住の外国人と交流していますか。(○は1つ)



		標本数	ほぼ毎日交流している	週に1回程度交流している	月に数回程度交流している	年に数回程度交流している	ほとんど交流していない	無回答	交流率
全体		591	7	7	7	17	549	4	38
		100.0	1.2	1.2	1.2	2.9	92.9	0.7	6.5
性別	男性	255	2.0	0.8	2.0	4.3	91.0	-	9.1
	女性	322	0.6	1.6	0.6	1.9	94.4	0.9	4.7
	無回答	14	-	-	-	-	92.9	7.1	-
年代別	20歳代	50	-	-	4.0	2.0	94.0	-	6.0
	30歳代	60	1.7	-	-	5.0	93.3	-	6.7
	40歳代	107	2.8	1.9	-	3.7	91.6	-	8.4
	50歳代	102	2.0	2.0	1.0	2.9	92.2	-	7.9
	60歳代	120	0.8	2.5	0.8	1.7	94.2	-	5.8
	70歳代以上	145	-	-	2.1	2.8	93.1	2.1	4.9
	無回答	7	-	-	-	-	85.7	14.3	-
小学校区別	太宰府小学校区	82	-	2.4	1.2	3.7	91.5	1.2	7.3
	太宰府東小学校区	76	-	1.3	1.3	1.3	96.1	-	3.9
	太宰府南小学校区	57	1.8	1.8	1.8	5.3	87.7	1.8	10.7
	水城西小学校区	68	1.5	-	1.5	4.4	92.6	-	7.4
	水城西小学校区	77	3.9	-	2.6	6.5	87.0	-	13.0
	太宰府西小学校区	96	1.0	1.0	1.0	2.1	94.8	-	5.1
	国分小学校区	92	1.1	1.1	-	-	96.7	1.1	2.2
	わからない	35	-	2.9	-	-	97.1	-	2.9
	無回答	8	-	-	-	-	87.5	12.5	-

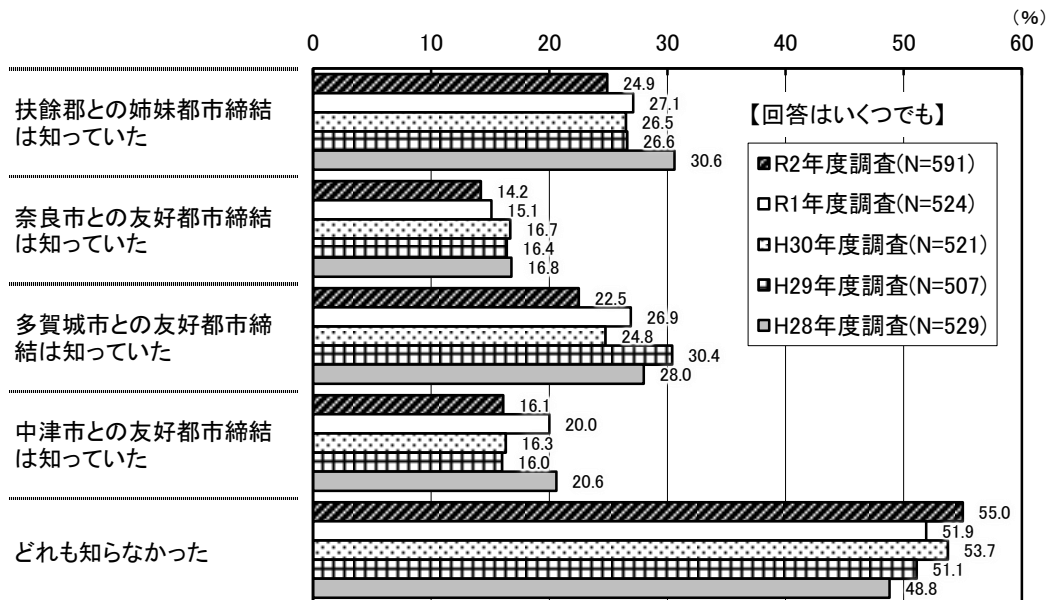
(2) 姉妹都市、友好都市の認知度(問 58)

● 太宰府市の姉妹都市・友好都市締結については約5割が「どれも知らなかった」と回答している。

太宰府市の姉妹都市・友好都市締結の認知度について、「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」(24.9%)が最も高く、次いで「多賀城市との友好都市締結は知っていた」(22.5%)、「中津市との友好都市締結は知っていた」(16.1%)、「奈良市との友好都市締結は知っていた」(14.2%)の順となっている。なお、「どれも知らなかった」は55.0%となっている。

過去の調査結果と比べると、「どれも知らなかった」を除くすべての項目で減少しており、特に「多賀城市との友好都市締結は知っていた」は前回調査から4.4ポイント、「中津市との友好都市締結は知っていた」は前回調査から3.9ポイント減少している。

問 58. あなたは太宰府市が大韓民国<sup>フヨクン</sup>扶餘郡と姉妹都市を、奈良県奈良市と宮城県多賀城市および大分県中津市とは友好都市をそれぞれ締結していることをご存じでしたか。(〇はいくつでも)



性別にみると、男女ともに「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」（男性 21.2%、女性 28.3%）が最も高くなっている。

年代別にみると、30歳代と40歳代、60歳代は「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」が最も高くなっている。また20歳代と50歳代、70歳代以上は「多賀城市との友好都市締結は知っていた」が最も高くなっている。

小学校区別にみると、「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」は太宰府西小学校区（50.0%）が最も高くなっており、「多賀城市との友好都市締結は知っていた」は太宰府東小学校区（31.6%）が最も高くなっている。

(%)

		標 本 数	知妹扶 つ都餘 て市郡 い締と た結の は姉	知好奈 つ都良 て市市 い締と た結の は友	は友多 知好賀 つ都城 て市市 い締と た結の	知好中 つ都津 て市市 い締と た結の は友	かど つれ たも 知ら な	無 回 答
全 体		591 100.0	147 24.9	84 14.2	133 22.5	95 16.1	325 55.0	7 1.2
性 別	男 性	255	21.2	14.5	22.4	16.1	58.4	1.2
	女 性	322	28.3	14.3	23.6	16.8	51.2	0.9
	無回答	14	14.3	7.1	-	-	78.6	7.1
年 代 別	20歳代	50	8.0	10.0	18.0	14.0	70.0	-
	30歳代	60	15.0	8.3	8.3	10.0	73.3	-
	40歳代	107	21.5	14.0	17.8	8.4	62.6	-
	50歳代	102	22.5	18.6	25.5	15.7	55.9	1.0
	60歳代	120	30.8	11.7	17.5	17.5	50.0	0.8
	70歳代以上	145	34.5	17.9	36.6	24.8	39.3	2.8
	無回答	7	14.3	-	-	-	71.4	14.3
小 学 校 区 別	太宰府小学校区	82	19.5	13.4	28.0	18.3	48.8	3.7
	太宰府東小学校区	76	22.4	19.7	31.6	15.8	55.3	1.3
	太宰府南小学校区	57	19.3	15.8	19.3	19.3	61.4	-
	水城小学校区	68	13.2	17.6	19.1	14.7	63.2	1.5
	水城西小学校区	77	36.4	19.5	27.3	19.5	48.1	-
	太宰府西小学校区	96	50.0	10.4	16.7	15.6	38.5	1.0
	国分小学校区	92	16.3	12.0	26.1	18.5	58.7	-
	わからない	35	5.7	2.9	2.9	-	88.6	-
	無回答	8	12.5	-	-	-	75.0	12.5

## 25. コミュニティ活動等への参加

### (1)自治会活動・校区自治協議会活動への参加状況(問 59)

- 自治会活動に参加しているのは 29.0%となっている。
- 20 歳代は他の年代に比べて参加率が極めて低い。

自治会活動・校区自治協議会活動への参加状況について、『参加派』（「積極的に参加している」と「どちらかといえば参加している」の合計）は 29.0%となっている。一方、『不参加派』（「参加していない」と「どちらかといえば参加していない」の合計）は 70.3%で、『不参加派』の方が『参加派』より高くなっている。

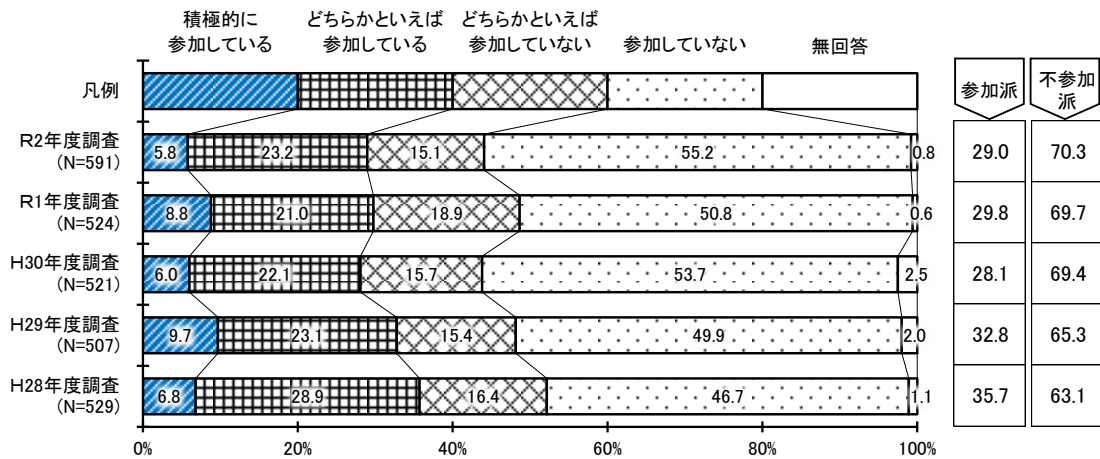
過去の調査結果と比べると、『参加派』は前回調査から 0.8 ポイント減少している。

性別にみると、『参加派』は男性（29.4%）の方が女性（28.6%）より高くなっている。

年代別にみると、『参加派』は 70 歳代以上（43.5%）が最も高くなっている。また、20 歳代は『参加派』（4.0%）が極めて低くなっている。

小学校区別にみると、『参加派』は国分小学校区（40.2%）が最も高くなっている。一方、『不参加派』が最も高くなっているのは、水城小学校区（80.9%）となっている。

### 問 59. あなたは自治会活動及び小学校区自治協議会活動に参加していますか（○は1つ）



	標本数	参加状況 (%)					参加派 (%)	不参加派 (%)
		積極的に参加している	どちらかといえば参加している	どちらかといえば参加していない	参加していない	無回答		
全体	591	34	137	89	326	5	171	415
		5.8	23.2	15.1	55.2	0.8	29.0	70.3
性別								
男性	255	6.3	23.1	14.9	54.5	1.2	29.4	69.4
女性	322	5.6	23.0	15.8	55.3	0.3	28.6	71.1
無回答	14	-	28.6	-	64.3	7.1	28.6	64.3
年代別								
20歳代	50	-	4.0	4.0	92.0	-	4.0	96.0
30歳代	60	3.3	5.0	16.7	75.0	-	8.3	91.7
40歳代	107	8.4	17.8	16.8	57.0	-	26.2	73.8
50歳代	102	2.0	25.5	13.7	58.8	-	27.5	72.5
60歳代	120	9.2	26.7	17.5	45.8	0.8	35.9	63.3
70歳代以上	145	6.9	36.6	16.6	37.9	2.1	43.5	54.5
無回答	7	-	28.6	-	57.1	14.3	28.6	57.1
小学校区別								
太宰府小学校区	82	6.1	23.2	17.1	52.4	1.2	29.3	69.5
太宰府東小学校区	76	2.6	30.3	23.7	42.1	1.3	32.9	65.8
太宰府南小学校区	57	7.0	28.1	10.5	54.4	-	35.1	64.9
水城小学校区	68	5.9	10.3	11.8	69.1	2.9	16.2	80.9
水城西小学校区	77	1.3	20.8	18.2	59.7	-	22.1	77.9
太宰府西小学校区	96	6.3	28.1	14.6	51.0	-	34.4	65.6
国分小学校区	92	13.0	27.2	12.0	47.8	-	40.2	59.8
わからない	35	-	2.9	11.4	85.7	-	2.9	97.1
無回答	8	-	37.5	-	50.0	12.5	37.5	50.0

(2) ボランティア活動への参加状況(問 60)

● ボランティア活動に参加しているのは11.5%となっている。

ボランティア活動への参加状況について、『参加派』（「積極的に参加している」と「どちらかと言えば参加している」の合計）は11.5%となっている。一方、『不参加派』（「参加していない」と「どちらかと言えば参加していない」の合計）は87.3%で、『不参加派』が8割以上となっている。

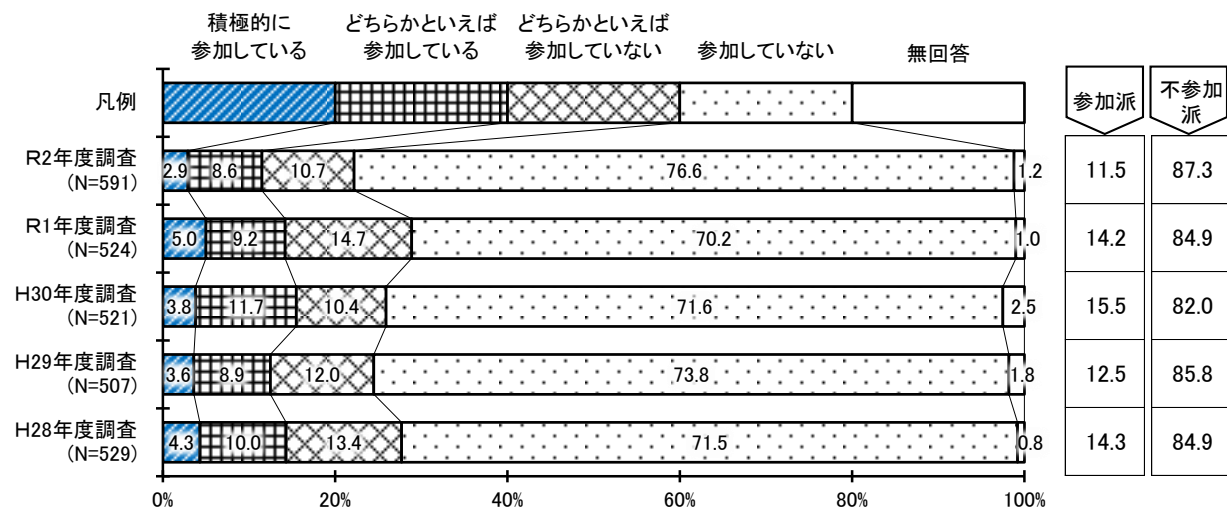
過去の調査結果と比べると、『参加派』は、前回調査から2.7ポイント減少している。

性別にみると、『参加派』は、男性（14.1%）の方が女性（10.0%）より高くなっている。

年代別にみると、『参加派』は70歳代以上（20.0%）で最も高くなっている。

小学校区別にみると、『参加派』が最も高いのは太宰府小学校区（14.7%）となっている。

問 60. あなたは自治会活動以外(問 59 以外)のボランティア活動に参加していますか。(○は1つ)



		標本数	積極的に参加している	どちらかと言えば参加している	どちらかと言えば参加していない	参加していない	無回答	参加派 (%)	不参加派 (%)
全体		591	2.9	8.6	10.7	76.6	1.2	11.5	87.3
性別	男性	255	3.5	10.6	11.8	72.2	2.0	14.1	84.0
	女性	322	2.5	7.5	9.9	79.8	0.3	10.0	89.7
	無回答	14	-	-	7.1	85.7	7.1	-	92.8
年代別	20歳代	50	-	2.0	8.0	90.0	-	2.0	98.0
	30歳代	60	5.0	1.7	1.7	91.7	-	6.7	93.4
	40歳代	107	1.9	8.4	10.3	79.4	-	10.3	89.7
	50歳代	102	2.0	6.9	10.8	78.4	2.0	8.9	89.2
	60歳代	120	1.7	10.0	8.3	78.3	1.7	11.7	86.6
	70歳代以上	145	5.5	14.5	17.2	61.4	1.4	20.0	78.6
	無回答	7	-	-	14.3	71.4	14.3	-	85.7
小学校区別	太宰府小学校区	82	3.7	11.0	14.6	68.3	2.4	14.7	82.9
	太宰府東小学校区	76	2.6	11.8	13.2	69.7	2.6	14.4	82.9
	太宰府南小学校区	57	1.8	10.5	7.0	80.7	-	12.3	87.7
	水城小学校区	68	4.4	4.4	5.9	82.4	2.9	8.8	88.3
	水城西小学校区	77	2.6	6.5	10.4	80.5	-	9.1	90.9
	太宰府西小学校区	96	3.1	11.5	13.5	71.9	-	14.6	85.4
	国分小学校区	92	3.3	8.7	9.8	78.3	-	12.0	88.1
	わからない	35	-	-	5.7	94.3	-	-	100.0
	無回答	8	-	-	12.5	75.0	12.5	-	87.5

## 26. 情報の共有化と活用

### (1) 市民と行政との情報共有(問 61)

- 市民と行政の情報の共有ができていないかについて『否定派』が62.8%で、『肯定派』(31.6%)より多い。

市民と行政の情報共有について、『肯定派』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)は31.6%となっている。一方、『否定派』(「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計)は62.8%で、『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

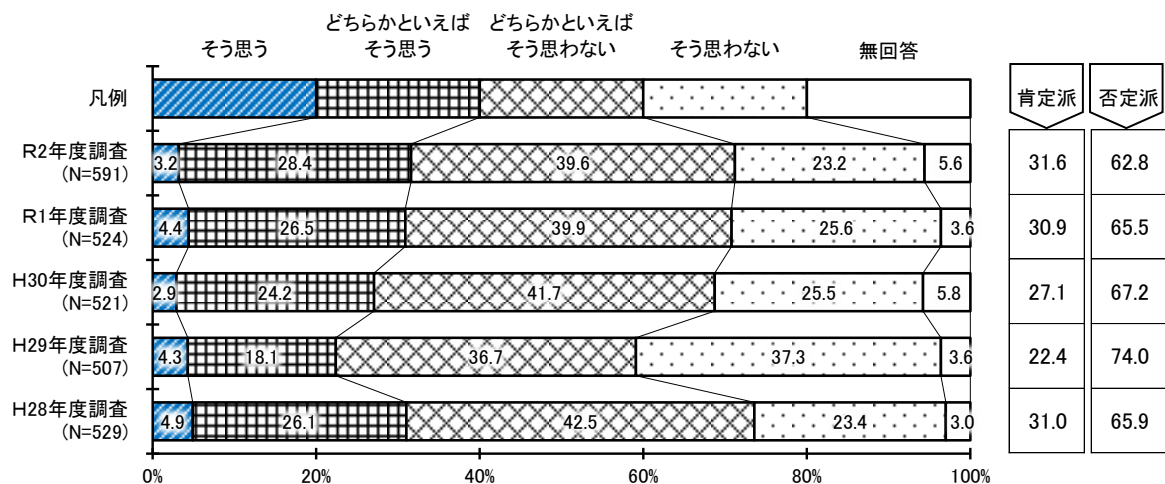
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査から0.7ポイント高くなっている。

性別にみると、男女とも『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。なお、『肯定派』は女性(33.8%)の方が男性(29.9%)より高くなっている。

年代別にみると、いずれも『否定派』の方が『肯定派』より高くなっており、『否定派』が最も高いのは30歳代(73.4%)となっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっており、『否定派』が最も高いのは水城小学校区(78.0%)となっている。

#### 問 61. あなたは市民と行政とがお互いに情報を共有できていると思いますか。(〇は1つ)



	標本数	割合 (%)					肯定派	否定派	
		そう思う	思いど うえち ばらそ うと	思いど えちな ばらそ うと	いそ う思 わな	無 回 答			
全体	591	3.2	28.4	39.6	23.2	5.6	31.6	62.8	
性別	男性	2.4	27.5	42.0	22.4	5.9	29.9	64.4	
	女性	322	4.0	29.8	37.9	23.6	4.7	33.8	61.5
	無回答	14	-	14.3	35.7	28.6	21.4	14.3	64.3
年代別	20歳代	50	6.0	22.0	44.0	28.0	-	28.0	72.0
	30歳代	60	1.7	25.0	41.7	31.7	-	26.7	73.4
	40歳代	107	2.8	33.6	40.2	22.4	0.9	36.4	62.6
	50歳代	102	-	22.5	47.1	23.5	6.9	22.5	70.6
	60歳代	120	4.2	32.5	35.8	22.5	5.0	36.7	58.3
	70歳代以上	145	4.8	30.3	34.5	19.3	11.0	35.1	53.8
	無回答	7	-	-	42.9	14.3	42.9	-	57.2
小学校区別	太宰府小学校区	82	6.1	28.0	37.8	17.1	11.0	34.1	54.9
	太宰府東小学校区	76	5.3	26.3	46.1	17.1	5.3	31.6	63.2
	太宰府南小学校区	57	-	28.1	33.3	29.8	8.8	28.1	63.1
	水城小学校区	68	-	16.2	51.5	26.5	5.9	16.2	78.0
	水城西小学校区	77	3.9	24.7	48.1	20.8	2.6	28.6	68.9
	太宰府西小学校区	96	3.1	40.6	34.4	19.8	2.1	43.7	54.2
	国分小学校区	92	3.3	32.6	35.9	23.9	4.3	35.9	59.8
	わからない	35	2.9	25.7	22.9	48.6	-	28.6	71.5
	無回答	8	-	12.5	37.5	12.5	37.5	12.5	50.0



(2)行政情報の接触状況(問 62)

①「広報だざいふ」

●「広報だざいふ」の閲読率は72.0%となっている。

「広報だざいふ」について、『閲読率』（「いつも読んでいる」と「たまに読んでいる」の合計）は72.0%となっている。一方、『非閲読率』（「読まない」と「ほとんど読まない」の合計）は24.0%となっている。

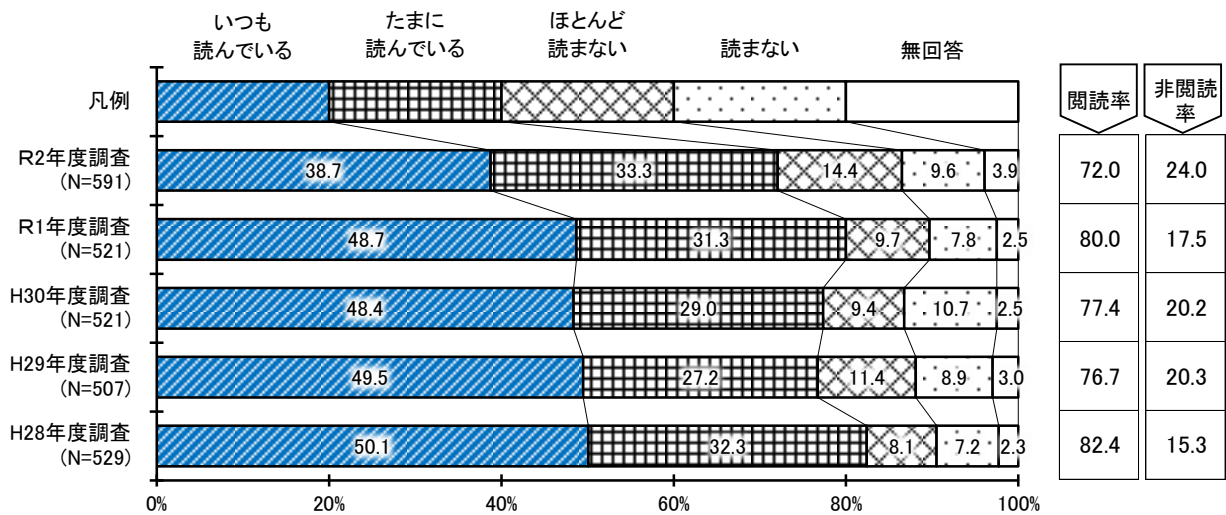
過去の調査結果と比べると、『閲読率』は前回調査から8.0ポイント減少している。

性別にみると、『閲読率』は、女性（76.1%）の方が男性（67.5%）より高くなっている。

年代別にみると、20歳代を除くすべての年代で『閲読率』は6割を超えている。

小学校区別にみると、太宰府南小学校区と水城小学校区を除くすべての小学校区で『閲読率』は7割を超えている。

問 62. あなたは「広報だざいふ」を読んだり（パソコン、タブレット、スマートフォンでの閲覧を含む）、「太宰府市ホームページ」を見たりしていますか。（○はそれぞれ1つ）



		標本数	いつも読んでいる (%)	たまに読んでいる (%)	ほとんど読まない (%)	読まない (%)	無回答 (%)	閲読率 (%)	非閲読率 (%)
全体		591	38.7	33.3	14.4	9.6	3.9	72.0	24.0
性別	男性	255	35.7	31.8	16.5	12.2	3.9	67.5	28.7
	女性	322	41.6	34.5	12.7	8.1	3.1	76.1	20.8
	無回答	14	28.6	35.7	14.3	-	21.4	64.3	14.3
年代別	20歳代	50	14.0	32.0	22.0	32.0	-	46.0	54.0
	30歳代	60	11.7	50.0	20.0	16.7	1.7	61.7	36.7
	40歳代	107	34.6	30.8	23.4	8.4	2.8	65.4	31.8
	50歳代	102	34.3	34.3	17.6	11.8	2.0	68.6	29.4
	60歳代	120	46.7	36.7	7.5	2.5	6.7	83.4	10.0
	70歳代以上	145	58.6	24.8	6.9	4.8	4.8	83.4	11.7
	無回答	7	28.6	42.9	-	-	28.6	71.5	-
小学校区別	太宰府小学校区	82	46.3	31.7	12.2	4.9	4.9	78.0	17.1
	太宰府東小学校区	76	43.4	28.9	11.8	11.8	3.9	72.3	23.6
	太宰府南小学校区	57	35.1	33.3	14.0	12.3	5.3	68.4	26.3
	水城小学校区	68	30.9	33.8	20.6	10.3	4.4	64.7	30.9
	水城西小学校区	77	40.3	40.3	11.7	5.2	2.6	80.6	16.9
	太宰府西小学校区	96	39.6	33.3	18.8	6.3	2.1	72.9	25.1
	国分小学校区	92	41.3	31.5	14.1	10.9	2.2	72.8	25.0
	わからない	35	20.0	34.3	11.4	28.6	5.7	54.3	40.0
	無回答	8	37.5	37.5	-	-	25.0	75.0	-

②「太宰府市ホームページ」

●「太宰府市ホームページ」の閲覧率は29.8%となっている。

「太宰府市ホームページ」について、『閲覧率』（「いつも見ている」と「たまに見ている」の合計）は29.8%となっている。一方、『非閲覧率』（「見ていない」と「ほとんど見ていない」、「見ることができない」の合計）は52.6%となっている。

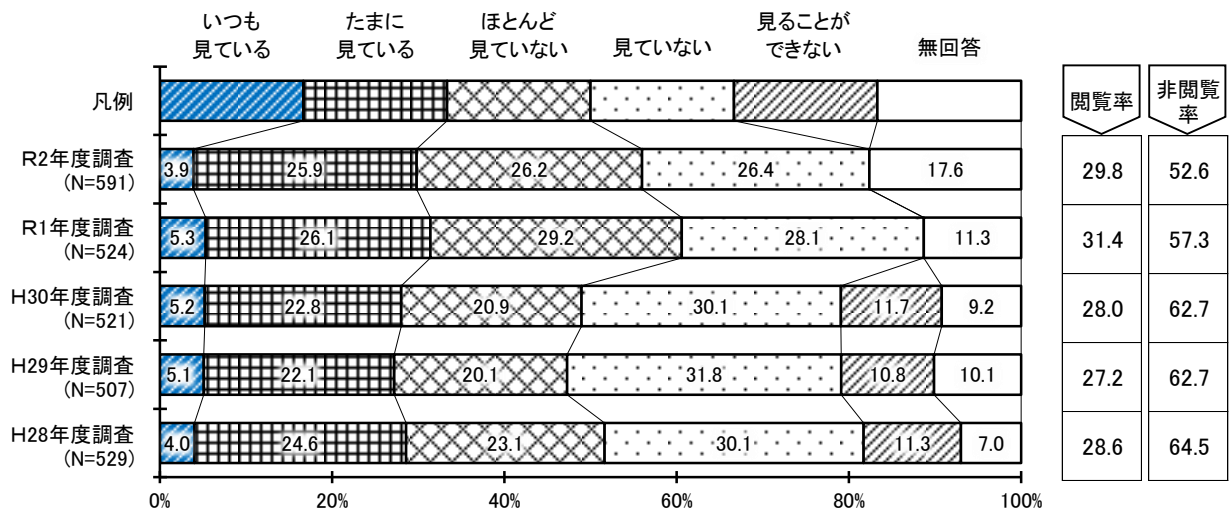
過去の調査結果と比べると、『閲覧率』は前回調査から1.6ポイント減少している。

性別にみると、『閲覧率』は、男性（30.2%）の方が女性（29.2%）より高くなっている。

年代別にみると、『閲覧率』は40歳代（35.5%）が最も高くなっている。一方、『非閲覧率』が最も高いのは20歳代（74.0%）となっている。

小学校区別にみると、『閲覧率』が最も高いのは、太宰府南小学校区（42.1%）となっている。一方、『非閲覧率』が最も高いのは太宰府東小学校区（60.5%）となっている。

問 62. あなたは「広報だざいふ」を読んだり（パソコン、タブレット、スマートフォンでの閲覧を含む）、「太宰府市ホームページ」を見たりしていますか。（○はそれぞれ1つ）



※「見ることができない」は、R1年度調査より除外された項目

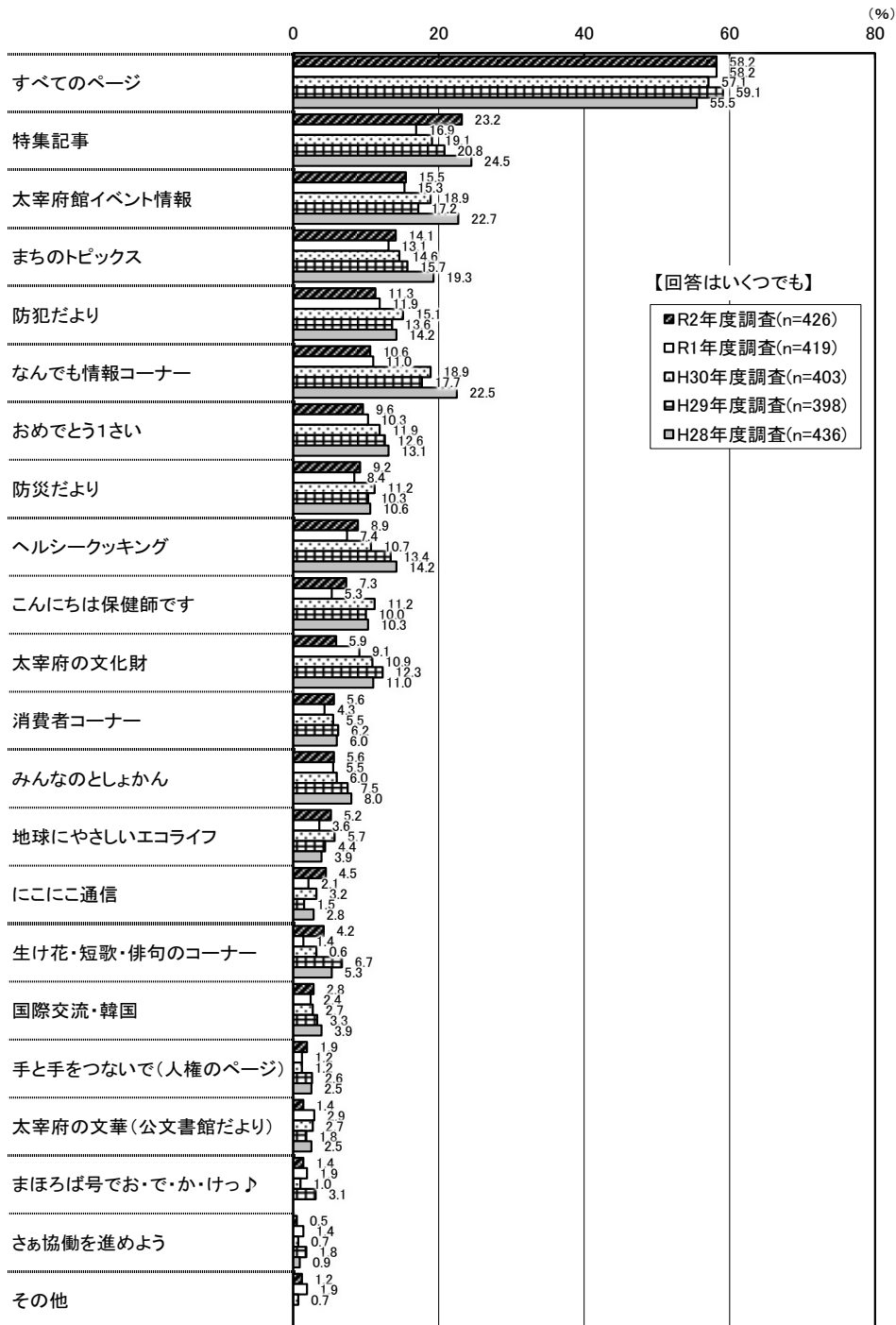
		標本数	いつも見ている	たまに見ている	ほとんど見ていない	見ていない	見ることができない	無回答	閲覧率	非閲覧率
全体		591	23	153	155	156	104	176	29.8	52.6
性別	男性	255	4.3	25.9	25.9	25.1	18.8	30.2	51.0	
	女性	322	3.4	25.8	27.3	27.6	15.8	29.2	54.9	
	無回答	14	7.1	28.6	7.1	21.4	35.7	35.7	28.5	
年代別	20歳代	50	-	16.0	40.0	34.0	10.0	16.0	74.0	
	30歳代	60	3.3	30.0	30.0	26.7	10.0	33.3	56.7	
	40歳代	107	5.6	29.9	38.3	15.0	11.2	35.5	53.3	
	50歳代	102	3.9	30.4	34.3	22.5	8.8	34.3	56.8	
	60歳代	120	3.3	30.0	16.7	30.0	20.0	33.3	46.7	
	70歳代以上	145	4.1	17.9	14.5	32.4	31.0	22.0	46.9	
	無回答	7	14.3	28.6	-	14.3	42.9	42.9	14.3	
小学校区別	太宰府小学校区	82	3.7	30.5	19.5	29.3	17.1	34.2	48.8	
	太宰府東小学校区	76	3.9	23.7	25.0	35.5	11.8	27.6	60.5	
	太宰府南小学校区	57	12.3	29.8	21.1	17.5	19.3	42.1	38.6	
	水城小学校区	68	-	22.1	26.5	33.8	17.6	22.1	60.3	
	水城西小学校区	77	6.5	29.9	29.9	16.9	16.9	36.4	46.8	
	太宰府西小学校区	96	2.1	21.9	27.1	26.0	22.9	24.0	53.1	
	国分小学校区	92	2.2	20.7	32.6	27.2	17.4	22.9	59.8	
	わからない	35	-	37.1	31.4	22.9	8.6	37.1	54.3	
	無回答	8	12.5	25.0	-	12.5	50.0	37.5	12.5	

(3)「広報だざいふ」の閲読内容(問 62 付問 1)

- 「広報だざいふ」のすべてのページを閲読している人は58.2%となっている。
- 「特集記事」、「太宰府館イベント情報」、「まちのトピックス」、「防犯だより」などの内容が多く読まれている。

「広報だざいふ」の閲読内容について、最も高いものは、「すべてのページ」(58.2%)となっている。内容別では「特集記事」(23.2%)、「太宰府館イベント情報」(15.5%)、「まちのトピックス」(14.1%)、「防犯だより」(11.3%)の順となっている。

問 62 付問 1. 「広報だざいふ」を【いつも読んでいる・たまに読んでいる】と答えた方にお尋ねします。どのページを読みますか。(〇はいくつでも)



※「まほろば号でお・で・か・けっ♪」は、H29年度調査より追加された項目  
 ※「その他」は、H30年度調査より追加された項目

性別にみると、「すべてのページ」は男女ともに最も高くなっており、男性（61.6%）の方が女性（55.5%）より高くなっている。なお、男性は「特集記事」（22.7%）や「まちのトピックス」（14.0%）など、女性は「特集記事」（23.7%）、「太宰府館イベント情報」（17.1%）などの割合がそれぞれ高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で「すべてのページ」は最も高くなっている。「特集記事」は、20歳代（34.8%）が、「太宰府館イベント情報」は60歳代（22.0%）が、「まちのトピックス」は20歳代（30.4%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で「すべてのページ」が最も高くなっている。「特集記事」は、太宰府南小学校区（30.8%）が、「太宰府館イベント情報」は水城小学校区（22.7%）が、「まちのトピックス」は水城小学校区（20.5%）が最も高くなっている。

		標本数	すべてのページ	特集記事	太宰府館イベント情報	まちのトピックス	防犯だより	なんでも情報コーナー	おめでとうーさい	防災だより	ヘルシークッキング	こんにちは保健師です	太宰府の文化財	消費者コーナー	みんなのとしよかん	地球にやさしいエコライフ	にこにこ通信	生け花・短歌・俳句のコーナー	国際交流・韓国	（人権のページ）	（公文書館だより）	おまほろば号でか・けつ	さあ協働を進めよう	その他	無回答	
全体		426 100.0	248 58.2	99 23.2	66 15.5	60 14.1	48 11.3	45 10.6	41 9.6	39 9.2	38 8.9	31 7.3	25 5.9	24 5.6	24 5.6	22 5.2	19 4.5	18 4.2	12 2.8	8 1.9	6 1.4	6 1.4	2 0.5	5 1.2	13 3.1	
性別	男性	172	61.6	22.7	13.4	14.0	9.9	5.2	2.3	7.6	2.9	1.7	7.6	4.1	2.9	1.7	2.3	2.3	1.7	1.2	1.7	0.6	2.3	2.3	2.3	
	女性	245	55.5	23.7	17.1	13.9	12.2	14.7	14.3	10.2	13.1	11.4	4.9	6.9	7.8	7.8	6.1	5.7	3.3	1.6	1.6	1.2	0.4	0.4	3.7	
	無回答	9	66.7	22.2	11.1	22.2	11.1	-	22.2	11.1	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-	-	-	-	-	
年代別	20歳代	23	39.1	34.8	8.7	30.4	30.4	13.0	13.0	26.1	8.7	13.0	8.7	4.3	-	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	-	8.7	4.3	-	-	
	30歳代	37	54.1	21.6	13.5	24.3	10.8	10.8	10.8	8.1	5.4	8.1	-	2.7	10.8	-	8.1	-	2.7	-	-	-	-	-	-	5.4
	40歳代	70	61.4	21.4	8.6	15.7	10.0	7.1	11.4	7.1	14.3	11.4	5.7	7.1	7.1	1.4	2.9	1.4	4.3	1.4	1.4	-	-	-	-	2.9
	50歳代	70	52.9	28.6	17.1	10.0	12.9	8.6	11.4	11.4	1.4	11.4	11.4	2.9	5.7	7.1	-	5.7	2.9	2.9	-	2.9	-	-	-	2.9
	60歳代	100	56.0	26.0	22.0	17.0	14.0	13.0	8.0	12.0	8.0	7.0	2.0	6.0	8.0	7.0	6.0	2.0	3.0	1.0	1.0	1.0	-	3.0	2.0	2.0
	70歳代以上	121	66.1	17.4	15.7	5.8	5.0	11.6	6.6	3.3	5.8	7.4	7.4	7.4	2.5	6.6	5.8	8.3	1.7	1.7	3.3	0.8	0.8	1.7	4.1	
	無回答	5	60.0	20.0	-	40.0	20.0	-	40.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	64	59.4	23.4	20.3	17.2	3.1	12.5	20.3	3.1	14.1	12.5	4.7	6.3	6.3	1.6	7.8	1.6	3.1	-	1.6	3.1	1.6	-	1.6	
	太宰府東小学校区	55	52.7	23.6	21.8	12.7	10.9	18.2	10.9	7.3	9.1	10.9	10.9	7.3	12.7	7.3	7.3	12.7	7.3	1.8	7.3	-	1.8	5.5	5.5	
	太宰府南小学校区	39	53.8	30.8	15.4	17.9	25.6	15.4	5.1	17.9	5.1	12.8	5.1	10.3	7.7	5.1	7.7	5.1	2.6	-	-	-	-	-	-	2.6
	水城小学校区	44	56.8	20.5	22.7	20.5	4.5	4.5	15.9	6.8	11.4	2.3	9.1	2.3	4.5	4.5	4.5	2.3	-	2.3	-	2.3	-	2.3	2.3	2.3
	水城西小学校区	62	67.7	17.7	6.5	8.1	6.5	6.5	6.5	8.1	8.1	6.5	4.8	-	4.8	3.2	3.2	1.6	1.6	-	-	1.6	-	-	-	3.2
	太宰府西小学校区	70	54.3	24.3	15.7	10.0	15.7	10.0	2.9	10.0	5.7	4.3	2.9	5.7	5.7	10.0	2.9	4.3	4.3	4.3	1.4	1.4	-	1.4	1.4	2.9
	国分小学校区	67	59.7	26.9	13.4	11.9	16.4	10.4	7.5	13.4	7.5	6.0	7.5	9.0	1.5	6.0	1.5	4.5	1.5	3.0	-	1.5	-	-	-	3.0
	わからない	19	57.9	15.8	5.3	21.1	5.3	5.3	-	5.3	10.5	-	-	-	5.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.3
無回答	6	66.7	16.7	-	33.3	16.7	-	33.3	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	-	-	-	-	

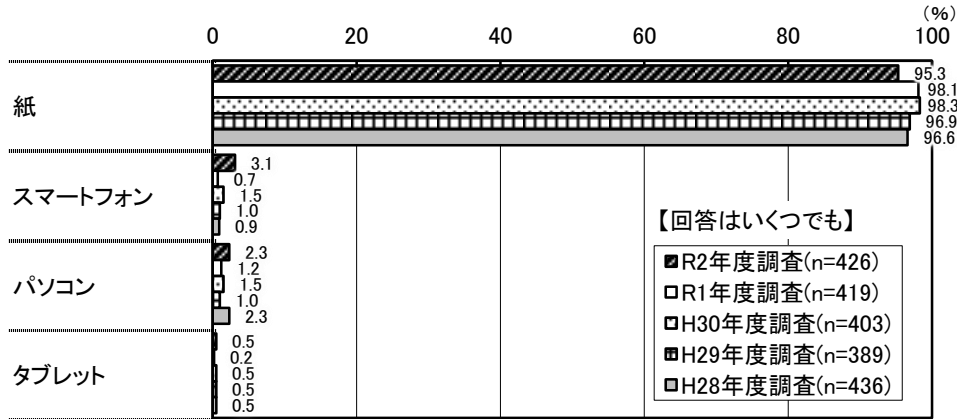
(4)「広報だざいふ」の閲読媒体(問 62 付問 2)

●「広報だざいふ」を閲読している媒体は「紙」が95.3%となっている

「広報だざいふ」を閲読している媒体について、「紙」(95.3%)が最も高く、次いで「スマートフォン」(3.1%)、「パソコン」(2.3%)、「タブレット」(0.5%)の順となっている。ほとんどの回答者が「紙」で閲読している。

属性別にみると、「紙」はすべての属性で9割を超えている。

問 62 付問 2. 「広報だざいふ」はどの媒体で読みますか。(○はいくつでも)



		標本数	紙	スマートフォン	パソコン	タブレット	無回答
全体		426	406	13	10	2	16
		100.0	95.3	3.1	2.3	0.5	3.8
性別	男性	172	93.0	1.7	2.3	0.6	5.8
	女性	245	96.7	4.1	2.4	0.4	2.4
	無回答	9	100.0	-	-	-	-
年代別	20歳代	23	95.7	4.3	-	4.3	4.3
	30歳代	37	100.0	-	2.7	-	-
	40歳代	70	97.1	-	1.4	-	2.9
	50歳代	70	95.7	4.3	4.3	1.4	2.9
	60歳代	100	96.0	6.0	3.0	-	2.0
	70歳代以上	121	91.7	2.5	1.7	-	7.4
	無回答	5	100.0	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	64	95.3	4.7	-	-	4.7
	太宰府東小学校区	55	100.0	5.5	3.6	1.8	-
	太宰府南小学校区	39	97.4	-	2.6	-	-
	水城小学校区	44	93.2	-	-	-	6.8
	水城西小学校区	62	95.2	3.2	6.5	-	3.2
	太宰府西小学校区	70	91.4	4.3	2.9	1.4	7.1
	国分小学校区	67	95.5	1.5	-	-	4.5
	わからない	19	94.7	5.3	5.3	-	-
	無回答	6	100.0	-	-	-	-

(5)市議会情報の接触状況(問 63)

①「太宰府市議会だより」

●「太宰府市議会だより」の閲読率は48.4%となっている。

「太宰府市議会だより」について、『閲読率』（「いつも読んでいる」と「たまに読んでいる」の合計）は48.4%となっている。一方、『非閲読率』（「読まない」と「ほとんど読まない」の合計）は47.9%となっている。

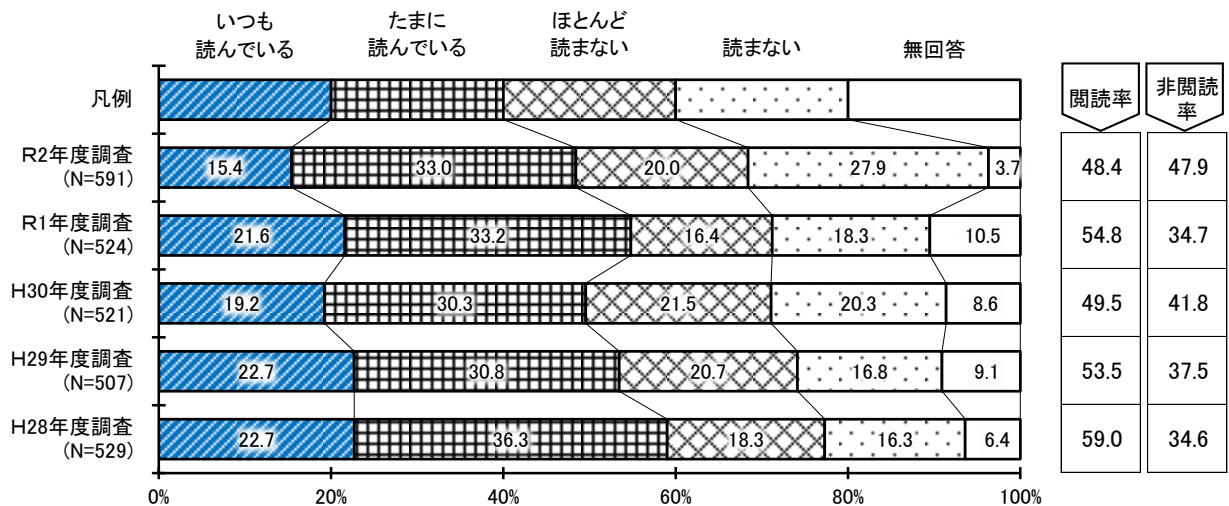
過去の調査結果と比べると、『閲読率』は前回調査から6.4ポイント減少している。

性別にみると、『閲読率』は男性（51.0%）の方が女性（46.6%）より高くなっている。

年代別にみると、『閲読率』が最も高くなっているのは、70歳代以上（67.6%）となっている。

小学校区別にみると、『閲読率』が最も高いのは、太宰府東小学校区（55.3%）となっている。一方、『非閲読率』が最も高いのは、水城小学校区（57.4%）となっている。

問 63. あなたは「太宰府市議会だより」を読んだり（パソコン、タブレット、スマートフォンでの閲覧を含む）、「太宰府市議会ホームページ」を見たりしていますか。  
 (○はそれぞれ1つ)



		標本数	いつも読んでいる	たまに読んでいる	ほとんど読まない	読まない	無回答	閲読率	非閲読率
全体		591	91	195	118	165	22	286	283
		100.0	15.4	33.0	20.0	27.9	3.7	48.4	47.9
性別	男性	255	20.0	31.0	15.7	30.6	2.7	51.0	46.3
	女性	322	12.1	34.5	23.3	26.1	4.0	46.6	49.4
	無回答	14	7.1	35.7	21.4	21.4	14.3	42.8	42.8
年代別	20歳代	50	4.0	16.0	34.0	46.0	-	20.0	80.0
	30歳代	60	3.3	13.3	28.3	51.7	3.3	16.6	80.0
	40歳代	107	13.1	25.2	23.4	35.5	2.8	38.3	58.9
	50歳代	102	11.8	29.4	18.6	34.3	5.9	41.2	52.9
	60歳代	120	23.3	44.2	15.8	14.2	2.5	67.5	30.0
	70歳代以上	145	22.1	45.5	13.8	13.8	4.8	67.6	27.6
	無回答	7	14.3	42.9	14.3	14.3	14.3	57.2	28.6
小学校区別	太宰府小学校区	82	17.1	35.4	20.7	24.4	2.4	52.5	45.1
	太宰府東小学校区	76	17.1	38.2	15.8	26.3	2.6	55.3	42.1
	太宰府南小学校区	57	19.3	31.6	17.5	24.6	7.0	50.9	42.1
	水城小学校区	68	8.8	26.5	25.0	32.4	7.4	35.3	57.4
	水城西小学校区	77	18.2	36.4	22.1	22.1	1.3	54.6	44.2
	太宰府西小学校区	96	18.8	34.4	18.8	26.0	2.1	53.2	44.8
	国分小学校区	92	13.0	29.3	22.8	31.5	3.3	42.3	54.3
	わからない	35	5.7	25.7	14.3	48.6	5.7	31.4	62.9
	無回答	8	12.5	50.0	12.5	12.5	12.5	62.5	25.0

②「太宰府市議会ホームページ」

●「太宰府市議会ホームページ」の閲覧率は7.3%となっている。

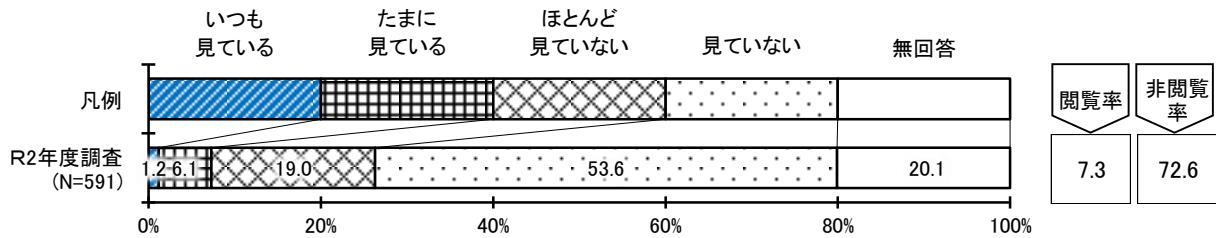
「太宰府市議会ホームページ」について、『閲覧率』（「いつも見ている」と「たまに見ている」の合計）は7.3%となっている。一方、『非閲覧率』（「見ていない」と「ほとんど見ていない」、「見ることができない」の合計）は72.6%となっている。

性別にみると、『閲覧率』は、男性（10.2%）の方が女性（5.0%）より高くなっている。

年代別にみると、『閲覧率』は70歳代以上（11.1%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、『閲覧率』が最も高いのは、太宰府東小学校区（11.8%）となっている。一方、『非閲覧率』が最も高いのは水城小学校区（79.4%）となっている。

問 63. あなたは「太宰府市議会だより」を読んだり（パソコン、タブレット、スマートフォンでの閲覧を含む）、「太宰府市議会ホームページ」を見たりしていますか。  
 （○はそれぞれ1つ）



		標本数	いつも見ている	たまに見ている	ほとんど見ていない	見ていない	無回答	閲覧率	非閲覧率
全体		591	7	36	112	317	119	43	429
性別	男性	255	2.4	7.8	18.8	51.0	20.0	10.2	69.8
	女性	322	0.3	4.7	19.6	56.2	19.3	5.0	75.8
	無回答	14	-	7.1	7.1	42.9	42.9	7.1	50.0
年代別	20歳代	50	-	-	28.0	62.0	10.0	-	90.0
	30歳代	60	-	1.7	25.0	71.7	1.7	1.7	96.7
	40歳代	107	0.9	2.8	22.4	57.9	15.9	3.7	80.3
	50歳代	102	2.0	6.9	14.7	64.7	11.8	8.9	79.4
	60歳代	120	1.7	9.2	17.5	44.2	27.5	10.9	61.7
	70歳代以上	145	1.4	9.7	15.9	40.0	33.1	11.1	55.9
	無回答	7	-	-	-	57.1	42.9	-	57.1
小学校区別	太宰府小学校区	82	-	8.5	13.4	53.7	24.4	8.5	67.1
	太宰府東小学校区	76	2.6	9.2	18.4	60.5	9.2	11.8	78.9
	太宰府南小学校区	57	3.5	3.5	19.3	45.6	28.1	7.0	64.9
	水城小学校区	68	-	1.5	23.5	55.9	19.1	1.5	79.4
	水城西小学校区	77	1.3	6.5	24.7	49.4	18.2	7.8	74.1
	太宰府西小学校区	96	2.1	9.4	16.7	46.9	25.0	11.5	63.6
	国分小学校区	92	-	3.3	17.4	59.8	19.6	3.3	77.2
	わからない	35	-	5.7	25.7	60.0	8.6	5.7	85.7
	無回答	8	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0



(6)インターネットの利用状況(問 64)

● インターネットの利用率は73.9%となっている。

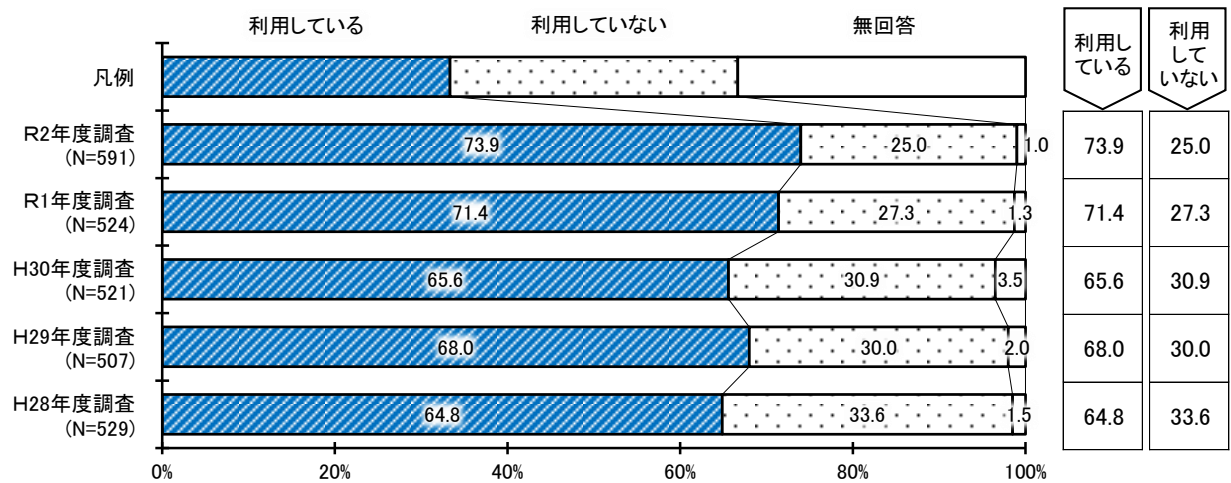
インターネットの利用について、「利用している」は73.9%となっている。一方、「利用していない」は25.0%となっている。

性別にみると、利用率は男性(79.6%)の方が女性(70.5%)より高くなっている。

年代別にみると、利用率が最も高いのは20歳代(98.0%)となっている。一方、最も低いのは70歳代以上(45.5%)となっている。

小学校区別にみると、利用率は太宰府西小学校区を除くすべての小学校区で7割以上となっており、水城西小学校区(85.7%)が最も高くなっている。

問 64. あなたはインターネットを利用していますか。(○は1つ)



		標本数	利用している (%)	利用していない (%)	無回答 (%)
全体		591	73.9	25.0	1.0
性別	男性	255	79.6	19.2	1.2
	女性	322	70.5	28.9	0.6
	無回答	14	50.0	42.9	7.1
年代別	20歳代	50	98.0	2.0	-
	30歳代	60	91.7	8.3	-
	40歳代	107	92.5	7.5	-
	50歳代	102	86.3	12.7	1.0
	60歳代	120	63.3	35.0	1.7
	70歳代以上	145	45.5	53.1	1.4
	無回答	7	57.1	28.6	14.3
	小学校区別	太宰府小学校区	82	70.7	26.8
太宰府東小学校区		76	72.4	26.3	1.3
太宰府南小学校区		57	70.2	29.8	-
水城西小学校区		68	79.4	19.1	1.5
水城西小学校区		77	85.7	14.3	-
太宰府西小学校区		96	68.8	31.3	-
国分小学校区		92	70.7	28.3	1.1
わからない		35	82.9	17.1	-
無回答		8	50.0	37.5	12.5

## 27. 市民のための行政運営

### (1)効果的な行政運営に対する評価(問 65)

● 効果的な行政運営について『肯定派』は55.0%、『否定派』は40.2%となっている。

太宰府市の効果的な行政運営について、『肯定派』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は55.0%となっている。一方、『否定派』（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計）は40.2%で、『肯定派』の方が『否定派』より高くなっている。

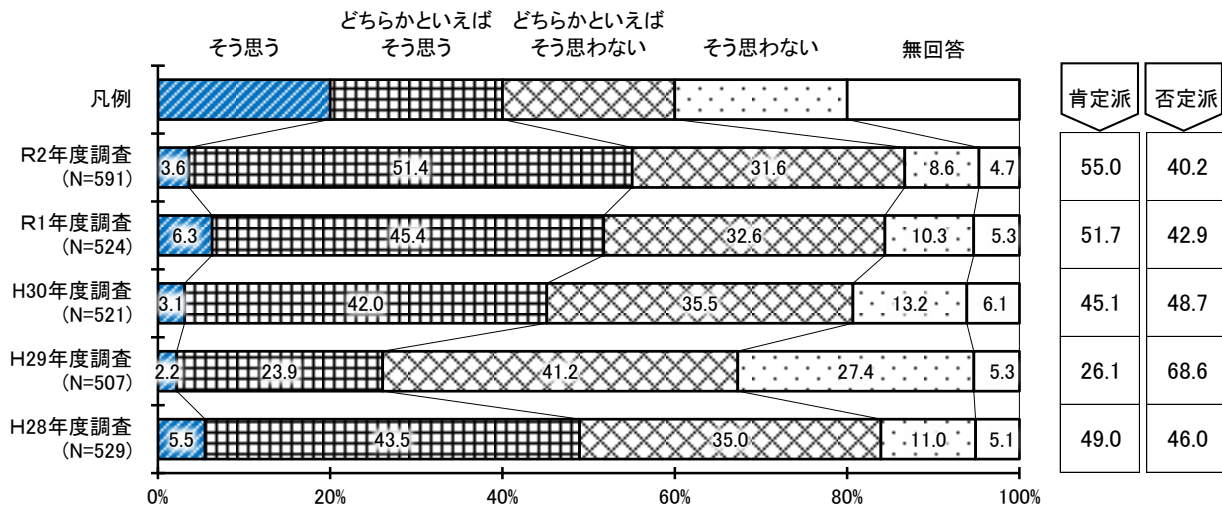
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査から3.3ポイント増加しており、過去5年間の調査で最も高くなっている。

性別にみると、『肯定派』男性（58.0%）の方が女性（53.4%）より高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは20歳代（66.0%）となっている。

小学校区別にみると、『肯定派』が最も高いのは水城西小学校区（61.0%）となっている。一方、『否定派』が最も高いのは、水城小学校区（47.1%）となっている。

### 問 65. あなたは太宰府市が効果的に行政運営を行っていると思いますか。（〇は1つ）



		標本数	そう思う	えど ばち そら うか 思と うい	なえど ばち そら うか 思と わい	そう 思わ ない	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		591	21	304	187	51	28	325	238
		100.0	3.6	51.4	31.6	8.6	4.7	55.0	40.2
性別	男性	255	4.7	53.3	30.2	8.2	3.5	58.0	38.4
	女性	322	2.8	50.6	32.6	8.7	5.3	53.4	41.3
	無回答	14	-	35.7	35.7	14.3	14.3	35.7	50.0
年代別	20歳代	50	2.0	64.0	20.0	14.0	-	66.0	34.0
	30歳代	60	3.3	40.0	43.3	13.3	-	43.3	56.6
	40歳代	107	4.7	52.3	32.7	7.5	2.8	57.0	40.2
	50歳代	102	3.9	46.1	38.2	8.8	2.9	50.0	47.0
	60歳代	120	3.3	48.3	34.2	5.8	8.3	51.6	40.0
	70歳代以上	145	3.4	58.6	23.4	7.6	6.9	62.0	31.0
	無回答	7	-	28.6	28.6	14.3	28.6	28.6	42.9
小学校区別	太宰府小学校区	82	2.4	52.4	32.9	7.3	4.9	54.8	40.2
	太宰府東小学校区	76	2.6	51.3	34.2	6.6	5.3	53.9	40.8
	太宰府南小学校区	57	3.5	54.4	29.8	10.5	1.8	57.9	40.3
	水城小学校区	68	1.5	47.1	36.8	10.3	4.4	48.6	47.1
	水城西小学校区	77	6.5	54.5	27.3	6.5	5.2	61.0	33.8
	太宰府西小学校区	96	2.1	58.3	29.2	8.3	2.1	60.4	37.5
	国分小学校区	92	3.3	46.7	33.7	9.8	6.5	50.0	43.5
	わからない	35	11.4	42.9	28.6	11.4	5.7	54.3	40.0
	無回答	8	-	37.5	25.0	12.5	25.0	37.5	37.5

(2)市職員の対応・姿勢に対する満足度(問 66)

● 市職員の対応や行動などの仕事への取り組みについて『満足派』は80.2%、『不満派』は16.4%となっている。

市職員の対応や行動に対する満足度について、『満足派』（「満足している」と「ある程度満足している」の合計）は80.2%となっている。一方、『不満派』（「満足していない」と「あまり満足していない」の合計）は16.4%で、『満足派』の方が『不満派』より高くなっている。

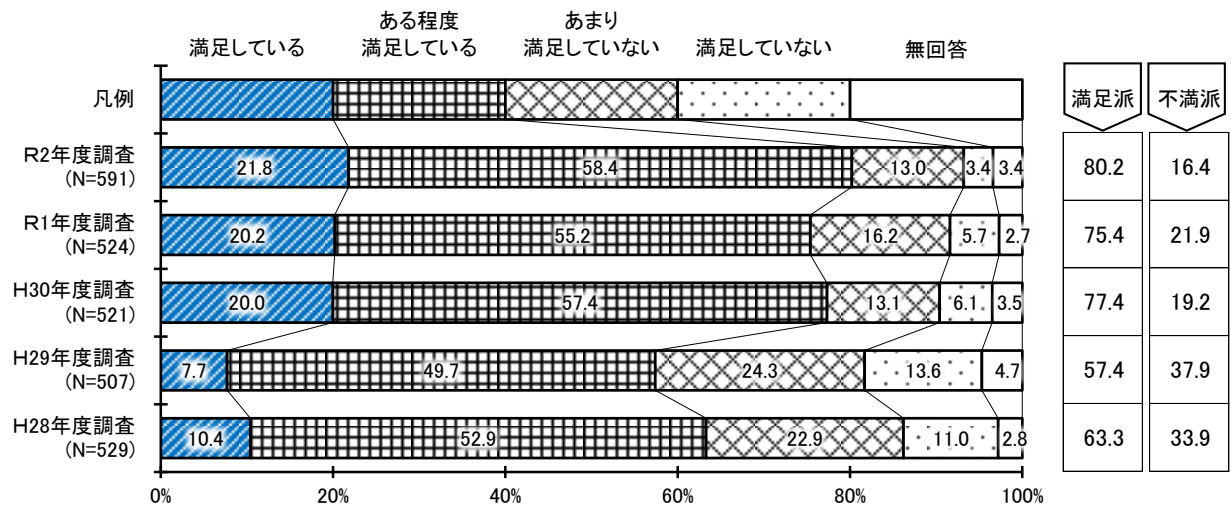
過去の調査結果を比べると、『満足派』は前回調査から4.8ポイント増加している。

性別にみると、『満足派』は男性（83.6%）の方が女性（78.6%）より高くなっている

年代別にみると、すべての年代で『満足派』が7割を超えており、20歳代（84.0%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、『満足派』が最も高いのは水城西小学校区（87.0%）となっている。一方、『不満派』が最も高いのは太宰府南小学校区（21.1%）となっている。

問 66. あなたは市職員の対応や行動などの仕事に対する取組について、満足していますか。  
(○は1つ)



		標本数	満足している	しある程度満足	てあまりない満足	い満足していな	無回答	満足派	不満派
全体		591	129	345	77	20	20	474	97
		100.0	21.8	58.4	13.0	3.4	3.4	80.2	16.4
性別	男性	255	21.6	62.0	13.7	1.6	1.2	83.6	15.3
	女性	322	22.7	55.9	11.8	5.0	4.7	78.6	16.8
	無回答	14	7.1	50.0	28.6	-	14.3	57.1	28.6
年代別	20歳代	50	30.0	54.0	16.0	-	-	84.0	16.0
	30歳代	60	16.7	60.0	16.7	6.7	-	76.7	23.4
	40歳代	107	20.6	58.9	12.1	3.7	4.7	79.5	15.8
	50歳代	102	25.5	57.8	11.8	4.9	-	83.3	16.7
	60歳代	120	14.2	64.2	13.3	3.3	5.0	78.4	16.6
	70歳代以上	145	26.9	55.2	11.0	2.1	4.8	82.1	13.1
	無回答	7	-	42.9	28.6	-	28.6	42.9	28.6
小学校区別	太宰府小学校区	82	26.8	50.0	14.6	3.7	4.9	76.8	18.3
	太宰府東小学校区	76	22.4	64.5	11.8	-	1.3	86.9	11.8
	太宰府南小学校区	57	22.8	50.9	15.8	5.3	5.3	73.7	21.1
	水城西小学校区	68	23.5	57.4	13.2	4.4	1.5	80.9	17.6
	水城西小学校区	77	26.0	61.0	9.1	2.6	1.3	87.0	11.7
	太宰府西小学校区	96	17.7	60.4	15.6	4.2	2.1	78.1	19.8
	国分小学校区	92	15.2	67.4	10.9	3.3	3.3	82.6	14.2
	わからない	35	28.6	45.7	11.4	5.7	8.6	74.3	17.1
	無回答	8	-	50.0	25.0	-	25.0	50.0	25.0

## 28. 太宰府市が行っている施策について

### (1)重要度(33 施策)(問 67)

●「施策 25 良質な水道水の安定供給」「施策 07 防災・消防体制の整備充実」「施策 02 高齢者福祉の推進」などで「重要」の割合が高い。

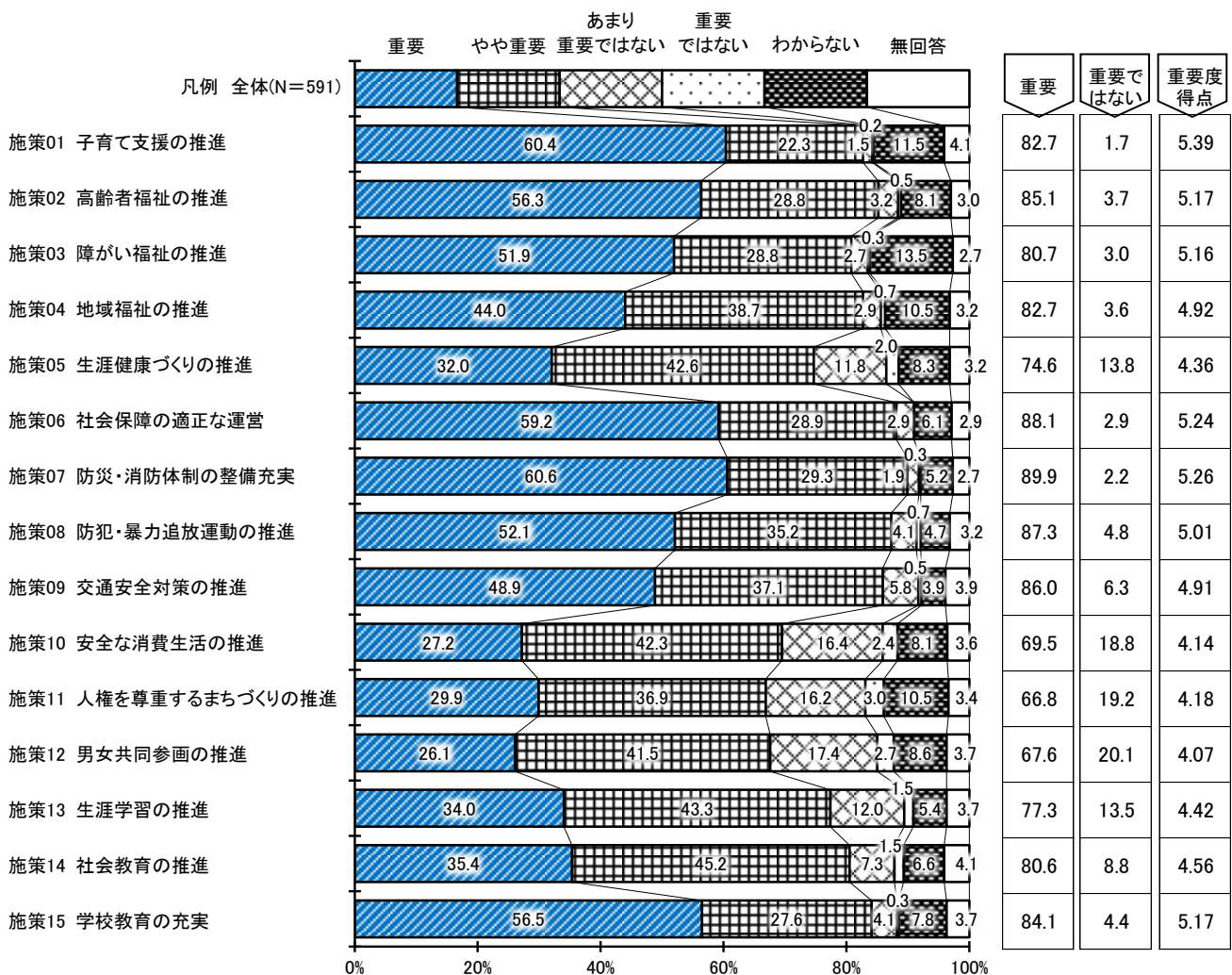
第五次太宰府市総合計画後期基本計画の施策に掲げた 33 項目への取り組みについて、『重要』（「重要」と「やや重要」の合計）と考えている割合が高いのは、「07. 防災・消防体制の整備充実」（89.9%）、「25. 良質な水道水の安定供給」（89.5%）、「06. 社会保障の適正な運営」（88.1%）、「26. 下水道の整備と普及促進」（87.8%）、「08. 防犯・暴力追放運動の推進」（87.3%）などがある。

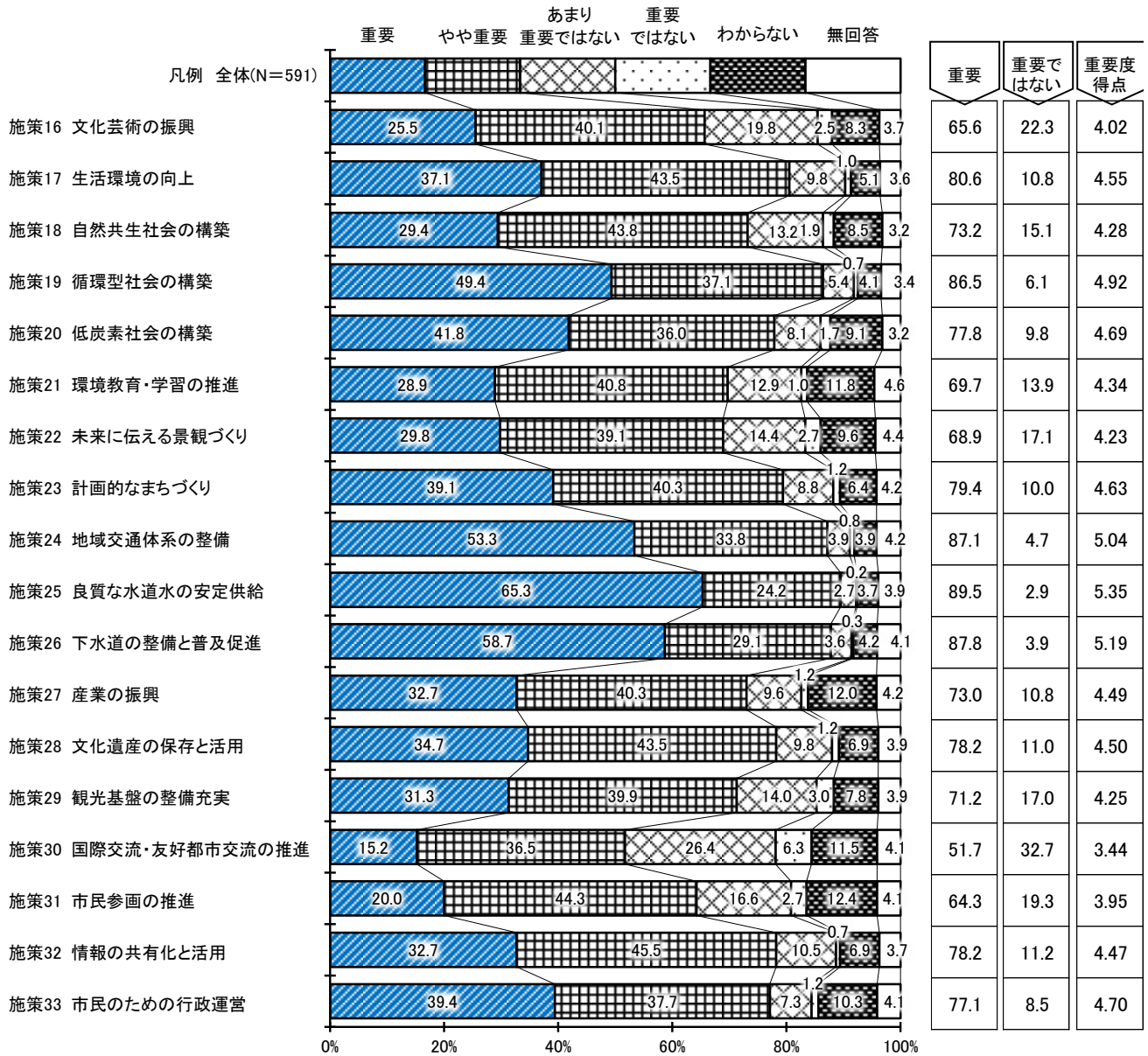
一方、『重要度』が低い施策としては、「30. 国際交流・友好都市交流の推進」（51.7%）や「16. 文化芸術の振興」（65.6%）などがあげられる。

問 67. 太宰府市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで太宰府市が行っている次の 1～33 の施策についてお尋ねします。

(A) あなたは、この施策がどの程度重要だと思いますか。

あなたのお考えにもっとも近いものを、項目ごとにそれぞれ 1 つ選んで、数字に○印をお付けください。





重要度の得点化の手順

重要度	得点
1. 重要	→ 6点
2. やや重要	→ 4点
3. あまり重要ではない	→ 2点
4. 重要ではない	→ 0点
5. わからない (無回答)	→ 欠損値 (得点計算の対象外)

重要度得点	=	$\frac{(\text{選択肢1}) \times 6 + (\text{選択肢2}) \times 4 + (\text{選択肢3}) \times 2 + (\text{選択肢4}) \times 0}{(\text{選択肢1} \sim \text{選択肢4} \text{ の回答者数})}$
-------	---	--



	回答者の割合(%)			重要度	
	『重要』	『重要ではない』	わからない	重要度 得点	順位
施策01 子育て支援の推進	82.7	1.7	11.5	5.39	1
施策25 良質な水道水の安定供給	89.5	2.9	3.7	5.35	2
施策07 防災・消防体制の整備充実	89.9	2.2	5.2	5.26	3
施策06 社会保障の適正な運営	88.1	2.9	6.1	5.24	4
施策26 下水道の整備と普及促進	87.8	3.9	4.2	5.19	5
施策02 高齢者福祉の推進	85.1	3.7	8.1	5.17	6
施策15 学校教育の充実	84.1	4.4	7.8	5.17	6
施策03 障がい福祉の推進	80.7	3.0	13.5	5.16	8
施策24 地域交通体系の整備	87.1	4.7	3.9	5.04	9
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	87.3	4.8	4.7	5.01	10
施策04 地域福祉の推進	82.7	3.6	10.5	4.92	11
施策19 循環型社会の構築	86.5	6.1	4.1	4.92	11
施策09 交通安全対策の推進	86.0	6.3	3.9	4.91	13
施策33 市民のための行政運営	77.1	8.5	10.3	4.70	14
施策20 低炭素社会の構築	77.8	9.8	9.1	4.69	15
施策23 計画的なまちづくり	79.4	10.0	6.4	4.63	16
施策14 社会教育の推進	80.6	8.8	6.6	4.56	17
施策17 生活環境の向上	80.6	10.8	5.1	4.55	18
施策28 文化遺産の保存と活用	78.2	11.0	6.9	4.50	19
施策27 産業の振興	73.0	10.8	12.0	4.49	20
施策32 情報の共有化と活用	78.2	11.2	6.9	4.47	21
施策13 生涯学習の推進	77.3	13.5	5.4	4.42	22
施策05 生涯健康づくりの推進	74.6	13.8	8.3	4.36	23
施策21 環境教育・学習の推進	69.7	13.9	11.8	4.34	24
施策18 自然共生社会の構築	73.2	15.1	8.5	4.28	25
施策29 観光基盤の整備充実	71.2	17.0	7.8	4.25	26
施策22 未来に伝える景観づくり	68.9	17.1	9.6	4.23	27
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	66.8	19.2	10.5	4.18	28
施策10 安全な消費生活の推進	69.5	18.8	8.1	4.14	29
施策12 男女共同参画の推進	67.6	20.1	8.6	4.07	30
施策16 文化芸術の振興	65.6	22.3	8.3	4.02	31
施策31 市民参画の推進	64.3	19.3	12.4	3.95	32
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	51.7	32.7	11.5	3.44	33

重要度  
【平均値】  
4.64

『重要』 = 「重要」 + 「やや重要」  
『重要ではない』 = 「あまり重要ではない」 + 「重要ではない」

各施策について、第五次総合計画に掲げた市民意識調査による重要度評価を整理する。

① 性別

重要度の平均値は4.64となり、その内訳をみると男性が4.51に対し女性は4.72で、女性の方が高くなっている。

女性は、「22. 未来に伝える景観づくり」を除くすべての項目において男性より重要度得点が高くなっており、男女差が0.3以上ある項目は「03. 障害福祉の推進」「06. 社会保障の適正な運営」「16. 文化芸術の振興」「18. 自然共生社会の構築」「30. 国際交流・友好都市交流の推進」「31. 市民参画の推進」がある。

② 年齢別

第1位をみると、20～50歳代は「01. 子育て支援の推進」、60～70歳代以上は「25. 良質な水道水の安定供給」となっている。

③ 地域別

第1位をみると、太宰府小学校区と太宰府南小学校区、水城小学校区は「01. 子育て支援の推進」、太宰府東小学校区と水城西小学校区は「25. 良質な水道水の安定供給」、太宰府西小学校区と国分小学校区は「07. 防災・消防体制の整備充実」となっている。

第3節 日頃の暮らし、行動について

(左列:重要度得点/右列:順位)

	全体	男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
施策01 子育て支援の推進	5.39 <b>1</b>	5.29 <b>1</b>	5.46 <b>2</b>	5.59 <b>1</b>	5.67 <b>1</b>	5.55 <b>1</b>	5.27 <b>1</b>	5.26 <b>2</b>	5.24 <b>6</b>
施策25 良質な水道水の安定供給	5.35 <b>2</b>	5.19 <b>2</b>	5.47 <b>1</b>	5.45 <b>3</b>	5.28 <b>4</b>	5.27 <b>4</b>	5.05 <b>4</b>	5.32 <b>1</b>	5.63 <b>1</b>
施策07 防災・消防体制の整備充実	5.26 <b>3</b>	5.13 <b>3</b>	5.36 <b>4</b>	5.56 <b>2</b>	5.09 <b>10</b>	5.43 <b>2</b>	5.01 <b>6</b>	5.23 <b>3</b>	5.32 <b>4</b>
施策06 社会保障の適正な運営	5.24 <b>4</b>	5.06 <b>5</b>	5.37 <b>3</b>	5.29 <b>5</b>	5.23 <b>6</b>	5.22 <b>6</b>	5.05 <b>4</b>	5.23 <b>3</b>	5.37 <b>3</b>
施策26 下水道の整備と普及促進	5.19 <b>5</b>	5.06 <b>5</b>	5.29 <b>5</b>	5.17 <b>9</b>	5.25 <b>5</b>	5.15 <b>8</b>	4.86 <b>10</b>	5.18 <b>5</b>	5.45 <b>2</b>
施策02 高齢者福祉の推進	5.17 <b>6</b>	5.00 <b>7</b>	5.28 <b>7</b>	5.12 <b>10</b>	5.30 <b>2</b>	5.35 <b>3</b>	5.10 <b>2</b>	5.17 <b>6</b>	5.05 <b>8</b>
施策15 学校教育の充実	5.17 <b>6</b>	5.07 <b>4</b>	5.23 <b>8</b>	5.29 <b>5</b>	5.18 <b>8</b>	5.23 <b>5</b>	4.95 <b>7</b>	5.13 <b>7</b>	5.28 <b>5</b>
施策03 障がい福祉の推進	5.16 <b>8</b>	4.97 <b>8</b>	5.29 <b>5</b>	5.35 <b>4</b>	5.30 <b>2</b>	5.17 <b>7</b>	5.10 <b>2</b>	5.10 <b>8</b>	5.09 <b>7</b>
施策24 地域交通体系の整備	5.04 <b>9</b>	4.87 <b>10</b>	5.14 <b>9</b>	5.26 <b>7</b>	5.17 <b>9</b>	5.13 <b>9</b>	4.85 <b>11</b>	5.00 <b>9</b>	4.97 <b>12</b>
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	5.01 <b>10</b>	4.95 <b>9</b>	5.05 <b>10</b>	5.21 <b>8</b>	4.97 <b>12</b>	5.07 <b>10</b>	4.92 <b>8</b>	4.96 <b>12</b>	5.04 <b>9</b>
施策04 地域福祉の推進	4.92 <b>11</b>	4.78 <b>12</b>	5.02 <b>11</b>	5.10 <b>12</b>	4.98 <b>11</b>	5.00 <b>11</b>	4.76 <b>12</b>	4.98 <b>10</b>	4.83 <b>16</b>
施策19 循環型社会の構築	4.92 <b>11</b>	4.76 <b>13</b>	5.04 <b>11</b>	5.02 <b>13</b>	4.86 <b>13</b>	4.78 <b>13</b>	4.87 <b>9</b>	4.97 <b>11</b>	5.02 <b>10</b>
施策09 交通安全対策の推進	4.91 <b>13</b>	4.86 <b>11</b>	4.95 <b>13</b>	5.11 <b>11</b>	5.19 <b>7</b>	4.95 <b>12</b>	4.72 <b>13</b>	4.85 <b>13</b>	4.90 <b>13</b>
施策33 市民のための行政運営	4.70 <b>14</b>	4.63 <b>14</b>	4.74 <b>15</b>	4.72 <b>21</b>	4.45 <b>22</b>	4.59 <b>16</b>	4.38 <b>17</b>	4.80 <b>14</b>	5.02 <b>10</b>
施策20 低炭素社会の構築	4.69 <b>15</b>	4.52 <b>16</b>	4.81 <b>14</b>	4.92 <b>17</b>	4.58 <b>17</b>	4.45 <b>20</b>	4.61 <b>14</b>	4.70 <b>15</b>	4.89 <b>14</b>
施策23 計画的なまちづくり	4.63 <b>16</b>	4.58 <b>15</b>	4.66 <b>17</b>	4.59 <b>25</b>	4.64 <b>15</b>	4.76 <b>14</b>	4.48 <b>15</b>	4.57 <b>16</b>	4.69 <b>17</b>
施策14 社会教育の推進	4.56 <b>17</b>	4.46 <b>17</b>	4.63 <b>19</b>	4.98 <b>16</b>	4.56 <b>19</b>	4.55 <b>17</b>	4.10 <b>23</b>	4.50 <b>18</b>	4.84 <b>15</b>
施策17 生活環境の向上	4.55 <b>18</b>	4.38 <b>20</b>	4.67 <b>16</b>	5.00 <b>14</b>	4.62 <b>16</b>	4.49 <b>18</b>	4.44 <b>16</b>	4.36 <b>21</b>	4.66 <b>18</b>
施策28 文化遺産の保存と活用	4.50 <b>19</b>	4.35 <b>21</b>	4.64 <b>18</b>	4.47 <b>28</b>	4.81 <b>14</b>	4.42 <b>21</b>	4.26 <b>20</b>	4.50 <b>18</b>	4.62 <b>19</b>
施策27 産業の振興	4.49 <b>20</b>	4.41 <b>18</b>	4.55 <b>20</b>	4.70 <b>23</b>	4.43 <b>23</b>	4.63 <b>15</b>	4.29 <b>19</b>	4.55 <b>17</b>	4.43 <b>24</b>
施策32 情報の共有化と活用	4.47 <b>21</b>	4.40 <b>19</b>	4.50 <b>21</b>	4.78 <b>18</b>	4.56 <b>19</b>	4.40 <b>23</b>	4.38 <b>17</b>	4.34 <b>22</b>	4.53 <b>22</b>
施策13 生涯学習の推進	4.42 <b>22</b>	4.29 <b>22</b>	4.50 <b>21</b>	5.00 <b>14</b>	4.40 <b>24</b>	4.49 <b>18</b>	4.04 <b>24</b>	4.29 <b>24</b>	4.58 <b>20</b>
施策05 生涯健康づくりの推進	4.36 <b>23</b>	4.21 <b>26</b>	4.47 <b>23</b>	4.74 <b>19</b>	4.22 <b>29</b>	4.36 <b>24</b>	4.02 <b>25</b>	4.47 <b>20</b>	4.45 <b>23</b>
施策21 環境教育・学習の推進	4.34 <b>24</b>	4.26 <b>24</b>	4.37 <b>25</b>	4.39 <b>29</b>	4.57 <b>18</b>	4.29 <b>27</b>	4.18 <b>22</b>	4.15 <b>27</b>	4.56 <b>21</b>
施策18 自然共生社会の構築	4.28 <b>25</b>	4.08 <b>27</b>	4.45 <b>24</b>	4.71 <b>22</b>	4.33 <b>25</b>	4.24 <b>28</b>	3.91 <b>28</b>	4.31 <b>23</b>	4.40 <b>25</b>
施策29 観光基盤の整備充実	4.25 <b>26</b>	4.22 <b>25</b>	4.26 <b>27</b>	4.09 <b>32</b>	4.51 <b>21</b>	4.33 <b>25</b>	4.21 <b>21</b>	4.19 <b>26</b>	4.20 <b>28</b>
施策22 未来に伝える景観づくり	4.23 <b>27</b>	4.29 <b>22</b>	4.18 <b>29</b>	4.52 <b>26</b>	4.26 <b>28</b>	4.22 <b>29</b>	3.93 <b>27</b>	4.26 <b>25</b>	4.34 <b>26</b>
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	4.18 <b>28</b>	4.03 <b>29</b>	4.28 <b>26</b>	4.70 <b>23</b>	4.32 <b>26</b>	4.42 <b>21</b>	3.91 <b>28</b>	4.15 <b>27</b>	3.95 <b>32</b>
施策10 安全な消費生活の推進	4.14 <b>29</b>	4.05 <b>28</b>	4.20 <b>28</b>	4.49 <b>27</b>	4.15 <b>31</b>	4.32 <b>26</b>	4.02 <b>25</b>	4.09 <b>29</b>	4.02 <b>31</b>
施策12 男女共同参画の推進	4.07 <b>30</b>	3.99 <b>30</b>	4.13 <b>31</b>	4.73 <b>20</b>	4.32 <b>26</b>	4.18 <b>30</b>	3.60 <b>32</b>	4.04 <b>30</b>	4.05 <b>30</b>
施策16 文化芸術の振興	4.02 <b>31</b>	3.84 <b>31</b>	4.16 <b>30</b>	4.29 <b>30</b>	4.18 <b>30</b>	3.92 <b>31</b>	3.78 <b>30</b>	4.04 <b>30</b>	4.12 <b>29</b>
施策31 市民参画の推進	3.95 <b>32</b>	3.76 <b>32</b>	4.08 <b>32</b>	4.11 <b>31</b>	3.89 <b>32</b>	3.92 <b>31</b>	3.67 <b>31</b>	3.81 <b>32</b>	4.27 <b>27</b>
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.44 <b>33</b>	3.19 <b>33</b>	3.63 <b>33</b>	3.54 <b>33</b>	3.84 <b>33</b>	3.47 <b>33</b>	3.12 <b>33</b>	3.44 <b>33</b>	3.43 <b>33</b>
<b>平均</b>	<b>4.64</b>	<b>4.51</b>	<b>4.72</b>	<b>4.85</b>	<b>4.70</b>	<b>4.66</b>	<b>4.42</b>	<b>4.60</b>	<b>4.70</b>



第2章 調査結果の分析

(左列:重要度得点/右列:順位)

	全体	太宰府 小学校区	太宰府東 小学校区	太宰府南 小学校区	水城 小学校区	水城西 小学校区	太宰府西 小学校区	国分 小学校区	わからない									
施策01 子育て支援の推進	5.39	1	5.45	1	5.46	3	5.43	1	5.46	1	5.50	3	5.27	3	5.24	3	5.33	1
施策25 良質な水道水の安定供給	5.35	2	5.24	3	5.57	1	5.41	2	5.38	2	5.52	1	5.28	2	5.18	6	5.07	2
施策07 防災・消防体制の整備充実	5.26	3	5.12	9	5.07	8	5.17	5	5.35	3	5.42	5	5.36	1	5.41	1	4.97	6
施策06 社会保障の適正な運営	5.24	4	5.22	5	5.12	7	5.20	4	5.18	6	5.46	4	5.27	3	5.27	2	4.93	7
施策26 下水道の整備と普及促進	5.19	5	5.25	2	5.48	2	5.22	3	5.14	9	5.15	9	5.14	6	5.04	12	5.03	4
施策02 高齢者福祉の推進	5.17	6	5.17	8	5.33	4	5.10	9	5.13	10	5.24	7	5.05	7	5.23	4	5.00	5
施策15 学校教育の充実	5.17	6	5.22	5	5.24	5	4.85	12	5.27	5	5.51	2	5.17	5	5.06	9	4.69	11
施策03 障がい福祉の推進	5.16	8	5.20	7	5.23	6	5.15	6	5.15	8	5.30	6	4.95	9	5.19	5	5.04	3
施策24 地域交通体系の整備	5.04	9	5.24	3	5.04	10	5.13	7	5.03	11	5.01	12	4.94	10	5.05	11	4.52	13
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	5.01	10	4.77	12	4.97	12	4.89	10	5.35	3	5.19	8	4.84	12	5.12	7	4.90	8
施策04 地域福祉の推進	4.92	11	4.59	15	5.05	9	4.86	11	5.16	7	5.02	11	4.74	13	5.11	8	4.79	10
施策19 循環型社会の構築	4.92	11	4.82	11	4.94	14	5.13	7	4.97	12	4.92	13	4.98	8	4.86	13	4.64	12
施策09 交通安全対策の推進	4.91	13	4.85	10	4.97	12	4.62	16	4.91	14	5.08	10	4.85	11	5.06	9	4.80	9
施策33 市民のための行政運営	4.70	14	4.77	12	5.03	11	4.54	17	4.90	15	4.58	21	4.68	15	4.53	17	4.17	26
施策20 低炭素社会の構築	4.69	15	4.50	17	4.65	18	4.75	14	4.77	18	4.83	14	4.72	14	4.67	14	4.48	15
施策23 計画的なまちづくり	4.63	16	4.49	19	4.81	15	4.77	13	4.95	13	4.79	16	4.26	23	4.65	15	4.21	24
施策14 社会教育の推進	4.56	17	4.51	16	4.56	21	4.47	19	4.63	20	4.83	14	4.49	17	4.53	17	4.30	23
施策17 生活環境の向上	4.55	18	4.26	23	4.59	20	4.38	21	4.77	18	4.78	17	4.52	16	4.55	16	4.41	17
施策28 文化遺産の保存と活用	4.50	19	4.50	17	4.74	17	4.28	24	4.79	17	4.61	19	4.46	19	4.40	20	3.87	30
施策27 産業の振興	4.49	20	4.41	21	4.53	23	4.64	15	4.84	16	4.50	25	4.43	21	4.18	26	4.52	13
施策32 情報の共有化と活用	4.47	21	4.42	20	4.62	19	4.31	23	4.51	23	4.54	23	4.44	20	4.39	21	4.40	19
施策13 生涯学習の推進	4.42	22	4.21	25	4.76	16	4.52	18	4.25	28	4.44	26	4.48	18	4.31	23	4.41	17
施策05 生涯健康づくりの推進	4.36	23	4.25	24	4.27	26	4.45	20	4.55	21	4.55	22	4.33	22	4.28	24	4.21	24
施策21 環境教育・学習の推進	4.34	24	4.60	14	4.55	22	4.20	26	4.53	22	4.60	20	4.05	27	4.18	26	3.68	31
施策18 自然共生社会の構築	4.28	25	4.03	27	4.40	24	4.35	22	4.43	24	4.25	30	4.19	25	4.42	19	4.15	27
施策29 観光基盤の整備充実	4.25	26	4.21	25	4.21	28	4.27	25	4.39	25	4.33	28	4.23	24	4.17	28	4.07	28
施策22 未来に伝える景観づくり	4.23	27	4.27	22	4.33	25	4.00	28	4.36	27	4.62	18	3.93	30	4.10	29	4.37	21
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	4.18	28	4.03	27	4.12	31	3.96	30	4.23	29	4.54	23	4.14	26	4.08	30	4.40	19
施策10 安全な消費生活の推進	4.14	29	3.81	31	4.12	31	3.73	32	4.38	26	4.31	29	4.05	27	4.38	22	4.44	16
施策12 男女共同参画の推進	4.07	30	3.68	32	4.18	29	4.00	28	4.10	30	4.35	27	3.88	31	4.23	25	4.36	22
施策16 文化芸術の振興	4.02	31	3.95	30	4.23	27	3.80	31	4.07	31	4.09	31	4.00	29	3.97	31	4.00	29
施策31 市民参画の推進	3.95	32	4.00	29	4.16	30	4.16	27	4.00	32	3.79	32	3.85	32	3.85	32	3.68	31
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.44	33	3.62	33	3.51	33	3.11	33	3.57	33	3.48	33	3.39	33	3.39	33	3.15	33
平均	4.64		4.57		4.72		4.57		4.74		4.76		4.56		4.61		4.45	

(2)満足度(33 施策)(問 67)

● 「施策 26 下水道の整備と普及促進」「施策 28 文化遺産の保存と活用」「施策 13 生涯学習の推進」などで『満足派』の割合が高い。

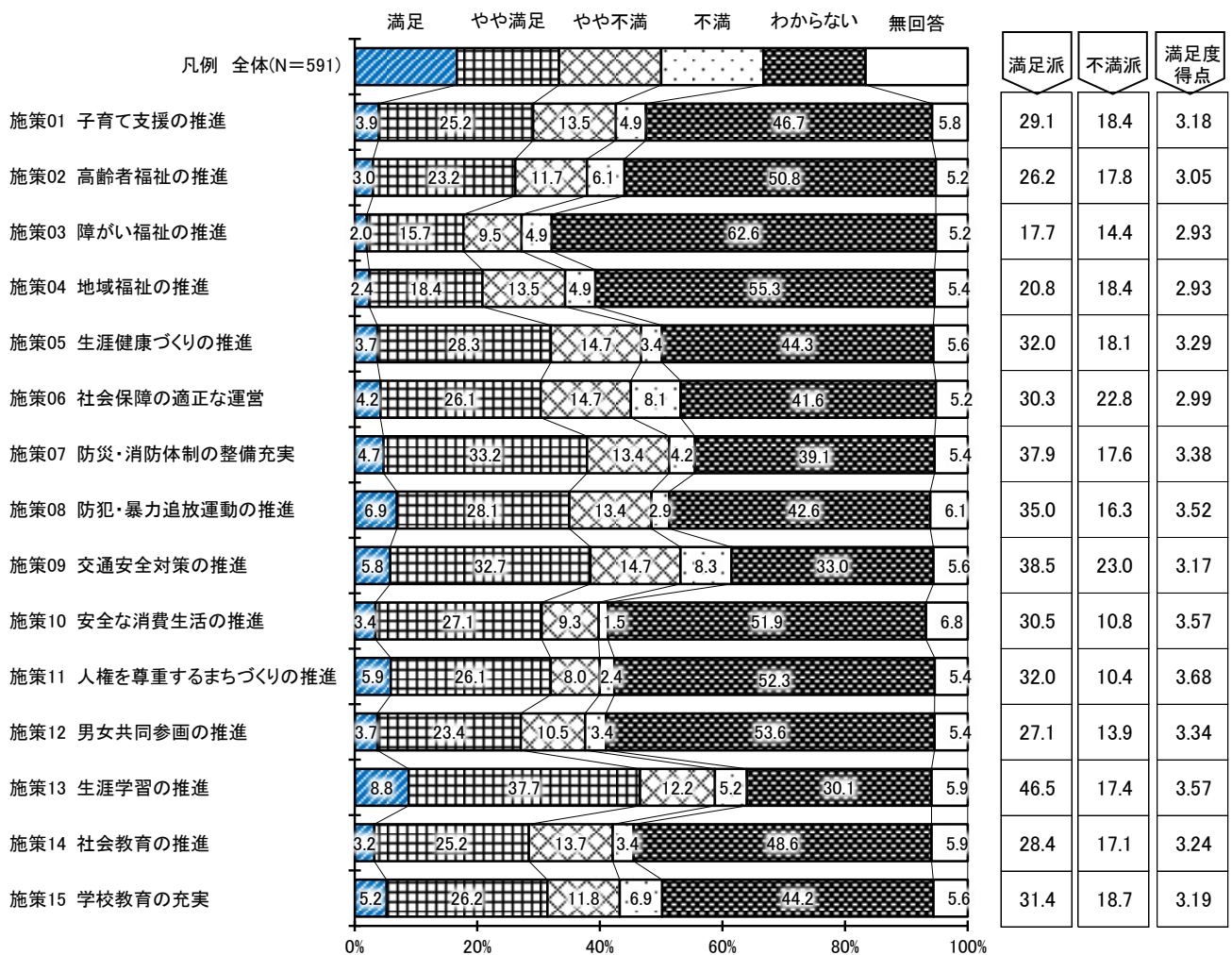
第五次太宰府市総合計画後期基本計画の施策に掲げた 33 項目への取り組みについて、『満足派』(「満足」と「やや満足」の合計)と考えている割合が高いのは「28.文化遺産の保存と活用」(50.4%)、「26.下水道の整備と普及促進」(46.9%)、「13.生涯学習の推進」(46.5%)、「19.循環型社会の構築」(46.3%)、「17.生活環境の向上」(43.3%)などがある。

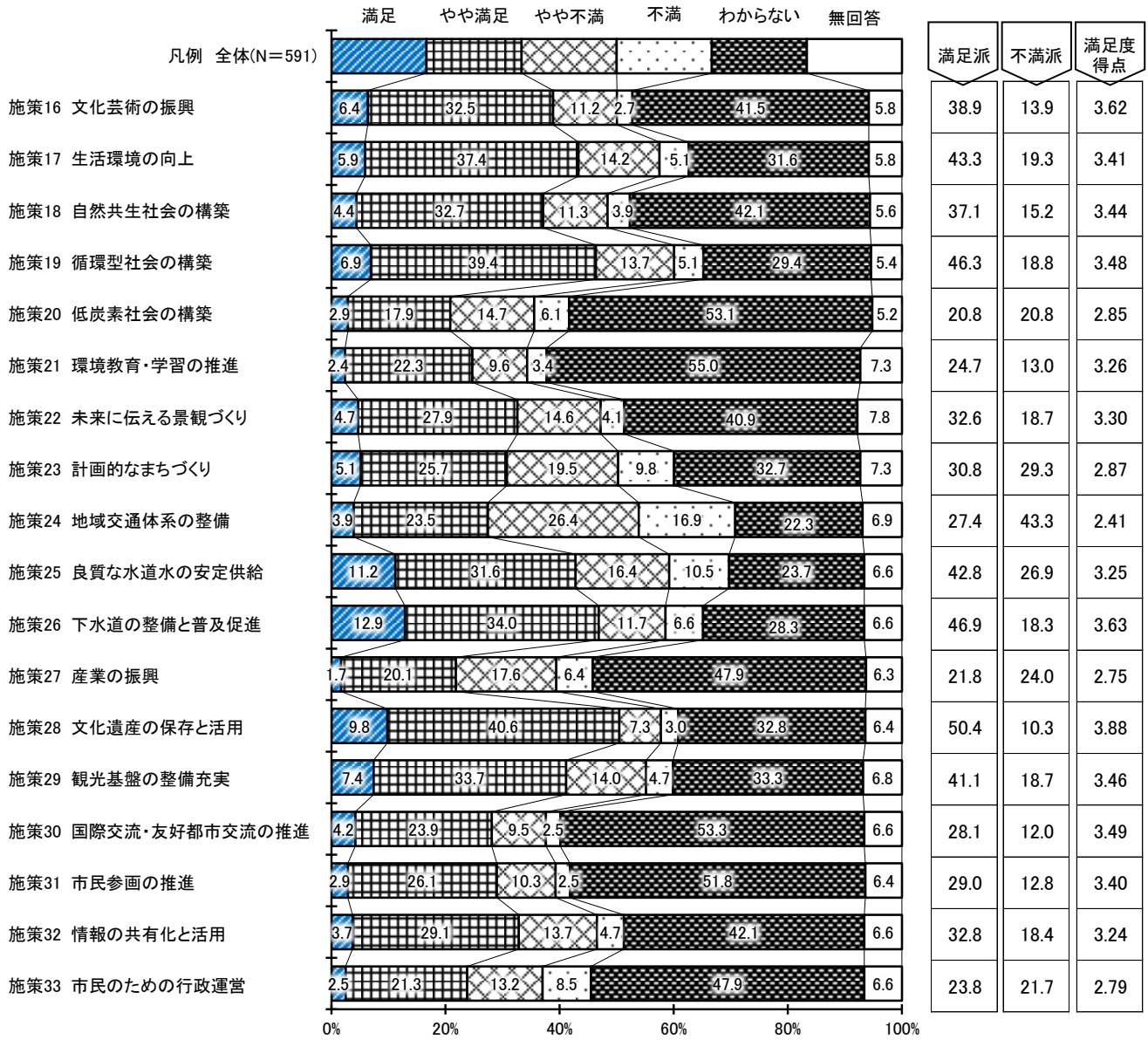
一方、『満足派』の割合が低い施策としては、「03.障がい福祉の推進」(17.7%)や「04.地域福祉の推進」(20.8%)、「20.低炭素社会の構築」(20.8%)、「27.産業の振興」(21.8%)などがあげられる。

問 67. 太宰府市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで太宰府市が行っている次の1~33の施策についてお尋ねします。

(B) あなたは、この施策にどの程度満足していますか。

あなたのお考えにもっとも近いものを、項目ごとにそれぞれ1つ選んで、数字に○印をお付けください。





■満足度の得点化の手順

満足度	得点
1. 満足	6点
2. やや満足	4点
3. やや不満	2点
4. 不満	0点
5. わからない (無回答)	欠損値 (得点計算の対象外)

満足度得点	=	$\frac{(\text{選択肢1}) \times 6 + (\text{選択肢2}) \times 4 + (\text{選択肢3}) \times 2 + (\text{選択肢4}) \times 0}{(\text{選択肢1} \sim \text{選択肢4} \text{ の回答者数})}$
-------	---	--

	回答者の割合(%)			満足度	
	『満足』	『不満』	わから ない	満足度 得点	順位
施策28 文化遺産の保存と活用	50.4	10.3	32.8	3.88	1
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	32.0	10.4	52.3	3.68	2
施策26 下水道の整備と普及促進	46.9	18.3	28.3	3.63	3
施策16 文化芸術の振興	38.9	13.9	41.5	3.62	4
施策10 安全な消費生活の推進	30.5	10.8	51.9	3.57	5
施策13 生涯学習の推進	46.5	17.4	30.1	3.57	5
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	35.0	16.3	42.6	3.52	7
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	28.1	12.0	53.3	3.49	8
施策19 循環型社会の構築	46.3	18.8	29.4	3.48	9
施策29 観光基盤の整備充実	41.1	18.7	33.3	3.46	10
施策18 自然共生社会の構築	37.1	15.2	42.1	3.44	11
施策17 生活環境の向上	43.3	19.3	31.6	3.41	12
施策31 市民参画の推進	29.0	12.8	51.8	3.40	13
施策07 防災・消防体制の整備充実	37.9	17.6	39.1	3.38	14
施策12 男女共同参画の推進	27.1	13.9	53.6	3.34	15
施策22 未来に伝える景観づくり	32.6	18.7	40.9	3.30	16
施策05 生涯健康づくりの推進	32.0	18.1	44.3	3.29	17
施策21 環境教育・学習の推進	24.7	13.0	55.0	3.26	18
施策25 良質な水道水の安定供給	42.8	26.9	23.7	3.25	19
施策14 社会教育の推進	28.4	17.1	48.6	3.24	20
施策32 情報の共有化と活用	32.8	18.4	42.1	3.24	20
施策15 学校教育の充実	31.4	18.7	44.2	3.19	22
施策01 子育て支援の推進	29.1	18.4	46.7	3.18	23
施策09 交通安全対策の推進	38.5	23.0	33.0	3.17	24
施策02 高齢者福祉の推進	26.2	17.8	50.8	3.05	25
施策06 社会保障の適正な運営	30.3	22.8	41.6	2.99	26
施策03 障がい福祉の推進	17.7	14.4	62.6	2.93	27
施策04 地域福祉の推進	20.8	18.4	55.3	2.93	27
施策23 計画的なまちづくり	30.8	29.3	32.7	2.87	29
施策20 低炭素社会の構築	20.8	20.8	53.1	2.85	30
施策33 市民のための行政運営	23.8	21.7	47.9	2.79	31
施策27 産業の振興	21.8	24.0	47.9	2.75	32
施策24 地域交通体系の整備	27.4	43.3	22.3	2.41	33

満足度  
【平均値】  
3.26

『満足』 = 「満足」 + 「やや満足」

『不満』 = 「やや不満」 + 「不満」

●『満足』『不満』『わからない』のうち、各項目で最も割合が高いものを太字で示している

各施策について、第五次総合計画に掲げた市民意識調査による満足度評価を整理する。

### ① 性別

満足度の平均値は3.26なり、その内訳をみると男性が3.11に対し女性は3.41で、女性の方が高い。

女性は、「26. 下水道の整備と普及促進」を除いたすべての項目において男性より満足度得点が高くなっており、男女差が0.5以上ある項目は「11. 人権を尊重するまちづくりの推進」「30. 国際交流・友好都市交流の推進」「31. 市民参画の推進」がある。

### ② 年齢別

第1位をみると、20歳代と30歳代、50歳代は「28. 文化遺産の保存と活用」、40歳代と60歳代は「11. 人権を尊重するまちづくりの推進」、70歳代以上は「26. 下水道の整備と普及促進用」となっている。

### ③ 地域別

第1位をみると、太宰府小学校区と太宰府東小学校区、水城小学校区は「28. 文化遺産の保存と活用」、太宰府南小学校区と水城西小学校区は「11. 人権を尊重するまちづくりの推進」、太宰府西小学校区は「26. 下水道の整備と普及促進」、国分小学校区では「16. 文化芸術の振興」となっている。

第2章 調査結果の分析

(左列:満足度得点/右列:順位)

	全体	男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代 以上
施策28 文化遺産の保存と活用	3.88 <b>1</b>	3.78 <b>1</b>	3.99 <b>1</b>	4.26 <b>1</b>	4.35 <b>1</b>	3.96 <b>2</b>	3.89 <b>1</b>	3.65 <b>2</b>	3.72 <b>3</b>
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.68 <b>2</b>	3.41 <b>4</b>	3.97 <b>2</b>	4.00 <b>4</b>	3.58 <b>15</b>	4.00 <b>1</b>	3.86 <b>2</b>	3.68 <b>1</b>	3.31 <b>13</b>
施策26 下水道の整備と普及促進	3.63 <b>3</b>	3.68 <b>2</b>	3.64 <b>9</b>	4.15 <b>2</b>	3.68 <b>9</b>	3.21 <b>19</b>	3.55 <b>7</b>	3.49 <b>3</b>	4.00 <b>1</b>
施策16 文化芸術の振興	3.62 <b>4</b>	3.38 <b>6</b>	3.81 <b>3</b>	3.93 <b>7</b>	3.95 <b>6</b>	3.71 <b>3</b>	3.64 <b>3</b>	3.20 <b>11</b>	3.61 <b>4</b>
施策10 安全な消費生活の推進	3.57 <b>5</b>	3.41 <b>4</b>	3.71 <b>6</b>	3.90 <b>8</b>	3.66 <b>13</b>	3.68 <b>4</b>	3.48 <b>8</b>	3.31 <b>9</b>	3.60 <b>5</b>
施策13 生涯学習の推進	3.57 <b>5</b>	3.38 <b>6</b>	3.74 <b>5</b>	3.69 <b>14</b>	3.49 <b>18</b>	3.43 <b>12</b>	3.44 <b>10</b>	3.37 <b>7</b>	3.98 <b>2</b>
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	3.52 <b>7</b>	3.47 <b>3</b>	3.61 <b>11</b>	3.70 <b>13</b>	3.61 <b>14</b>	3.63 <b>6</b>	3.64 <b>3</b>	3.17 <b>12</b>	3.58 <b>6</b>
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.49 <b>8</b>	3.13 <b>17</b>	3.80 <b>4</b>	3.65 <b>15</b>	4.25 <b>2</b>	3.55 <b>8</b>	3.38 <b>11</b>	3.37 <b>7</b>	3.27 <b>16</b>
施策19 循環型社会の構築	3.48 <b>9</b>	3.28 <b>11</b>	3.63 <b>10</b>	3.86 <b>9</b>	3.68 <b>9</b>	3.45 <b>11</b>	3.35 <b>13</b>	3.38 <b>6</b>	3.46 <b>9</b>
施策29 観光基盤の整備充実	3.46 <b>10</b>	3.25 <b>13</b>	3.67 <b>8</b>	4.06 <b>3</b>	4.05 <b>5</b>	3.36 <b>13</b>	3.26 <b>17</b>	3.43 <b>4</b>	3.26 <b>18</b>
施策18 自然共生社会の構築	3.44 <b>11</b>	3.32 <b>9</b>	3.55 <b>12</b>	4.00 <b>4</b>	3.67 <b>12</b>	3.63 <b>6</b>	3.57 <b>5</b>	3.06 <b>19</b>	3.27 <b>16</b>
施策17 生活環境の向上	3.41 <b>12</b>	3.28 <b>11</b>	3.54 <b>13</b>	3.80 <b>11</b>	3.48 <b>19</b>	3.55 <b>8</b>	3.36 <b>12</b>	3.17 <b>12</b>	3.41 <b>11</b>
施策31 市民参画の推進	3.40 <b>13</b>	3.08 <b>20</b>	3.69 <b>7</b>	3.60 <b>19</b>	4.21 <b>3</b>	3.49 <b>10</b>	3.48 <b>8</b>	3.10 <b>17</b>	3.13 <b>27</b>
施策07 防災・消防体制の整備充実	3.38 <b>14</b>	3.29 <b>10</b>	3.50 <b>14</b>	3.50 <b>25</b>	3.78 <b>8</b>	3.32 <b>14</b>	3.30 <b>14</b>	3.12 <b>16</b>	3.54 <b>7</b>
施策12 男女共同参画の推進	3.34 <b>15</b>	3.35 <b>8</b>	3.35 <b>21</b>	3.62 <b>18</b>	3.55 <b>16</b>	3.17 <b>21</b>	3.57 <b>5</b>	3.42 <b>5</b>	3.07 <b>28</b>
施策22 未来に伝える景観づくり	3.30 <b>16</b>	3.10 <b>19</b>	3.49 <b>15</b>	3.63 <b>17</b>	3.94 <b>7</b>	3.15 <b>22</b>	3.18 <b>18</b>	3.17 <b>12</b>	3.26 <b>18</b>
施策05 生涯健康づくりの推進	3.29 <b>17</b>	3.15 <b>16</b>	3.45 <b>18</b>	3.74 <b>12</b>	3.33 <b>23</b>	3.64 <b>5</b>	3.11 <b>22</b>	3.16 <b>15</b>	3.23 <b>20</b>
施策21 環境教育・学習の推進	3.26 <b>18</b>	3.17 <b>15</b>	3.40 <b>19</b>	3.45 <b>26</b>	4.08 <b>4</b>	3.15 <b>22</b>	3.12 <b>21</b>	2.88 <b>24</b>	3.31 <b>13</b>
施策25 良質な水道水の安定供給	3.25 <b>19</b>	3.20 <b>14</b>	3.36 <b>20</b>	4.00 <b>4</b>	3.38 <b>22</b>	2.94 <b>28</b>	3.14 <b>20</b>	2.99 <b>21</b>	3.52 <b>8</b>
施策14 社会教育の推進	3.24 <b>20</b>	3.03 <b>21</b>	3.46 <b>16</b>	3.85 <b>10</b>	3.45 <b>21</b>	3.29 <b>16</b>	3.08 <b>23</b>	2.94 <b>22</b>	3.19 <b>23</b>
施策32 情報の共有化と活用	3.24 <b>20</b>	3.01 <b>25</b>	3.46 <b>16</b>	3.38 <b>27</b>	3.48 <b>19</b>	3.27 <b>17</b>	3.29 <b>15</b>	2.92 <b>23</b>	3.35 <b>12</b>
施策15 学校教育の充実	3.19 <b>22</b>	3.03 <b>21</b>	3.35 <b>21</b>	3.60 <b>19</b>	2.88 <b>29</b>	3.19 <b>20</b>	3.17 <b>19</b>	3.21 <b>10</b>	3.19 <b>23</b>
施策01 子育て支援の推進	3.18 <b>23</b>	3.03 <b>21</b>	3.34 <b>23</b>	3.00 <b>30</b>	2.86 <b>30</b>	3.24 <b>18</b>	3.28 <b>16</b>	3.04 <b>20</b>	3.44 <b>10</b>
施策09 交通安全対策の推進	3.17 <b>24</b>	3.13 <b>17</b>	3.26 <b>24</b>	3.58 <b>21</b>	2.91 <b>28</b>	3.32 <b>14</b>	3.07 <b>24</b>	3.08 <b>18</b>	3.22 <b>22</b>
施策02 高齢者福祉の推進	3.05 <b>25</b>	3.03 <b>21</b>	3.09 <b>26</b>	3.58 <b>21</b>	3.54 <b>17</b>	2.97 <b>27</b>	2.78 <b>28</b>	2.74 <b>28</b>	3.23 <b>20</b>
施策06 社会保障の適正な運営	2.99 <b>26</b>	2.91 <b>26</b>	3.09 <b>26</b>	3.64 <b>16</b>	2.61 <b>33</b>	2.98 <b>26</b>	2.81 <b>27</b>	2.73 <b>29</b>	3.31 <b>13</b>
施策03 障がい福祉の推進	2.93 <b>27</b>	2.90 <b>27</b>	2.96 <b>32</b>	3.37 <b>28</b>	2.82 <b>31</b>	2.69 <b>30</b>	2.86 <b>25</b>	2.79 <b>26</b>	3.14 <b>26</b>
施策04 地域福祉の推進	2.93 <b>27</b>	2.73 <b>29</b>	3.15 <b>25</b>	3.52 <b>24</b>	3.15 <b>24</b>	3.10 <b>25</b>	2.65 <b>30</b>	2.69 <b>30</b>	3.00 <b>29</b>
施策23 計画的なまちづくり	2.87 <b>29</b>	2.74 <b>28</b>	2.98 <b>30</b>	2.89 <b>31</b>	2.93 <b>27</b>	2.69 <b>30</b>	2.72 <b>29</b>	2.78 <b>27</b>	3.18 <b>25</b>
施策20 低炭素社会の構築	2.85 <b>30</b>	2.66 <b>30</b>	3.06 <b>28</b>	3.56 <b>23</b>	3.03 <b>26</b>	3.14 <b>24</b>	2.60 <b>31</b>	2.85 <b>25</b>	2.58 <b>32</b>
施策33 市民のための行政運営	2.79 <b>31</b>	2.60 <b>31</b>	3.03 <b>29</b>	2.70 <b>33</b>	3.14 <b>25</b>	2.87 <b>29</b>	2.86 <b>25</b>	2.55 <b>32</b>	2.84 <b>30</b>
施策27 産業の振興	2.75 <b>32</b>	2.53 <b>32</b>	2.98 <b>30</b>	3.09 <b>29</b>	3.68 <b>9</b>	2.60 <b>32</b>	2.52 <b>32</b>	2.56 <b>31</b>	2.74 <b>31</b>
施策24 地域交通体系の整備	2.41 <b>33</b>	2.24 <b>33</b>	2.57 <b>33</b>	2.80 <b>32</b>	2.71 <b>32</b>	2.56 <b>33</b>	2.15 <b>33</b>	2.12 <b>33</b>	2.48 <b>33</b>
<b>平均</b>	<b>3.26</b>	<b>3.11</b>	<b>3.41</b>	<b>3.61</b>	<b>3.48</b>	<b>3.27</b>	<b>3.19</b>	<b>3.06</b>	<b>3.29</b>

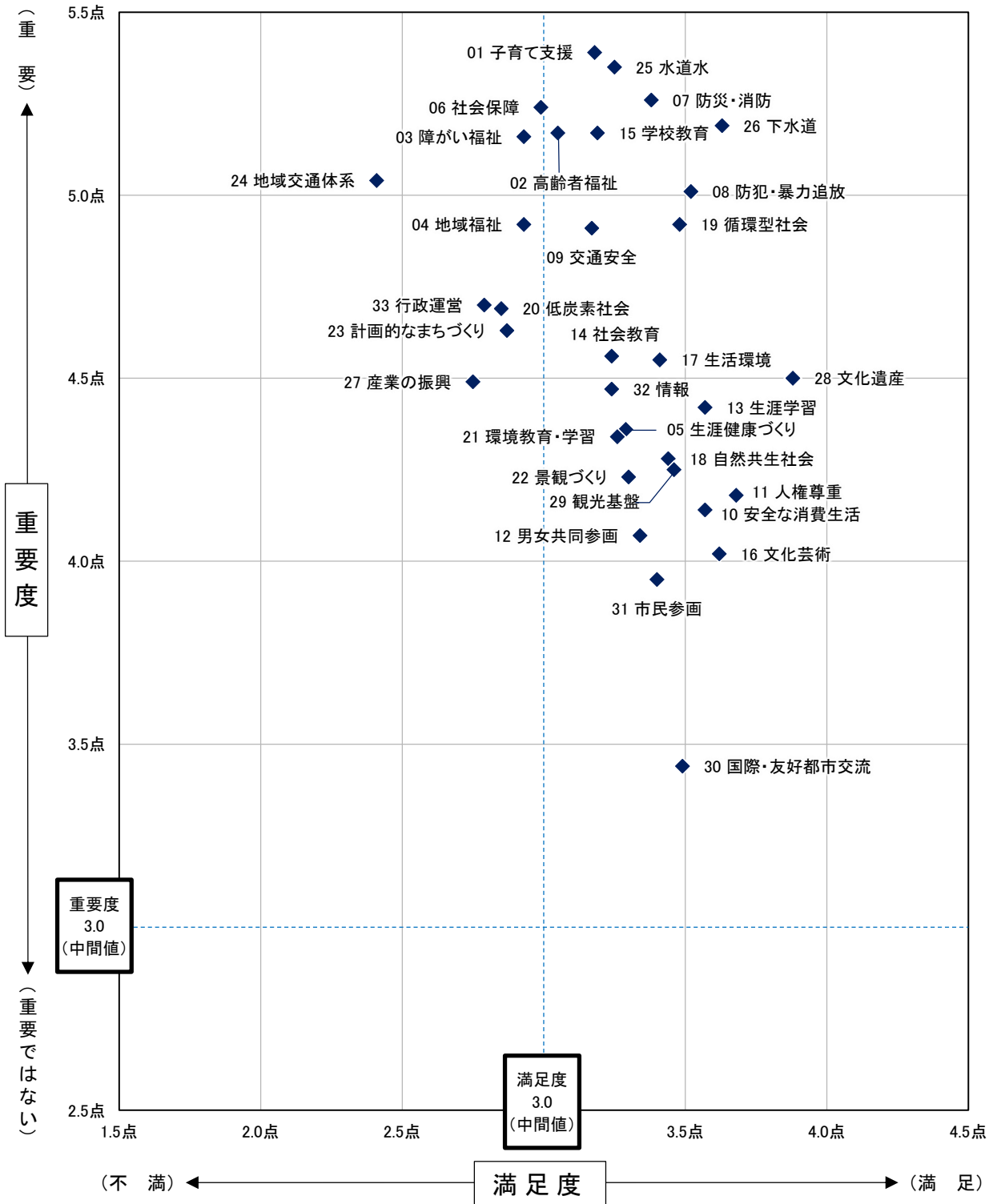
第3節 日頃の暮らし、行動について

(左列:満足度得点/右列:順位)

	全体	太宰府 小学校区	太宰府東 小学校区	太宰府南 小学校区	水城 小学校区	水城西 小学校区	太宰府西 小学校区	国分 小学校区	わかから ない
施策28 文化遺産の保存と活用	3.88 1	3.88 1	4.04 1	3.65 3	4.12 1	4.09 2	3.88 2	3.54 9	4.17 5
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.68 2	3.51 5	3.68 7	3.91 1	3.53 6	4.12 1	3.58 9	3.39 16	4.75 1
施策26 下水道の整備と普及促進	3.63 3	3.74 2	3.81 3	3.38 11	3.32 12	3.54 13	3.91 1	3.55 8	4.00 6
施策16 文化芸術の振興	3.62 4	3.27 13	3.64 8	3.60 4	3.50 7	3.57 9	3.82 3	3.78 1	3.69 12
施策10 安全な消費生活の推進	3.57 5	3.50 6	3.70 5	3.22 17	3.19 16	4.00 4	3.57 10	3.49 12	4.18 4
施策13 生涯学習の推進	3.57 5	3.36 10	3.88 2	3.56 5	3.57 5	3.65 7	3.61 6	3.59 6	3.07 17
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	3.52 7	3.00 20	3.72 4	3.48 6	3.16 17	3.90 5	3.66 4	3.70 2	3.54 13
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.49 8	3.31 12	3.69 6	3.74 2	3.84 2	3.67 6	3.17 27	3.45 13	2.67 27
施策19 循環型社会の構築	3.48 9	3.59 3	3.46 12	3.40 10	3.05 22	4.08 3	3.33 20	3.30 20	3.85 8
施策29 観光基盤の整備充実	3.46 10	3.24 14	3.53 9	3.14 20	3.69 4	3.50 14	3.38 15	3.61 3	3.86 7
施策18 自然共生社会の構築	3.44 11	3.33 11	3.42 15	3.29 14	3.24 15	3.55 11	3.60 7	3.39 16	3.85 8
施策17 生活環境の向上	3.41 12	3.24 14	3.41 17	3.41 9	3.11 20	3.62 8	3.42 14	3.52 10	3.85 8
施策31 市民参画の推進	3.40 13	3.45 8	3.14 26	3.44 8	3.71 3	3.24 23	3.35 18	3.60 5	3.14 16
施策07 防災・消防体制の整備充実	3.38 14	3.42 9	3.43 14	3.17 19	3.49 8	3.55 11	3.45 12	3.23 22	3.38 15
施策12 男女共同参画の推進	3.34 15	3.50 6	3.33 19	3.36 12	3.48 9	3.48 15	3.17 27	3.35 19	3.00 18
施策22 未来に伝える景観づくり	3.30 16	2.98 21	3.42 15	3.12 21	3.37 11	3.27 22	3.44 13	3.61 3	2.73 25
施策05 生涯健康づくりの推進	3.29 17	3.17 16	3.53 9	3.33 13	2.94 25	3.39 17	3.25 25	3.40 14	3.82 11
施策21 環境教育・学習の推進	3.26 18	2.44 29	3.47 11	3.47 7	3.43 10	3.16 25	3.59 8	3.03 25	4.67 2
施策25 良質な水道水の安定供給	3.25 19	3.53 4	3.45 13	3.23 16	2.96 24	3.12 27	3.31 21	3.30 20	2.71 26
施策14 社会教育の推進	3.24 20	2.61 26	3.33 19	3.00 23	3.15 18	3.57 9	3.38 15	3.50 11	3.00 18
施策32 情報の共有化と活用	3.24 20	3.07 18	3.26 22	2.77 26	3.30 14	3.28 21	3.63 5	3.37 18	2.55 30
施策15 学校教育の充実	3.19 22	2.49 28	3.22 23	3.10 22	3.32 12	3.13 26	3.38 15	3.57 7	2.40 32
施策01 子育て支援の推進	3.18 23	3.04 19	3.09 28	3.27 15	3.05 22	3.38 18	3.13 29	3.23 22	4.40 3
施策09 交通安全対策の推進	3.17 24	2.53 27	3.27 21	3.20 18	3.09 21	3.32 19	3.55 11	3.40 14	2.47 31
施策02 高齢者福祉の推進	3.05 25	3.15 17	3.20 25	3.00 23	2.80 29	3.17 24	3.27 22	2.71 30	2.57 29
施策06 社会保障の適正な運営	2.99 26	2.96 22	2.93 31	2.57 28	2.86 27	3.31 20	3.26 24	2.85 28	3.40 14
施策03 障がい福祉の推進	2.93 27	2.13 32	3.22 23	2.35 30	3.12 19	3.05 28	3.35 18	3.15 24	2.80 24
施策04 地域福祉の推進	2.93 27	2.79 24	3.38 18	2.19 32	2.88 26	2.88 31	3.23 26	3.03 25	2.60 28
施策23 計画的なまちづくり	2.87 29	2.27 31	3.08 29	2.88 25	2.84 28	2.98 29	3.27 22	2.64 31	3.00 18
施策20 低炭素社会の構築	2.85 30	2.90 23	2.97 30	2.50 29	2.74 30	3.46 16	2.82 32	2.54 32	2.00 33
施策33 市民のための行政運営	2.79 31	2.63 25	2.91 32	2.58 27	2.48 33	2.86 32	3.00 30	2.85 28	3.00 18
施策27 産業の振興	2.75 32	2.35 30	3.13 27	2.00 33	2.50 32	2.98 29	2.96 31	3.00 27	3.00 18
施策24 地域交通体系の整備	2.41 33	1.87 33	2.69 33	2.30 31	2.71 31	2.70 33	2.54 33	2.00 33	2.95 23
平均	3.26	3.04	3.38	3.11	3.20	3.41	3.37	3.26	3.31

(3)重要度と満足度の相関関係

縦軸に重要度、横軸に満足度をとった相関関係をみると、重要度はすべての項目で中間値（3.0）を上回っている。一方、満足度が中間値（3.0）を上回っているのは、「01 子育て支援」「02 高齢者福祉」「05 生涯健康づくり」「07 防災・消防」「08 防犯・暴力追放」「09 交通安全」「10 安全な消費生活」「11 人権尊重」「12 男女共同参画」「13 生涯学習」「14 社会教育」「15 学校教育」「16 文化芸術」「17 生活環境」「18 自然共生社会」「19 循環型社会」「21 環境教育・学習」「22 景観づくり」「25 水道水」「26 下水道」「28 文化遺産」「29 観光基盤」「30 国際・友好都市交流」「31 市民参画」「32 情報」の25施策となっている。

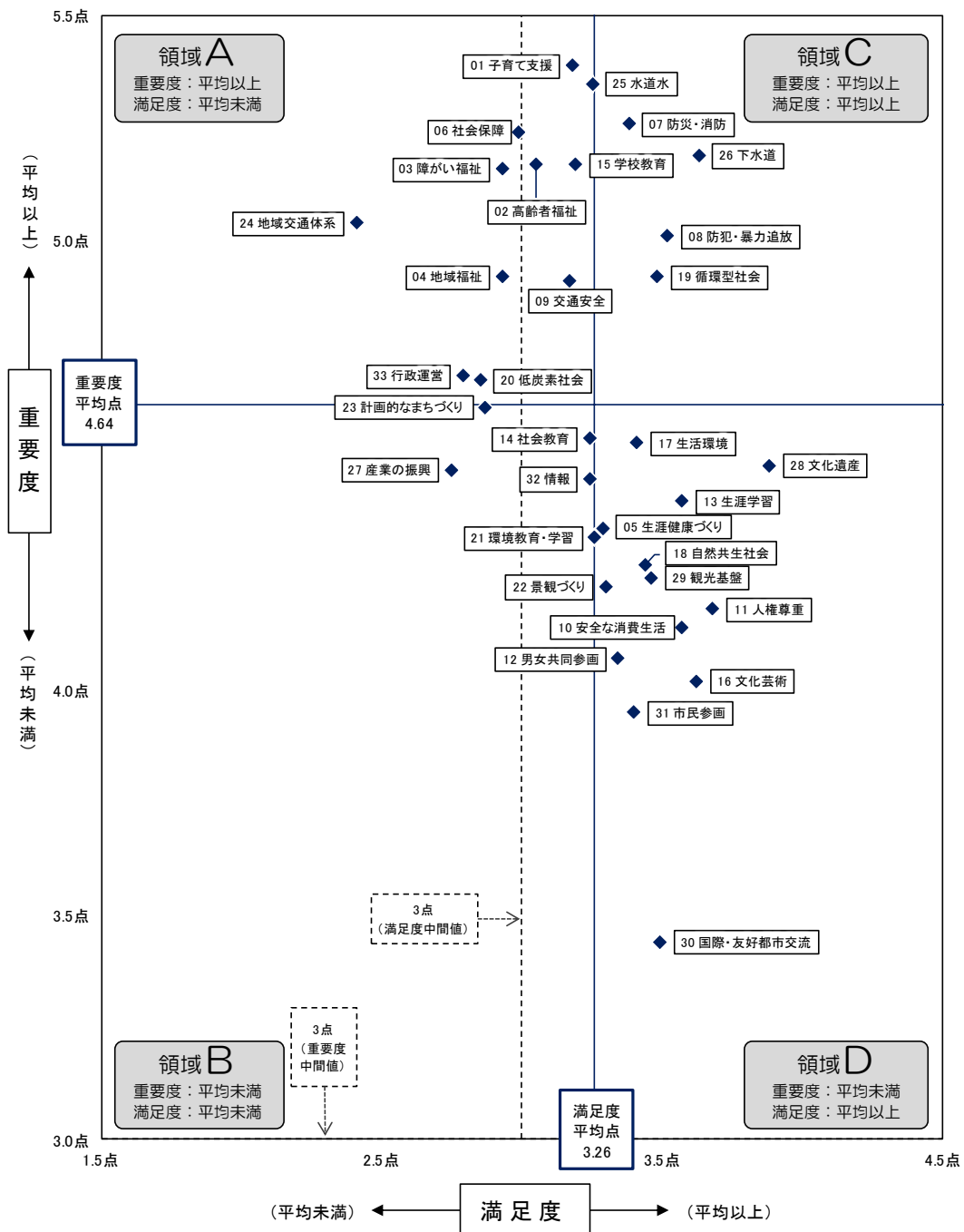




(4)重要度と満足度の領域別相関関係

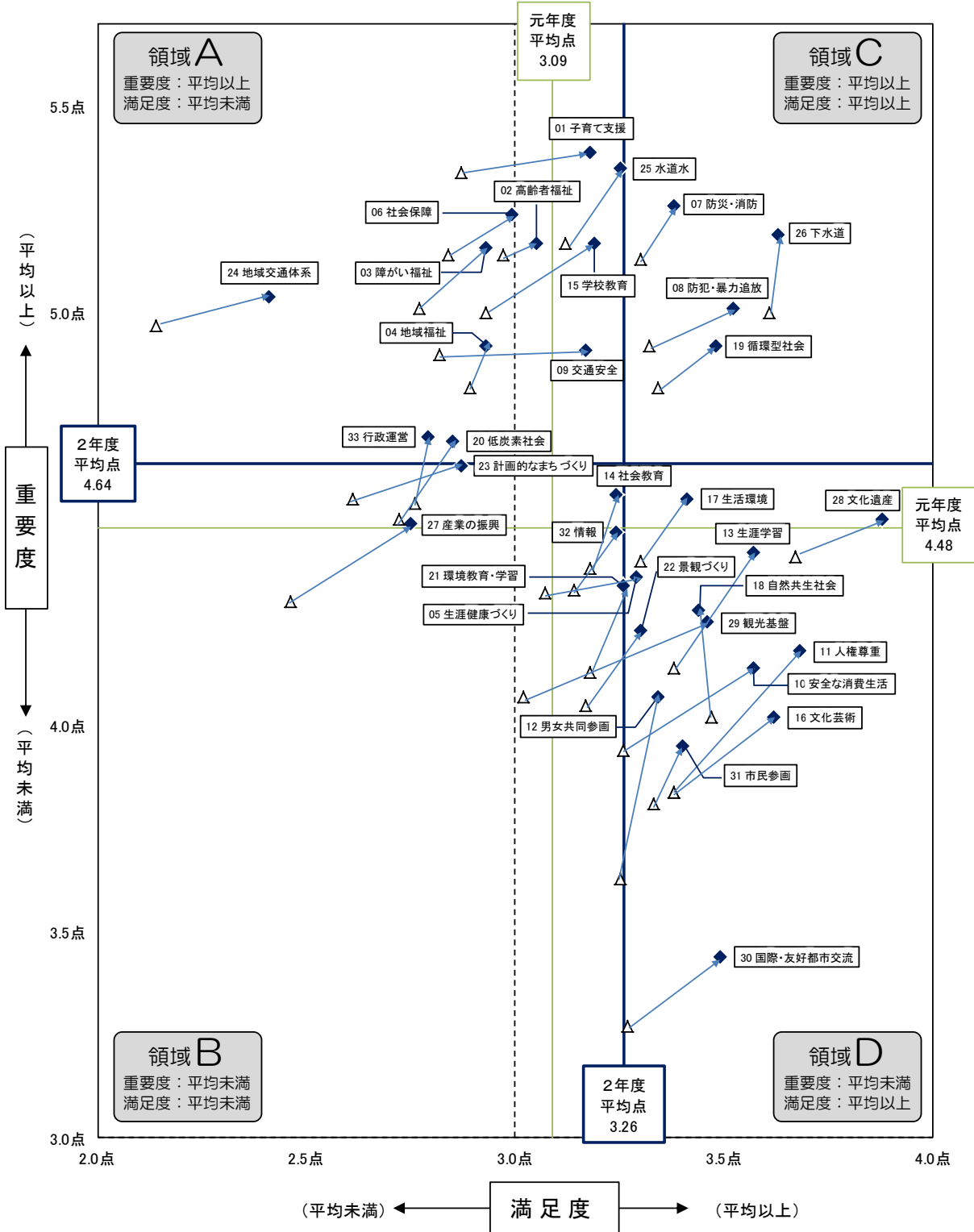
重要度と満足度の領域別相関関係をみると、重要度が高くかつ満足度が低い【領域A】に入る施策が早急に対応すべき優先度が高い項目となり、その施策は「01 子育て支援」「02 高齢者福祉」「03 障がい者福祉」「04 地域福祉」「06 社会保障」「09 交通安全」「15 学校教育」「20 低炭素社会」「24 地域交通体系」「25 水道水」「33 行政運営」の11施策となっている。

各領域 該当項目 の特徴	【領域A】	重要度・高 満足度・低	今後改善の優先度が高い（行政的ニーズが高い）。
	【領域B】	重要度・低 満足度・低	施策の重要性を理解してもらうとともに満足度をあげていく必要がある。
	【領域C】	重要度・高 満足度・高	重要度・満足度ともに平均以上で、引き続き取り組みの充実が求められる。
	【領域D】	重要度・低 満足度・高	重要度が低く、満足度が高いもので、今後、施策の重要性を理解してもらうことが必要である。



(5)令和元年度の重要度と満足度の相関関係との比較

令和元年度の重要度と満足度の領域別相関関係をみると、重要度が高い一方、満足度が低い【領域A】に入る、早急に対応が必要と考えられる施策としては「01 子育て支援」「02 高齢者福祉」「03 障がい者福祉」「04 地域福祉」「06 社会保障」「09 交通安全」「15 学校教育」「20 低炭素社会」「24 地域交通体系」「25 水道水」「33 行政運営」の11 施策となっている。このうち、「25 水道水」は令和元年度【領域C】から【領域A】に入っている。



※△：令和元年度の相関関係  
◆：令和2年度の相関関係

重要度と満足度による相関領域（重要度×満足度）

	重要度			満足度			重要度 × 満足度	令和 元年度
	重要度 得点	全体平均 との差	順位	満足得点	全体平均 との差	順位		
施策24 地域交通体系の整備	5.04	0.40	9	2.41	▲0.85	33	A	A
施策03 障がい福祉の推進	5.16	0.52	8	2.93	▲0.33	27	A	A
施策06 社会保障の適正な運営	5.24	0.60	4	2.99	▲0.27	26	A	A
施策01 子育て支援の推進	5.39	0.75	1	3.18	▲0.08	23	A	A
施策02 高齢者福祉の推進	5.17	0.53	6	3.05	▲0.21	25	A	A
施策04 地域福祉の推進	4.92	0.28	11	2.93	▲0.33	27	A	A
施策25 良質な水道水の安定供給	5.35	0.71	2	3.25	▲0.01	19	A	C
施策15 学校教育の充実	5.17	0.53	6	3.19	▲0.07	22	A	A
施策33 市民のための行政運営	4.70	0.06	14	2.79	▲0.47	31	A	A
施策20 低炭素社会の構築	4.69	0.05	15	2.85	▲0.41	30	A	A
施策09 交通安全対策の推進	4.91	0.27	13	3.17	▲0.09	24	A	A
施策23 計画的なまちづくり	4.63	▲0.01	16	2.87	▲0.39	29	B	A
施策27 産業の振興	4.49	▲0.15	20	2.75	▲0.51	32	B	B
施策14 社会教育の推進	4.56	▲0.08	17	3.24	▲0.02	20	B	D
施策32 情報の共有化と活用	4.47	▲0.17	21	3.24	▲0.02	20	B	D
施策07 防災・消防体制の整備充実	5.26	0.62	3	3.38	0.12	14	C	C
施策26 下水道の整備と普及促進	5.19	0.55	5	3.63	0.37	3	C	C
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	5.01	0.37	10	3.52	0.26	7	C	C
施策19 循環型社会の構築	4.92	0.28	11	3.48	0.22	9	C	C
施策17 生活環境の向上	4.55	▲0.09	18	3.41	0.15	12	D	D
施策13 生涯学習の推進	4.42	▲0.22	22	3.57	0.31	5	D	D
施策05 生涯健康づくりの推進	4.36	▲0.28	23	3.29	0.03	17	D	B
施策28 文化遺産の保存と活用	4.50	▲0.14	19	3.88	0.62	1	D	D
施策21 環境教育・学習の推進	4.34	▲0.30	24	3.26	0.00	18	D	D
施策18 自然共生社会の構築	4.28	▲0.36	25	3.44	0.18	11	D	D
施策29 観光基盤の整備充実	4.25	▲0.39	26	3.46	0.20	10	D	B
施策22 未来に伝える景観づくり	4.23	▲0.41	27	3.30	0.04	16	D	D
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	4.18	▲0.46	28	3.68	0.42	2	D	D
施策10 安全な消費生活の推進	4.14	▲0.50	29	3.57	0.31	5	D	D
施策12 男女共同参画の推進	4.07	▲0.57	30	3.34	0.08	15	D	D
施策16 文化芸術の振興	4.02	▲0.62	31	3.62	0.36	4	D	D
施策31 市民参画の推進	3.95	▲0.69	32	3.40	0.14	13	D	D
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.44	▲1.20	33	3.49	0.23	8	D	D
【全体平均】	4.64			3.26				

\*4領域ごとに、対応すべき優先度が高い項目順に並べている

《重要度×満足度》

- A：【重要度】平均以上【満足度】平均未満
- B：【重要度】【満足度】ともに平均未満
- C：【重要度】【満足度】ともに平均以上
- D：【重要度】平均未満【満足度】平均以上

《全体平均》

33施策の重要度得点、満足度得点をそれぞれ単純平均

## (6)総合計画に基づいたまちづくりへの意見(問68)

問68. 本市はこれまで「歴史とみどり豊かな文化のまち」を将来像として掲げた10年を期間とした第五次太宰府市総合計画に基づき、まちづくりに取り組んできましたが、本年度が最終年度となります。あなたは、これまでの総合計画に基づいた本市のまちづくりについて、どのように感じられますか。

校区	性別	年齢	問68. 総合計画に基づいたまちづくりについて
●プラス評価 72件			
太宰府	男性	40代	コロナ禍ではあるが観光客が増えてきているのは評価できると思う。
太宰府	男性	50代	計画的なまちづくりは大切であると思う。
太宰府	男性	60代	「歴史とみどり豊かな文化のまち」のスローガンは今後も本市のものとなっていくものと思います。第5次太宰府総合計画の内容を理解していないので何とも言えませんが、この市に家を構えて30年以上になり良くも悪くも住みよい街です。
太宰府	男性	70代以上	「歴史とみどりのまち」のフレーズは全国でも太宰府市でしか使えないものであり今後とも深化させてほしい。
太宰府	女性	20代	大学進学とともに引っ越してきましたが今の場所での暮らしを大変気に入っております。利便性もよく暮らして困っていることはありません。山に近く、みどりも目に付くことや文化財が多いこと、道が歩きやすいことがあるから散歩することが楽しく思います。仕事等で引っ越しが必要がなかったり借りる部屋に不便がない限りは太宰府にて暮らしていきたいと考えております。
太宰府	女性	60代	良かったと思います。
太宰府	女性	60代	太宰府は全国的にも有名な土地柄。良さをアピールして基本的精神を基から築き上げて欲しい。
太宰府	女性	70代以上	緑に囲まれた史跡建造物を見ますと落ち着いた素敵な街だなあと感じます。しかしまだ整備されていない荒れた河川敷等があちこち有ります。これらが緑の散歩道となればよいなあと感じます。
太宰府東	男性	20代	太宰府のよさをひき出したまちづくりが行われているように感じる。これからは魅力溢れるまちになることを願いたい。
太宰府東	男性	40代	きれいな住みやすい市になりました。これからは市民の意見を取り入れて無駄のないところに税金を使ってもらいたい。水質検査を無料でやってもらいたい(濁りが気になる)
太宰府東	男性	60代	総合計画の施策に基づき、まちづくりを推進されてこられたことに敬意を表します。本市は他都市と比べて住みやすいと感じております。成果指標については市独自で取り組めない施策の達成については厳しいと考えます。今後とも本市の資産である歴史景観を生かした市民の誇りとなる街づくりを進めていただきたいと思ひます。
太宰府東	男性	70代以上	第五次総合計画のみどり豊かな文化のまちづくりに続き安全で安心して住める”まちづくり”に期待しています。
太宰府東	男性	70代以上	満足している
太宰府東	男性	70代以上	「歴史とみどり豊かな文化のまち」の具体的な構想計画は知らないが、比較的「自然豊かな住みやすい街」ではないかと思う。特に楠田市長が就任以来、市が活性化して全体が「勢いのある町」になってきつつあるような気がする。市長の発信は素晴らしい。市民が誇りを持つて首長だと思ひます。
太宰府東	女性	60代	これからは個々の生活に基づいて発展して行ってもらいたいです。
太宰府東	女性	60代	天満宮国博を中心に整備されて緑の多い歩きやすいところが増えたことは良いと思ひます。市中をくまなく歩いたこともなくまちづくりに詳しくもないのでうまく言えませんが「歴史とみどり豊かな文化のまち」…のための頑張り認めて思ひます。
太宰府東	女性	70代以上	申し訳ありません。総合計画のこと広報等で多分見ていると思ひますが、記憶になく感想は書けません。下の娘が小学生になるときに京都から移り住み30年たちました。京都と同じ地区名があったり、歴史のある市なので私はこちらに来てよかったと思ひます。
太宰府東	女性	70代以上	10年の間に、御笠川の治水工事や、がけ崩れの防止の工事など、防災対応がされていると思ひます。特に、五条駅や住宅地が水没してましたが、この頃、大雨でも心配することがなくなりました。住宅街が出来ても、通行止めの所が近くに有ります。今後、市の発展を考えると道路の整備も必要と思ひます。この頃、新しい家が団地の中に増えてきています。世代交代の時期で、若い家族が増えて、自治会の活動に積極的に参加されるような働きかけが必要と思ひます。新しいまちづくりに期待しています。
太宰府東	女性	70代以上	詳しくは良くわからないが、「歴史とみどり豊かな文化のまち」に住んでいると満足して思ひます。ありがとうござ思ひます。
太宰府東	女性	70代以上	太宰府市は「歴史とみどり豊かな文化の町」という印象を持っている人が多数いると思ひます。これからは”令和の里”として更なる発展に期待します。
太宰府東	女性	70代以上	だんだん良いまちづくりができています。さらに良くなるように望みます。

校区	性別	年齢	問68. 総合計画に基づいたまちづくりについて
●プラス評価 72件 (つづき)			
太宰府南	男性	70代以上	努力は実ります
太宰府南	男性	70代以上	諸々の施策はすべて重要だと思う。生活関連については道路、下水、交通について改善がなされ概ね整備されてきたと思う。当市は人口のわりに高齢者が多いように思うが、なお一層の高齢者の社会参加が進むよう期待したい。
太宰府南	女性	30代	観光向けだけでなく、市民にとっても良い環境が整いつつあるのではないかと思います。今後もぜひ継続して頂きたいです。
太宰府南	女性	40代	取り組みの効果は表れている。とても良いと思う。
太宰府南	女性	40代	歴史と文化だけを守ることに固執していても、地方自治体の行政トレンドから落ちこぼれてしまうだけ。20年程前に比べると市役所内の手続き・窓口対応はかなりよくなったと感じます。規模の小さな自治体ですから、スケールの大きな取り組みは難しいけれど、ITを重視したサービス効率化や企画は小回りが利くのでは。(あまり実験的なものではなく、公・民双方に一石二鳥となるようなとりくみなどに。)一方で観光はコロナのせい(おかげ)でゆっくり少しずつポストコロナを見通した計画を考え、実行するタイミングでもあるのではと思います。断断のない市へと脱皮してほしい。
太宰府南	女性	60代	10年間という区切りが必要なのもかもしれないが、歴史と文化のまちづくりであれば今後も予算をとって景観を保つための修復等をするとよいと思うが、昔の良いところはぜひ残してほしい。九博に向かう通りは整備され過ぎてとても残念に思う。昔の竹林等があり風情があって好きな通りだった。たぶん以前は蛸とか出ていたんじゃないかなあ。
太宰府南	女性	60代	少しずつ住みやすい街になってきていると思います。
太宰府南	女性	60代	年号が「令和」なり太宰府行政が活発になり始めた矢先コロナウィルスで出ばなをくじかれ身動きが取れない状況だと思えますが、未来の展望が開けていけるように一つ一つ取り組んでいただきたいと思っています。
太宰府南	女性	70代以上	市は努力していると思う。
水城	女性	20代	太宰府天満宮へ行くまでのメイン通りは随分整備されてきたなとは感じる。ただ、表通りはきれいになって来たけど、裏道はまだ歩きにくい。散歩するにはとてもいい街並みだと思うから、もっと歩行者も歩きやすい道になると嬉しい。
水城	女性	20代	有難いです。太宰府市をもっといろんな人に知ってもらい、いいところだね!と言ってもらえるように私も個人的なPR活動を続けようと思います。
水城	女性	20代	良いと思う。
水城	女性	30代	メディアで取り上げられることが増え、努力されていることの表れだと思います。少数精鋭で職員の皆様頑張っておられますが疲弊しないように。
水城	女性	40代	太宰府は歴史と自然が素晴らしく、家族みんな大宰府が好きです。そう思っているのは街づくりのおかげです。感謝しております。
水城	女性	60代	日本遺産等の周辺はきれいな街づくりが出来ていると思います。
水城西	男性	20代	具体的な計画について知りませんが歴史という面は素晴らしいと思う。
水城西	男性	70代以上	日本遺産「西の都」が広域型に認定された。これを機に旧筑紫郡の5市合併をはかる。県下第3位50万弱の中核都市が出来ればポテンシャルも高まる。(大太宰府市構想)
水城西	女性	20代	太宰府市らしくて良いのではないかと思います。
水城西	女性	30代	実際に「歴史とみどり豊かな文化のまち」になっていると思うし、そこが太宰府市に住み続けたいと思う理由です。
水城西	女性	40代	景観もよくとてもいいと思います。
水城西	女性	40代	全国にも太宰府の名前が知れ渡り、まちづくりとしても十分に発揮できたと思います。
水城西	女性	50代	街がきれいになって整備された感はあると思う。
水城西	女性	70代以上	史跡や文化財が守られているし、市全体が美しい街であると思います。自然が残っている町がいいです。
太宰府西	男性	30代	全体的に整備されつつあると感じる。予算も伴う事から他の施策とバランスの取れた執行が必要かと思う。
太宰府西	男性	40代	令和ゆかりの地としてさらに知名度が増し、まちづくりはいい結果になっていると思う。コロナウィルスで人の流れも減り、今は我慢の時だと思うが取り組みには大いに賛同できた。
太宰府西	男性	60代	太宰府市の歴史施設、観光への取組方は評価されると思います。大変、流行性の高い性質のものなので地道に取り組んでいくものだと思います。
太宰府西	男性	60代	景観は良いと思う。
太宰府西	男性	70代以上	楠田市政に大いに期待しております
太宰府西	女性	30代	その計画を知らないのだからわかりません。少しずつ町はきれいになっている印象はあります。
太宰府西	女性	40代	近年の「令和」にゆかりのある「坂本神社」、アニメで知られた「竈門神社」など全国的に知られて観光地となり、そうなる前から整備されていた太宰府市だったと思います。住宅地内に「30ゾーン」、交差点内「赤色」、優先道路の「ライン」など、車が注意して走行してくれるようになったことが良し。
太宰府西	女性	40代	公園や街並みなどきれいに整備されたところが増えたような感じがします。



校区	性別	年齢	問68. 総合計画に基づいたまちづくりについて
<b>●プラス評価 72件 (つづき)</b>			
太宰府西	女性	40代	太宰府市のまちづくりのおかげで住みよい市になってきていると思います。今後も市の環境と市民生活向上のため、よりよくなっていくことを希望します。今後も継続していただきたいです。
太宰府西	女性	50代	自分が居住している地域周辺は区画整理もあり、みどりや公園は増えたように思います。散歩をしても気持ちよく感じます。
太宰府西	女性	50代	十分整備されたと思います。
太宰府西	女性	60代	生涯学習—文化芸術は自分の年齢的に充実していると思いました。
太宰府西	女性	60代	住み始めのころは古く汚れた水質の川で、今頃はとてもきれいな川や梅並木、ゴミも地域ボランティアが参加でききれいな街づくりに満足しています。
太宰府西	女性	60代	太宰府は世界的や国内でも有名な所で、観光などに訪れる方も多いので道もわかりやすく、町並みも奇麗なので、太宰府に住んでいて誇らしく思っています。
太宰府西	女性	70代以上	「みどり豊かな文化のイメージ」はある程度成功していると思います。もう少し交通の便を良くしてもらいたかったです（西の端から天満宮まで行くのは遠いです）
太宰府西	女性	70代以上	全般的におきまして満足しております
国分	男性	20代	令和の年号とともに太宰府市が全国的に有名となり「太宰府＝歴史」と県外の知人などにも知られるようになったので良い傾向だと思う。
国分	男性	40代	歴史的建造物の紹介、探検は上手にできているかと思っています。自然を含めて市民向けのウォークラリー等、身近な地元を知るために再発見するための取り組みがあるとより興味を持って過ごせるのではないかと思います。期待しています。
国分	男性	60代	成果がでていると思われます。
国分	女性	20代	いいと思う。やり過ぎくらいでいいと思う。歴史的な建造物にお金かけすぎて道路とかがおろそかになってる気がする。
国分	女性	40代	緑の多い街だと思う。最近田んぼから住宅や駐車場も増えたが、それでもみどりは多い方だと思う。
国分	女性	60代	歴史とみどり豊かな文化のまちにふさわしい、まちづくりが進んできたと思います。
国分	女性	70代以上	太宰府に住んで30数年になりますが昨年の12月まで仕事していました。市役所、公民館などほとんど用事がない限り行っていませんでした。今こうしてアンケートに答えていてもわからないことばかりです。今年からは近くの公民館のサークルなどに行こうと思っています。どこから来たのですか？と聞かれて「太宰府からです」と答えるのがとても心地よい感じですのでこれからも良い市として発展して欲しいと思っています。
わからない	男性	20代	順調だと思う。
わからない	男性	60代	二か所は街灯も公園を整備されている。
わからない	男性	60代	少しずつ進んでいると感じています。
わからない	男性	70代以上	少しずつでも進歩していけばいいと思う。
無回答	無回答	無回答	歴史と素朴な風景の佇まいが感じられるところが大好きです。都会から少し離れて静かな空気のきれいな街であってほしいです。
<b>●マイナス評価 85件</b>			
太宰府	男性	30代	「歴史とみどり豊かな文化のまち」というのも目的がわからない。それをしてどうなるのか？住みたいと思う人が増えるのか？今後高齢化が進み人口減少が確実なものとなっている。現在住みたいと思う街を作るためには必要のないものだと思う。住みたいと思わせるには市政の腐敗など言語同断。太宰府市の中心は天満宮ではない。人口の中心は住宅地であり天満宮周辺関係者のための市ではないことを誓いすべき。理解すれば上記のスローガンなど出てこないはず。
太宰府	男性	40代	「みどり豊かな」部分の自然環境整備、維持が足りないかと感じます。
太宰府	男性	40代	外見的に良く見えれば、良くなれば、よいものではない。
太宰府	男性	50代	取り組みの内容が全く伝わってきません。市役所前の屋根の建設は無駄だったと思います。その分の予算を福祉のほうに回してほしかったです。
太宰府	男性	60代	初代市長のように住民の意見（論文）でも提出して頂き、市が企画するのではなくもっと市内のハイレベルの方々の意見を取り入れた計画を企画すること。市の職員ではどうしても従来の業務があり、本当に市を県下でもユニークな街とするために初代市長のやられたようなリーダーシップを市長は示せ。財政的な面での消極性は中学校の給食のように進展しない。
太宰府	女性	30代	みどり豊かではあるけれど手入れがなされていない。最近はやノシシなども多く、手入れできない自然は危険だと思う。
太宰府	女性	30代	みどり豊かな文化のまちにもかかわらず、コスモスが水城に植えられなかったことには不満がある。長雨でも時期が少しずれても、植えられたのでは？総合計画にとらわれすぎで、市民が暮らしやすいまちづくりには目が向けられていない。歴史と観光を結びつけすぎだ。
太宰府	女性	50代	コンセプトがあいまいで実体が見えてこない
太宰府	女性	60代	大変でしょうが観光地に関係ない人のことも考えてほしい。

校区	性別	年齢	問68. 総合計画に基づいたまちづくりについて
<b>●マイナス評価 85件（つづき）</b>			
太宰府	女性	60代	大きなプロジェクトにお金をかけるのではなく、地味でも太宰府が持っているもの、長く受け継いできたものに磨きをかけるプロジェクトを評価する。上記との整合性が疑わしいが新しい体育館はお金をつぎ込んだだけの用い方をもっと工夫して欲しい。
太宰府	女性	70代以上	天満宮の近くに住んでいます。車の駐車場が個人の土地に多くあります。もっとスムーズに通行できるようにお願いしたいと思います。
太宰府東	男性	30代	太宰府とびうめアリーナの活用をもっとした方が良いと思います。あまり活用されていない。
太宰府東	男性	30代	町づくりに関して参考にされている都市はありますか？ 保育料金は他市に比べて高く、待機児童が多い。個人的なことで申し訳ありませんが固定資産税、住民税を納めているにもかかわらず、待機児童であることに全く納得がいきません。現在の保育園の絶対数が増やせないなら、無認可保育園の助成金、せめて無認可の消費税負担を減らすことができないでしょうか。非課税世帯や高齢者の方のまちづくりも必要ですがこのままだと次世代の担い手が減るのでは。また保育園に通わせて1か月以内の復帰は厳しいと思います。子どもは必ず病気がします。2か月は欲しいところです。福岡市は2か月だと聞いてます。また太宰府住みなら他市に勤めてる人も多いです。保育時間の見直しを。
太宰府東	男性	60代	見た目の良くなる方策より少子化対策の設備の充実や人口を増やすための補助金を充実させてほしい。「みどりゆたか」より「すいすい通れる道路」が欲しい。
太宰府東	男性	70代以上	道路整備
太宰府東	女性	40代	市の重要な地位を占めている方が保守的な思考が見受けられるようです。太宰府天満宮にのみ頼ることのない街づくりを望みます。
太宰府東	女性	40代	前回の総合計画を以前ざっと読んだ記憶があるが、人口72,000人の目標、観光と住宅地のバランス、高齢化に向けて…その程度しか覚えていません。その間太宰府は市長が二度変わり、日本は大地震も経験し、現在はコロナ禍です。今ここで、第五次の総合計画を振り返ることよりなぜ、市長を変えることを市民が選択したのかを徹底して議論し考えて、市民のニーズと希望の持てる第六次の総合計画を作成していただきたいと思います。第五次の計画で観光について記載がありましたが、力を入れていたのでしょうか、観光市にふさわしい美しい街になるためにはもっと努力が必要と思います。インバウンドがしばらく望めないで令和の街でもあるので、日本人の心に響く美しさの発見、整備、市民の誇りをもっと想像できる計画を望みます。
太宰府東	女性	50代	自活会、地域コミュニティづくりは進んだように思える。ただ、働いている人や通学している人、地域コミュニティに属さない人は自発的に市民活動をしている人等にはスポットが当たっていないように感じる。今後に期待しています。
太宰府東	女性	50代	太宰府天満宮への道路渋滞をもう少し何とかしていただきたいです。一番混む道路が狭いと思います。
太宰府東	女性	70代以上	①タイミングがずれている ②作っても利用されていない ③成果が出てない
太宰府東	女性	70代以上	申し訳ありませんが本市のような街づくりに対して達成感を感じたことはありません。ただ、いつも思う事は本市の全国的に有名な太宰府天満宮への道路の渋滞です。一年間で渋滞の起こる時期は確かに限定されるのですが、太宰府市の住民になって30年余り、いつもいつも何とかならないものかと思っています。
太宰府南	男性	40代	対外的にはPRされているかもしれないが、一般市民目線で見ると、我々市民にはやさしくない町にますます感じる。
太宰府南	男性	50代	文化財等に取り過ぎ。民間企業誘致が下手。
太宰府南	男性	50代	目に見えないのでまだ今からだと思われる。
太宰府南	男性	60代	時代の流れと共に田畑が失われています。「みどり豊かさ」を守る為にも農業従事者への援助がもっと必要なのではと思います。住宅地では空家が目立ち始めている事から、住宅地について再整備が必要ではないかと思えます。「みどり豊かな文化」を守る為、もっと市が主導を持って進んでほしいと思います。特に区画整理等、業者が計画するのではなく、市が中心で行ってほしい。
太宰府南	女性	20代	不満
太宰府南	女性	60代	東中学校の奥に無駄と思われる施設ができています。何に使われているのですか？コロナにより大変な思いをされている方々に税金を使ってほしい。無駄な税金の使い方をよくよく考えてほしい。
太宰府南	女性	60代	福岡市より移り住み35年になりました。子供がまだ小学校低学年でしたある日、五条から出ますと、区画整理でしょうか、そんなに広い敷地ではありませんでしたが、たて穴居住がありました。足を止めしばらくいろんなことを考える時間でした。過去と現在の自分を結ぶこの遺跡を身近に覚え、幸せな時でした。それがすぐ埋められ、その後住宅となりました。残念です。このような小さな遺跡ですが、行政が買い取ることはできないのでしょうか。覆土周辺は、道路整備がなされていますが、風情がなくなりました。現在と過去との仕分けと言いますか、ごちゃごちゃになっていないのでしょうか。残すという事は難しいことだと思うのですが。



第2章 調査結果の分析

校区	性別	年齢	問68. 総合計画に基づいたまちづくりについて
<b>●マイナス評価 85件 (つづき)</b>			
水城	男性	50代	形にお金をかけてきた（来館跡、水城跡、太宰府館前の水路、庁舎の長い廊下など・・・）割にはアピールが足りない感じ。作って終わりで本当に終わっている感じ。天満宮ありきになっているのはこの先も否めないが、太宰府としての歴史と文化はもっと深く奈良時代から明治近代に至る。その歴史の中で大きな役割をしてきた太宰府を形だけでなく、ドラマにするなどアピールできることづくりが必要と感じる。
水城	男性	60代	ほとんど実感がない。自然環境に恵まれているのでウォーキングやサイクリングに適しているが、自転車は走行するのが危険な道路が多い（サイクリングロードが整備されていない）。マンションに住んでいるが、駅まわりと自宅までの夜の明かりが少なく夜道は暗い（ライトがところどころにしかない）。
水城	男性	60代	その成果が市役所玄関口の整備や体育館建築等の箱もの施設の構築であれば必要性に疑問を感じます。特に、箱物施設の分散構築は将来的な財政負担の元です。
水城	男性	60代	歴史文化のまちづくりとして案内板等、かなり整備されつつあるが体系的に可視化、実感できる資料館、博物館がないのは残念である。
水城	男性	70代以上	太宰府市には立派な「みどりの条例」があります。この条例を本気で守ってほしいと思います。形だけのものでは意味がありません。いまだに山が切り崩され御笠川の水も淀んでいます。本気で「みどり豊かな文化のまち」づくりに取り組んでいただきたい。
水城	男性	70代以上	このアンケートの集計から重要項目の優先順位を決めて総合計画の立案、実施を行ってほしい。
水城	男性	70代以上	10年の期間は長すぎるのではないかと。近年、多岐にわたり進歩が早く世情が変化するので5か年計画で状況に応じて延長したりの見直しをしては？ 歴史に拘わらず新しいものに変えていけば。また、草ぼうぼうでは緑豊かとはいえないのでは？
水城西	男性	40代	緑が色々なところから減ってきたので歴史のまちとしてもっと緑を残してほしい。
水城西	男性	50代	河川の整備、公園等の整備、増設
水城西	男性	60代	一部の人の取り組みとなっているのではと思う。
水城西	男性	70代以上	活動自体を理解していない為意見できません。今後は全面的にPRの拡充を図り、市の方向性を上げ皆が目を引き付けるように務めて頂きたい。
水城西	男性	70代以上	市長の任期に合わせた計画にすると市長成績の評価となる。
水城西	女性	30代	10年前よりも段々と行政サービスが良くなってきていると感じます。ただ一方で、目標に対しなぜその予算額が決められ、結果的に何にどれぐらい費用がかかったのか。また、どのような面で効果的であったのか少しわかりにくいです。
水城西	女性	40代	まだ中途半端を感じる
水城西	女性	40代	目標がぼやとしていて結果もはっきりでないような気がする。
水城西	女性	50代	整備されて環境の良くなったところもあるが、逆に以前より悪くなった場所もあると思う。
水城西	女性	60代	もう少しバス路線を増やしてほしいと思います。
水城西	女性	60代	史跡、文化遺産等は重要ではあるがあまりに重視しすぎることはどうか？市民重視の生活を重視し、旧、新規定住者が住みよい市であればと思う。
水城西	女性	60代	文化のまちというのが太宰府市の文化活動への予算も援助もない。
水城西	無回答	40代	歩行者が安全に歩ける道路整備ができていません
太宰府西	男性	40代	危険な道路、不便な道路等が多く不便に感じる人が多いです。市内の文化スポーツ施設があまり整っていないと感じます。
太宰府西	男性	50代	それ以前に比べてこの10年間はまちづくりによって変わったイメージがあまりなく、どちらかといえば停滞している感じである。
太宰府西	男性	50代	近年発生している豪雨災害に対応できる地域づくりを抜本的に覚えていく必要があると思う。地域での太陽光発電+蓄電です。災害時復旧までの対応ができるようにすること等、新しい取り組みが必要ではないか。
太宰府西	男性	60代	取り組んだ施策を感じることは残念ならなかった。
太宰府西	男性	60代	物を作る→ものを活用する。活用して得られたものを数値化し検証する→次の課題を抽出しアクションを起こすというPDCAを廻すことが次世代に残す定番になることを願う。
太宰府西	男性	70代以上	一、コロナに関する対策の充実。一、歴史と緑良環境等の推進
太宰府西	男性	70代以上	田畑を残してほしい
太宰府西	男性	70代以上	生垣に補助金を出していたと思いますが年数がたつと手入れもしないといけないし茂るし金属の塀にされる方も多くなったと思います。
太宰府西	男性	70代以上	取組の本気度が感じられない。特にみどり豊かな文化のまちについては全く感じられない。
太宰府西	女性	20代	小中学校の環境整備などが進んだことはわかるが歴史とみどり豊かな文化のまちという将来像は正直見えないしわからない。歴史とみどり豊かなのは昔から。令和の際にも流れに乗り遅れてスタートしていても何も遅い。
太宰府西	女性	50代	観光と市役所の外観とスポーツ施設にばかりお金を使っているように見える。JR水城駅やバス交通にもっと気を配ってほしい。後図書館が古いのと、混む場所があるので行きづらい。太宰府天満宮にばかりお金がいった太宰府市には落ちない。

校区	性別	年齢	問68. 総合計画に基づいたまちづくりについて
<b>●マイナス評価 85件 (つづき)</b>			
太宰府西	女性	50代	街づくりは常に天満宮中心であり、青葉台、長浦台、吉松等の地区は置いてけぼりです。体育館出来たは良いが道が狭く渋滞するだけ。空地化が進み緑は少なくなったのでは？
太宰府西	女性	60代	市民の森は令和の里にほど近くありながら、みどり豊かでありながらあまりにも整備されておらず活用されていない。
太宰府西	女性	60代	一つの区切りではあるがまだまだ未完成である。
太宰府西	女性	70代以上	「文化のまち」作りに取り組んでいるとか、一市民には全く具体的なものが見えないし、感じることもなかった。文化より大切なことがあるのでは？時代は変わってます。名前だけでなく、市民によりそった計画が必要と思う。
太宰府西	女性	70代以上	若い人が住みたくするような街づくりをしてほしい。みどり豊かな大きな公園が欲しいですね。
国分	男性	40代	この計画は「歴史と文化」と言っているのですが観光客を増やすプロジェクトなのでしょうか。スポットが観光客に充てられているだけあって住民には何も無いと思います。
国分	男性	40代	旧3号線沿いの景観いまいち（天満宮までの道）
国分	男性	50代	観光地なので仕方ない部分もあると思うが、市民生活よりも観光客に対しての方に重点が置かれているように感じる。
国分	男性	50代	歴史とみどり（自然環境）は施策の中心であるべきだが、住民満足度の向上、今一つ力を注いでいただきたいと感じる。
国分	男性	60代	一進一退
国分	男性	70代以上	幹線道路の整備。西鉄（都府楼前）の道路の整備、特に洗出の踏切の渋滞の解消が必要
国分	男性	70代以上	観光事業、運動施設、防災、交通環境等ばらばらであり、一貫性がないように感じられる。総合体育館（アリーナ）は目的を達成しているのか？
国分	女性	30代	10年の間にたまたま令和フィーバーで注目を浴びただけで、市として計画的取り組みをしているようには見えなかった。
国分	女性	30代	子育て支援や高齢者福祉のサービス等、他の地域と比べると（福岡市等）格差があるのでは？と感じる。
国分	女性	50代	太宰府は広いのに一部だけに総合計画が進められていると思います。
国分	女性	70代以上	その結果みどりが増えたとも公園が増えたとも思いません。ただ活気がなくなったと思います。
国分	女性	70代以上	本当に必要な事から取り組んで頂きたい。
国分	女性	70代以上	水城から太宰府入り口までも電柱を地下にしてほしい。街が汚く見えます。都府楼跡近くにくつろげるカフェがあったら素敵だと思いませんか？そんな声をよく耳にします。
国分	女性	70代以上	歴史と緑豊かな・・・と上げた10年間の間に年号が「令和」に決まり、一躍有名になった坂本八幡神社。その梅林が（周辺）駐車場に整備されてしまい「梅花の宴」の想像すらできません。駐車場は県道に戻し、梅木を戻して欲しいです。これでは緑豊かなとは言えません。逆行です。
国分	女性	70代以上	政庁跡前の大型駐車場は令和に合わせて良いタイミングでした。今はほとんど空いています。仕方がない事で、水城館前の空地も駐車場になるのでしょうか？現在バスはエネオス横に止まっているようですが、年末年始などの混雑時、左側（下り）にも、トイレ、休憩場所が必要に思います。
国分	女性	70代以上	今まであまり関心を持たずに過ごしてきたので、よく分からないが、取り組みで成果を上げていることは伸ばして行ってもらいたいと思います。
国分	無回答	60代	水城跡の資料館等は市民全般が利用する機会が少なく、何の為に建てられているのか理解出来ない。税金投入はもっと市民へ使ってほしいと思います。将来を担う子供達の環境作り。中学校の給食室の設立などを実現していただきたいと思います。
わからない	男性	40代	令和ブームに踊り過ぎてみっともない。政庁跡北西部の梅林を坂本八幡宮のための駐車場にしてしまったことに失望した。一時のブームに乗かってあの見事な梅林を伐ってしまったのは失政だと思う。梅は市の花ではなかったか。あまりに失望したので他市のふるさと納税を利用し始めた。今までは住んでいる市に税を納めるのが当然と思ってきたが他市のほうが上手に税を使ってくれそうに思う。
わからない	女性	20代	これまでの総合計画について存じていないため何にもいえないが、歴史とみどり豊かになったと仮定するのであれば、その反面生活する上で不便さ（例えば近くにスーパー等がない、歩道が暗い）をどう折り合いをつけていくのが今後の課題になるのではないかと個人的に思うところがある。
わからない	女性	50代	日本全体が今やそうですが「人間さえよければ人間に便利であれば」というやり方で土地や山を開拓しているからか美しさはあまり感じない。市民にこういう提案をする機会を与えて下さり敬意を表します。
わからない	女性	70代以上	太宰府天満宮周りの道路を使うものとして、今年はコロナで観光客が少なかったのもそれほどではなかったのですが、毎年12月1月は大変です。何か改善策をお願いしたいです。

第2章 調査結果の分析

校区	性別	年齢	問68. 総合計画に基づいたまちづくりについて
<b>●周知・広報不足 65件</b>			
太宰府	男性	40代	計画通りになっているのかわからない。
太宰府	男性	50代	身近に感じないので良くわからない
太宰府	男性	60代	総合計画をよく知らなかった。市民に対してもっとわかりやすく広報すべきと思う。良くわからないが近隣の方とは異なる特徴があるとは感じている。
太宰府	女性	30代	このアンケートで初めて知ったため、どのように改善されたかわからない。
太宰府	女性	40代	歴史的に趣のあるものを残していくことは大切だと思うがどのような変化がこの10年間で行われたのか具体的なものが見えてこない。他に重点を置くことはたくさんあると思います。
太宰府	女性	60代	市政だよりには目を通していました、太宰府市総合計画に取り組んでいたとは知りませんでした。どのように前と変わって来たのか実際分かりにくく、あまり知られてはないのかと思います。目に見えて変わったという所があるようにもっとわかり易くして欲しいと思います。
太宰府	女性	70代以上	第五次大宰府総合計画を知りませんでした。総合計画に基づいた街づくりの計画に着手する前とその後の写真等を見たらその取り組みを実感できると思います。今後の総合計画の立て方は具現化しやすいように具体的な計画が必要と思われる。
太宰府	女性	70代以上	このような計画をあまり知らなかった。
太宰府東	男性	50代	ほかの県より転居してきたのでよくわからないのと、総合計画アピールが少なく市民に伝わってないように感じる。
太宰府東	男性	60代	そういう取り組みをやっていたこと自体知らなかった
太宰府東	男性	70代以上	計画の実行性が見えない。PR不足
太宰府東	男性	70代以上	総合計画の内容が不明。何がどのように改善されたかわからない。
太宰府東	男性	70代以上	第5次…計画の内容を理解していないので分からない。
太宰府東	男性	70代以上	Plan→Do→Checkを示してください。⇒PDCサイクルが重要。どのような計画があり、その計画がどのように実行され何が実現され、何が実現されなかったのか。実現されなかったものがあれば、実現されなかった原因は何か？以上の結果を報告してください。この結果を踏まえ、次の総合計画を作ってください。
太宰府東	女性	20代	この10年間の途中から太宰府市民となりましたが、太宰府市がこれだけは市民全員口をそろえて大事にしているなど市の取り組みとしてはあまり意識が薄く感じます。市役所に行く機会が多い方はそれなりにこの計画を見ることなど多く触れられたかもしれませんが、年に1、2回など役所員と市民が触れ合える機会も少ないので、すでに行っている広報誌などの取り組みにも限界があります。
太宰府東	女性	60代	どんな街づくりをしたのかわかりません
太宰府南	男性	60代	どのような計画があったのか、それがどこまで進んでいるのか等がわからない。
太宰府南	男性	60代	勉強不足で何もわからない。申し訳ありません。
太宰府南	男性	70代以上	しらなかった。
太宰府南	女性	40代	そのような計画をしていたこと、取り組んでいたことをあまりよく知らない。
太宰府南	女性	50代	どのように計画し、どんなことを実際に取り組んだのか具体的にわからない。二日市駅横の跡地は、観光地としても活かされていないし、何の為に整備されたのかわからない。
太宰府南	女性	70代以上	目玉の計画に対する達成感がよくわかりません
太宰府南	女性	70代以上	難しくて分かりません
水城	男性	20代	そのような活動をやっていることを知らなかった。
水城	男性	40代	総合計画を知りませんでした。
水城	男性	50代	あまり関心がない
水城	男性	50代	どの位計画が達成されたのか、わからない。
水城	女性	20代	周知が足りない。インターネットで調べても目標値が出るが具体的にどういった取り組みをしているのかわかりづらい。7年住んでいるが住んでいる住民も実感できる政策や広報が必要。待機児童が解消されていないのが非常に残念。
水城	女性	30代	総合計画の具体的内容がよくわからない
水城	女性	50代	市民はその具体的な目標や方策、実施したうえでの変化や結論、課題について知らないのではないのでしょうか。悪意から言っているものではありません。日々、仕事が忙しく、市政について関心があっても、それをじっくり考えたり情報をキャッチしたりする時間がないのです。市政に協力したいし、市民同士の連携ができればいいと思っているのですがどうしたらよいかわかりません。
水城	女性	60代	居住年数が浅く本市のまちづくりの計画の取組についてはあまりよくわからないのですが、施策項目は継続が必要ではないかと思えます。
水城	女性	70代以上	総合計画内容を知りませんので意見は言えません。

校区	性別	年齢	問68. 総合計画に基づいたまちづくりについて
<b>●周知・広報不足 65件（つづき）</b>			
水城西	男性	20代	小中学生の授業の一つとして取り入れることが認知度を上げる最も効果的な方法だと考える。
水城西	男性	40代	具体的内容を知らない
水城西	男性	40代	何をやってきたかは正直知らない。ただ全般的にやっていることが中途半端なイメージがある。
水城西	男性	50代	市の総合計画を読んだことがないため記入のしようがない。いずれの市も似たような内容で総花的。「こうあるべき」との姿には否定することができないものだと想像がつく。何より市長選、市議選の際の議員、議長のみっともない発言にはこの市の民意の低さも感じた。市は市民向け議員向けのサービスもよいが環境保全、安全、安心、（防犯、防災）を第一にし、政策にプライオリティをつけて取り組んでいただきたい。
水城西	女性	20代	”第五次太宰府市総合計画”があるのを知らなかったが、特に不満はなし。
水城西	女性	30代	あまり変化が感じられない。気づかないだけかもしれないが。
水城西	女性	40代	具体的にどのようなことが行われたのか伝わってこなかった。
水城西	女性	40代	総合計画に基づいたまちづくりが行われているのを知らなかった。
太宰府西	男性	20代	もう少し、目的を明確に共有してほしい
太宰府西	男性	40代	計画を知らない。
太宰府西	男性	60代	そもそも存じ上げないことゆえわかりません
太宰府西	男性	70代以上	余り良くなったとは感じられない（良くわからない）
太宰府西	男性	70代以上	よく分からない。PRが十分でないのでは？
太宰府西	男性	70代以上	市政日より等広報紙はよく読んでいますが、市の街づくり計画について具体的に承知していませんでしたので具体的な感想等はありません。
太宰府西	女性	30代	あまり詳しく分かりません。
太宰府西	女性	30代	今までこの計画を知らなかった。太宰府市が細やかに住み良い街づくり取り組んでいる事がよく分かった。市のHP等でよく知り、学んでいこうと思う。
太宰府西	女性	40代	詳しくわかりません。
国分	男性	40代	第五次太宰府市総合計画を知らないので全くわからない。
国分	男性	50代	第五次総合計画の実績を示してほしい
国分	男性	60代	総合計画の内容が見えてこない。広報があまり積極的に行われていない。
国分	男性	70代以上	失礼ながら市の端に住んでおり、ほとんどどのようなものをしておるか全くわかりません。
国分	女性	40代	自然も豊かで満足しているが実際市がどのような計画・活動をしていたのか知らないので返答に困ります。
国分	女性	50代	意識したことがないので評価できない。
国分	女性	70代以上	どのような総合計画があるのか勉強不足で知りません。あまり外出もせず、近所付き合いもあいさつ程度で回答になったか疑問です。でも毎日の生活は自分の好きな事をして過ごして孤独感などなく満足しております。太宰府は好きです。
わからない	男性	20代	総合計画について詳しくわからない。これから調べてみようと思う。
わからない	男性	20代	あまり何が変わったのかわからない
わからない	男性	40代	住んで10年未満、どのような計画と実行されたことの違いが不明。
わからない	男性	50代	あまり感じてない。通古賀に住んでいますが、市の公報マイクが時々流れてますが聞こえにくい。もっと沢山マイクを設置してもらいたい。夜間通路に街灯が少なく防犯上こわい。又、先日、暗い田中橋にて自殺者があった。これも橋が暗い為だと思う。市内どこでも夜間が暗すぎる。
わからない	男性	60代	総合計画が何かわからない・知らない。
わからない	女性	20代	よくわからない
わからない	女性	30代	文化のまちづくりは何をしたのかわかりません。そもそも総合計画が何もわかりません
無回答	無回答	無回答	よくわかりません
無回答	無回答	無回答	将来像がわからない。この10年間何をされていたのか？ 将来像を変えることができたのか？ 10年前と今の変化を市民に知らせてほしい。



校区	性別	年齢	問68. 総合計画に基づいたまちづくりについて
<b>●変化なし 11件</b>			
太宰府東	女性	20代	どこが変わったのかわからない
太宰府東	女性	40代	太宰府はきれいで住みやすい街だと思いますが、「まちづくり」として具体的に何をしたのかわからないので私の住む地域では特に変化はなかったかと思っています。
太宰府東	女性	50代	市民にとって何も変化が感じられない
太宰府南	女性	40代	特に大きな変化を感じていない
太宰府南	女性	60代	何も変わったように見えない。道は斜めでせまいし、全国的にたいへん有名な所なのにとっても残念です。太宰府に来たなあって思える雰囲気がないです。10年計画があったのかととてもびっくりしています。
水城	女性	20代	10年間で太宰府に大きな変化があるようには感じませんでした。
太宰府西	男性	30代	何がか変わったかわからない。
太宰府西	男性	50代	特になにも感じません。
太宰府西	男性	70代以上	身近な事では感じられないように思える。
国分	男性	50代	町の変化が感じられない。
国分	女性	50代	何もかわらない

(7)総合計画について(問 69)

●「5～10年間の総合計画が必要だと思う」(31.1%)が最も高くなっている。

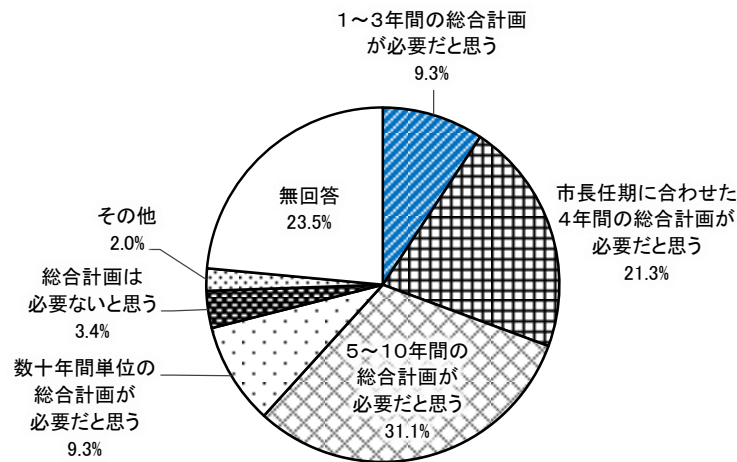
太宰府市の総合計画について、「5～10年間の総合計画が必要だと思う」が31.1%と最も高くなっており、次いで「市長任期に合わせた4年間の総合計画が必要だと思う」(21.3%)の順となっている。

性別でみると、男女とも「5～10年間の総合計画が必要だと思う」(男性35.7%、女性27.3%)が最も高くなっている。

年代別でみると、20歳代を除くすべての年代で「5～10年間の総合計画が必要だと思う」が最も高くなっている。なお、20歳代は「市長任期に合わせた4年間の総合計画が必要だと思う」(30.0%)が最も高くなっている。

小学校区別でみると、水城西小学校区を除くすべての小学校区で「5～10年間の総合計画が必要だと思う」が最も高くなっている。なお、水城西小学校区は「市長任期に合わせた4年間の総合計画が必要だと思う」(28.6%)が最も高くなっている。

問 69. 今後の本市の総合計画について、どのように思いますか。(〇は1つ)



R2年度調査(N=591)

	標本数	(%)							
		1～3年間の総合計画が必要だと思う	市長任期に合わせた4年間の総合計画が必要だと思う	5～10年間の総合計画が必要だと思う	数十年間単位の総合計画が必要だと思う	総合計画は必要ないと思う	その他	無回答	
全体	591	9.3	21.3	31.1	9.3	3.4	2.0	23.5	
性別	男性	8.6	16.9	35.7	10.2	3.5	3.1	22.0	
	女性	9.9	24.8	27.3	9.0	3.4	0.9	24.5	
	無回答	14	7.1	21.4	35.7	-	7.1	28.6	
年代別	20歳代	16.0	30.0	16.0	10.0	4.0	2.0	22.0	
	30歳代	60	10.0	25.0	28.3	20.0	1.7	13.3	
	40歳代	107	15.0	17.8	34.6	5.6	4.7	18.7	
	50歳代	102	8.8	20.6	30.4	7.8	4.9	27.5	
	60歳代	120	8.3	19.2	33.3	12.5	2.5	17.2	
	70歳代以上	145	4.1	22.1	33.1	6.2	2.8	21.9	
	無回答	7	-	14.3	42.9	-	-	14.3	
小学校区別	太宰府小学校区	82	11.0	19.5	29.3	6.1	3.7	1.2	29.3
	太宰府東小学校区	76	5.3	27.6	35.5	6.6	2.6	3.9	18.4
	太宰府南小学校区	57	14.0	21.1	31.6	10.5	1.8	1.8	19.3
	水城小学校区	68	13.2	17.6	27.9	14.7	4.4	-	22.1
	水城西小学校区	77	3.9	28.6	27.3	9.1	7.8	1.3	22.1
	太宰府西小学校区	96	11.5	24.0	34.4	9.4	2.1	1.0	17.7
	国分小学校区	92	6.5	14.1	33.7	13.0	2.2	3.3	27.2
	わからない	35	14.3	17.1	22.9	2.9	2.9	2.9	37.1
	無回答	8	-	12.5	37.5	-	-	12.5	37.5

## 第4節 まちづくりに対する自由意見

校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策01 子育て支援の推進：9件】</b>			
太宰府東	男性	60代	子どもたちと近くで住みたいが、少子化対策が不十分なので、那珂川市に住んでいる。これを早く解決してほしい。助成が同じなら太宰府に「スープが冷めない」距離に住めるのだが売名行為の多い市長より誠実に策を行う市長が良い。
水城	女性	20代	待機児童の解消を切実に求める。待機児童0を目指しているにもかかわらず解消されていないということは保育園の数や園の広さに改善が必要だという証拠。行政の働きかけが弱い。福岡県の中でも待機児童数がトップクラスという事実を看過せず、観光に使っている予算をそちらに回した方がいい。でない若い世代、働きたくても働けない人たちにとっては「魅力のない街」になってしまっている。
水城	女性	20代	自分の知る範囲では家庭によっては子どもが満足な教育、食事等を受けられていない事例が数多くあり、そのような家庭に対する行政としての可能な限りの介入をお願いしたいです。厳しい意見になりますが現在の太宰府市で子どもを産み育てようという気持ちにはなれません。
水城	女性	30代	保育園へ入れず困っています。とても生活しづらく今の生活が本当に嫌になります。市役所へ相談してもたいして支援・サポートもなく本当にひどい市だとさえ感じます。観光ばかり力を入れず、住んでる市民の暮らしをまず守ってください。改善をお願いします。市民にやさしい街づくりをお願いします。
水城西	女性	30代	保育園の待機児童が多いので許可保育園の数を増やしてほしい。実際、うちも待機児童になり、その不安な最中に前市長の市議の解散選挙があったのでそのお金があれば保育園の一つくらい作れるのではないかと、お金の使い方に疑問を感じた。
太宰府西	女性	40代	児童手当についてですが、我が子は中学生3名、高校生1名で、今からが教育費が増えていきます。児童手当ではとても助かっていてありがたく使用させてもらっていますが、年々減っていくのでこの先頼りになるものがなくなり不安です。もう少し支援の期間を延長していただきたいと願っています。
国分	男性	40代	保育所に入れないといった声を周りからたくさん聞かれる。待機児童を減らす為にも力を入れていただきたい。
国分	女性	50代	もっと子どもたちが遊びやすい環境を作してほしいです。
国分	女性	70代以上	次々と新しい建物が出来、新しい人々が住んでいますが、中学校の給食が無い事にびっくりしたり困ったりする人が多くいます。選挙の時はすぐにでも出来るように言う人がいますが、いまだ実現していません。人々が安心して、住み続けるにはまず子育ての環境が何より大切と考えます。
<b>【施策02 高齢者福祉の推進：2件】</b>			
太宰府	女性	70代以上	高齢化が多くなり、一人暮らしの方も団地に多数います。割安な老人ホームができれば心配なく暮らせます。
国分	女性	50代	太宰府市は高齢の町だと言われてます。福祉が遅れていると思います。高齢者に優しい市にしてほしい。
<b>【施策03 障がい福祉の推進：1件】</b>			
太宰府西	男性	60代	まほろば号の障がい者割の適用を望む。1級～2級から拡大した適用を望む。
<b>【施策04 地域福祉の推進：2件】</b>			
太宰府西	男性	50代	子育ての落ち着いた40代後半～50代前半世代を地域の活動に取り込めないか？地域の組織も高齢化が進み若い世代が入りにくい状態も感じられる。良い形で高齢世代と若年層の融合が図れば良いのではないのでしょうか？
太宰府西	男性	60代	高齢化が進む中で若年層をどう取り込めるか取り込むか、引き付ける取り組みが必要になる。
<b>【施策05 生涯健康づくりの推進：1件】</b>			
国分	女性	70代以上	町づくりの意見ではありませんが、元気づくりポイントカードについてです。歩くことでポイントが貯められるという目的があってすごく楽しみで励みになります。ですが2020年はコロナ禍で町内会の健康体操やイベントが中止になりポイントがたまりません。3000ポイントを超えた場合のポイントは翌年に繰り越してもらおうと歩く励みになります。ご検討よろしくをお願いします。
<b>【施策06 社会保障の適正な運営：2件】</b>			
太宰府東	男性	70代以上	施策06（やや不満の理由とお願い）：後期高齢者になったら、市の集団検診（がん検診を含む）を受けられない。又、人間ドッグを受けた時の市の補助がない。後期高齢者になったらこれらのサービスを受けられない。県のサービスは悪い。これらの改善をお願いします。
太宰府東	女性	40代	障がいを持った家庭の高額医療請求手続きへ伺いましたが委任状が必ず必要と言われたり、もう少し利用者の立場に立った柔軟な対応があってもよいのではないかと考えました。



校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策07 防災・消防体制の整備充実：4件】</b>			
太宰府東	男性	70代以上	災害は忘れたころにやってくるのか。S47・48の災害の伝承が大切。どこでどんな災害が起き、人命が失われたか。
水城	女性	60代	直接、身近でない内容については「わからない」と答えました。実際、経験ないことは良くわからないことが多く協力的な解答が出来ず申し訳ありません。ですので、当事者等の多くの声を大切に拾いまちづくりに推進していただきたいと思います。御笠川の堆積物(土)の除去をしてほしい。(川の氾濫につながる為)ここ数年、雨量が多く心配しています。
太宰府西	男性	40代	防災力向上。消防広域合併。消防職員増員(団員減)。
国分	女性	70代以上	この頃、気象の変動が起こっているので一人一人がどのように守られるかを考えて欲しい。
<b>【施策08 防犯・暴力追放運動の推進：2件】</b>			
太宰府東	男性	20代	御笠川沿いの街灯を増設、もしくは明るくしていただきたいです。夜、ランニングをしますがかかなり暗い箇所もあります。防犯という点でも考えていただけるとありがたいです。
国分	男性	40代	太宰府以外にも住んだことがあります。太宰府市は防犯対策、交通整備対策が遅れていると思います。防犯対策というならば犯罪を防ぐことが重要だと思いますが、市の方々は「犯罪は起きてないでしょうか？」という感覚です。筑紫野署の方々の協力で現在は防犯にはなっていますが、「歴史だ」「みどりだ」とうたってそのような施設や空き地を所有するならば他市町村よりも徹底的な管理体制が必要だと思います。
<b>【施策09 交通安全対策の推進：8件】</b>			
太宰府東	男性	40代	太宰府病院と大賀薬局近くの信号機の対応がわかりづらく2度危険な目にあいました。渡りやすい信号がないものか？
太宰府東	男性	70代以上	近くに高校があるのですが、自転車専用の道を整備してほしい。毎日の事なのでとても危なく、検討してほしい。
水城西	女性	50代	外観・景観は整ってきていると思う。街灯が暗い所を明るくしてほしい。
太宰府西	女性	50代	エコカーが増え、環境には良いことと思うが、エンジン音が静かなため、街灯の少ない場所、道路では、特に夜道の防犯対策をお願いしたい。
国分	男性	40代	国分の信号が(青が短い)高架下に毎日長い渋滞がで、運転手イライラしている。子どもたちが危ない。朝8:00前後見てみてください。
国分	女性	20代	田崎製パン前の信号機が変わるのが遅く、歩行者の待ち時間が長すぎる。国分寺～都府楼の坂道(西日本シティ銀行とかの辺り)が狭すぎて安全に通れない。車優先すぎる(AM7:00～8:00位)。マミーズとABC(リサイクルショップ)の間にあるバス停の危うすぎてバスを待っているおばあちゃんが轢かれそう。街灯が少な過ぎて夜、安心して歩けない。
わからない	男性	40代	高雄交差点の信号。斜めからの青色の信号時間が短すぎるので時間を少し長くしてほしいです。
わからない	男性	60代	ほとんどの歩道にガードレールガードロープが設置されていないため、歩道を歩いても一抹の不安は拭えない。
<b>【施策11 人権を尊重するまちづくりの推進：1件】</b>			
太宰府南	女性	70代以上	若者も高齢者も誰もが声を掛け合える。市民が明るく仲良く暮らせる町に・・・。
<b>【施策12 男女共同参画の推進：2件】</b>			
水城	女性	20代	このアンケートのP9問30(DV相談)について、回答2「どこ(誰)にも相談しなかった」は「どこ(誰)にも相談できなかった」のほうが個人的には良かったです。当事者の目線で設問を考えてくださるとうれしいです。よろしく願います。
太宰府西	女性	60代	女性の視点は必要で(子育て・介護・教育)コミュニティ活動に参加できない方の声も聴ける方向も望みます。
<b>【施策13 生涯学習の推進：8件】</b>			
太宰府南	男性	60代	図書館の開館を午前9時にしてほしい
水城	女性	20代	気軽に利用できる学習できるスペースが欲しいと中学生の頃から思っていました。
水城西	男性	40代	体育館は必要なかった。
太宰府西	男性	40代	市内の人間が市の施設でスポーツや勉学に取り組めるように更に環境を整えてほしいです。
太宰府西	男性	70代以上	公園のスポーツ許可については、テニスの予約では駐車場も含めて予約を許可されているのですか？公園課に問い合わせるとスポーツ財団の方が行っているとの事ですが何故ですか？他の野球等を行っている方との口論も数回ありますので、明確にしてくれるでしょうか？テニスの方は許可を得ているとの事ですが他の人は納得できないでしょうね。
太宰府西	男性	70代以上	一、生涯学習の充実。
国分	女性	60代	とびうめアリーナでの健康教室に60歳から参加できるものを増やしてほしいです。
国分	女性	70代以上	いきいき情報センターのようにとびうめアリーナの活用を考えてほしい。利用しようにも参加できるものが少ない。国分小、水城小校区はいきいき情報センターまで行くにはバスの乗り継ぎが必要で年配者は利用しにくい。

校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策14 社会教育の推進：1件】</b>			
太宰府西	男性	70代以上	一、社会教育の充実。
<b>【施策15 学校教育の充実：8件】</b>			
太宰府	男性	40代	中学校の完全給食の実現（既にある各小学校の給食センターとの連携は取れないのか？）
太宰府	男性	50代	中学生の学力向上を全力を挙げて取り組んでほしいです。
太宰府東	男性	30代	町は素晴らしく環境がいいとは思いますが、小学校校区どうにかならないでしょうか。個人的なことでまた申し訳ないですが、石坂1丁目付近から東小は遠すぎますし、道も危ないです。この頃夏は気温が高く、幼い子供が一人で歩くには厳し過ぎと思います。今後小学校は選択制にしていかがでしょうか。それぞれの学校の特徴、強みを出し競わせるのも必要だと思います。また太宰府は割と安全かもしれませんが、性犯罪の被害者の多くは10代です。また10代に満たない子どもも多く被害に合っています。学校が遠くなればなるほど確率は上がります。スクールバスの導入も検討されているのではないかと思います。学問の街といいますが、それなら子育てしやすく「子どもにとって」住みやすい環境にしてください。福岡市から転居してきて、この町の良さが身に染みているだけに子育てや子供医療費の助成、保育料、待機児童、小学校の場所の対応、中学校給食など他市や九州の中でも後れを取っていることが残念です。ここが良くなれば日本全国に自慢できる最高の街になると思います。街並みの良さや市役所の方の対応の良さは素晴らしいと思います。頑張ってください。
太宰府東	女性	40代	中学校の制服が一新しました。新しい制服のリサイクルが軌道に乗る三年後まで保護者の負担が大きいので、子どもたちが新しい制服で楽しく学生生活が送れるように制服購入の補助や無金利の貸付などをした方が良く感じます。中学校給食の実現を。独居老人対策、災害時の備蓄対策にもならないでしょうか？若い世代の子育ての魅力にもなるので市の良いイメージにもなると思います。給食センター等を作るのであれば既存施設を有効活用してほしいです。
太宰府東	女性	70代以上	中学校の学校給食ですが、本当に必要ですか？中学生の親から、弁当でしっかり体力付けたいという声も聴きます。中学生3年間で2,400人位と思います。小学校の給食と同じように考えている保護者には、学習時間やクラブ活動に必要な時間、また、給食センターの設立費用、外部から運ぶ時の不都合など、市民みんなに丁寧に説明してほしいです。
水城西	男性	40代	中学校給食もずっと実現されぬまま、子どもも中学を卒業します。
水城西	女性	30代	中学校の給食問題が今後どうなるか不安。
太宰府西	男性	70代以上	一、学校教育の充実。
<b>【施策16 文化芸術の振興：2件】</b>			
太宰府	男性	40代	歴史のまちをうたっているのであれば例えば国立博物館の特別展などは太宰府市民は一般より先に観覧できるなどのメリットがあってよいと思う。（今現在では道路渋滞のデメリットしかない）
太宰府西	男性	70代以上	太宰府天満宮と政庁に代表される歴史に依存した市政から新しい明確な未来志向の太宰府市の特徴づくり（例えば芸術・音楽・文化演劇・教育とか）と積極的な推進。市民より推進員を募集。2～3年計画でテーマ設定し、推進計画推進員への補助、育成、イベントやフェスティバルの実行、定着を回す等。又、楽市楽座的なフリーマーケット。質、規模を大きくして九州内より参加者募集が見込めるようなものを定期的、継続的に開催。桜の季節、政庁跡にテントを張って老いも若きも楽しめる夢のようなカーニバル。
<b>【施策17 生活環境の向上：18件】</b>			
太宰府東	女性	50代	空家かどうかわかりませんが、藪のように草木が伸びっぱなしの所が目立ちますので何とかしてほしいです。見た目だけとってもよくないし隣接している方々のことを思うと本当に気の毒でなりません。行政の力であたりまえのレベルまで何とかしてほしいと思います。
太宰府東	女性	60代	空家の取り組みが必要ではないでしょうか？いずれ当家もそのような状況になることを心配している。市が窓口になって対応策のアドバイスをしていただけたら一考したいと思います。よろしく願いいたします。
太宰府東	女性	60代	市民の日常生活の利便性を希望します。
太宰府東	女性	70代以上	都府楼跡に犬の散歩でよく行きますが、犬の放し歩きは禁止だと思うけど二匹三匹と手から離れている人が多くてびっくりします。あんなにきれいに手入れしてもらっているのに犬のフンが（大きい）池の近くにこもりしているのはガッカリです。目立ちやすい看板なりあった方が良くと思います。
太宰府東	女性	70代以上	君畑をもっときれいにしてください。太宰府周辺はゴミだらけです。
太宰府南	女性	60代	南バイパスの歩道を走り（高雄1丁目バス停あたりから、君畑のバス停あたりまで）自転車で通勤しているのですが（今はちょっと収まっていますが）歩道の半分くらいまで草が伸び、自転車同士ですれ違う時など危なくて仕ありません。景観も損なわれますし、常にスムーズに通れるように定期的に除草作業をしていただきたいと思っています。

校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策17 生活環境の向上 つづき】</b>			
水城	女性	30代	子どもを道路で平気で遊ばせる親が多い。子どもの声がうるさいし、道路上で自転車に乗れるよう親と一緒に訓練させているが、駐車場に車を入れるとき邪魔だし、誤って車でひき殺しそうになる。その場合うちのせいにされてしまうので市のほうから注意してください。アパートも多いし、若い子は車やバイクを猛スピードで駆け抜けるので危険な道路なのに。親子を集めて路上での花火大会開催もここ数年毎年実施。私の車に損傷を与えないか不安でカーテン越しに観察するしかない。毎日子供の声にびくっとし住むには生きづらい。
水城西	男性	30代	太宰府市は観光都市だと思っているが、公園（落合公園等）のゴミのポイ捨てや、犬のふんの放置が多いように感じます。
水城西	男性	50代	都府楼南1丁目田中小橋辺りで鳩に餌やりをされる方がいらっしやいます。日に日に鳩の数も増え、カラスまでも近寄って来ます。鳩も人慣れしだし、大きな音を立てないと逃げることもありません。鳥が苦手なので（個人的に）遠回りすることも。年末には川の砂場で鳩の死骸があり、カラスがつつく姿も見られました。どうにかならないでしょうか。餌やりは決まった時間にはないのですが。
水城西	男性	70代以上	1、公園の便所の清掃が行き届いていません。佐野公園の散歩の際、男子トイレは私が水を流し、備え付けの用具で手入れしてます。 2、長浦台のリペアの階の活動に参加してます。
水城西	女性	70代以上	道路、玄関前、車庫の前に犬の糞をさせてそのまま片づけない人が多くなりました。犬の散歩のときは必ず片づけるようお願いしたいです。また、野良猫も庭まで入ってきて困ります。地域の道路環境にとってもよくないことだと思います。公園の草の中にもよく見かけますので政庁跡などうっかり踏みそうになります。
太宰府東	女性	70代以上	歩き煙草をする人を良く見かける。歩道で方向が同じだと後を歩いていると煙を吸うことになる。喘息の身にはつらい。やめてほしい。ポイ捨ても許せない。
太宰府西	男性	60代	太宰府市の住人は半数以上生まれ故郷ではない人々、つまり学生やベッドタウンとして毎日の生活を送っている人々が多いと感じる。自分も含めて太宰府市を故郷として誇れる街づくりであってほしい。高齢化が進む中で住宅の空き家が多くなってきている。民間主導も仕方がないが、長年空き家で放置され続けている物件については何らかの条例等での改善を期待したい。防犯上見逃しはできない。先ずは調査要。
太宰府西	女性	70代以上	犬のフンのマナーが悪く困っています。家の目の前に堂々と残していく人がいます。
太宰府西	女性	70代以上	「まちづくり」といっても言葉だけです。期待しません。昨年我家の側では市有地が草だらけでいつまでも刈られることもなく、自治会の車が側を通っても知らんぷり。こんな町に住むのではなかったと思いました。隣の市町村よりすぐれているものがひとつでもあったらうれしいのですが。
国分	男性	50代	現在でも高齢者が多い。イノシシ等の害獣対策。観世音寺区の実家では家庭ゴミも荒らされる。早朝の犬の散歩時に遭遇する事もあるとの事。
国分	女性	30代	全体的に住みやすいと感じています。最近のしし出没等連絡が多いなと思っています。子どもがいるので少し心配しています。
国分	女性	30代	国分区ではイノシシがよく出没する。人に危害は与えないと言われていたが、心配。イノシシのフンもいたるところにある。（国分寺、上の池、国分瓦窯跡）
<b>【施策18 自然共生社会の構築：3件】</b>			
太宰府	女性	60代	子供達が自然の中で学ぶことが沢山出来るといいと思います。
水城西	女性	60代	各地区の花壇の花植えは意味がない。もっと有効な方法を考えた方がよいと思う。植えるところを考えてほしい。草だけ取ってその分公園を広く使った方がよいと思う。花植えのボランティアはやってもその時だけで草に埋もれて誰も見ていないと思います。税金ももったいない。
国分	女性	70代以上	街道に樹木、その周辺に草花、とても美しいですが、その後の手入れを季節毎に維持管理して欲しいです。
<b>【施策19 循環型社会の構築：6件】</b>			
太宰府	女性	20代	古紙等資源回収：処分したい雑誌・本・段ボール等があっても気軽に処分ができなくて困っています。回収している場所があることは知っていますが、私は一人暮らし且つ車を持っていないので重い古紙や面積のある段ボールを徒歩もしくは公共交通機関で持ち込むのは難しいです。自分の地域の公民館での回収が行われているのか、いつ行われているのかが良くわかりません。ということもありこれまで段ボールの処分は燃えるゴミに出していました。資源ごみはリサイクルするに越したことはないと思うのですが、もっと気軽に出来るようになれば大変助かります。
太宰府	女性	40代	ごみの回収がGWと正月・盆に休みとなりますが（正月は仕方ないでしょうが）GWと盆は観光客も増えるので回収に来てもらいたいところ（出しっぱなしで荒らされているのを放置してあるのも見苦しい）
水城	女性	20代	二日市駅付近の客館跡の整備が進んでいるようで楽しみにしています。いつもありがとうございます。五反田公園でいつも燃えないゴミ（多分間違っって出して）持って行かれていないのが気になる。高齢者など出し方がよく分からない人なのかと心配になる。



校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策19 循環型社会の構築 つづき】</b>			
水城	女性	60代	ごみ収集で、燃えないゴミも各家庭の前に置くようにしていただけるといいと思います。自分の家の前にあれば、なぜ収集されなかったかも良くわかるし、責任を持てると思います。収集場所に出したまま、その後ちゃんと収集されたか見てる人はいなくて、そのままいつまでも放置か収集場所近くの人が片付けることになってます。よろしくお願いします。
太宰府西	女性	60代	道や川にごみのない街づくりを提案してもらいたい。
国分	女性	60代	以前は市内のスーパー等でトレーや紙ごみの収集があったが無くなってしまったので不便です。小さな村などではゴミのリサイクルを細かく分別して行っています。太宰府市でも公民館などにリサイクルのゴミを持ち込む場所を作り、各自が責任をもって分別するような仕組みを作って行って欲しいと思います。
<b>【施策20 低炭素社会の構築：1件】</b>			
国分	女性	60代	太陽光発電の蓄電池の補助金を出してほしい。
<b>【施策22 未来に伝える景観づくり：8件】</b>			
太宰府	女性	60代	開発して緑を作るのではなく、鳥や昆虫、草花など自然を守り、豊かな生物空間を作ってほしいと思います。子どもたちにも自然の美しさ、大切さを知ってほしい
太宰府南	男性	60代	近年話題になっている「地球温暖化、食糧危機」等々、50年、60年後を考え「みどり豊かな文化のまち」は継続しなければならぬと思います。
太宰府南	女性	60代	あんまり近代的にしてほしくない。景観は昔の儘で道路の排水（雨水）等近代の技術等のできるようなことがあれば積極的に取り入れて改善して残してほしい。
水城西	男性	40代	歴史的な場所がたくさんあり、それに対してのまちづくり、大変良いと思います。今後もより良い太宰府市になるようにみんなで取り組んで行けたらと思います。
太宰府西	男性	70代以上	田畑を失われるのが残念だ。
太宰府西	女性	70代以上	太宰府市の町家づくり等
わからない	女性	50代	建物、土、みどり（木々や雑草も含めて）、道のバランス。便利さのみを考えると後でとても窮屈な街になる。子どもたちのころに来た太宰府はのどかで、でも厳かで身の引き締まるような神秘的な空気だったのを覚えている。野原の道を父に手を引かれ、てくてくと歩いて天満宮にたどり着きました。今や人口も増え大きな道路も通り便利になったのかもしれないが、なくしたものは大きいことでしょう。空き地などは野原で残すといい。ウマノズクサなど雑草とされているが、それにしか卵を産まない蝶（ジャコウアゲハ）もいる。自然をそのままにしているいろいろな生き物を守れば鳥も住み、人も元気でいられる。そんな気がします。五条交差点の所にある金掛神社は、たぶん水脈の中心と思うので大事にしたい。植物も増やし木も切ってはいけない気がしますよ。
無回答	無回答	無回答	太宰府市独自の雰囲気大事にして欲しいです。
<b>【施策23 計画的なまちづくり：37件】</b>			
太宰府	男性	30代	コロナにより難しい時代ではあると思うが、天満宮周辺の道路状況整備は急務である。多くの渋滞は天満宮裏の個人経営駐車場である。参道も一本道でなく基盤の目状にすればより多くの商業施設の誘致が可能であり、裏手の駐車場の有効活用が可能である。また商業施設を誘致してこなかった太宰府の税収は市民税中心である。まずは商業施設誘致、駐車場の増税等により税収を増やさなければならぬ。そうすることにより道路整備、サービス向上により、人口増加を目指すことが可能になる。太宰府市という立地上、ほかの市と違い多く恵まれた状況であると思う。それを今まで生かすことをしなくても何とかなっていたが、今後続いていくと思わないことが重要に思う。もちろん私益のために箱モノを作ったり、私利私欲に動く、市長、市議など言語同断。市民が知らぬと思わぬこと。
太宰府	男性	40代	三が日の道路規制時の天満宮周辺住民に対しての配慮をして頂きたい。（例）通行パスポート等。 用水路や里道など利用性が無い市有地の整理や面整備にも取り組んでいただきたい。
太宰府	女性	50代	文化のまちづくりが重要とは思いますが、高齢化に伴う道路の整備や障がい者のための街並みの改良は遅れていると思います。文化にお金をかけすぎです。人にお金をかけてください。
太宰府	女性	60代	太宰府は「令和」になって全国的に知られるようになり、これまで以上に多方面からの観光客が来訪するようになり、街づくりも重要になってくると思います。具体的にどういふ事は分かりませんが市民が住みやすく、快適な街づくりをお願いしたいと思います。
太宰府	女性	60代	身近に感じられないのが正直な感想です。又、現在建造物がない土地は、そのままにして下さるよう望みます。太宰府に来て、又、住んで、緑と野原があることに感動しています。空間、特に広い空間があると人間性の感受が深くなると思います。よろしくお願いします。
太宰府	女性	60代	以前と比べたら町全体がきれいになっていると思います。3号線など幹線、国道県道も含み街路樹の整備がもっと必要だと思います。太宰府インター近くはいつもごみが捨ててあり（マナーの問題ですが）掃除も必要だと感じます。
太宰府東	女性	40代	空家が気になります。高齢化の住宅団地の問題です。豊かな住宅地が40坪程度の土地に分けられ、緑が減っているのは景観が良いとは言えません。今後さらに賃貸も増えることでしょう。自治会に入らない、名前も知らない、近所と関わらない住民の方が増えるだろうが、つい最近、身近で殺人事件の現場になった者には風化しないうちに対策してほしいです。美しく豊かな住宅団地が続くことが望ましいですが、せめて市が不動産業者とも手を取り合い、転入者に対してきちんと市民の一員になることの知識、自覚を持っていただく説明が行き届くようにし、安心安全な住宅団地の創造をしてほしい。

校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策23 計画的なまちづくり つづき】</b>			
太宰府東	男性	70代以上	住む人来訪者にとって心地よい太宰府市であって欲しい。環境（アクセス・おもてなしを感じる。心豊かになる自然、コストパフォーマンス、マナー…）
太宰府東	女性	50代	住みたいまち、働きたいまち、選ばれるまちにならなくては税収は増えません。行政だけではなく、市民も一緒にまちづくりに取り組んでいく必要性をととも感じています。
太宰府東	女性	70代以上	太宰府市の遊休地があれば、今後どのような計画ありますか。あるとすれば例えば高雄公園の様な幅広い年代が利用しやすくととも楽しいです。
太宰府東	女性	70代以上	五条のいきいき情報センターを時々利用するのですが、一階のマミーズが閉店してから、この地域は本当に寂れてしまいました。建物自体も古くなり、立て直しも含めて五条付近の活性化のためにも新しい街づくりのご検討をお願いします。
太宰府東	女性	70代以上	古い家が壊され新築の家が次々に建つが緑が全くなり車の数が多くなり、落ち着きのない街に変わりがっかりしている。できるだけ車の数を少なくし「まほろば号」を利用してほしい。温暖化対策にもいいし少しは歩いた方が健康にいい。緑も少しは植えてほしい。心が潤わない。
太宰府南	男性	50代	高雄交差点の再開発。今のままではみつともない。
太宰府南	女性	60代	令和になり、太宰府市の全国的な知名度が上がりましたが、残念な事件等があると違った意味で有名になります。各地区お隣に住んでいる方との関係が薄くなり防犯や人災に巻き込まれないように健全な街づくりを目指してほしい。このアンケートが生かされることを希望します。すべて税金を有効に使ってください。
太宰府南	女性	60代	太宰府は開発されつくされた感じが致します。団地となり、公園となり、今後何をなさるのでしょうか。最初の時点で、はっきりとした方向性をつけるべきだったのではないのでしょうか。緑があまりにもなさすぎます。残念です。手付かずの自然が残った状態で整備という事であるならば大いに感動するのですが。
太宰府南	女性	60代	自宅から散歩をかねて天満宮まで行くことができますが、途中休む場所もないですね。一度市長も歩いてみたらいかがでしょう。住民がとても良い所だと胸を張って言えるデザインを考えて下さい。五条のまちも死んでる。せっかく大学生などがある町なのに活気を感じません。新しいセンスのあるアイデアでまちづくりをして下さい。お金をかけるだけではダメです。宜しくをお願いします。
水城	男性	50代	核家族、高齢者を中心に地域密着の病院施設、日々の買い物等生活に繋がる地域作りのみ
水城	男性	50代	歴史、文化、みどり、自然を背景に若者が集まり、集い、新しい経済と歴史を発展させられる環境づくりがこれからの太宰府の役割を考える。形にお金をかけず、ベンチャーへの資金支援、空き家の活用、通信インフラの整備、災害防止支援、災害対策インフラ（政庁跡が災害時に避難場所にでき、ヘリコプターも離着陸できるインフラを法整備することを国、県と動くなど具体的に、安全で安心できる生活の確保と子育て医療への支援を子育て世代に厚くし、太宰府の歴史を、そして文化を受け継ぐ世代づくりをするのがまちづくりになると考えます。世界から人が集まり、世界、日本から本当の意味で注目される「まち」へ。
水城	男性	70代以上	天満宮にだけに頼った「歴史のまち」では不十分です。あちこちにある史跡をゆつくりと市民が散策できる工夫が必要です。どのようにすれば太宰府が住みたくなる場所になるのか、みんなで、そして本気で取り組むべきです。
水城	女性	20代	都府楼前駅周辺を栄えさせて欲しい。スーパーや入り易いカフェがあると良いと思う。
水城	女性	60代	政庁跡近辺に住んでおり、四季折々、散歩して楽しんでおりますが天満宮への道（行くまでの）近辺のまちづくり、家の建て方、建築基準を考慮して太宰府らしさを出してほしいと思います。
水城西	男性	40代	調整区域の区画整理。
水城西	男性	40代	社会情勢に合わせてのスピードが必要だと思う。（計画変更も含め）
水城西	男性	40代	次世代が太宰府市に住める環境を補助して人口を増やして和やかな市してほしい。
水城西	女性	30代	公園は数多くあるが、駐車場がある公園は少ない。公園を整備するなら、一緒に公園の駐車場も作ってほしい。 他の市にくらべ、商業施設が少ない気がする。立地の問題もあると思うが、大きな商業施設があればいいと思う。今はコロナのこともあり、むずかしいと思うが将来的にあるとありがたい。
水城西	女性	40代	太宰府天満宮と付近の充実、九博での企画が良ければ、地元の住民も遠くからの観光客も何度でも行きたくなる飽きないまちづくりがあればと思う。天満宮で子どもの頃楽しみだったのは、奥にいる動物（馬）に会いに行くことや遊園地だったが、今はさびれ残念。広い土地があるので、遠くからでも行きたくなるような公園や遊園地、きれいな景色、お花畑、おいしい食べ物が揃い1日あっても足りないくらい充実があれば期待する。
太宰府西	女性	60代	他から移り住んでもらえる魅力ある街づくりが大切だと思う。人間がいなくては税収も少ないし先々不安に思う。
太宰府西	男性	50代	太宰府市がどのような都市になるかのビジョンに対しそのようになるにはどのような都市計画が必要なのかを一つ一つ実施していくしかないと思う。そのためには資金や人をどうやって集めるかでしょう。
太宰府西	男性	60代	公共施設の老朽化が目立つ（特に教育（坂本）市役所、情報C中央公民館etcトイレが古い、施設が暗い（照明の問題）行く気が萎える）点在公共施設を集約、機能の充実化（ex”パープルプラザ”筑紫野市・”まどかびあ”大野城市）

校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策23 計画的なまちづくり つづき】</b>			
太宰府西	女性	70代以上	①太宰府市は緑が多く、子育てには最良の環境です。公園も多く整備されていますが、駐車場のないところが多いので、4、5台でも止まれるスペースが欲しいです。 ②新しい家がどんどん建って世代交代が進んでいます。若い人たちが住みやすいよう保育所の確保や子供の医療費の無料化など、女性の市議会議員の増員など進めていただきたいです。
国分	男性	40代	国分の公園少ない。自転車乗れる公園ほしい。元シダックスの跡地を公園にしてほしい。
国分	男性	60代	太宰府市民として全国に誇れるまちづくりをして頂きたい。
国分	女性	30代	子どもたちが自由に遊べる大きな公園があったらいい。
国分	女性	50代	太宰府市は市民が気軽に使用できる施設が少ない。充実した公園が少ない。雨の日に子どもが室内で遊べる場所が少ない。勉強ができる施設がない。子どもは受験生の時筑紫野の図書館に通っていた。観光、史跡、文化も大事だが年代にあった利用できる施設を増やしてほしい。子どもには向いていない。とびうめアリーナ活用されていないと思う。
国分	女性	50代	太宰府市に住んでいますと人に言うと「良いところに住んでいますね」と言われます。でもその人は太宰府天満宮周辺に住んでいると思われているようですが、実際は大野城に近い、日本全国どこにでもある住宅地。古い住宅地なのでしょうがないですが、これからできる新しい住宅地は「太宰府らしさ」を意識して造ってもらえたらと思います。
国分	女性	50代	一部のまちづくりにしか見受けられない。水城の堤防跡に建てられた施設も市民の人も知らない方が多いのではないのでしょうか。あちこちに市の土地がありますが、その後、何に使いたいのか不明ですよね。
国分	女性	70代以上	とびうめアリーナは検診時に利用しますが立派な建物なのに、活用されていないように思います。（一部のサークル位でしょうか）街づくりは市民や識者、専門家によって無駄のないものを作って欲しい物です。（公式大会等に使えるように）
<b>【施策24 地域交通体系の整備：69件】</b>			
太宰府	男性	40代	史跡周りの整備で散歩などするのは気持ちが良い環境だが道路が狭い（特に天満宮、太宰府駅、市役所の周囲）ので、住んでる方としては外出がともしづらい。
太宰府	男性	50代	車いすの方が安心して外出できる道路づくりをお願いしたいです。五条駅付近の歩道は狭くて危険です。
太宰府	男性	60代	今年の正月3日間はコロナの影響で参拝客が分散して交通渋滞は発生しませんでした。天満宮への車での参拝の規制等何とかならないものか、地元に住んでいるもの優先とかの道路の整備を図るとか。五条交差点の信号の時間差の見直しを。右折車に配慮した右折矢印を付加するとか時間的な余裕を持たせる等。少子高齢化が増加加速してく今後、限られた予算の中で施策の中心はこのことにシフトしていくと思います。老若男女、障がい者、健常者みんなで安心安全で暮らせるまちづくりに取り組んでいきましょう
太宰府	男性	70代以上	天満宮周辺の交通渋滞はなんとかありませんか？年末年始は特にひどい。マナーも悪い。大駐車場を作って参拝客の車はそこに駐車してもらって、シャトルバスとかで天満宮まで誘導するとかしたら少しは交通環境が良くなり、空気もうまくなる気がする。（有田陶器市が参考になりそうな感じです。）
太宰府	女性	20代	天満宮付近の渋滞解消してほしいです。
太宰府	女性	30代	太宰府駅から連歌屋の赤い橋までの歩道が狭くベビーカーなどで通ることができない。子どもや高齢者の自転車も多く危ないのでどうにかして道幅を広げてほしい。また太小の通学路の龍道が木や竹、草がほとんど手入れされずイノシシやマムシ、スズメバチなどが出て危ないので市のほうできちんと管理してほしい。子どもが毎日通る道なので何かあってからでは遅い。
太宰府	女性	30代	お正月時の交通渋滞についての対策してほしい。
太宰府	女性	40代	渋滞の緩和。天満宮周辺の駐車場は料金の違いがあるため、同一または無料などできないのか。コロナ関連で通年ほどではないが反面、交通機関の利用は減っていると思う。天満宮周辺に住んでいる方たちは本当に迷惑です。
太宰府	女性	50代	交通量の割に歩行者が安心して通行できる歩道が整備されていない。天満宮がらみの交通渋滞にも困惑している。市内へ入る車の規制等、思い切った政策を模索していかないと永遠に解決しないと思う。
太宰府	女性	60代	渋滞がひどいので道路整備を進めてほしい。土日になると駅前には交通整理をされていますが四王寺山へ登る赤い橋の所からは右折（駅のほうに向かって）状態です。どうぞよろしくお願いたします。
太宰府	女性	60代	車の渋滞をなくしてほしい。歩く人のために、道幅を広くしてほしい。
太宰府	女性	60代	車の渋滞の緩和。正月の規制を休日もしてほしい。
太宰府	女性	60代	交通渋滞解消をできないという制限を取り外すため市民からも意見→多くの意見から妙案があるかも。問67の満足度の返答⑤わからないは利用していないので満足、不満のどちらでもないです。
太宰府	女性	70代以上	観光を充実させるのはいいけれど、それ以前に道路環境を良くしてほしい。車が増え日常生活にも支障をきたす。



校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策24 地域交通体系の整備 つづき】</b>			
太宰府東	男性	60代	観光客が増えると市のコミュニティバスが30分近く遅れたりするので、マイカーで来る観光客を減らすような施策があればよいと思う。
太宰府東	男性	70代以上	今年はコロナで正月等の交通渋滞はなかったが、天満宮への進入状態は毎年、目を覆うばかりである。もう少し道路整備等で交通緩和は出来ないものか？
太宰府東	男性	70代以上	施策24（やや不満の理由とお願い）：（1）天満宮への道路の渋滞を解消する工夫と知恵をお願いします。（2）西鉄電車路線の高架工事が進んでいるが、太宰府線を含めた太宰府市内と周辺の高架工事を進めて下さい。筑紫野市など近隣都市との調整も必要になりますがよろしくお願い致します。
太宰府東	女性	40代	公共交通の利便性の向上に期待しています。
太宰府東	女性	40代	買物でバスを利用する高齢者にとってはステップが高いため、乗り降りが大変そうです。介助できる乗務員が同乗できないのでしょうか。
太宰府東	女性	40代	踏切などの交通事情改善に取り組んでいただけたらと思います。
太宰府東	女性	50代	青山にまほろば号を通してほしい
太宰府東	女性	50代	観光客のことばかり考えていて市民に対して目が向けられていない。住宅地の道路の補修や街灯など生活に直結しているところぐらいすぐに直してほしい。
太宰府東	女性	60代	施策24の交通体系ですが太宰府駅前はずいぶんきれいになっても学童の歩く箇所の非常に危ないところがいくつも見受けられます。それは高齢者にとっても危ないということです。道路、歩道を広げるといっては素人でも大変だとわかりますが「みどり豊か」…だけでなく整備され安心してベビーカーが通るくらいの歩道が欲しいです（特に気になっている所は太宰府駅前から四王寺山に向かう「赤い欄干の橋」～「セブンイレブン」に続く道路。太宰府に越してきて30数年全く変わらない狭さ・危なさだと思います。そのため、問69では「数十年単位の計画が必要」だと思いました。あと少し広めの公園が少ないと感じます。 ※資料作り・・・お疲れ様です。
太宰府東	女性	70代以上	太宰府に住んで、毎年、年末年始は身動きできません。（すっかり諦めていますが・・・）でも、救急車が必要な事態が発生したらと思うとかなり不安です。観光客の増加も、参道の方には生活が懸かっていること。でも、住民にとっては観光客被害だけです。どうぞ、京都のようにはなりませんように。
太宰府東	女性	70代以上	五条交差点を矢印交差点にしてもらえると助かります。
太宰府南	男性	20代	3号線バイパス、高雄信号、高雄からバイパスに出る信号がとても短いので2台位しか進めません。渋滞しますので信号をもう少し長くして下さい。
太宰府南	女性	30代	政庁跡近辺から天満宮に向けての道路は慢性的に交通の混雑があるのが印象です。特に五条辺りは多いので、可能な限り道路拡張や渋滞の解消に取り組んで欲しいと思います。
太宰府南	女性	70代以上	高雄交差点の渋滞の解消
水城	男性	40代	もっと道路整備を進めてほしい
水城	男性	50代	西鉄二日市駅を早く移動してほしい。藤田市長に負けないように頑張してほしい。道路のカーブミラーの割れ等で不都合な箇所があるため一度徹底してチェックをしていただきたいです。
水城	男性	50代	駅前の自転車置き場が満杯気味だったりすると、乱雑で歩道にもあつたりするため通行の妨げになったりする場合があり、もう少し良い方法がないでしょうか。また、歩道がでこぼこになっている箇所があつたり舗装が不十分などところが見受けられるので危ないと思う。私もほんの少しうねったところにはまり、こけたこともあります。特に高齢者や障がい者にとってそう思います。
水城	男性	70代以上	市役所回りの点字ブロックの浮き上がり・根の持ち上がり・北側のレンガの隆起等、歩道の荒れが顕著で高齢者や障がい者の方々にとって危険極まりないと感じつつ歩いています。
水城	女性	20代	JRへのアクセスが悪い。JR太宰府駅の話はどうなったのでしょうか。都府楼前駅からJR迄バスが出ていたら快適と思います。坂本2丁目交差点が車通りが多く、中々車で曲がれないから時差信号などあると良いかもしれない。あとあの辺りは交通量が多い割に道が狭い。坂本2丁目交差点一國分寺までの坂は通学路で小中学生も多く歩いているのにもものすごく飛ばす車が多くて怖いし歩きにくいので、もう少ししっかり歩道が欲しい。
水城	女性	30代	車道の舗装について車道（ガス工事、水道工事）を行っていますが、何度もくり返し工事を行っています。掘り起こした部分だけを舗装し、その時はきれいになっていてもその後、道路に亀裂が入っている所が多すぎ。区によっては道路幅を全体に舗装されている所もありますので、工事をされた時は一部ではなく道幅全体を舗装して頂きたいと思っています。太宰府は観光地なので大通りだけではなく入り組んだ道路にも目を向けて舗装をよろしくお願い致します。
水城西	男性	20代	洗出交差点と西鉄踏切による渋滞の緩和。太宰府市民も他の市民もあの道を使う人は少なからず困っている人が多いと思う。朝と夕の時間は特に、まずは住むという面で必要な整備だと思う。



校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策24 地域交通体系の整備 つづき】</b>			
水城西	男性	40代	向佐野から洗出交差点までの交通渋滞の解消。通学路担っているため危ない。高速道路橋の側道を一方通行等して吉松に抜けるようにもっと対応してほしい。向佐野・吉松方面にも西鉄バスを通してほしい（下大利行き）
水城西	男性	40代	JR太宰府駅が出来ると期待して住んでおりますが、もう計画はないのでしょうか。
水城西	男性	70代以上	1. JR踏切で死亡事故発生（日焼踏切）。踏切（特に土井、中道踏切）の拡幅改善。中道踏切から国分寺前への道路は通勤時、車が多く、通学に危険。 2. JR水城駅のバリアフリー化（エレベーター改善）をJRに要望。 3. 市への観光客滞在は時間をのばすに関し、水城館～東堤～西門への遊歩道を設置。御笠川の上（沈下橋）、また水城駅に共用高架橋を整備。 4. コミュニティバスの線路見直し。JR、西鉄の駅經由に。
水城西	女性	30代	ゴミ収集の分別等わかりやすくなり、助かります。交通量が増え、住宅街の細い道路を走る車のマナーが悪く（減速しない、歩行者がいてもかまわず、すれすれを通り抜けるなど）、驚くことが多くなりました。
水城西	女性	30代	交通整備が不十分。特に踏切での待ち時間が長い場所が多く、渋滞が起きているところが数多くある。特に幸都のマミーズ横の踏切は大通りにも面していて、危険すら感じる。とびうめアリーナのところに信号がついても良いと思う。
水城西	女性	60代	バス路線が増えて便数も多かつたらいろいろなところに行けると思います。楽しくて健康的な老後を送りたいと思います。市役所の方々にはすごく親切でいろいろなこと教えてくださいまして助かりました。ありがとうございます。
太宰府西	男性	20代	市内公共交通機関の拡充を官民挙げてしてもらいたい。
太宰府西	男性	40代	JR駅（大規模）の誘致。
太宰府西	男性	50代	バスの本数を増やしてほしい。駅に出るまで大変。年を取ってくると、車に乗れなくなると太宰府不安。大野城市や春日市がうらやましい。
太宰府西	男性	60代	まほろば号関係（遅れが目立つのでダイヤを柔軟に、予定が組めない）。ルートの変更、延伸。西鉄二日市、下大利、JR水城駅）JR新駅設置、または都府楼南駅の改修（可能な範囲で）都府楼前駅バス停改修。
太宰府西	女性	20代	都府楼駅前のホームが上り下り行き来出来るようになったら便利だと思います。
太宰府西	女性	30代	渋滞の無い街。シェアサイクルやカーシェア、TAXIサービス等を活用し、駅から遠い地域でも交通に便利な街になって欲しい。
太宰府西	女性	40代	“歴史と文化”に力を入れるのも良いと思いますが、市民の“生活”についてももっと目を向けて欲しいと思います。西鉄バスが入ってこない地域にとって「まほろば号」は大切な手段ですが、本数が少ないと使えず、駅までは遠く、結局不便さを感じています。
太宰府西	女性	50代	公共交通機関を何とかして欲しい。青葉台から市役所へはまほろば号の乗り換えでしか行けない。車の運転が出来なくなれば、ものすごく住みにくい町。せっかくの国立博物館も駐車場代、入場料高すぎていけない。地元民はもっと安くして何回でも行きたくするようにして欲しい。
太宰府西	女性	50代	観光にばかり目を向けるのではなく、バス本数を増やすとか周りの市とかに協力を求めたりした方がいい。暗い道も多いので明るくしてほしい。箱モノばかりでなく心の健康のためのことをしてほしい。病んでいる人はたくさんいると思う。JR水城駅は狭すぎてバスもないし最悪。
太宰府西	女性	50代	まほろば号、利用させていただいています。市民コミュニティバスなので難しいところはありますが二日市方面や大野城方面の駅への路線があれば利便性がよりうれしく思います。
太宰府西	女性	70代以上	まほろば号は安くありがたいのですが、惜しいのがJR水城駅前にのりばがあればいいのになと思います。大野城市なので不可能と聞きましたがどうか垣根越えてできないものではないでしょうか。
太宰府西	女性	70代以上	まほろば号の天満宮までの直行便を作ってください。
太宰府西	女性	70代以上	まほろば号の運行回数を現在の30分間隔から15分くらいにして便数を増やしてもらいたい。
国分	男性	20代	観光客などが多いということもあるので交通整備などを整えてほしい。
国分	男性	50代	現在居住している国分区、また実家のある観世音寺区共に史跡周辺の為店が無い。車の運転ができるうちはいいが将来的に不安を感じる。現在でも高齢者が多い。年始の交通規制。坂本八幡宮前を規制されたら、周辺住民は初詣客と一緒に政庁通りの渋滞を並ばなくては車で移動出来ない。（地元住民への配慮をして欲しい。）
国分	男性	50代	大野城市との連携。JR水城駅・西鉄下大利駅への利便性向上。コミュニティバス一部共同運行又は道路通行と駅周辺の利用一下大利バス停の利用、水城駅付近にバス停など。
国分	男性	60代	道路整備（歩道、自転車道確保）
国分	女性	40代	西鉄都府楼駅線路沿いの十字路などの道路混雑・渋滞などかなりませんか？
国分	女性	50代	高齢者がより免許返納しやすいよう、交通手段を充実させてほしい（福岡市のような安く交通機関が利用できるように）
国分	女性	60代	まほろば号は本数が少なく、使いづらい。

校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策24 地域交通体系の整備 つづき】</b>			
国分	女性	60代	交通の便がもっと良くなることを願います。
国分	女性	60代	関屋から政庁跡へ続く歩道がデコボコなのはごぞんじですか？自転車に乗っているととても危ないです。自転車は車道でしょうか？とてもせまくて怖いです。歩道を整備しなおして下さい。
国分	女性	70代以上	人口増加に伴う道路の整備がおいついていない。史跡の町という事はわかっているが、住むには不便です。日頃の買い物が出来るスーパーがなく、大野城市や筑紫野市に出向く日常です。大野城市と合併し、パワーをもらいたい。
国分	女性	70代以上	高齢になり、自動車の免許等を返納する人が増えると、身近に利用できる乗り合いタクシー等（まほろば号以外）の交通手段を考えてほしい。介護職員の待遇等を良くして人材を増やし、確保してもらいたい。
国分	無回答	60代	道路の整備について、メインの大きな通りは、整備されているが住宅地や山手の道路整備がなされていない所がある。
わからない	男性	40代	太宰府市も車社会のため、交通の整備は今後も必要。車、電車、徒歩を含め渋滞の緩和、整備は各企業、自治体などで必要と思う。
わからない	男性	60代	JR太宰府駅が20年近く頓挫している。西鉄都府楼前駅、上り、下りの行き来が出来るようにする。まほろば号：吉松回りetc甘木線のバス停を始発とする。西鉄の踏切を1つ通らなくて良くなる為、朝は10分は遅れてくる。
無回答	無回答	無回答	観光地が駅から離れているので旅行者は天満宮以外行きたがらない。
<b>【施策25 良質な水道水の安定供給：5件】</b>			
太宰府南	女性	70代以上	水道料金の対策（ほかに比べて高い）
水城西	男性	40代	水道代も高く住みづらくなってきました。
水城西	男性	50代	水源の確保（ダム）
水城西	女性	20代	水道代が高すぎる。
水城西	無回答	40代	他の市と比べて水道代が高すぎます。
<b>【施策27 産業の振興：8件】</b>			
太宰府	女性	70代以上	五条のいきいき情報センター1Fのスーパーが閉鎖されて久しいがその空地が何ら有効活用されていない。
太宰府東	男性	70代以上	五条「市いきいき情報センター」1階のスーパーが撤退して、もう2年ぐらいたるのでは・・・この空き家をどう活用するか気になっている。店舗を誘致するのか、それとも別の市の施設を作るのかいずれにしても、このまま「空家状態」は好ましくない。市として、もっと積極的に動いてこの状況を何とかしてほしい。五条地区にとって「玄関口」に当たる情報センターの1階がこれでは地域のムード上よくない。早い対策（対応）を期待したい。
水城	男性	30代	ファストフード店を増やしてほしい。
水城	女性	30代	観光名所が天満宮とかまど神社ぐらしかなくパツとしない。筑紫野イオンみたいなモールがあるといいな。太宰府で服を買うところがない。デイズニーストアほしい。天満宮のある所に遊園地あるけど必要？中途半端すぎる。赤字になるなら早めにつぶした方がよい。
太宰府西	男性	60代	大型商業施設（イオン等）があった方がよい。
国分	男性	40代	全国的に知名度が上がり、天満宮へと続く道、坂本八幡宮や都府楼跡にお店が少ない。もっとお店がたくさんあれば盛り上がるのでは？駅、周辺も活気がない（都府楼駅前）。
国分	男性	40代	働ける環境づくりが必要だと思います。働ける場所があれば人口は増え、若年層も増え活気が出ると思う。観光だけだと一部の関係業種しか潤わないのではと思う。
わからない	女性	30代	①工場など作ったらいけない街だと知ってはいますが仕事場が近くなるので作ってほしい（食品加工でもいろんな分品などでもものづくりでも） ②安価で宿泊施設に泊まれて周りに「屋台村」を作ったらいいと思う。
<b>【施策28 文化遺産の保存と活用4件】</b>			
水城西	女性	50代	関東地方に住んでいた時、出身を聞かれ太宰府と答えると「あの学問の神様の？」とほぼ100%の反応が返ってきて、知らない人はいない感じでした。そんなふるさとを誇りに思い戻ってきました。これからも住みよい街であり続けてほしいと思います。
太宰府西	男性	60代	宝物殿→収蔵品を含めもっと広くアピールしてはどうですか。旧学業院跡の整備
太宰府西	男性	70代以上	本市は太宰府天満宮をはじめ、あまたの史跡、名所、旧跡がございます。これらを活かして市政を期待しております。
太宰府西	女性	40代	これまで同様歴史とみどりを大事にしてほしいと思います。
<b>【施策29 観光基盤の整備充実：12件】</b>			
太宰府東	男性	30代	梅ヶ枝餅だけではなく、生産物を作る。
太宰府東	男性	40代	非常に住みやすい街だと感じてます。令和になって坂本八幡がゆかりの地として、最近では鬼滅の刃で竈門神社が全国区となったり追い風が吹いているので、是非この機会に思い切ったPR活動で、たくさんの方が太宰府の魅力を感じてくれればと思います。
太宰府東	男性	60代	古代大宰府の客館跡をいかに活用するかただ広いばかりで駐車場もなく観光する人も少ない。観光ルート案内、活用を考える必要があるのでは

校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策29 観光基盤の整備充実 つづき】</b>			
太宰府東	女性	70代以上	新元号の令和が太宰府と関係することにより、全国的に有名になり最近では鬼滅の刃発祥の地？とも言われ、県外からの観光客が増えています。コロナ収束後はますます多くなるのでは、と思われます。太宰府市を有名観光地にする大きなチャンスです。是非誰もが一度は来たいという市の宣伝をしてほしいと思います。
太宰府南	女性	50代	天満宮にだけ観光客が来て、他に歴史的な史跡はたくさんあるのにそれをうまく回遊する交通手段が整っていない。また宿泊施設も乏しいため、短時間で太宰府を後にし、太宰府全体の潤いにつながっていないので、二日市温泉など広域連携を考えてみたらどうかと思います。よろしくをお願いします。
水城	女性	20代	太宰府は史跡が多いからポケモンGOのポケストップが多い。だからポケモンGOのイベント等を開催すると観光客がたくさん来てくれそう。
水城西	女性	40代	元号が「令和」になった時、一大ブームを巻き起こし、全国から多くの人が太宰府を訪れました。それなのに坂本八幡宮はあまり整備されていなくて対応する人もいないので残念だったなあと思いました。観光地としても魅力ある街なのでもっと名所を整備し泊まる場所も充実させてほしいと思います。
水城西	女性	40代	天満宮の周辺の景観がもっと整備されると良いと思います。駐車場ばかりという印象が強く太宰府の歴史や文化が感じられる街並みだとは言いがたいのが残念です。
太宰府西	男性	40代	観光事業が市にとって大事なものは理解できますが天満宮付近の駐車場経営者のマナーが悪く感じます（道路使用に危険や不便を感じます）
太宰府西	女性	60代	里帰りした息子夫婦と天満宮にいったとき、個人駐車場の方々の無愛想な事。短時間で帰ってくると思ったのに嫌味を言われ不愉快な思いをしました。観光地なので、やはり笑顔で迎えてほしいと思います。金毘羅にお参りに行ったときはとても素敵な笑顔で対応してくれました。
わからない	男性	40代	西鉄二日市駅の旧操車場跡地を公園にしたのは英断だった。安易にマンションなんか建ってたら愛想をつかしただろう。天満宮から関屋までせめて観世音寺まで歩いて観光できるような歩行者の道が欲しい。天満宮しか見ないのでもったいない。政庁跡に朱雀門を復元してはどうか。
わからない	女性	20代	折角観光地なのにPRセンスが無くてもったいないです。あと交通量の多い道に歩道が無い。
<b>【施策30 国際交流・友好都市交流の推進：2件】</b>			
太宰府西	男性	40代	韓国との姉妹都市解消。
国分	男性	70代以上	扶餘との姉妹都市締結は解消すべきである。韓国が日本に対して「反日」であるのに友好都市であるべきではない。
<b>【施策31 市民参画の推進：8件】</b>			
太宰府	男性	60代	市民の意見が反映される仕組みがもっと工夫されればよいではないか。デジタル化への対応については他市に先駆けて行くくらいの推進力を示してほしい。「～への対応」は追いつくイメージ。それより「～の開発」「～の発信」というように「太宰府発」の街づくりを。市民の誇りは「文化歴史」だけでなく「新」「進」のまちでもあってほしい。期待しています。
太宰府南	男性	60代	全て税金でするのではなく、民間に負担をさせたり住民に任せたり協力させたり、工夫しないとお金が無い自治体は進んでいかないと。思う。
太宰府南	女性	40代	政庁祭りが復活したらいいなあと思います。（街づくりに関係なかったらごめんなさい）
太宰府南	女性	40代	政治に行政サービスが振り回されるのはよくないことだと感じます。総合計画で芯を通しつつ、柔軟にまちづくりを実施していけるよう市民として協力していきましょうと思います。
水城	男性	60代	まちづくりを市民が考えることができるのであれば、意見をまとめていただき、それを公表してオープンな議論をしていくと参加型になり、意識も高まるのではないかと思います。行政のHPはなにかおもしろみに欠けていて見る気になりません。タレントやイメージアップの活用なども必要なのでは？
太宰府西	男性	60代	自治会制度の煩雑さ（中身は旧態のものばかり）業者に任せられるものは任せてもいいのでは・・・職員さん方が市民の底辺にいる方々と同じ目線で物事施策を行ってほしい。何の対策でも市民に広くパブリックコメントを求めてほしい。
太宰府西	女性	30代	若者も積極的にかかわることができるようにSNSを活用したり身近に考える機会があればいいなと思います。せっかく鬼滅で盛り上がっているこの機会はチャンスだと思います。
国分	男性	70代以上	意見等述べて（陳べて）も反映（反応）がないのが実情であり空しい。
<b>【施策32 情報の共有化と活用：21件】</b>			
太宰府	男性	70代以上	一部の声の大きな人だけではなく多くの市民の意見、声なき声も聴いてほしい。
太宰府東	男性	50代	市と市民が一体となって街づくりをしていくような話し合い。またはメディア等を使った盛り上げ等をして、太宰府市全体の雰囲気作りも必要と思います。歴史等文化財産があることに胡坐をかいているのでは？
太宰府東	男性	70代以上	総合計画は町づくりにとって必要と思う。市民に対して状況推移の報告、説明が全くなく、どうなっているか不明と思える。



校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策32 情報の共有化と活用 つづき】</b>			
太宰府東	女性	20代	とりあえず何をしているのわからないので、若い人にもわかるようにしてほしい。そもそも大学で忙しく市について調べようと思いつくことがないので情報が入ってこない。
太宰府東	女性	30代	コロナ感染者の情報の更新を願います。インターネットが“入院中”のままetc、その後どうなってるのか一番気になります。
太宰府東	女性	60代	コロナ対策など緊急時の情報発信が少なすぎる気がします。ウェブ確認できない人たちはうわさに振り回されてしまう。
太宰府南	男性	50代	太宰府歴史のまち以外全く知られていない。大野城のほうが広報も上手。SNSや歴史以外広報対策必要
太宰府南	男性	70代以上	今後部分的には超高齢化が進み、老人問題、空き家問題が発生してくる。それに伴い地域ごとの自治会の活動に支障が出てくる。市民への情報の伝達についてデジタル手段のみならずペーパーによる伝達方法（回覧板以外）を取り入れる（例えばダイレクトメール）必要が出てくるのではと思います。
太宰府南	女性	40代	太宰府市に住んで25年以上になりますが、その間太宰府で生活するのは早朝と夜だけ。独身でいるんな事にかかわっていないので、よくわかりません。これが親がもう少し年を重ねたらその時、その時で市政の事等、感じる事が出てくるのかなと思います。
太宰府南	女性	70代以上	（わからない）が多いのは、いろいろな施策や推進が身近に伝わって来ませんと言う意味です。太宰府市に住んで40年過ぎ、だんだん、活気がなくなって来ている様な気がします。
水城	女性	20代	福岡市に職場があり、太宰府市の情報は自ら探しにいかないと知ることができません。ニュース（TV）では福岡市のものが大半で、もう少し受け身でも知ることが出来れば当該計画なども知っていたらと思う。とても難しい事とは存じますが、ぜひ対応いただきたいです。
水城	女性	30代	「広報ださいふ」がポストに入っているとき、目を通すがあまり興味をそそるような感じがしない。
水城	女性	40代	まちづくりとは関係ないが、こういったアンケートもWEBフォームなども利用すればもっと多くの人に幅広く意見を聞けると思うし、切手代も不要で集計も楽ではないかと思った。
水城西	男性	50代	広報：広報もよいがHPにより詳細にタイムリーに情報を載せてほしい。議員から時々投げ込みポートレートが来るがその意見の是非はさておき状況がよく見えてくる。市も見習ってほしい。政策立案のプロセス、そのプロセスと同時に評価の基準を定め、市民が理解できる平易な言葉で事実のみ語る。そんな努力を職員市長には期待したい。 調査：これでは十分な評価ができないのではないかと。調査についてもう少し勉強していただきたい。
水城西	男性	60代	地域と本部（市）がつながりをもっと密にできる。意見が言えるようになることが大切ではないかと思う。
太宰府西	男性	40代	市長は選挙の際の公約達成したか全項目について公表すべき。
水城西	女性	20代	〇歳以上の人だけが答える間がどこまでか分かりにくい。このアンケート結果はどこで知れますか？
国分	男性	20代	太宰府市がどのような取り組みをされているのかわからなかったため、今後はもっと情報発信していただければと思います。
国分	男性	60代	隣接の行政区と比べてはるかに広報が遅れている。コロナ非常事態の呼びかけなど大野城市は積極的にマイク等で呼びかけをしているが太宰府は一度もない。
国分	女性	30代	子どもの意見が反映されるような社会になると良いかもしれない。
わからない	男性	50代	問68について、総合計画が10年間のしめくりにどのように変わったのか市報できちんと教えてほしい。
<b>【施策33 市民のための行政運営：48件】</b>			
太宰府	男性	40代	ものすごいアンケート量で回答が大変です。回答者への配慮があればうれしい限りです。
太宰府	男性	50代	税金公共料金などを他市並みにして住みやすくしてほしい。
太宰府	男性	60代	調査のための調査にならぬよう要望したい。これらをまとめて改めて市の方針を検討される資料になるでしょうが今までの流れからみると、これで業務の大半が終了したことにはないかと疑問視している。また、街づくりのために市長や各部の部長が各地区に出向いて「市長を語る会」を開催されているが、今までの状況だったら全く無駄だと感じた。市長のPRは良しとしても住民からの切実なお願いや疑問に対して市長自らが概ね答えてあった。しかし各部ごとの詳細については各部長のほうが専門性があり適切な説明ができると思うので市長からの発言は控えるべきだ。またその後、語る会で依頼した件について後々何の連絡もない。住民をなめているんじゃないのか。各部長ごとに住民の要望質問に対し、答えをまとめて改めて市長の名前で各地区の区長にでもいいから郵送してもらいたい。次回での変更を期待したい。
太宰府	女性	30代	職員の方々にはいろいろと対応していただいていると思います。ただ、市役所の対応は年度がかわると言っていることが二転三転し困ります。時間がかかるのはわかるし、法律が変わる部分もあると思いますが、課ごとにベテランと新人を半分半分など職員を育ててほしいです。
太宰府	女性	30代	このアンケートを携帯からネットを通じて回答できるようにしてほしい。

校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策33 市民のための行政運営 つづき】</b>			
太宰府	女性	30代	ここ何十年も、天満宮近くの渋滞の解消等の市民の暮らしやすさに対するまちづくりが進んでいない。楠田市長は特に観光ばかりに力を入れている印象があり、市民の暮らしやまちの収入財政の改善に取り組んでいないように思う。天満宮では税金も入らない。道路整備や企業の誘致などを希望します。またコロナ対策については不満があり、観光客にマスクを配るよりも、市民のためにお金を使ってほしい。
太宰府	女性	40代	市役所の庁舎、および図書館の老朽化が進んでいるので建て替えや改装等も検討されてはどうですか。
太宰府	女性	70代以上	以前、市議会の議員数を4議席減らす議案が上がって結果2議席を減らすことになったと記憶しています。あとの2議席を減らしてその税金を防災対策（災害、新型コロナ等）や教育に回して真に市民に寄り添った市政を願います。尚市議会は少数精鋭をお願いします。今、市民税の無駄遣いはできません。
太宰府東	男性	60代	総合計画については多くの施策を網羅せざるを得ないかもしれませんが、全国、全県に及ぶ施策はそちらに任せ、太宰府市近郊との広域行政における施策または太宰府が責任をもって完結できる「太宰府モデル」となるような施策を展開することが市民にとってわかりやすく、また、満足度の向上や誇りに繋がるのではないのでしょうか？
太宰府東	女性	60代	太宰府市は公共料金が高いと思う。太宰府天満宮などは宗教法人として税制上優遇されていると思うが、市の環境整備等の恩恵も受けていると思うので、市のまちづくりに対しても具体的に利益を還元してほしい。
太宰府東	女性	60代	本市に限りませんが財政難を解消する方策を最優先してほしいです。観光資源の活用などにも力を入れてほしいです。高齢化が進んで買い物難民などの不安が現実のものとなりつつあり、対策を希望します。
太宰府東	女性	70代以上	「歴史とみどり豊かな文化の町」の将来像のテーマを替えて頂きたいと思います。歴史も文化も大事ですが、『市民が健康で幸せな毎日を過ごせること』が一番大事だと思います。市民全員の事を考える。寄り添ったまちづくりにしてほしいです。
太宰府東	女性	70代以上	①太宰府市民の活気なし ②観光も天満宮任せ ③市民の一番の足であるところいつまでも廃墟 ④老人のまちでありながらその施策0 ⑤学生のまちでもあるのに若者は素通り ⑥まほろばバス利用者の一番の都府楼、ここにもう少し人の足を止めるような場所、物はないものか？
太宰府東	女性	70代以上	町づくりには関係ないですけど、コロナウイルスの件です。病院やホテルに隔離されている方は3回の食事が食べれますけど、家で隔離されている人たちは食事がなくなったら、出たはいいけないものの食品を買いに行かなければならないとの事。その時ウイルスがばらまかされている事と思います。どうかその人達を助けて下さい。おねがいします。
太宰府南	男性	30代	アンケートの内容が対象年齢36歳独身男性向けではないと思います。自治会などの方々や小・中学校の父母の方々など。
太宰府南	男性	40代	文化財保護や観光による収入も重要だし、それがないと、私たちにねかえるのも理解できません。しかし、表面しか見えない（市民のイベントPR等）ことが多く市民ファーストの意識が伝わってこないことが残念です。
太宰府南	男性	60代	少し郷土の事勉強します。
太宰府南	女性	40代	市のためにいつもありがとうございます。これからも大変だと思いますが、よろしく願います。
太宰府南	女性	60代	少子高齢化の時代、働く世代が減るなか、もっと若者が働ける場所があり太宰府の活性化につながってほしいと思う。それには行政等の計画的な総合計画が大変重要であり、これからの「新しいまちづくり」につなげていければと思う。
太宰府南	女性	70代以上	歴史の整備と解放。
水城	男性	60代	大切な税金を有効に使って下さい。
水城	男性	60代	任期中に箱モノを作ることを市長は自分の実績だと思わないでほしい。逆に市の財政をスリム化し真に市に必要なものを導入できる財務体制の構築が一番重要。まず行うべきことは過去の誤りを再評価することで自分はこのようことは行わないことを市民に表明することです。
水城	女性	20代	台風等の災害に応じた休校や、緊急事態宣言に伴う、市の判断がとても遅く困ります。久留米市は、とても早いので、どうしてこんなにも違うのだらうと思います。又、法人運営であったとしても、問題に対してできる限りの介入をお願いしたいです。宜しく願い致します。
水城	女性	20代	母が京都に行ったときに市役所の対応が不親切で無愛想だったらしく、太宰府市の皆さんはいつも親切丁寧にこやかで、素晴らしい！比べものにならないと言っていた。
水城	女性	40代	今後どうぞよろしく願っています。
水城	女性	60代	携わっている方々のご努力は大変なものと思います。又、根気のいるお仕事ですので身体をこわさないように頑張ってください。

校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策33 市民のための行政運営 つづき】</b>			
水城	女性	70代以上	30年と少し住んでいますが、当時と変化したのは狭い道路が少し広くなりましたが、狭い土地に無理に家が建ってきました。それが変化です。現役を退き、年金生活になると、人に惑わされず静かに暮らしたいのです。市役所の方々は色々市民の為に御苦労されていると思いますが、私は多少の不満を持っていても、生活をしていく為には100%の満足出来る政策があると思っていますので御安心下さい。
水城西	男性	50代	財政：3年10年くらいのスパンでの人口予測から財政の予測をシュミレーションし、市長、市議に示すくらいいいしたらどうか。その上で優先順位をつけて政策を実行するのだ。市民も行政に頼るばかりでなく市議は市民代表のプライドを持ち自助も共助も作っていくべき。 お願い：立地観光資源の強みを活かし市民とともに市政を作ってほしい。吉松49と64の横断歩道の安全確保を。いつか人身事故が起きる。
水城西	女性	20代	時が流れて様々な物事、環境が少しずつ変化していきますが、それに素早く対応して、高齢者、障がい者、子育て世帯、貧困の方など様々な方にとって住みよい町であってほしいと思います。より良い町にするためには、私たち太宰府市民1人1人が普段生活する中で、考えや疑問を持ち、意見を挙げ、みんなで考えることが大切だと思いました。
水城西	女性	20代	太宰府市の税金が高すぎる。工事の期間が長すぎる。
水城西	女性	40代	「歴史とみどり豊かな文化のまち」よりも文化を大切にす町づくりよりも大切なことがある。太宰府市の市民として生活していくうえで大切なことやもっとも市民が必要としていることがあります。期待しています。
水城西	女性	40代	他の市の方々が太宰府は水道代・税金が高いからと住民になるのはあまり嫌かなというので、その点も良くなればと思う。
太宰府西	男性	50代	住民票・印証をコミュニティーやコンビニでとれるようにしてほしい。那珂川でさえとれるのに遅れすぎている。住民登録したらすべての手続きが保険、年金、学童など全てそこで完結してほしい。手間かかりすぎ。一歩先行く行政をのぞみます。
太宰府西	男性	60代	障がい者に対する書類の手続きや税の相談など窓口が市役所しかなく、西側に住む人たちにとってとても不便です。せめてとびうめアリーナに支所を設けてください。高齢になるといけなくなります。
太宰府西	男性	70代以上	今の子供たちが将来も太宰府市で暮らしていけるよう、親の世代は、少しでも借金を負担させないような計画をお願いしたい。
太宰府西	女性	20代	目先の節約にとらわれずに長期的な節約を考えてほしい。高齢者の対策もよいが若者にはよくわからない。
太宰府西	女性	40代	令和3年度からの総合計画に反映させるためのアンケートなら時期が遅いと感じました。この時期だと計画には反映できないのでは。ただ、アンケートの結果を記載するだけ？それも間に合うのか疑問が残ります。アンケートを実施したと結果が欲しいだけなのかなと思ってしまいます。
太宰府西	女性	70代以上	とても良い市だと思います。環境にも恵まれ国博や天満宮、政庁跡など県外友人に自慢できるものがたくさんあります。市街に住んでいる子供たちが「大宰府はとても住みやすい良いところなので帰ってきた」言ってます。自分の通った小学校、中学校を自慢できるとも・・・。県外の友人に郵便の局印（消印のことです）が太宰府から筑紫野に変わったことを残念だと指摘されました。
国分	男性	50代	人口減少時代を目前に流入人口増加は多くを期待できない。よって現在の市民の定住を優先に考えるべきと思われる。市民の多くが移住者である現状、新規の住民と元々の住民との融和に繋がる施策が望まれる。
国分	男性	70代以上	前任者が作ったものを非難するならば解体すればよいのになんで残すか意味が分からない。解体費もかかることも知りながら
国分	女性	30代	今までの「歴史と～文化のまち」というが、史跡などはもともとあったものでおんぶに抱っここの漠然としたものを感じる。那珂川市の「人口〇〇万人に」のように具体的かつ数値で測れる目標がないと今後数年、コロナでインバウンド特需にあやかれな分、今までのように元からある遺跡、史跡、天満宮何か…では、太宰府に住んでいる人もメリットがない。今後住みたい人を増やすためにはどうするかを決め、アピールしないと税収も増えない。あと市長の働きというか何しているのか、前の人も今の市長もわからない。
国分	女性	40代	アンケートの質問多いです。
国分	女性	60代	私の家の近くは自然が多く、防災、防犯面では不安がありますし、買い物の面では多少不便です。どちらを優先するかで考え方は違ってくるのですが、今の所満足しています。
国分	女性	70代以上	市議会議員の数を減らしてもよいと思います。定年制を作って若人に新しい太宰府、元気な太宰府にしてほしいです。
国分	女性	70代以上	このアンケートの内容によってしっかりと取り組んで頂いて居る事がよく分かりました。自分に関係のない事に無関心だったことも気付くことが出来ました。今後も末永く市の為、市民の為、来訪者の為、お働きくださる事感謝と共によろしくお祈りいたします。



校区	性別	年齢	問70. まちづくりについての自由意見
<b>【施策33 市民のための行政運営 つづき】</b>			
わからない	男性	20代	現実問題として太宰府市は高齢者が増え若者は少ない（減っている）のではないかと子育てをしていると、公園等では「静かに遊びましょう」と書かれている所もあり、何のための公園がよくわからない。高齢者の施設は考えられるのになぜ若者が利用しやすいような場所がないのか。だから若者は住みたいと思えないのではないかと。また何かを作る、建てるにしても太宰府の景観を損ねないようにしないとイケないため、非常に不便。買い物をするにしても市内バラバラにあるため、それを集結した施設があるといいのではないかと。
わからない	男性	70代以上	コツコツと一歩ずつ、良い街づくりに頑張ってください。
無回答	無回答	無回答	福岡市がうらやましい。行動力、実績→目に見えない、わからないことばかり。歴史や文化遺産を誇りに思っていますが太宰府市も誇りに思いたいです。街づくりをするにあたり市職員の方は市民のリーダーに値しますのでリーダーシップを発揮して頑張してほしいと思います。

---

## 附属資料



## 附属資料＜使用した調査票＞

### 太宰府まちづくり市民意識調査 アンケートご協力のお願い

太宰府市では、「歴史とみどり豊かな文化のまち」を将来像として掲げた第五次太宰府市総合計画（計画期間：平成23年度～令和2年度）を平成23年3月に策定し、まちづくりに取り組んでいます。その実施にあたり、市民の皆様のご意見や市の取組についての考えをお聞きして、これを今後のまちづくりに反映させていきたいと考えています。

そこでお忙しい中恐縮ですが、調査票の質問に○印でご回答いただき、**2月19日（金）**までに同封の返信用封筒によりポストに投函してください。（**切手は不要です**）

設問数が多くお手数をおかけしますが、これからのまちづくりにとって非常に重要なものなので、ぜひご協力をお願いいたします。

※このアンケートは、太宰府市にお住まいの18歳以上の方1,000人を無作為に抽出し、お願いしています。

※アンケート結果は数字で統計処理いたします。回答結果をそのまま公表することはありませんので個人情報観点でご迷惑をおかけすることはありません。

※返信用封筒に印刷しているバーコードは、郵便番号818-8790をバーコード化したものです。よって、すべての封筒に同じバーコードを印刷していますので、個人を特定するものではありません。※氏名や住所などの記入の必要はありません。

令和3年2月

太宰府市長 楠田 大蔵

#### ご記入にあたって

- ① あて名のご本人がお答えください。  
※ご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
- ② お答えは、あてはまる回答の番号に○印をつけてください。
- ③ たとえば、「○は1つ」や「2つまで」と回答の数が指定されている質問がありますので、それぞれ指定の数を選んでください。
- ④ ご記入は鉛筆またはボールペンでお願いします。
- ◎この調査に関してのお問い合わせは、次のところをお願いします。

太宰府市 総務部 経営企画課 企画政策係  
電話 921-2121（内線535）

(まず、あなた自身についておたずねします)

問1. あなたの戸籍上の性別についてお選びください。

1. 男
2. 女

問2. あなたの年齢を次の中からお選びください。(令和3年3月末時点で)

- |           |            |            |
|-----------|------------|------------|
| 1. 18~24歳 | 6. 45~49歳  | 11. 70~74歳 |
| 2. 25~29歳 | 7. 50~54歳  | 12. 75歳以上  |
| 3. 30~34歳 | 8. 55~59歳  |            |
| 4. 35~39歳 | 9. 60~64歳  |            |
| 5. 40~44歳 | 10. 65~69歳 |            |

問3. あなたの世帯構成について次の中からお選びください。

1. 単身世帯
2. 夫婦のみ
3. 2世代世帯(親と子)
4. 3世代世帯(親と子と孫)
5. 4世代以上
6. 兄弟姉妹のみ
7. その他( )

問4. あなたのご職業を次の中からお選びください。(2つ以上あるときは主なもの1つ)

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. 会社員          | 6. パート・アルバイトなど |
| 2. 農林水産業        | 7. 学生          |
| 3. 自営業(農林水産業以外) | 8. 無職          |
| 4. 団体職員・公務員     | 9. その他( )      |
| 5. 家事専業         |                |

付問1. 【問4で5・8・9と答えた方以外で】通勤先または通学先の所在地を次の中からお選びください。

- |         |                   |
|---------|-------------------|
| 1. 太宰府市 | 5. 大野城市           |
| 2. 福岡市  | 6. 那珂川市           |
| 3. 筑紫野市 | 7. 1から6以外の福岡県内市町村 |
| 4. 春日市  | 8. 福岡県外           |

問5. あなたの住んでいる小学校区を次の中からお選びください。

1. 太宰府小学校区
2. 太宰府東小学校区
3. 太宰府南小学校区
4. 水城小学校区
5. 水城西小学校区
6. 太宰府西小学校区
7. 国分小学校区
8. わからない

問6. あなたは太宰府市に住んで何年になりますか。(令和3年3月末時点で)

次の中から選びください。

1. 3年未満
2. 3年以上～5年未満
3. 5年以上～10年未満
4. 10年以上～15年未満
5. 15年以上～20年未満
6. 20年以上～25年未満
7. 25年以上

問7. あなたのお住まいを次の中から選びください。

1. 持ち家(一戸建て)
2. 持ち家(集合住宅(アパート、マンション))
3. 賃貸住宅(一戸建て)
4. 賃貸住宅(集合住宅(アパート、マンション))
5. 社宅・寮
6. 間借り・下宿
7. その他( )



(まちの住みやすさについておたずねします)

問8. あなたは太宰府市が住みやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい         | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. 住みにくい         |
| 3. どちらともいえない     |                  |

問9. あなたはこれからも太宰府市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- |           |             |          |
|-----------|-------------|----------|
| 1. 住み続けたい | 2. 住み続けたくない | 3. わからない |
|-----------|-------------|----------|

付問1. 【住み続けたいと答えた方】におたずねします。

「住み続けたい」と思う主な理由は何ですか。(〇は3つまで)

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| 1. 友人・知人が多い     | 10. 生涯学習・スポーツの事業が盛ん    |
| 2. 自宅周辺の環境がよい   | 11. 高齢者施設が充実している       |
| 3. サークル活動が盛ん    | 12. 子育てしやすい制度や環境が整っている |
| 4. まちづくりに参加しやすい | 13. 医療機関が多い            |
| 5. 史跡や文化財が身近にある | 14. 教育・文化施設の整備が進んでいる   |
| 6. まちの知名度が高い    | 15. 健康づくりのための事業が充実している |
| 7. 大学・短大が多い     | 16. 道路や上下水道の整備が進んでいる   |
| 8. 通勤通学の交通の便がよい | 17. 公園や街路樹などの緑が多い      |
| 9. 商店が多く買い物便利   | 18. その他 ( )            |

付問2. 【住み続けたくないと答えた方】におたずねします。

「住み続けたくない」と思う主な理由は何ですか。(〇は3つまで)

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 近所づきあいが苦手    | 10. 生涯学習・スポーツの事業が少ない    |
| 2. 自宅周辺の環境が悪い   | 11. 高齢者や障がい者の福祉施策が遅れている |
| 3. サークル活動が少ない   | 12. 子育て支援の制度や環境が不十分     |
| 4. まちづくりに参加しにくい | 13. 大型総合病院がない           |
| 5. 保険料や公共料金が高い  | 14. 教育・文化施設の整備が不十分      |
| 6. 災害対策に不安がある   | 15. 健診や健康づくり事業などが不十分    |
| 7. 通勤通学の交通の便が悪い | 16. 道路や上下水道の整備が遅れている    |
| 8. 近所に商店が少ない    | 17. 公園や街路樹などの緑が少ない      |
| 9. 就職先が少ない      | 18. その他 ( )             |

(あなた自身のお考えや日頃の暮らし、行動についておたずねします)

#### 子育て支援の推進

【中学生までのお子さまをお持ちの保護者の方だけにおたずねします。】

問 10. あなたは太宰府市では子育てがしやすいと思いますか。(○は1つ)

1. 子育てがしやすい
2. どちらかといえば子育てがしやすい
3. どちらかといえば子育てがしにくい
4. 子育てがしにくい

#### 高齢者福祉の推進

【65歳以上の方だけにおたずねします。】

問 11. あなたは日頃から生きがいを感じて生活していますか。(○は1つ)

1. とても感じている
2. どちらかといえば感じている
3. どちらかといえば感じていない
4. 全く感じていない

問 12. あなたは太宰府市の高齢者福祉サービスは充実していると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. 高齢者福祉サービスの内容を知らない

付問 1. なぜそう思うのか理由を記入してください。

( )

#### 障がい福祉の推進

問 13. あなたは太宰府市の障がい福祉サービスは充実していると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. 障がい福祉サービスの内容を知らない

#### 地域福祉の推進

問 14. あなたは市内の公共施設(市役所など)が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 15. あなたは市内の民間施設が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 16. あなたは太宰府市では高齢者や障がい者などの交通弱者にとって必要な移動手段が確保されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 17. あなたがお住まいの地域では、地域での住民相互の支え合いなどによる福祉活動が活発に行われていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

**生涯健康づくりの推進**

問 18. あなたのここ数週間の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1. とても健康である
2. 健康な方である
3. あまり健康ではない
4. 健康ではない

問 19. あなたは健康増進のために日頃から取り組んでいることがありますか。(○は1つ)

1. ある
2. ない

問 20. あなたはこの一年間に、「健康診査」(がん検診、人間ドックを含む)を受けましたか。

(○は1つ)

1. 受けた
2. 受けなかった

付問 1. 【受けたと答えた方】におたずねします。あなたがこの一年間に受けた「健康診査」の項目を選んでください。(○は複数選択可)

- |                    |         |        |          |
|--------------------|---------|--------|----------|
| 1. 健康診査(一般健診・特定健診) | 2. 胃がん  | 3. 肺がん |          |
| 4. 大腸がん            | 5. 子宮がん | 6. 乳がん | 7. 前立腺がん |

【75歳以上の方だけにおたずねします。】

問 21. 医療機関が行う健康診査（個別健診）のほかに、市が行う健康診査（集団健診）があれば、そちらを利用したいですか。

1. 利用したい
2. 利用しなくてよい

問 22. 市では、40歳以上の市民を対象として、健康寿命の延伸を目的に元気づくりポイント事業を実施していますが、ご存じですか。（○は1つ）

1. 知っている
2. 知らない

▶付問 1. 【知っていると答えた方】で 40歳以上の方におたずねします。あなたは、令和2年度に元気づくりポイント事業に参加しましたか。（○は1つ）

1. 参加し、ポイントを商品券と交換した
2. 参加したが、商品券と交換できるポイントまで貯まらなかった
3. 参加していない

防災・消防体制の整備充実

問 23. あなたは日頃から災害に対する備えをしていますか。

以下の項目について、「はい」か「いいえ」のいずれかを選んでください。

（○はそれぞれ1つずつ）

- ① 3日分程度の食料・飲料の備蓄をしている。
  1. はい
  2. いいえ
- ② 避難場所を知っている。
  1. はい
  2. いいえ
- ③ 警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始などの災害情報の入手方法を知っている。
  1. はい
  2. いいえ
- ④ 家具の転落・転倒防止策をとっている。
  1. はい
  2. いいえ

問 24. あなたは消防団という団体の活動内容を知っていますか。（○は1つ）

1. 活動内容をよく知っている
2. 活動内容を一部知っている
3. 活動内容は知らないが、消防団があることは知っている
4. 消防団があることを知らない

防犯・暴力追放運動の推進

問 25. あなたは市内に住むことについて防犯の面で安心していませんか。（○は1つ）

1. とても安心している
2. どちらかといえば安心している
3. どちらかといえば不安である
4. とても不安である

付問 1. あなたの家の周囲や市内において、防犯上危険と思われるような場所がありましたら、具体的に記入してください。

[ ]

#### 安全な消費生活の推進

問 26. あなたやあなたの家族が、この 1 年間に架空請求・不当請求や不適正な取引行為（点検商法やキャッチセールス等）の被害を受けたり、被害にあいそうな不安を感じたことがありますか。（○は 1 つ）

- 1. 被害を受けた
- 2. 直接の被害はないが不安を感じた
- 3. 特になかった

→付問 1. 【被害を受けた・直接の被害はないが不安を感じたと答えた方】におたずねします。

具体的には、どのような被害や不安ですか。（○はいくつでも）

- 1. 架空請求・不当請求
- 2. 点検商法、訪問販売（消火器・浄水器・シロアリ駆除等）
- 3. キャッチセールス・催眠商法による被害
- 4. 振り込め詐欺
- 5. その他（具体的に ）

#### 人権を尊重するまちづくりの推進

問 27. あなたやあなたの家族が、この 1 年間に人権を侵害されたことがありますか。（○は 1 つ）

- 1. ある
- 2. ない

→付問 1. 【あると答えた方】におたずねします。それはどのような人権侵害ですか。

（○はいくつでも）

- 1. 同和問題
- 2. 性別（男女）に関する人権
- 3. 子どもの人権
- 4. 障がい者の人権
- 5. 高齢者の人権
- 6. 外国人の人権
- 7. HIV感染者などの人権
- 8. その他（具体的に ）

問 28. あなたは今の太宰府市では同和問題をはじめ、あらゆる人権が尊重されていると思いますか。（○は 1 つ）

- 1. 尊重されている
- 2. どちらかといえば尊重されている
- 3. どちらかといえば尊重されていない
- 4. 尊重されていない

#### 男女共同参画の推進

問 29. あなたは「男は仕事、女は家庭」というように、性別によって固定化された役割分業の考え方にどの程度同感しますか。（○は 1 つ）

- 1. 同感する
- 2. ある程度同感する
- 3. あまり同感しない
- 4. 同感しない

問 30. 配偶者（元配偶者も含む）や交際相手からDVを受けた経験がある場合、どこ（誰）かに相談をしましたか。[※DVには身体的・精神的・性的・経済的な暴力を含む]

（○は1つ）

1. 相談した
2. どこ（誰）にも相談しなかった
3. DVを受けたことはない

#### 生涯学習の推進

問 31. あなたは日頃から自発的に学習に取り組んでいますか。（○は1つ）

1. ほぼ毎日取り組んでいる
2. 週に1回程度取り組んでいる
3. 月に数回程度取り組んでいる
4. 年に数回程度取り組んでいる
5. ほとんど取り組んでいない

問 32. あなたは運動・スポーツをどれくらいの頻度で行っていますか。（○は1つ）

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に3回程度行っている
3. 週に1回程度行っている
4. 月に数回程度行っている
5. 年に数回程度行っている
6. ほとんど行っていない

#### 文化芸術の振興

問 33. あなたは日頃から文化芸術活動（鑑賞、参加等を含む）をしていますか。（○は1つ）

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度行っている
5. ほとんど行っていない

#### 生活環境の向上

問 34. あなたは自宅周辺的环境は清潔で衛生的だと思いますか。（○は1つ）

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

問 35. あなたがお住まいの地域では環境マナー（ごみ出しのマナー、ごみのポイ捨て、犬・猫の飼い方、雑草などあき地の管理、近隣騒音など）が守られていると思いますか。（○は1つ）

1. かなり守られている
2. ある程度守られている
3. あまり守られていない
4. ほとんど守られていない



問 36. あなたは地域一斉清掃活動などの地域の美化活動に参加していますか。(○は1つ)

1. いつも参加している
2. たまに参加している
3. 参加していない

#### 自然共生社会の構築

問 37. あなたは市内の自然は豊かであると感じますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

問 38. あなたは市内で、野鳥や昆虫、水辺の生き物等を観察したり、ふれあう場所がありますか。

(○は1つ)

1. 観察したり、ふれあう場所があり、満足している
2. 観察したり、ふれあう場所がわからない
3. 観察したり、ふれあう場所がなく、不満に思う

#### 循環型社会の構築

問 39. あなたは日頃から、生ごみの<sup>たいひか</sup>堆肥化に取り組んでいますか。(○は1つ)

1. 取り組んでいる
2. ときどき取り組んでいる
3. あまり取り組んでいない
4. 取り組んでいない

問 40. あなたは、不要な紙類(新聞紙・雑誌及び雑紙・ダンボール)及び古布の資源回収を利用していますか。(○は1つ)

1. いつも利用している
2. たまに利用している
3. 利用していない

#### 低炭素社会の構築

問 41. あなたは日頃から、省エネルギー・省資源の活動(節電・節水や、エコバックや簡易包装をこころがけるなど)を行っていますか。(○は1つ)

1. 行っている
2. ある程度行っている
3. あまり行っていない
4. ほとんど行っていない

**環境教育・学習の推進**

- 問 42. あなたはこの 1 年間で、環境に関する学習会や講演会、イベント(環境フェスタ等)に参加したことがありますか。(○は 1 つ)
1. 年に 2 回以上参加した
  2. 年に 1 回程度は参加した
  3. 参加したことはない

**未来に伝える景観づくり**

- 問 43. あなたは市内の自然は美しいと思いますか。(○は 1 つ)
1. そう思う
  2. どちらかといえばそう思う
  3. どちらかといえばそう思わない
  4. そう思わない

- 問 44. あなたは史跡地・神社仏閣及びその周辺など、市内の歴史的な景観は美しいと思いますか。(○は 1 つ)
1. そう思う
  2. どちらかといえばそう思う
  3. どちらかといえばそう思わない
  4. そう思わない

- 問 45. あなたが住んでいる地区は、良好なまちなみだと思えますか。(○は 1 つ)
1. そう思う
  2. どちらかといえばそう思う
  3. どちらかといえばそう思わない
  4. そう思わない

**計画的なまちづくりの推進**

- 問 46. あなたのお住まいの周辺地域は、道路や公園などの都市基盤が整えられるなど、快適で住環境がよいところだと思いますか。(○は 1 つ)
1. そう思う
  2. どちらかといえばそう思う
  3. どちらかといえばそう思わない
  4. そう思わない

- 問 47. あなたは商店や学校、病院等が周辺にあり、生活するうえで便利だと思いますか。(○は 1 つ)
1. そう思う
  2. どちらかといえばそう思う
  3. どちらかといえばそう思わない
  4. そう思わない

付問 1. あなたの家の近くにあれば便利だと思う施設がありましたら、具体的に記入してください。  
( )

**地域交通体系の整備**

問 48. あなたは市内のバスは便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. バスを利用しないのでわからない

付問 1. 市内のバスの中でコミュニティバス「まほろば号」についてお尋ねします。

まほろば号は便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. 「まほろば号」を利用しないのでわからない

問 49. あなたは市内の鉄道は便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. 鉄道を利用しないのでわからない

問 50. あなたは市内の道路全般について、円滑に移動できると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

付問 1. 歩行者環境についてお尋ねします。

安全に歩ける環境が整備されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

付問 2. 自転車環境についてお尋ねします。

安全に自転車を運転できる環境が整備されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 51. あなたは日頃、どのような手段で外出しますか。(2つ以上あるときは主なもの1つ)

- |         |                    |
|---------|--------------------|
| 1. 徒歩   | 5. コミュニティバス(まほろば号) |
| 2. 自転車  | 6. 路線バス            |
| 3. 自家用車 | 7. タクシー            |
| 4. 鉄道   | 8. その他( )          |

#### 産業の振興

問 52. あなたは日頃、主にどこで買い物していますか。(〇は1つ)

- |         |               |
|---------|---------------|
| 1. 太宰府市 | 5. 大野城市       |
| 2. 福岡市  | 6. 那珂川市       |
| 3. 筑紫野市 | 7. 宇美町        |
| 4. 春日市  | 8. 1から7以外の市町村 |

#### 文化遺産の保存と活用

問 53. あなたは市内の歴史・文化遺産を誇りに思いますか。(〇は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 54. あなたは太宰府の日本遺産や市民遺産についてご存知ですか。(〇は1つ)

1. 両方知っている
2. 日本遺産については知っている
3. 市民遺産については知っている
4. どちらも知らない

#### 観光基盤の整備充実

問 55. あなたは市内に多くの観光客が訪れることについて、どのように思いますか。(〇は1つ)

1. 地域の活気や発展につながり、好ましいと思う
2. どちらかといえば好ましいと思う
3. どちらかといえば好ましくないと思う
4. ごみや渋滞などが発生し、好ましくないと思う

問 56. 今後の太宰府観光に何が必要だと思えますか。(〇はいくつでも)

- |         |          |           |           |
|---------|----------|-----------|-----------|
| 1. 宿泊施設 | 3. 駐車場整備 | 5. 道路整備   | 7. PR     |
| 2. 飲食施設 | 4. 特産品   | 6. 市内交通機関 | 8. その他( ) |

#### 国際交流・友好都市交流の推進

問 57. あなたは日頃から市内在住の外国人と交流していますか。(〇は1つ)

1. ほぼ毎日交流している
2. 週に1回程度交流している
3. 月に数回程度交流している
4. 年に数回程度交流している
5. ほとんど交流していない

- 問 58. あなたは太宰府市が大韓民国扶餘郡と姉妹都市を、奈良県奈良市と宮城県多賀城市および大分県中津市とは友好都市をそれぞれ締結していることをご存じでしたか。(○はいくつでも)
1. 扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた
  2. 奈良市との友好都市締結は知っていた
  3. 多賀城市との友好都市締結は知っていた
  4. 中津市との友好都市締結は知っていた
  5. どれも知らなかった

**コミュニティ活動等への参加**

- 問 59. あなたは自治会活動及び小学校区自治協議会活動に参加していますか。(○は1つ)
1. 積極的に参加している
  2. どちらかといえば参加している
  3. どちらかといえば参加していない
  4. 参加していない

- 問 60. あなたは自治会活動以外(問 59 以外)のボランティア活動に参加していますか。(○は1つ)
1. 積極的に参加している
  2. どちらかといえば参加している
  3. どちらかといえば参加していない
  4. 参加していない

**情報の共有化と活用**

- 問 61. あなたは市民と行政とがお互いに情報を共有できていると思いますか。(○は1つ)
1. そう思う
  2. どちらかといえばそう思う
  3. どちらかといえばそう思わない
  4. そう思わない

- 問 62. あなたは「広報だざいふ」を読んだり(パソコン、タブレット、スマートフォンでの閲覧を含む)、「太宰府市ホームページ」を見たりしていますか。(○はそれぞれ1つ)

広報だざいふ	太宰府市ホームページ
1. いつも読んでいる	1. いつも見ている
2. たまに読んでいる	2. たまに見ている
3. ほとんど読まない	3. ほとんど見ていない
4. 読まない	4. 見たことがない

→ 付問 1. 「広報だざいふ」を【いつも読んでいる・たまに読んでいる】と答えた方にお尋ねします。  
どのページを読みますか。(○はいくつでも)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. すべてのページ          | 12. おめでとう 1 さい     |
| 2. 特集記事             | 13. ここにご通信         |
| 3. まちのトピックス         | 14. こんにちは保健師です     |
| 4. 消費者コーナー          | 15. ヘルシークッキング      |
| 5. 地球にやさしいエコライフ     | 16. 生け花・短歌・俳句のコーナー |
| 6. 手と手をつないで(人権のページ) | 17. 国際交流・韓国        |
| 7. みんなのとしょかん        | 18. 太宰府館イベント情報     |





問 66. あなたは市職員の窓口での対応や日頃の仕事に対する姿勢について、満足していますか。  
(○は1つ)

1. 満足している
2. ある程度満足している
3. あまり満足していない
4. 満足していない

問 67. 太宰府市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで太宰府市が行っている次の1～33の施策についてお尋ねします。

(A) あなたは、この施策がどの程度重要だと思いますか。

(B) あなたは、この施策にどの程度満足していますか。

あなたのお考えにもっとも近いものを、項目ごとにそれぞれ1つ選んで、数字に○印をお付けください。

	(A) 重要度					(B) 満足度				
	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない	5. わからない	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
(A) 重要度、(B) 満足度のそれぞれに、○印を1つずつつけてください										
記入例	1	②	3	4	5	1	②	3	4	5
<b>施策01 子育て支援の推進</b> (子育て家庭への支援や保育サービスの充実、児童虐待の防止など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策02 高齢者福祉の推進</b> (高齢者の介護予防や生活支援の充実、生きがいづくりの推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策03 障がい福祉の推進</b> (障がい者の生活支援や就労支援、相談体制の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策04 地域福祉の推進</b> (地域での福祉活動の推進や災害の被災者への援護、雇用・労働対策など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策05 生涯健康づくりの推進</b> (健康づくりの支援や人材の育成、環境の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策06 社会保障の適正な運営</b> (国民健康保険の健全運営、後期高齢者医療・介護保険適正運営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策07 防災・消防体制の整備充実</b> (防災体制や消防・救急体制の整備充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	(A) 重要度					(B) 満足度				
	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない	5. わからない	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
<b>施策08 防犯・暴力追放運動の推進</b> (防犯体制の充実や暴力追放運動の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策09 交通安全対策の推進</b> (交通安全啓発の推進や交通安全施設の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策10 安全な消費生活の推進</b> (消費生活相談の充実や消費者意識の啓発など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策11 人権を尊重するまちづくりの推進</b> (人権教育・啓発の推進や同和問題の解決など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策12 男女共同参画の推進</b> (男女共同参画の啓発や男女が共に参画する機会の促進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策13 生涯学習の推進</b> (生涯学習・スポーツの推進や公民館・図書館・スポーツ施設の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策14 社会教育の推進</b> (家庭や地域の教育力の向上、青少年の健全育成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策15 学校教育の充実</b> (学校運営・改善の支援、学校教育の内容や教育環境の向上、学力向上の推進、生徒指導の拡充など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策16 文化芸術の振興</b> (文化芸術活動の充実、市史の活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策17 生活環境の向上</b> (生活環境の保全、環境マナーの向上と環境美化の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策18 自然共生社会の構築</b> (みどりや水環境の保全と創造、水とみどりのネットワークづくりなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策19 循環型社会の構築</b> (ごみの減量やリサイクルの推進、廃棄物の適正処理など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策20 低炭素社会の構築</b> (省エネ対策や新エネルギー導入の促進、温室効果ガスの排出抑制など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	(A) 重要度					(B) 満足度				
	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない	5. わからない	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
<b>施策21 環境教育・学習の推進</b> (環境教育・学習の推進や環境に優しいライフスタイルの推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策22 未来に伝える景観づくり</b> (景観形成のための仕組みづくりや個性ある地域景観の保全整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策23 計画的なまちづくり</b> (秩序ある土地利用の推進や市街地の整備、公園機能の向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策24 地域交通体系の整備</b> (幹線道路や市道の整備や公共交通の利便性の向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策25 良質な水道水の安定供給</b> (水道施設の整備・維持や水道事業の健全経営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策26 下水道の整備と普及促進</b> (下水道施設の整備・維持や下水道事業の健全経営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策27 産業の振興</b> (商工業の振興や都市近郊農業の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策28 文化遺産の保存と活用</b> (史跡地の公有化や文化財の調査・保護・整備、市民遺産の活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策29 観光基盤の整備充実</b> (観光宣伝の充実や観光資源の整備、太宰府ブランドの展開など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策30 国際交流・友好都市交流の推進</b> (国際交流活動の推進や姉妹都市・友好都市交流の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策31 市民参画の推進</b> (自治基本条例の制定や地域コミュニティ、NPO・ボランティア、学校との協働)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策32 情報の共有化と活用</b> (行政情報の開示や情報セキュリティの確保、広聴・広報の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
<b>施策33 市民のための行政運営</b> (行政改革や財政健全化の推進、行政職員の能力開発資質向上、広域連携など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5





## 太宰府まちづくり市民意識調査 報告書

発行年月日 令和3年3月  
編集・発行 太宰府市 総務部 経営企画課  
〒818-0198  
福岡県太宰府市観世音寺一丁目1番1号  
TEL 092-921-2121  
FAX 092-921-1601